

**令和 6 年度
福島県観光地実態 WEB 調査
調査結果報告書**

令和 7 年 3 月
「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会

目次

調査の概要	1
調査結果のまとめ	4
本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定	14
I.調査結果詳細 スクリーニング調査	29
1.対象者属性	30
2.直近の国内旅行の時期	32
3.国内旅行の旅行先	34
4.東北・北関東・中部・北陸旅行の旅行先	36
5.福島県への旅行経験（旅行回数・検討経験）	38
6.福島県旅行に行った時期	40
7.福島県のエリア別 認知度・来訪率・関心度	42
8.福島県のエリア別 認知度	43
9.福島県のエリア別 来訪率	45
10.福島県のエリア別 関心度	47
11.国内旅行で重視すること	49
II.調査結果詳細 本調査	51
1.対象者属性	52
福島県旅行者の行動と満足度	54
2.福島県旅行のきっかけ	55
3.福島県旅行の目的	57
4.福島県で利用した交通手段	59
5.福島県旅行の同行者	61
6.福島県旅行に行った季節	63
7.福島県旅行での1人あたり使用金額	65
8.福島県旅行で訪れた近隣の県	67
9.福島県内での宿泊日数	69
10.福島県旅行で訪問したエリア・楽しかったエリア	71
11.福島県旅行で訪問したエリア	72
12.福島県旅行で特に楽しかったエリア	74
13.福島県旅行で満足した内容	76
14.福島県旅行で不満だった内容	78
15.福島県旅行で不便に感じたこと	80
16.福島県旅行でもう1泊するために必要なこと	82
17.福島県旅行の全体満足度	84

18.福島県内各エリアの旅行満足度.....	86
19.福島県旅行の満足度内容.....	88
20.福島県観光の魅力点.....	90
福島県についてのイメージや情報源.....	105
21.福島県とのゆかり.....	106
22.福島県と聞いてイメージすること.....	108
23.福島県観光に関して見聞きした情報源.....	112
24.福島県観光に関して見聞きした情報内容.....	114
福島県への観光意向.....	116
25.福島県旅行が検討のみで終わった理由.....	117
26.福島県旅行の非検討理由.....	119
27.今後の福島県への旅行意向.....	121
28.今後の福島県内各エリアへの旅行意向.....	123
29.今後、福島県旅行をする場合に期待すること.....	125
これからの旅行スタイル.....	127
30.今後の旅行においてお金をかけたいもの.....	128
31.旅行先でのサービスやお土産に支払ってもよいと考える金額.....	130
32.東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出が福島県旅行に与える影響.....	132
33.国内旅行への考え.....	134
34.「新しいスタイルの旅行」体験意向.....	141
35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」.....	143
調査票.....	151

調査の概要

1. 調査目的

調査目的

- 本県の観光については、観光客入込数は震災前に近い数値へ回復して来たものの、新型コロナウイルス感染症の影響により再び大きく落ち込み、依然として厳しい状況が続いている。さらに新型コロナウイルス感染症による観光スタイルの変化への対策などの課題も加わり、本県が観光復興を成し遂げるためには、中長期的な視点による施策や変化していく観光・旅行市場のニーズに対応していくことが必要である。
- 本業務においては、本県の観光復興の現状を把握し、本格的な観光復興に向けた課題を抽出し、その課題解決のための対応案を提案することを目的とする。

2. エリアの区分

- 当調査でのエリアの区分は右記、主な観光資源は下記のとおり。



エリア名	主な観光資源
① 県北エリア	福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など 
② 県中エリア	郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など 
③ 県南エリア	白河市周辺：南湖公園、甲子、新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など 
④ 会津エリア	会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など 
⑤ 南会津エリア	南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、など 
⑥ 相双エリア	相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦など 
⑦ いわきエリア	いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉など 

3. 調査概要

調査対象

(1)スクリーニング調査

- ・20～69歳の男女

全国の性別・年代別の人口構成比率を基にアンケートを回収。（令和2年国勢調査）

(2)本調査

- ・過去3年以内に国内旅行をしたことがある20～69歳の男女。
- ・スクリーニング調査の回答結果から、下記の4条件に該当する人を対象にアンケートを実施・回収。

ア. 過去3年以内に福島県を旅行し、福島県を2回以上旅行した人

イ. 過去3年以内に福島県を初めて旅行した人

ウ. 福島県を旅行したことはないが、検討したことがある人

エ. 福島県を旅行したことも、検討したこともない人

調査地点 全国

調査期間 令和7年1月17日（金）～1月19日（日）

調査方法 インターネット調査

回収数

(1) スクリーニング調査

	合計	20代	30代	40代	50代	60代
全体	20,000	3,172	3,662	4,761	4,327	4,078
男性	10,027	1,616	1,857	2,403	2,160	1,991
女性	9,973	1,556	1,805	2,358	2,167	2,087

(2) 本調査

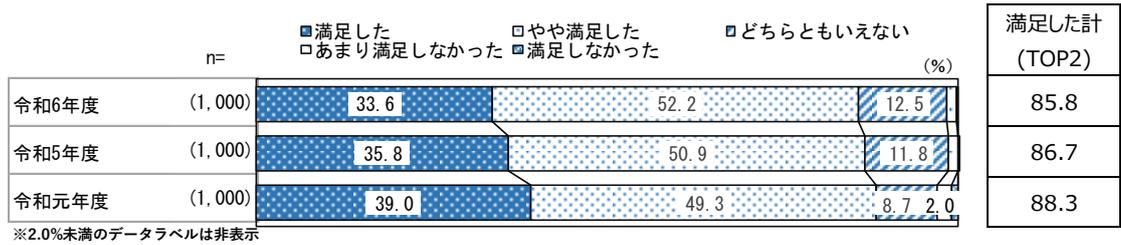
合計	福島県旅行経験者			福島県旅行未経験者		
	小計	2回以上	1回	小計	検討あり	検討なし
2,000	1,000	700	300	1,000	500	500

調査結果のまとめ

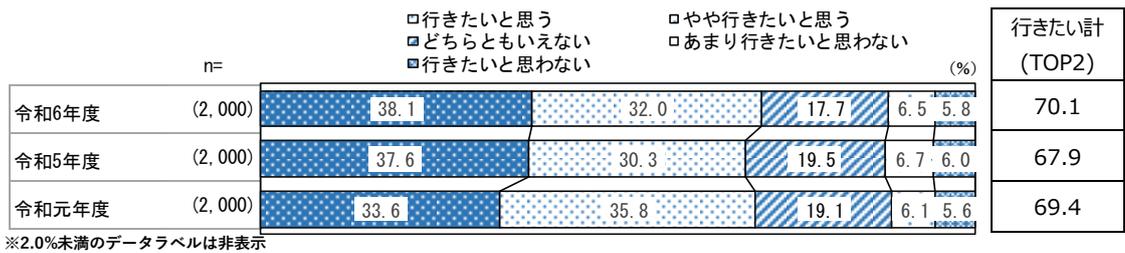
1.KPI 指標

- 総合満足度（「満足した」+「やや満足した」）は、85.8%。
 - 令和5年度と比べると、0.9pt減少。
- 再来訪意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、70.1%。
 - 令和5年度と比べると、2.2pt増加。
- 県内宿泊日数は、「1泊」が48.1%と最も高く、「2泊」が17.6%。平均1.51日。
 - 令和5年度は、平均1.45日と0.06日の増加。 ※「それ以上」は7泊として計算。
- 消費金額は、「3万円未満」が計58.0%、「4万円未満」が計71.5%、「5万円未満」が計82.8%。
 - 令和元年度と比べて、「2万円未満」が増加している。

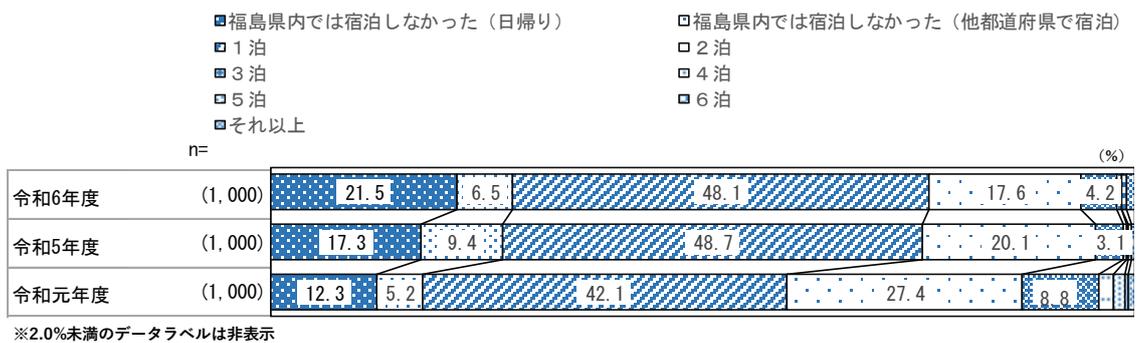
総合満足度



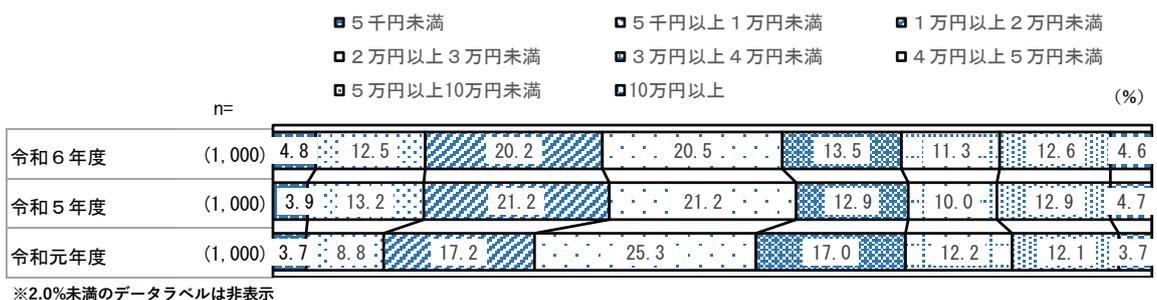
再来訪意向



県内宿泊日数



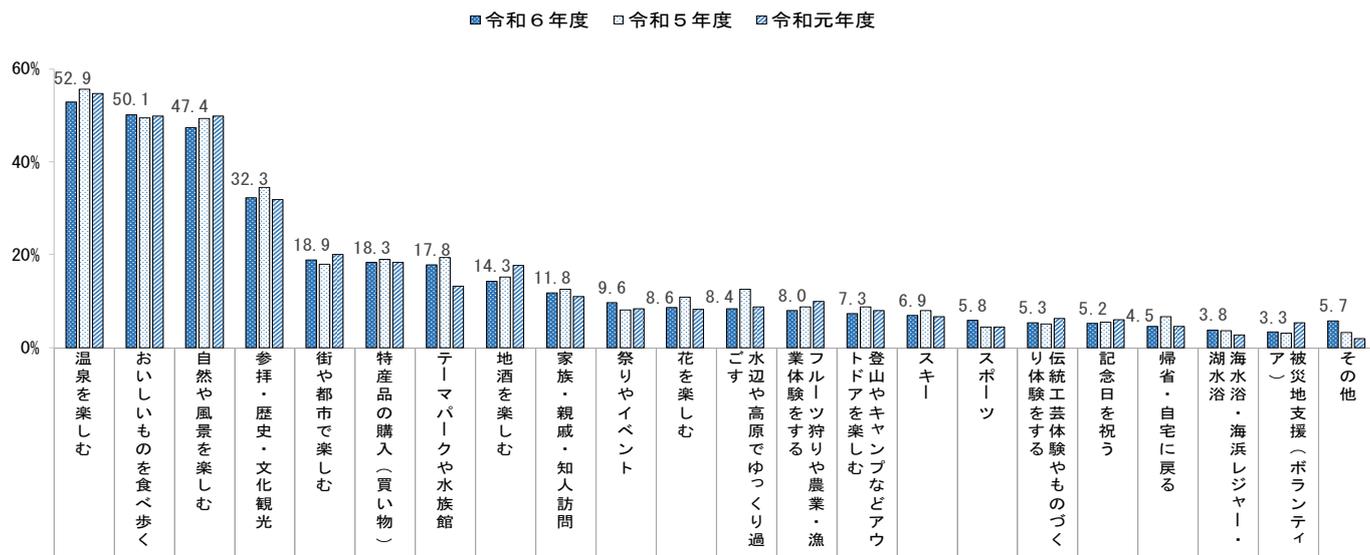
消費金額



2.福島県旅行者の行動と満足度

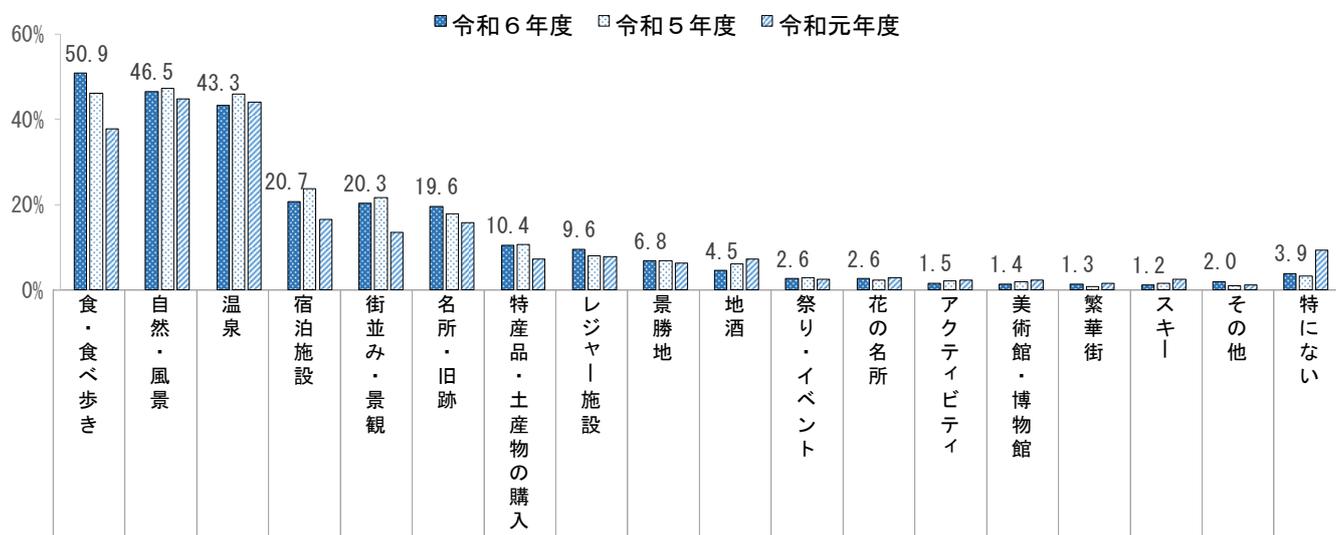
福島県旅行の目的 (Q6)

- 福島県旅行の目的としては、「温泉を楽しむ」が52.9%と最も高く、次いで「おいしいものを食べ歩く」(50.1%)、「自然や風景を楽しむ」(47.4%)となっている。上位3項目のなかでは「おいしいものを食べ歩く」が令和5年度より増加しており、コロナ前の数値をも上回っている。



福島県旅行で満足した内容 (Q14)

福島県旅行で満足した内容は、「食・食べ歩き」が50.9%、「自然・風景」が46.5%、「温泉」が43.3%。令和5年度に引き続き「食・食べ歩き」が伸びており、約5pt増加している。

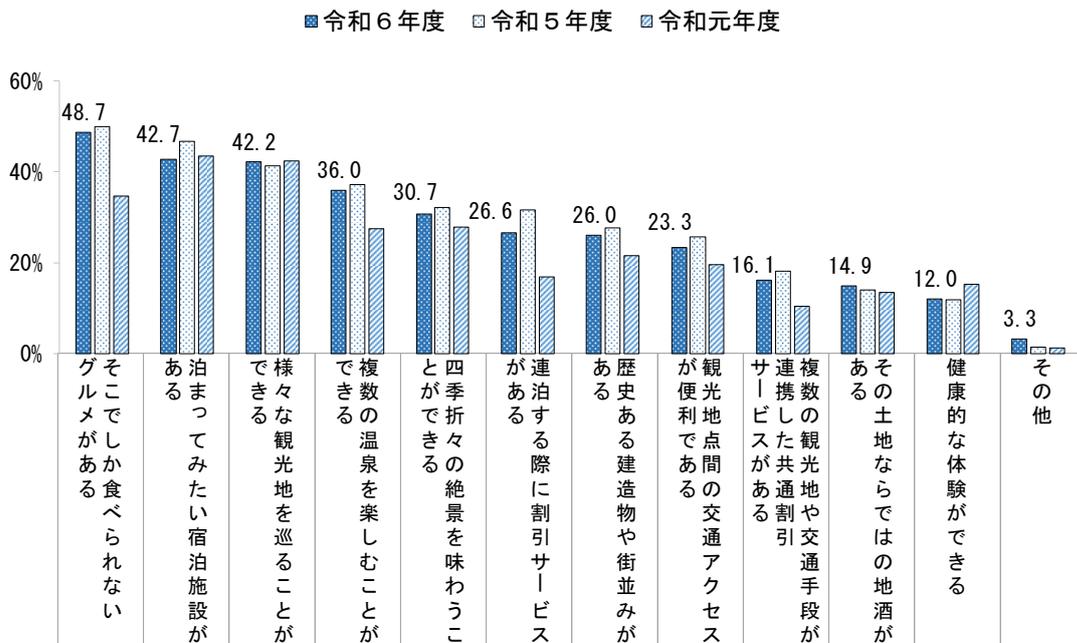


2.福島県旅行者の行動と満足度／3.福島県についてのイメージや情報源

福島県旅行でもう1泊するために必要なこと (Q19)

- 福島県旅行でもう1泊するために必要なこととして、「そこでしか食べられないグルメがある」(48.7%)、「泊まってみたい宿泊施設がある」(42.7%)、「様々な観光地を巡ることができる」(42.2%)、「複数の温泉を楽しむことができる」(36.0%)と回答する割合が高くなっている。

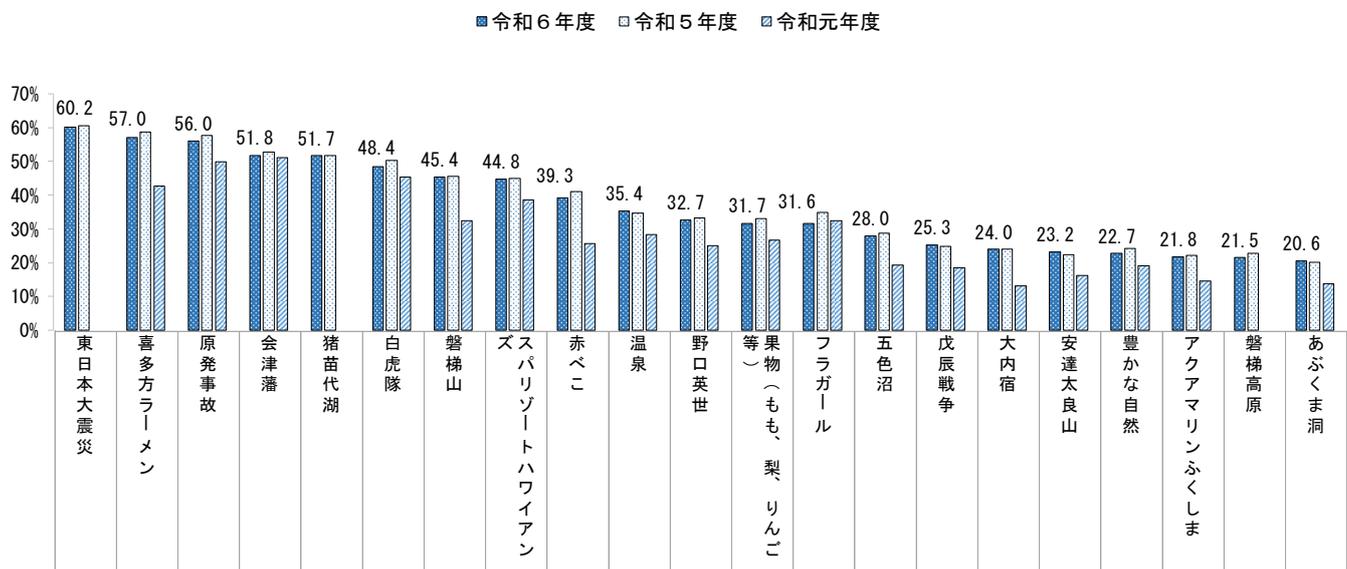
➤ 上位3項目の中では「そこでしか食べられないグルメがある」が令和元年度と比べて14pt増加している。



福島県と聞いてイメージすること (Q2)

- 福島県と聞いてイメージすることは、「東日本大震災」(60.2%)、「喜多方ラーメン」(57.0%)、「原発事故」(56.0%)、「会津藩」(51.8%)のイメージが比較的強くなっている。

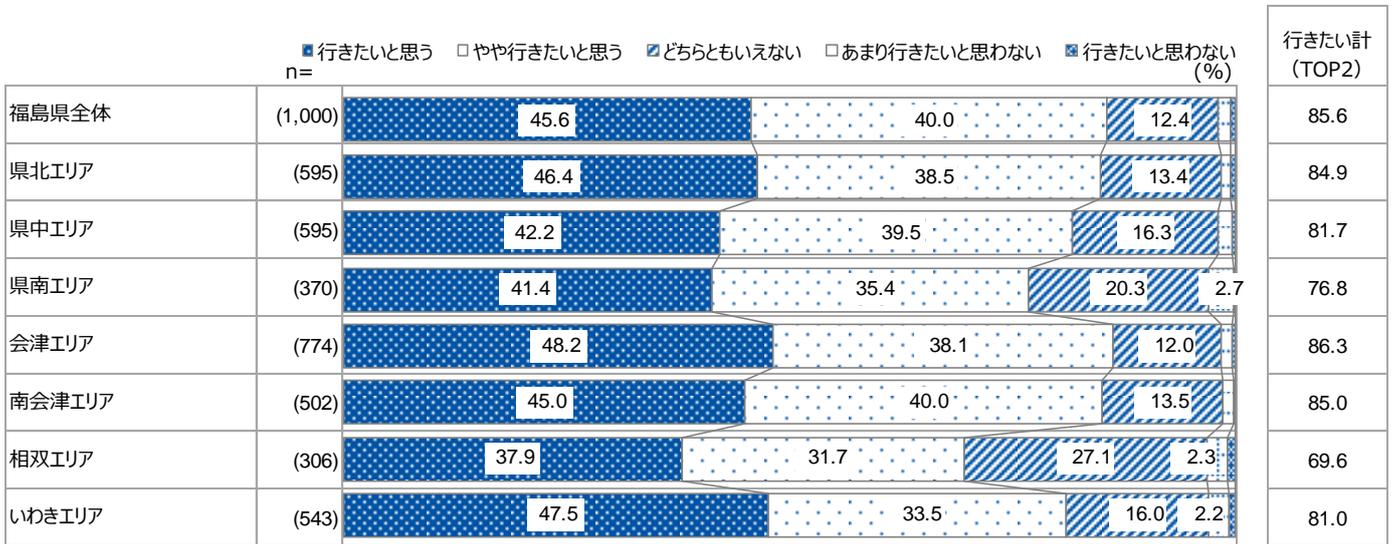
➤ 令和5年度と比べて多くの項目で横ばいもしくは減少している。



4.福島県への観光意向

今後の福島県内各エリアへの旅行意向 (Q23)

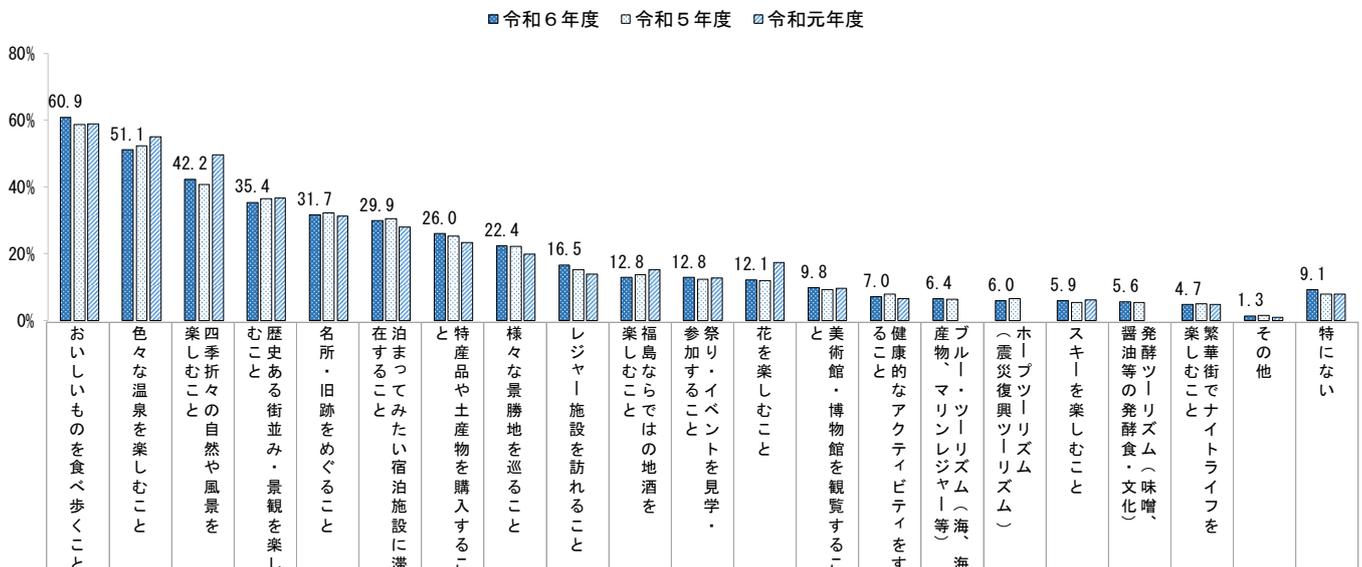
- 今後の各エリアへの旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、福島県全体で85.6%。エリア別では、「会津エリア」が86.3%で最も高く、「南会津エリア」が85.0%、「県北エリア」が84.9%と続く。



※2.0%未満のスコアは非表示

今後、福島県旅行をする場合に期待すること (Q24)

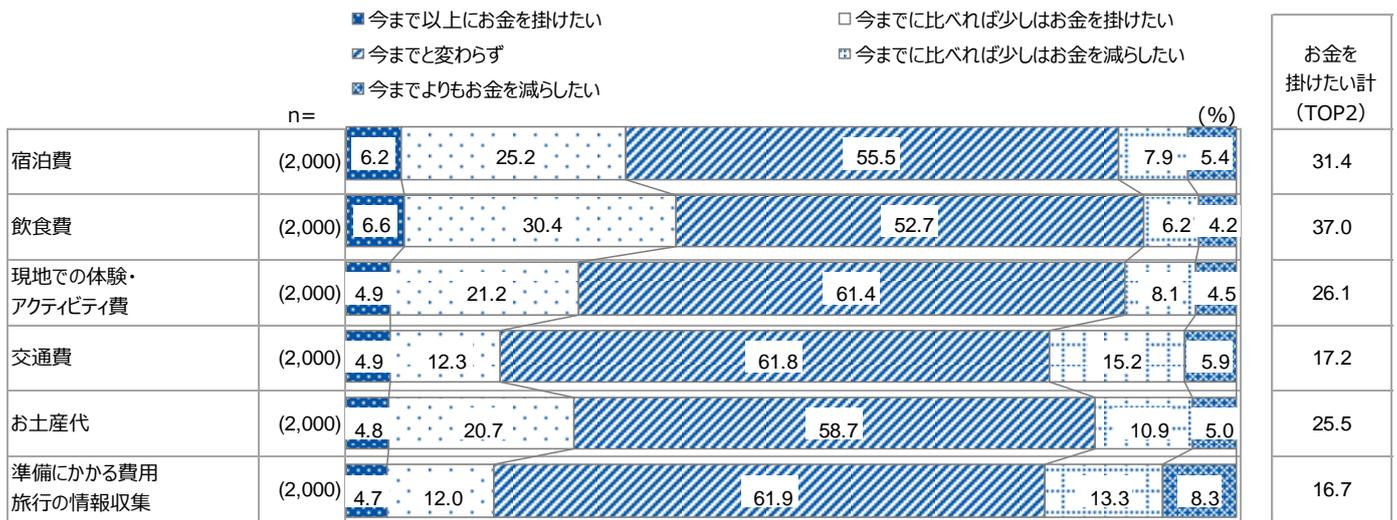
- 今後の福島県旅行には、「おいしいものを食べ歩くこと」が60.9%と最も期待されており、次いで「色々な温泉を楽しむこと」(51.1%)、「四季折々の自然や風景を楽しむこと」(42.2%)と続いている。
 - 令和5年度と比べると「おいしいものを食べ歩くこと」、「四季折々の自然や風景を楽しむこと」がそれぞれ2.1pt、1.4ptの増加。性年代別にみると、男性30代・40代では「レジャー施設を訪れること」、女性20代・30代・40代では「おいしいものを食べ歩くこと」のスコアが全体よりも高くなっている。60代では男女ともに「四季折々の自然や風景を楽しむこと」「名所・旧跡をめぐること」のスコアが高い傾向がみられた。



5.これからの旅行スタイル

今後の旅行においてお金をかけたいもの (Q25)

- 旅行における消費意向（「今まで以上にお金を掛けたい」+「今までに比べれば少しはお金を掛けたい」）は、「飲食費」が37.0%で最も高く、「宿泊費」（31.4%）、「現地での体験・アクティビティ費」（26.1%）と続く。

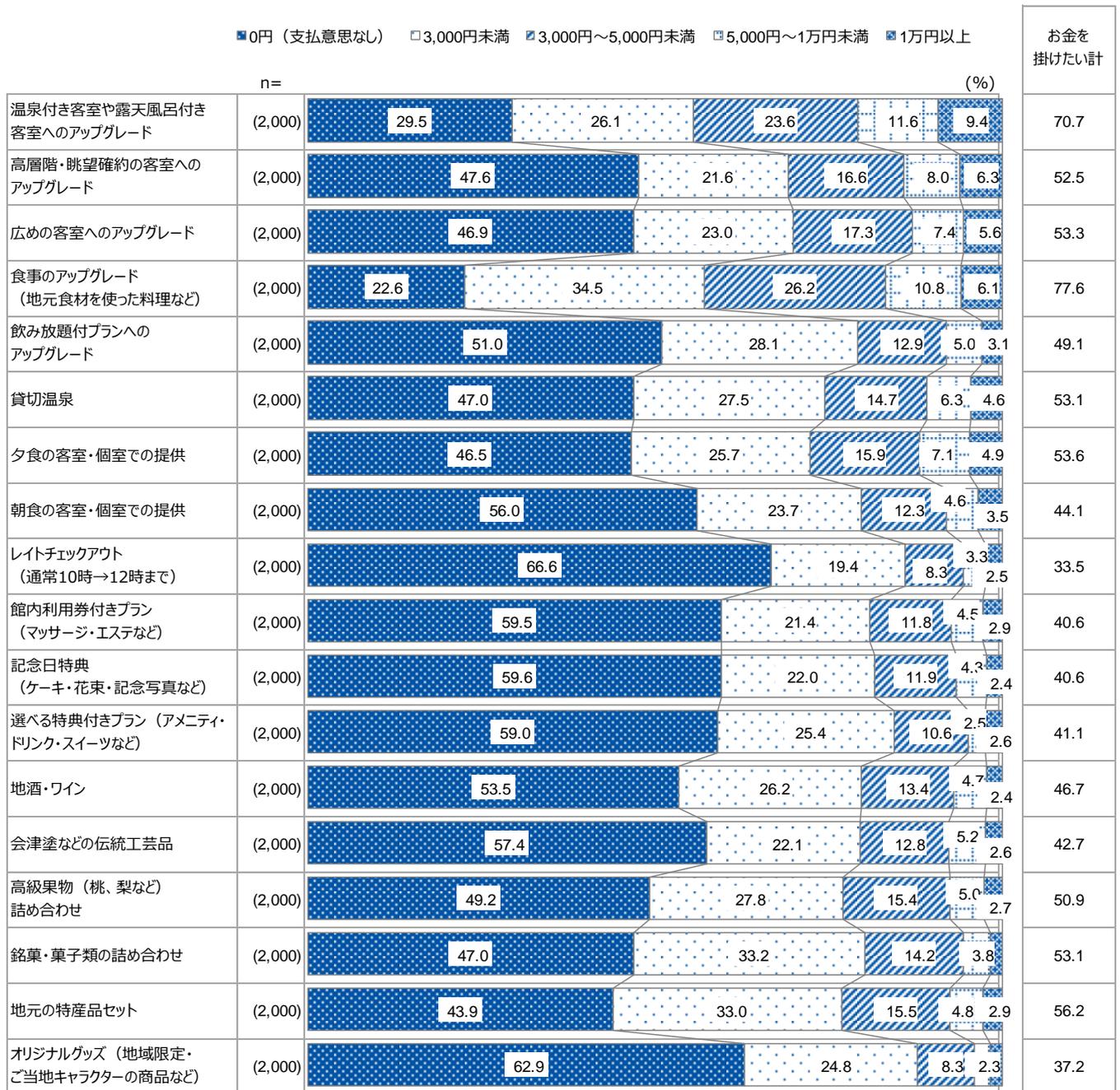


※2.0%未満のスコアは非表示

5.これからの旅行スタイル

旅行先でのサービスやお土産に支払ってもよいと考える金額（Q26）

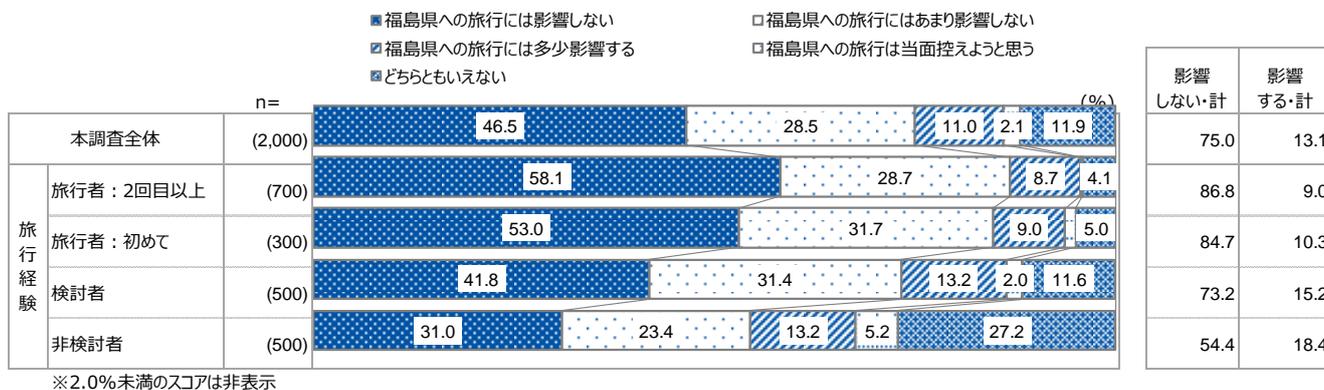
- 旅行先のサービスやお土産についての消費意向（「3,000円未満」+「3,000円～5,000円未満」+「5,000円～1万円未満」+「1万円以上」）は、「食事のアップグレード」が77.6%で最も高く、「温泉付き客室や露天風呂付き客室へのアップグレード」（70.7%）、「地元の特産品セット」（56.2%）と続く。



5.これからの旅行スタイル

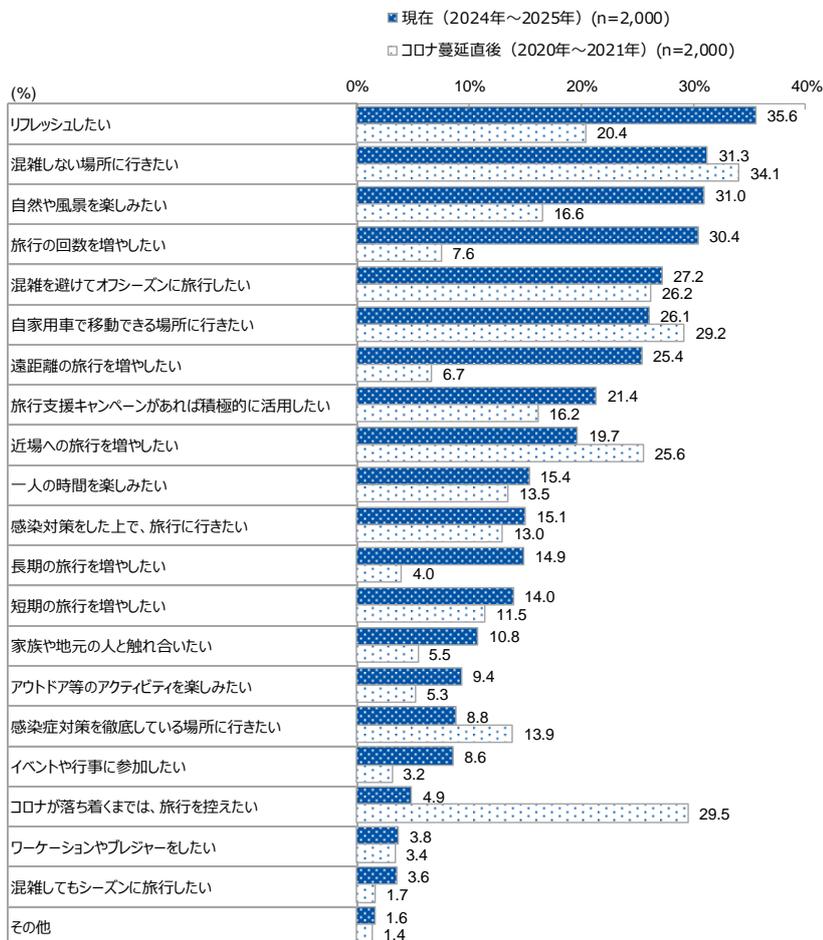
ALPS 処理水放出が福島県旅行に与える影響 (Q27)

- 福島原発のALPS処理水放出が旅行に与える影響について、「影響しない・計」（「福島県への旅行には影響しない」+「福島県への旅行にはあまり影響しない」）が75.0%、「影響する・計」（「福島県への旅行には多少影響する」+「福島県への旅行は当面控えようと思う」）は13.1%となっている。



国内旅行への考え (2020年・現在) (Q28)

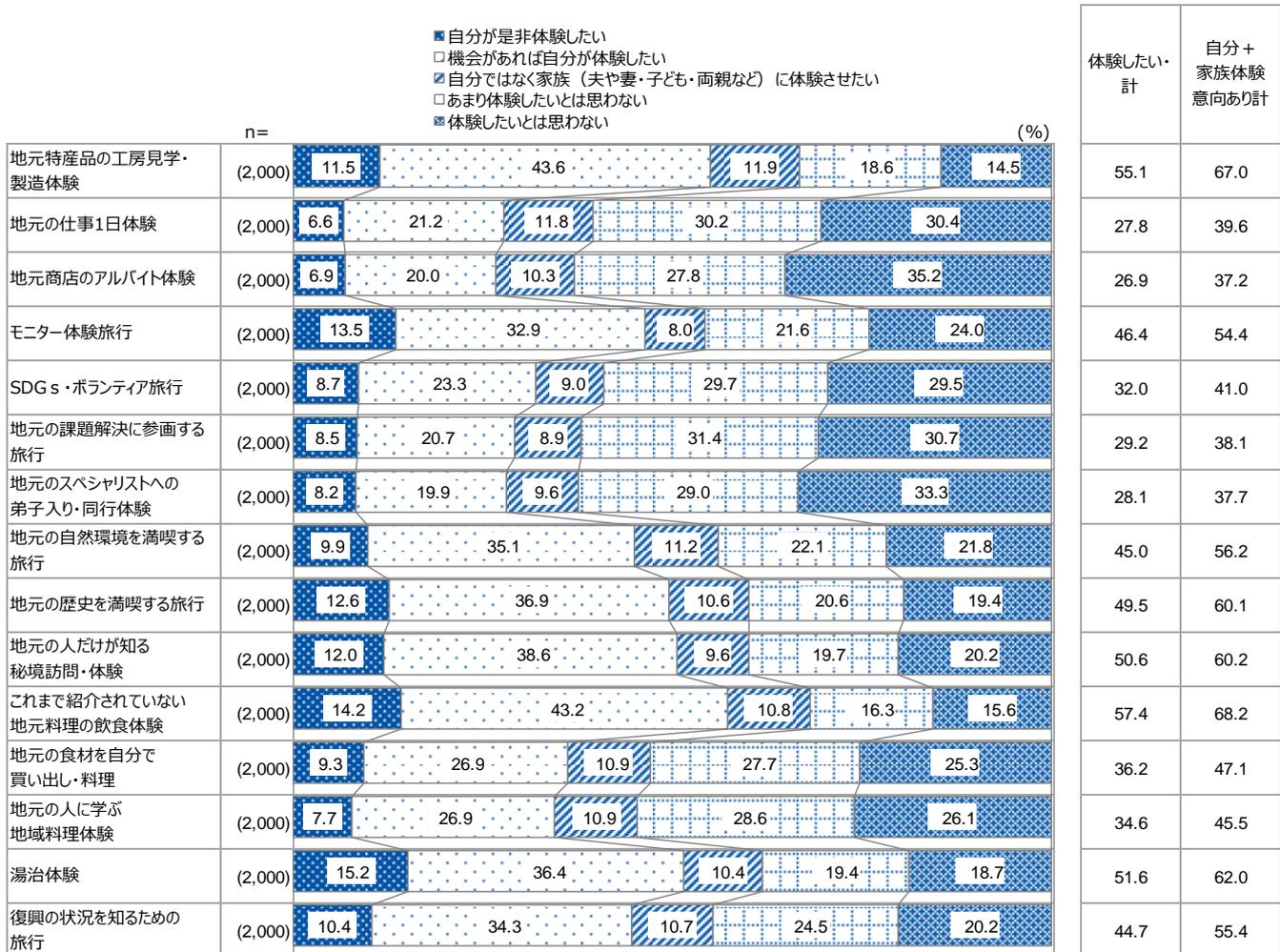
- 今後の国内旅行への考えは、「リフレッシュしたい」が35.6%、「混雑しない場所に行きたい」が31.3%、「自然や風景を楽しみたい」が31.0%となっている。
- 現在とコロナ蔓延直後と比較すると、「コロナが落ち着くまでは、旅行を控えたい」は24.6pt減少し、「旅行の回数を増やしたい」が22.8pt、「遠距離の旅行を増やしたい」が18.7pt、「リフレッシュしたい」が15.2pt増加している。



5.これからの旅行スタイル

「新しいスタイルの旅行」体験意向 (Q29)

- 自分の体験意向（「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」）は、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が57.4%で最も高く、「地元特産品の工房見学・製造体験」（55.1%）、「湯治体験」（51.6%）と続く。
- 自分+家族の体験意向（「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」+「自分ではなく家族（夫や妻・子ども・両親など）に体験させたい」）は「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が68.2%で最も高く、「地元特産品の工房見学・製造体験」（67.0%）、「湯治体験」（62.0%）と続く。



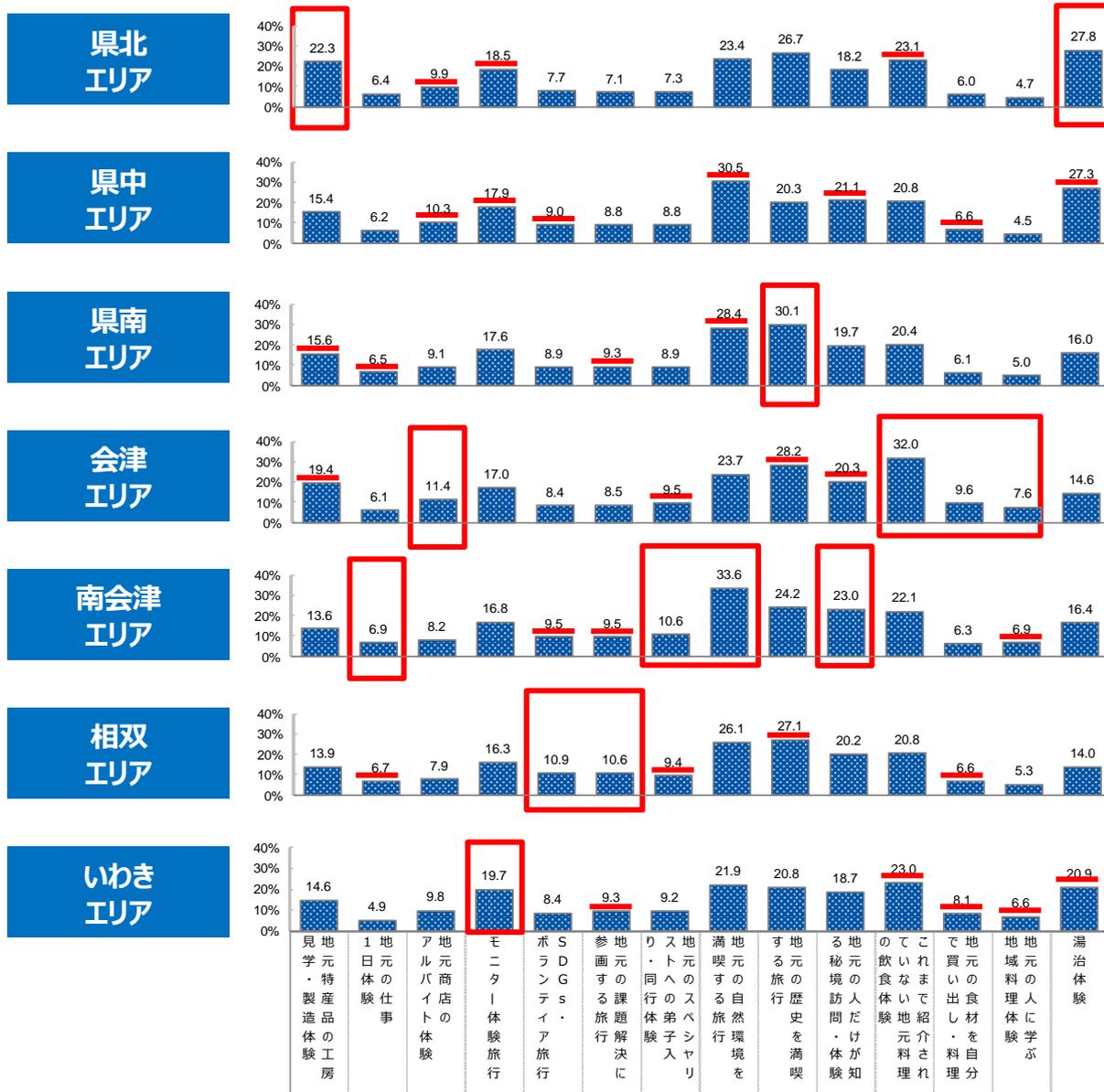
5.これからの旅行スタイル

各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」 (Q30)

- 県北エリアでは、「湯治体験」「地元特産品の工房見学・製造体験」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 県中エリアでは、「地元の自然環境を満喫する旅行」に対する体験意向が比較的高い。
- 県南エリアでは、「地元の歴史を満喫する旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 会津エリアでは、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」など4項目が他のエリアに比べて高い。
- 南会津エリアでは、「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」など4項目が他のエリアに比べて高い。
- 相双エリアでは、「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- いわきエリアでは、「モニター体験旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。

(n=2,000)

□ 項目内 1 位、 — 項目内 2,3 位



本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決 に向けた対応案策定

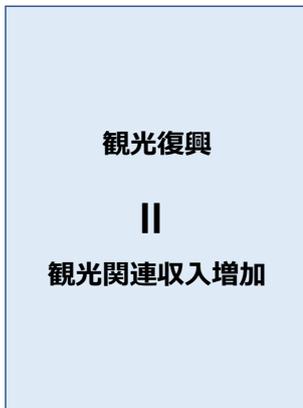
本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

■観光復興の検討に関する方向性の整理

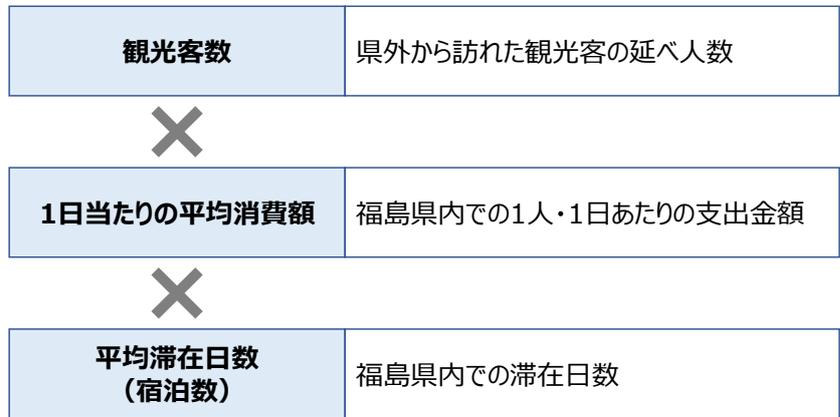
本格的な観光復興に向けた課題の抽出及び課題解決に向けた対応案策定にあたって、どのような視点・方向性で検討していくかについて整理する。

本書では、観光復興とは『観光関連収入を増やすこと』と整理し、観光関連収入を構成する各要素（「観光客数」、「1日当たりの平均消費額」、「平均滞在日数」）を成長（増加）させていくことを見据えて、課題や対応案について検討することとする。

【観光復興とは】



【観光関連収入の構成要素（本書で着目する視点）】



「観光客数」、「1日当たりの平均消費額」、「平均滞在日数」が増加すれば、観光関連収入が増加する。

(1) 観光客数の増加に向けた検討

観光客は、福島県を初めて訪れる人と再来訪の人にわかれるが、本書では特に再来訪の人を増加させる（再来訪率を高める）ことについて検討する。

■ 再来訪意向と満足度の相関関係

アンケート結果をもとに、再来訪意向と満足度の関係を確認する。これにより、再来訪意向を高めるために特に満足度を高めるべき要素等について検討する。

なお、再来訪意向と満足度の関係を確認するための具体的な手順は以下のとおり。

① 「福島県旅行の総合満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

福島県旅行の総合満足度と再来訪意向がどのような関係にあるかを相関係数により数値化する。

② 「地域別（7エリア）の総合満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

旅行中に訪れた地域別（7エリア）の満足度と再来訪意向がどのような関係にあるかを相関係数により数値化する。

③ 「福島県で体験した各要素の満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

福島県旅行中に体験した様々な要素の満足度と再来訪意向がどのような関係にあるかを相関係数により数値化する。

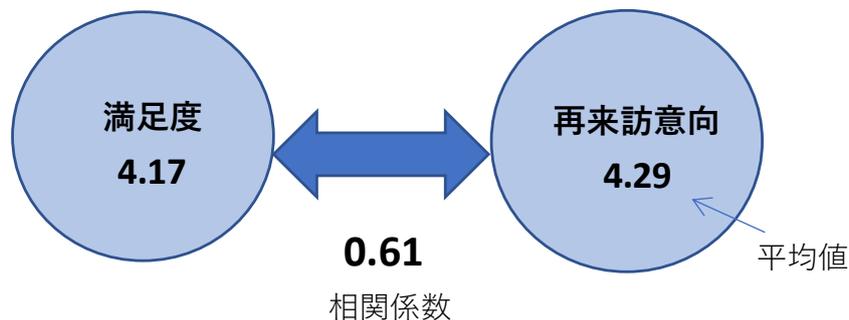
本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

① 「福島県旅行の総合満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

アンケートにおいては、対象者に「満足した」を5点、「満足しなかった」を1点としてどのように感じたかを回答いただいた。この数値を基に、福島県旅行の総合満足度と再来訪意向の相関係数を算出した結果、下記図のとおり、お互いの関係にかなり相関がみられた。

満足度と再来訪には正の相関がみられる。相関分析では因果関係までは不明だが、本ケースに限って言えば、経験則から満足度を高めることで再来訪意向を高めることができると評価できる。

【相関図】 全体



また、満足度別に再来訪意向をみると、満足度が高い層（満足度4～5点）の再来訪意向は高く、満足度が低い層（1～3点）の再来訪意向は低くなっており、改めて満足度と再来訪意向の相関関係がみられた。

満足度別	再来訪意向／平均
満足度高い層（4～5点）	4.43
満足度低い層（1～3点）	3.39
総計	4.29

【相関係数】

※相関係数：相関係数の数値のとらえ方は、一般的には下記のように判断される。

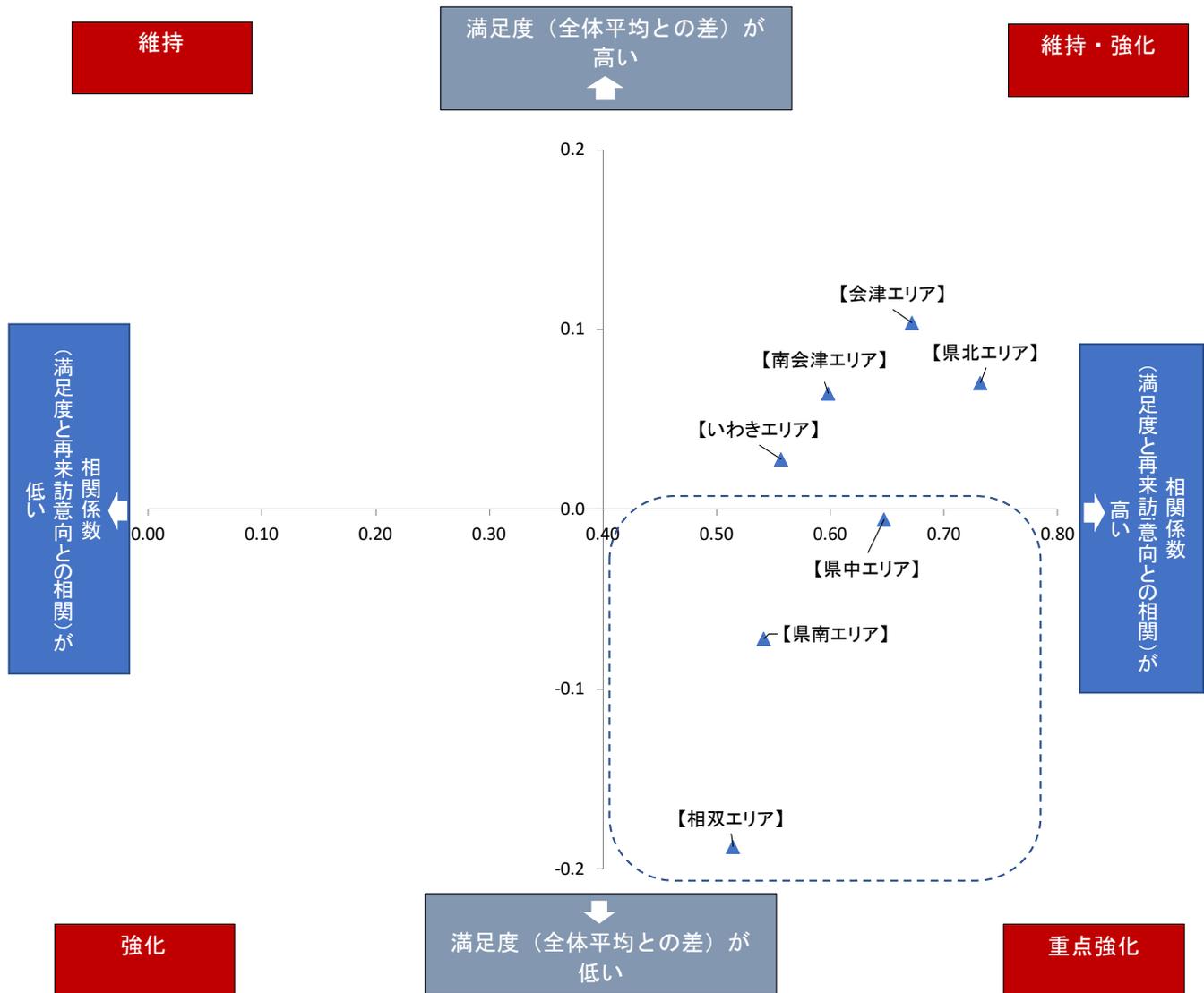
相関係数の絶対値	解釈
0.0～0.2	ほとんど相関関係がみられない
0.2～0.4	やや相関関係がみられる
0.4～0.7	かなり相関関係がみられる
0.7～1.0	強い相関関係がみられる

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

② 「地域別（7 エリア）の総合満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

次に、7 エリア別の満足度（全体平均（＝エリア毎の満足度の平均）との差）を縦軸、相関係数（満足度と再来訪意向との相関）を横軸にてプロットした。なお、象限毎に今後のおおまかな振興の方針を整理している（「維持・強化」、「重点強化」、「維持」、「強化」）。

また、次ページにおいては、重点強化の象限（相関係数は高いが、満足度は低い）にプロットされた相双エリアについて年代別に分析し、その対応策について検討している。



※縦軸の満足度（全体平均の差）とは、全体平均を0とした場合の差。

※点線内にあるのは、重点強化すべきエリア

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

【相双エリア】年代別の満足度・再来訪意向

年代別	満足度／平均	再来訪意向／平均
20代	4.21	4.26
30代	4.10	4.18
40代	3.94	4.01
50代	3.80	4.09
60代	3.73	3.85
総計	3.90	4.03

重点強化となった「相双エリア」は、震災遺構や復興のシンボルとなる施設、松川浦などの自然環境、相馬野馬追といった伝統文化など、独自の観光資源を有している。また、「道の駅なみえ」や「福島いこいの村なみえ」など、地元の特産品や地酒といった食の魅力を体感できる施設などもある。その一方で、JR常磐線は全線復旧したものの域内の二次交通には課題があり、宿泊施設や飲食店の数も限られていることから、こうした状況下で満足度向上を図るには、世代別のニーズに応じた戦略的アプローチが必要である。

年代別の満足度をみると、20代の満足度が最も高く、年代が上がるにつれて満足度が低くなっている。若年層が満足しているポイントを維持・強化し、さらに相双エリアの満足度を牽引していくことに加え、シニア層への対策を講じ満足度の底上げをすることで、相双エリアの満足度が向上し、福島県への再来訪意向の増加につながっていくと考える。

若年層の満足度を高める方策としては、絶景が広がる高瀬川溪谷や浅見川溪谷、滝川溪谷など豊かな自然を有するエリアであることから、AR技術を用いた四季体験（同じ場所の四季の変化を体験したり、景色と連動した情報をリアルタイムで提供）を導入したり、自然や文化財での記念撮影をドローンによる空撮で行い、通常では見ることの出来ないダイナミックな写真が撮れるようにするなど、SNSにアップしたくなるような工夫が必要であると考え。また歴史ある遺跡や城跡、武家屋敷などでは当時の様子をスマートフォンを活用して再現したり、移動手段の拡充を図るため、シェアサイクルや電動キックボードの導入を行い、登録をするとオススメの周辺観光地情報や移動時間が表示されるなど、移動手段も観光体験として楽しめるようなコンテンツ作りが必要だと考える。

また、シニア層の満足度を高める方策としては、渚泊による漁港漁村での漁業体験や地元の食材を使った料理の堪能など、地域の人々の交流を通じ、普段の生活圏内にはない文化体験を満喫できるようなプランが考えられる。また長期滞在を促進する割引プランの設定や休憩スポットの増設、わかりやすい案内表示の設置などアクセシビリティの向上も重要であると考えている。

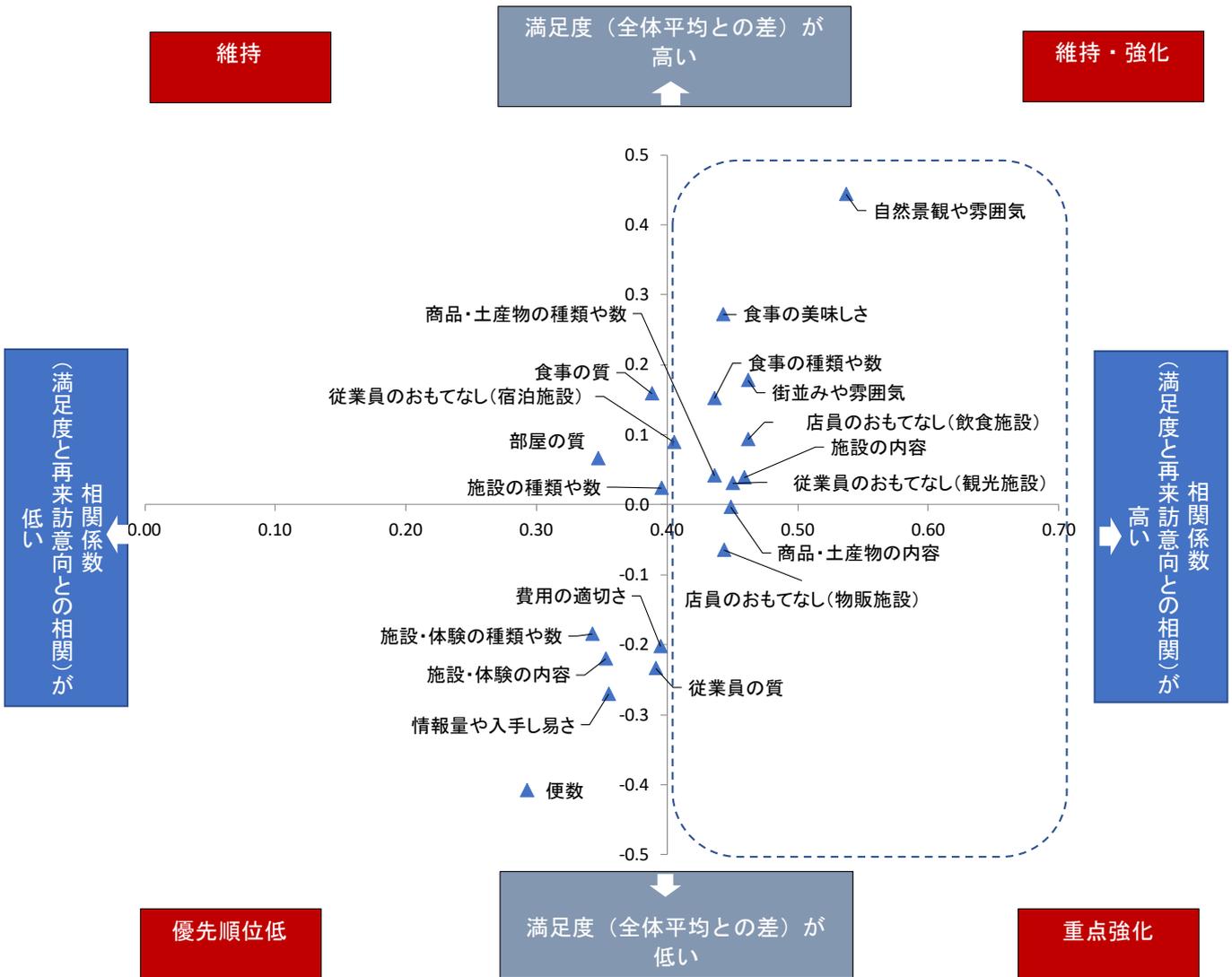
このように、相双エリアは豊かな自然だけでなく、震災からの復興過程という独自のストーリーを持つ観光地である。この地域性を観光資源として活かしながら、若年層の高い満足度を維持しつつ、特に課題となるシニア層の満足度向上に注力することで、エリア全体の観光満足度向上と再来訪意向の増進を図ることができる。そして、来訪者の満足度を高めることができれば、再来訪率の向上だけでなく、口コミ等による新規観光客の獲得にも期待できることから、復興と観光振興を一体的に進め、地域の持続可能な発展や観光消費の拡大につなげていくことが重要だと考える。

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

③ 「福島県で体験した各要素の満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

ここでは、福島旅行で満足した内容の満足度（全体平均（＝要素毎の満足度の平均）との差）を縦軸、相関係数（満足度と再来訪意向との相関）を横軸にてプロットした。なお、象限毎に今後のおおまかな振興の方針を整理している（「維持・強化」、「重点強化」、「維持」、「優先順位低」）。

【全体】



※点線内にあるのは、再来訪意向との相関関係がかなり高い（0.4 以上）項目

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

前頁のプロット図の結果について、以下の表のように整理した。

福島県を訪れた旅行者全体をみると、「自然景観や雰囲気」「街並みや雰囲気」「食事の美味しさ」については満足度が高くなっている。一方、体験アクティビティ・スポーツ体験での「従業員の質」、移動手段・交通機関の「便数」や「情報量や入手し易さ」については満足度が低くなっている。

また、プロットされた象限から維持強化及び重点強化と位置づけた内容を中心に対処策について検討していく。

【旅行者全体から分かる強み及び今後強化すべき要素】

内容別		全体／平均	相関係数 満足度と再来訪意欲	振興の方針
①景観・雰囲気	自然景観や雰囲気	4.26	0.54	維持・強化
	街並みや雰囲気	4.00	0.46	維持・強化
②宿泊施設	部屋の質	3.88	0.35	維持
	食事の質	3.98	0.39	維持
	従業員のおもてなし（宿泊施設）	3.91	0.41	維持・強化
③観光施設	施設の種類や数	3.84	0.40	維持
	施設の内容	3.86	0.46	維持・強化
	従業員のおもてなし（観光施設）	3.85	0.45	維持・強化
④飲食施設	食事の種類や数	3.97	0.44	維持・強化
	食事の美味しさ	4.09	0.44	維持・強化
	店員のおもてなし（飲食施設）	3.91	0.46	維持・強化
⑤体験アクティビティ・ スポーツ体験	施設・体験の種類や数	3.63	0.34	優先順位低
	施設・体験の内容	3.60	0.35	優先順位低
	従業員の質	3.58	0.39	優先順位低
⑥物販施設	商品・土産物の種類や数	3.86	0.44	維持・強化
	商品・土産物の内容	3.81	0.45	重点強化
	店員のおもてなし（物販施設）	3.75	0.44	重点強化
⑦移動手段・交通機関	便数	3.41	0.29	優先順位低
	情報量や入手し易さ	3.55	0.36	優先順位低
	費用の適切さ	3.61	0.40	優先順位低
	総 計	3.82		

※上位 3 位を赤色、下位 3 位を青色表記

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

■再来訪率を高めるための個別要素の検討

「自然景観や雰囲気」「街並みや雰囲気」といった景観・雰囲気、宿泊施設での「従業員のおもてなし」、観光施設の「施設の内容」や「従業員のおもてなし」、飲食施設の充実、物販施設の商品の種類などが再来訪意向との相関が強く、これらに対する満足度は平均以上と評価されている。

今後は、再来訪意向との相関はあるが、満足度の低い、物販施設での「商品・土産物の内容」「店員のおもてなし」等が重点強化していくべき項目として挙げられる。また、満足度が高く、再来訪意向への相関がみられる景観・雰囲気や宿泊施設、観光施設、飲食施設についても、維持・強化を検討していくことが求められる。

お土産に対する旅行者の声としては、お菓子や「赤べこ」に関するものが多く、また相馬で購入した青のりが安くてとても美味しかったとの声があった。一方で、お土産の多様性、独自性、地域特性の反映において課題がみられ、特に販売戦略においては、駅や観光・レジャー施設のお土産コーナーの拡大と品揃えの充実が不可欠である。例えば県内7エリアの特産品を組み合わせた限定ギフトボックスや、地酒と海産物（青のり）を組み合わせた商品開発は、地域の多様性を紹介する絶好の機会にもなる。

併せて、ターゲット層に応じた戦略も必要となり、若年層に対しては、SNS映えするデザインやコラボレーション商品、デジタルスタンプラリーとの連動企画など、観光体験を共有・拡散したいと思ってもらうことが効果的であると考えられる。一方、シニア層には伝統的な味と製法にこだわった商品や、地域の歴史を感じられるパッケージが訴求力を持つと考えられるが、旅行者の声からは、写真映えを大事にしているという点では共通点も見られた。

おもてなしの質向上については、店舗スタッフへの地域の歴史や特産品に関する研修、多言語対応の充実、無料Wi-Fiの設置、キャッシュレス決済の導入等により、顧客満足度を直接的に高める施策となる。

また従業員同士が日頃から互いに良いサービスの実現や顧客満足に貢献した行動を称え、サンキューカードのような形で感謝や評価を示す仕組みを導入することで、モチベーションの向上や報酬UPにつなげることができれば、おもてなしの質向上にも期待できる。

以上のことから、福島県の魅力を最大限に引き出すためには、豊かな自然、温かい接客、多様な特産品を魅力的に表現するお土産戦略が求められていると考えている。具体的には、地域の歴史や風土を反映した福島独自の商品や写真映えを意識した商品、ネットでは買えない限定商品などが有効であると考えられる。

これらの戦略的取組により、お土産満足度の向上を図ることができれば、福島県の地域ブランドのイメージ向上、地域経済の活性化が期待でき、旅行者の心に残る「福島ならではの」お土産戦略の構築が、再来訪意向の向上にも期待できる。

(2) 1日当たりの消費金額の増加に向けた検討

調査結果の引用

Q26 旅行先でのサービスやお土産について、どの程度お金を使っても良いと思うか

旅行先のサービスやお土産についての消費意向（「3,000円未満」+「3,000円～5,000円未満」+「5,000円～1万円未満」+「1万円以上」）は、「食事のアップグレード」が77.6%で最も高く、「温泉付き客室や露天風呂付き客室へのアップグレード」（70.7%）、「地元の特産品セット」（56.2%）となっている。また性年代別にみると、男性の方が消費意向が高く、特に男性20代・30代・40代では全体的にスコアが高い傾向がある。

課題

若年層の観光消費の掘り起こし：若年層は高い消費意向を持っているものの、その潜在能力を十分に引き出せていない。

シニア層の観光消費意向の低下への対策：60代の観光消費意向が顕著に低下している現状を踏まえ、シニア層のニーズに合わせたサービスと価値提案が求められる。

課題解決に向けた対応案

上記の消費意向上位の項目は、福島県での消費金額を増加させるための重要な要素になる。また、若年層向け戦略とシニア層向け戦略を明確にし、ニーズに合ったサービスの提供や高付加価値化に向けた取り組みが期待される。

<若年層戦略>

20代と30代は、温泉付き客室や広めの客室へのアップグレード、貸切温泉などの高付加価値サービスに対して、群を抜いて高い関心を示している。具体的には、20代男性の温泉付き客室への関心は78.2%、広めの客室への関心は66.8%に達する。

この年代層の特徴は、単なる観光消費を超えた「体験」と「共有」への強い欲求があるものと考えられる。デジタルネイティブ世代として、新しい技術やインタラクティブな体験に高い親和性を持ち、SNSを通じて自身の体験を発信することに積極的である。そして、観光を単なる移動や休暇ではなく、自己実現や自己表現の機会にも捉えている傾向がある。

以上のことから、戦略的に若年層にアプローチすることによって、将来の長期的なリピーター獲得、地域のブランドイメージ向上、観光消費単価の引き上げ、そして地域経済の活性化が期待できる。若年層の消費行動は、単に目の前の利益だけでなく、地域の持続可能な発展に直結する重要な要素となる。

<具体的な対応案の例示>

薬草バスソルト作りの体験プログラム

ヨモギやドクダミ、クロモジ、トウキ、キハダ、クリなど福島の各地域で採れる薬草から好きなものを選んでもらい、バスソルト作りを体験してもらう。貸切温泉で実際に香りや効果を楽しんでもらったり、薬草茶やバスソルト、アロマオイルの販売なども行う。

<シニア層戦略>

一方、シニア層の観光ニーズは、若年層とは異なる様相を呈している。広めの客室へのアップグレードの関心は、男性60代で54.7%、女性60代で46.8%、貸切温泉への関心は男性60代で43.0%、女性60代35.5%と、相対的に低下傾向にある。この数値は、単なる消費意向の減退ではなく、より深層的なニーズの変化を示唆している可能性がある。

シニア層は、経済的な慎重さと同時に、特別な体験よりも「食」の質を重視する傾向がみられる。また観光に期待するものは、快適性、健康、文化的なものに関心が高く、表面的な刺激よりも、本質的な価値や丁寧なサービスを求めている。

以上のことから、シニア層への戦略的アプローチには、多面的な意義があり、平日観光客の維持や地域の伝統文化の継承・理解者としても重要な存在であるといえる。

<具体的な対応案の例示>

食事を通じた文化体験（ガストロノミーツーリズム）

地元食材を活用した郷土料理や精進料理、伝統的な保存食文化を深く理解できるプログラムを提供する。地元の食材は勿論、大堀相馬焼や会津本郷焼の食器、地元の間伐材を使った箸、ゴザのランチョンマット等、福島県の様々な要素を取り込み、五感を使った食文化を体験してもらう。

(3) 滞在日数の増加に向けた検討

■ 滞在日数の増加に向けた検討

調査結果の引用

Q12 福島県旅行の宿泊日数

福島県での宿泊日数については、「1泊」が48.1%と最も高く、「福島県内では宿泊しなかった（日帰り）」（21.5%）、「2泊」（17.6%）と続く。

また、令和元年度、令和5年度と比べると、「日帰り」で増加傾向がみられ、「2泊」よりも高くなっている。

Q19 福島県でもう1泊するために必要なこと

福島県でもう1泊するために必要なことは、「そこでしか食べられないグルメがある」が48.7%で最も高く、「泊ってみたい宿泊施設がある」（42.7%）、「様々な観光地を巡ることができる」（42.2%）と続く。

また上位3項目でみると、「そこでしか食べられないグルメがある」がコロナ前の令和元年度と比べ、大幅に増加傾向にあり、今後の福島県旅行において宿泊数を増やしてもらう為の強化ポイントの一つと考えられる。

課題

日帰り観光の増加と長期滞在の減少：福島県の観光客における日帰り率は令和元年度の12.3%から令和6年度には21.5%へと約9pt増加していることや2泊の滞在が令和元年度の27.4%から令和6年度には17.6%へと約10pt減少しており、短時間滞在が定着しつつある。これは観光消費額の低下や地域経済への波及効果減少につながる重大な課題である。福島県の強みである自然やグルメといった各エリアの観光資源を活かしつつ、観光客の宿泊日数を増やしていくことが重要であり、増加傾向にある日帰り旅行者に福島県で宿泊してもらう為の方法を検討する必要がある。

課題解決に向けた対応案

滞在時間の延長策：日帰りから1泊、1泊から2泊以上へと段階的に滞在時間を延長させるための施策が必要である。特に夜間の魅力創出と早朝の観光資源活用により、必然的に宿泊が必要となる観光スタイルを確立する。また、ファミリー層は安定した消費力を持ち、子どもの体験価値を重視する傾向にあることから、戦略的なアプローチが効果的であり、ファミリー層、特に小さな子どもがいる家族に焦点を当てた施策が重要となる。

<具体的な対応案の例示>

1. ナイトタイムツアーの開発

サファリパークでのナイトサファリや夜の温泉街散策、繁華街でのスナックナイトツアーなど、既存の資源を活用し、夜にしか体験できないコンテンツ作りを行い、消費額や滞在時間の増加を図る。例えば、夜の温泉街散策では、昼間とは異なる灯りの演出による温泉街の風情を楽しんだり、夜間限定で複数の温泉施設を割引料金で入浴できるパスの発行を行う。また、歴史ある神社の境内や観光地周辺の公園等で夜

市グルメツアーとして定期的なイベントを開催し、福島のを一堂に集めた屋台村の設置をするなど、夜にしか味わえない“福島県ならではの食”を提供する。

2. 気軽な海釣りプランの開発

県内の特に浜通り地域を中心に釣具小売店や地元遊漁船業者、旅館・民宿、飲食店が協力し、オールインワンパッケージのプランを開発する。一元的に遊漁船の空き状況を管理し、専用ウェブサイトから簡単に予約できるシステムを構築。特に釣り初心者でも安心して参加できるように、釣り具レンタル、ガイド付きプラン、魚種に合わせた釣り方指導サービスを提供する。また、釣りツアーだけでなく、魚の下処理・調理・入浴・宿泊までを含めた宿泊促進型パッケージを開発する。特に早朝（4:00～7:00）出発の釣りプランを中心に据え、前日宿泊を必須とすることで、滞在日数の増加を図る。釣った魚は地元飲食店での調理サービス（持ち込み料理）をできるようにし、食と体験を組み合わせた魅力を創出する。他にもサンライズSUPや浜辺ヨガなど、若者や女性にも利用してもらいやすいよう工夫を行う。

3. 子どもが主役の体験プログラム開発

子どもたちが福島県の自然や文化を遊びながら学べる体験プログラムを展開する。特に小学生以下の子どもたちが主役となり、楽しみながら学べる内容に重点を置く。例えば、磐梯山探検コースでは、五色沼周辺での「こどもブッシュクラフト」プログラムを実施し、枝や葉など自然のものだけを使って、小屋（テント）作りに挑戦する。さらに「不思議な水の実験教室」では、五色沼の色の変化を簡単な実験で再現し、科学への興味を育む。夜には「夜の森の探検隊」として、夜の森に仕掛けられた虫とりトラップを巡り、その仕組みや集まった様々な昆虫たちを紹介する特別プログラムも実施する。プログラム最後には、探検隊バッジや帽子、特製Tシャツをプレゼントするなど簡単なセレモニーを行い、子どもたちの満足感を高める工夫を行う。

4. ファミリー層向け情報発信の強化

ファミリー向けのデジタルプラットフォームを構築し、家族連れの旅行者に最適な情報を提供する。子どもの年齢や興味に応じた検索機能を実装することで、0～3歳の乳幼児向けには安全な遊び場情報、4～6歳の幼児向けには簡単な体験プログラム、7～12歳の学童向けには学習や冒険的要素のある体験情報を年齢層別に最適化して提供する。

例えば、未就学児を持つ家族には、アクアマリンふくしまの触れる水族館コーナーや、四季の里の安全な遊具エリアなど、小さな子どもが安心して楽しめるスポットを紹介する。小学生の子どもがいる家族に対しては、猪苗代湖でのカヌー体験や三島町での伝統工芸体験など、より冒険的で学びのある体験プログラムを推奨する。

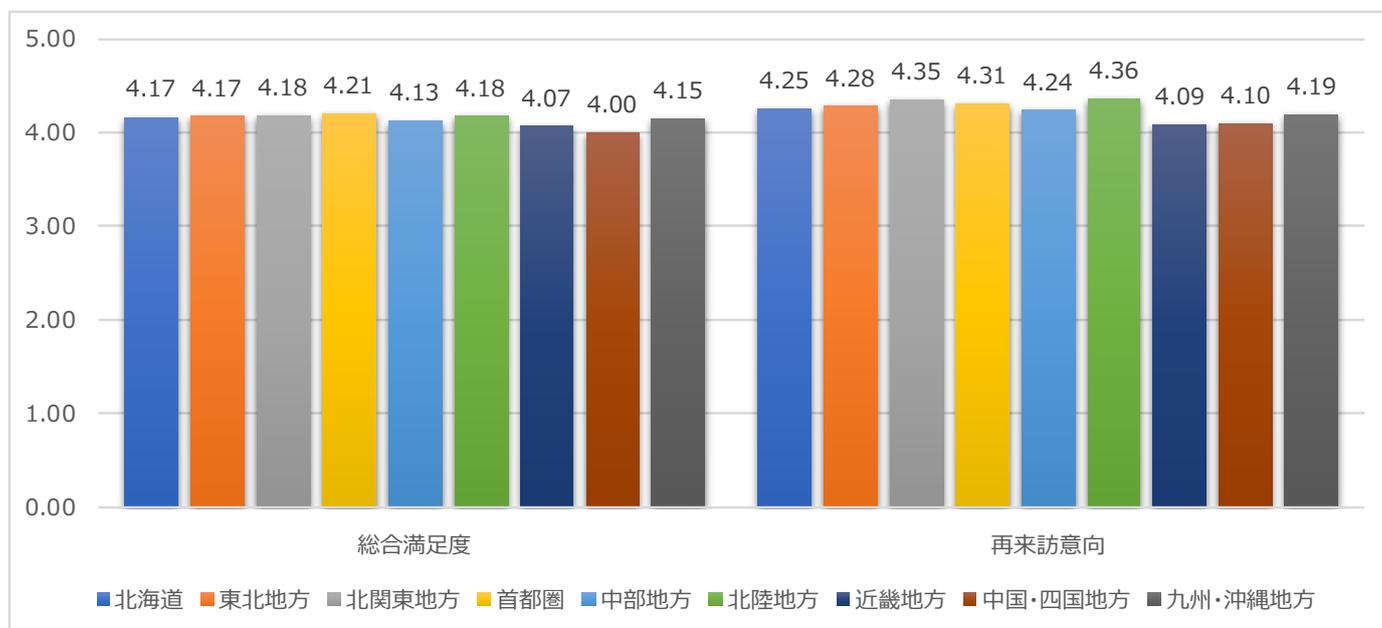
また、設備情報の詳細マップも重要であり、おむつ交換台や授乳室の設置場所など、各施設の詳細情報を提供する。食事面では、郷土料理店や観光施設内レストランにおけるキッズメニューやアレルギー対応の状況を掲載する。さらに、車椅子やベビーカーでのアクセス情報、エレベーターの設置状況などバリアフリー情報も充実させることで、あらゆる家族が安心して旅行計画を立てられるようにする。

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

【以下、参考】

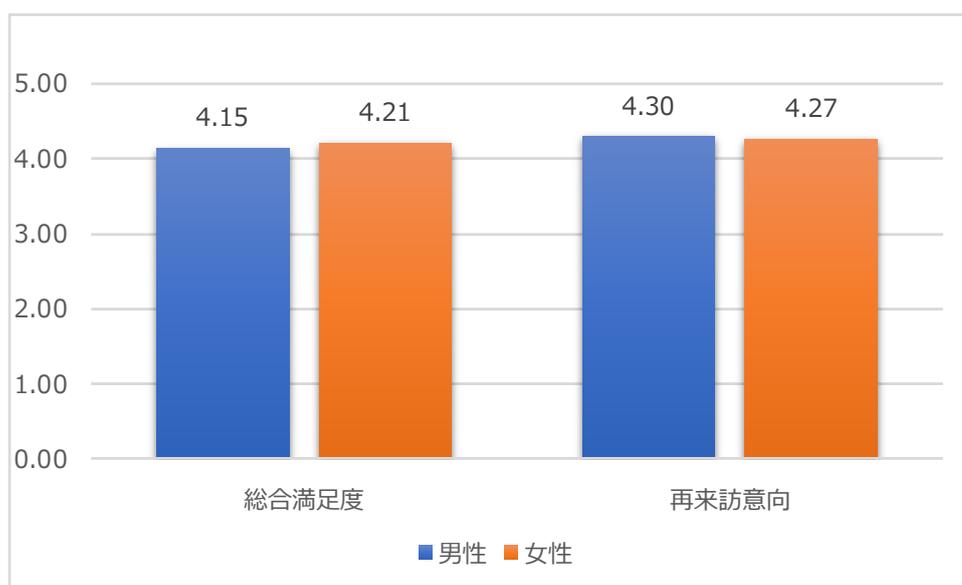
総合満足度、再来訪意向の指標について、属性ごとに集計・分析を行った。
以下にその結果（数値は平均値）をまとめる。

【地方別】



地方別では、総合満足度において、中国・四国地方が比較的低く、首都圏が比較的高い傾向がみられた。また、再来訪意向が最も高かったのは、北陸地方であった。

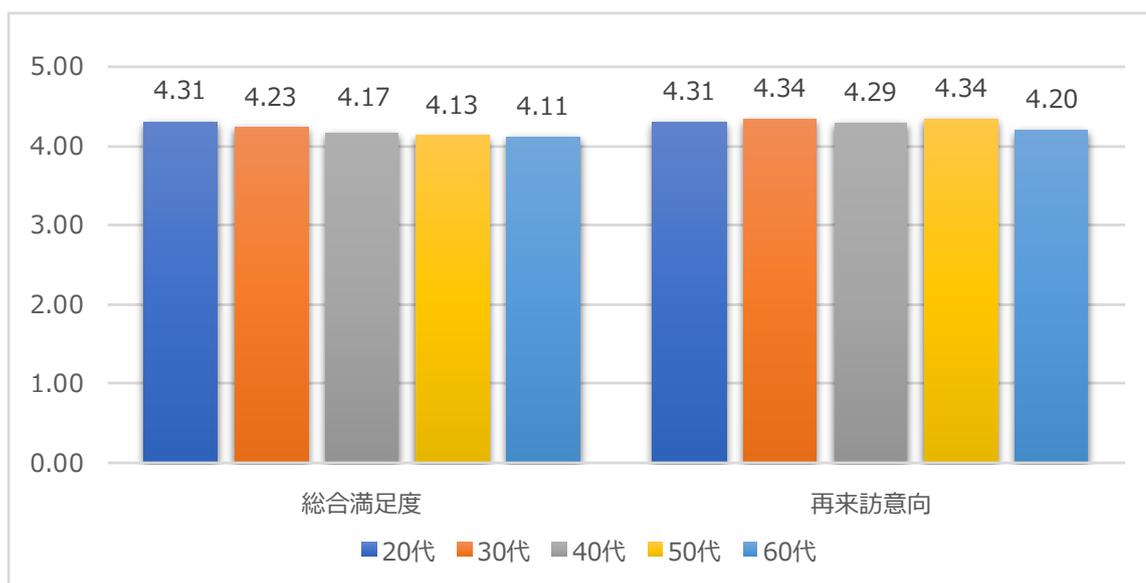
【性別】



総合満足度は女性の方がやや高い傾向がみられた。

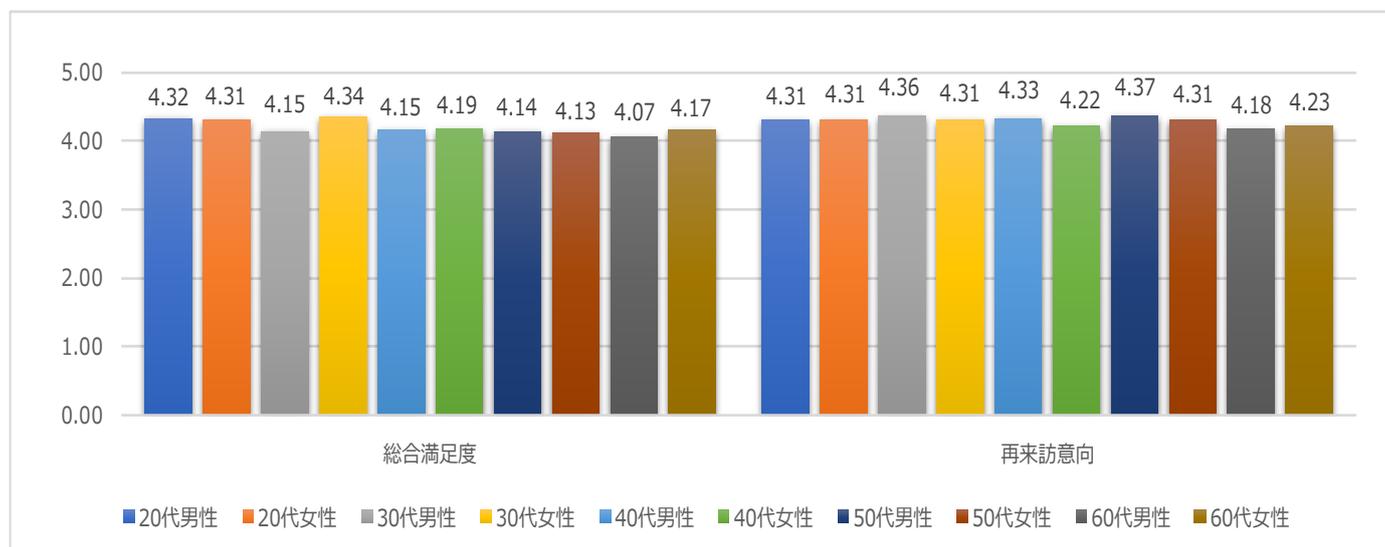
本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

【年代別】



年代別では、総合満足度において、20代が最も高く、再来訪意向では、30代・50代が最も高くなっている。

【性年代別】



性年代別では、総合満足度・再来訪意向ともに、60代男性がやや低い傾向がある。

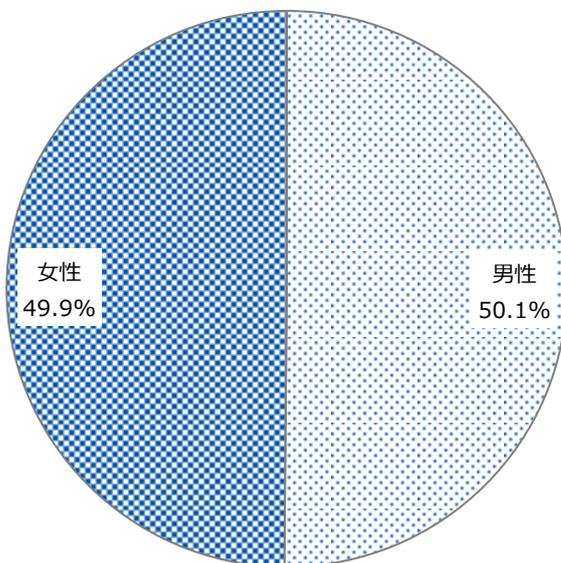
I.調査結果詳細 スクリーニング調査

1.対象者属性

F1. あなたの性別を教えてください。(単一回答)

- 男性が50.1%、女性が49.9%。

性別

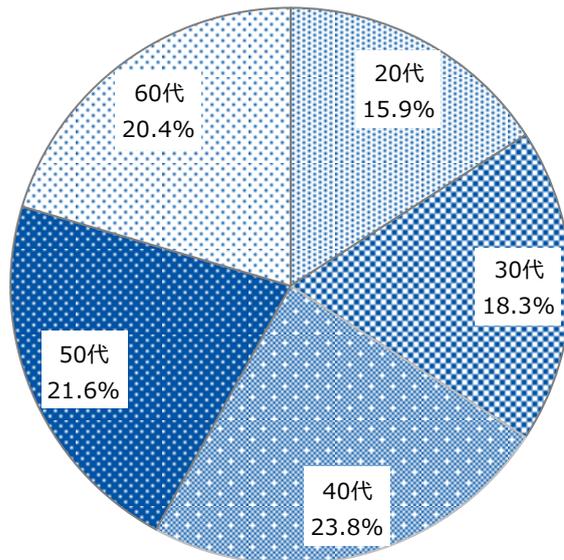


(n=20,000)

F2. あなたの年齢を教えてください。(数値)

- 40代が23.8%と最も多く、次いで、50代 (21.6%)、60代 (20.4%) と続く。

年代別



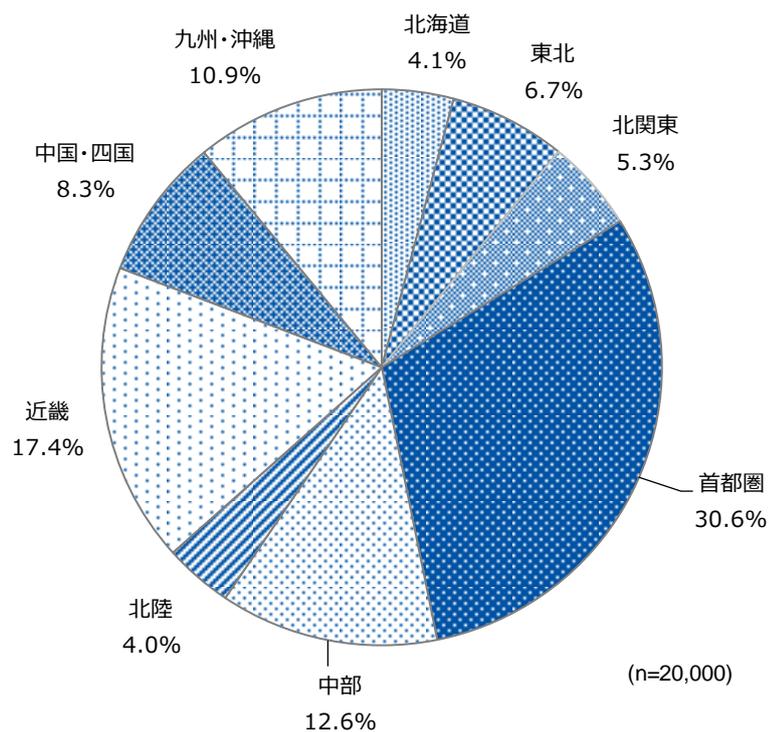
(n=20,000)

1.対象者属性

F3. あなたのお住まいの都道府県を教えてください。(単一回答)

- 首都圏が30.6%と最も多く、近畿が17.4%、中部が12.6%。

居住地



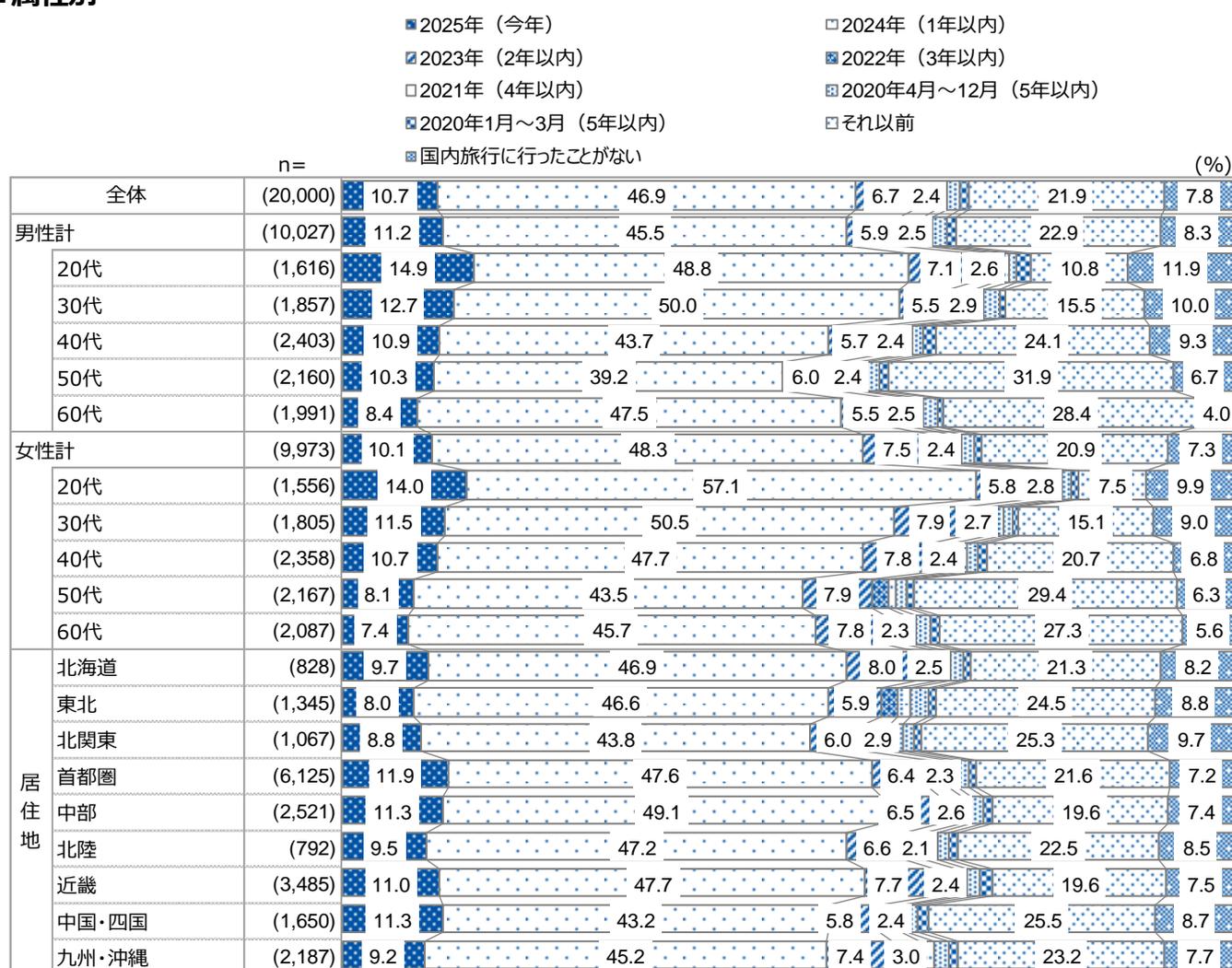
2.直近の国内旅行の時期

SQ1. あなたは、最近ではいつ日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。

※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（単一回答）

- 令和6年度は、「1年以内」に旅行した人が46.9%と最も多く、「それ以前」（21.9%）、「今年」（10.7%）と続く。2024年以降に旅行した人（「今年」+「1年以内」）は57.6%。
- 性年代別にみると、男女ともに若年層ほど2024年以降に旅行した割合（「今年」+「1年以内」）が高い傾向にある。

■ 属性別

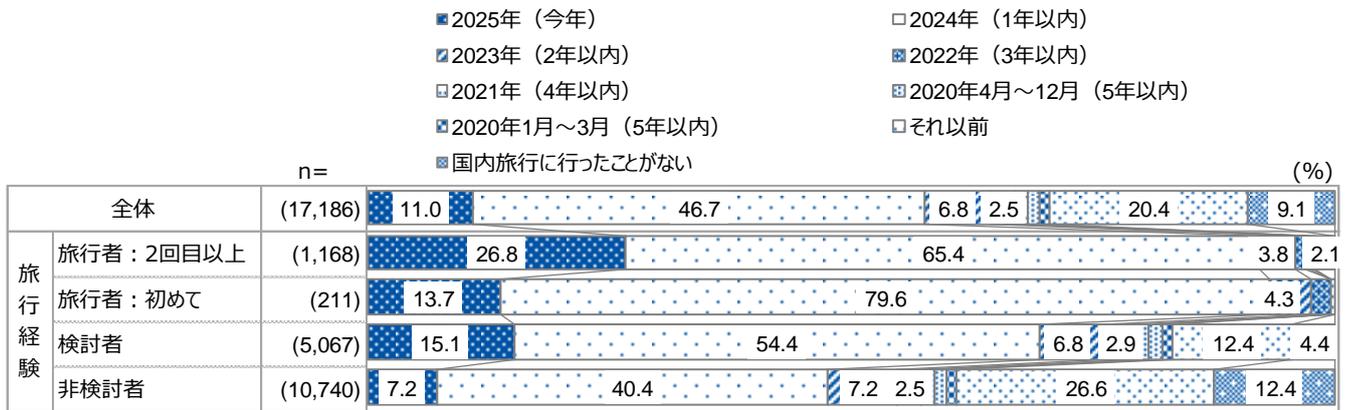


※2.0%未満のスコアは非表示

2.直近の国内旅行の時期

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、2024年以降に旅行した割合（「今年」+「1年以内」）は92.2%、初めての人では93.3%と、最近初めて福島県を訪れた人も多い傾向がみられた。

■ 旅行経験別



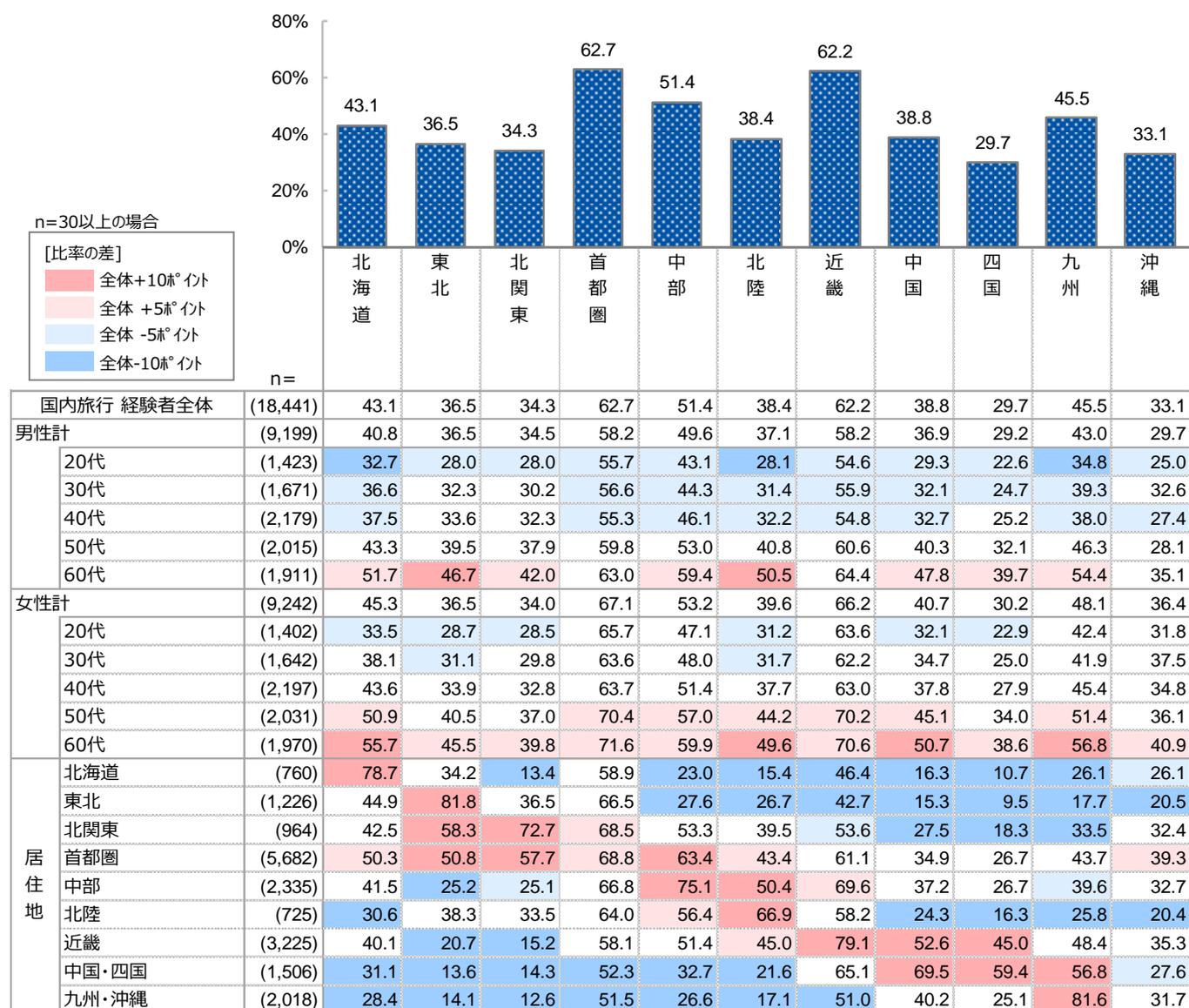
※2.0%未満のスコアは非表示

3.国内旅行の旅行先

SQ2 あなたが、今までに日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがあるエリアをすべてお選びください。※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

- 「首都圏」が62.7%で最も高く、「近畿」（62.2%）、「中部」（51.4%）と続く。
- 性年代別にみると、男性20代・30代・40代では全体的にスコアが低い。一方、60代では男女ともに全体的に高くなっていて、過去の旅行先が幅広いことがわかる。
- 居住地別にみると、東北、北関東、首都圏で旅行先「東北」が全体より10pt以上高くなっている。他の地域でも、居住地や隣接地域を旅行先とする割合が高い傾向がみられる。

■ 属性別



3.国内旅行の旅行先

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、東北の他に「首都圏」の割合が高く、次いで「北関東」「中部」「近畿」の順にスコアが高くなっている。

■旅行経験別

n=30以上の場合

[比率の差]

全体+10%以上

全体 +5%以上

全体 -5%以下

全体-10%以下

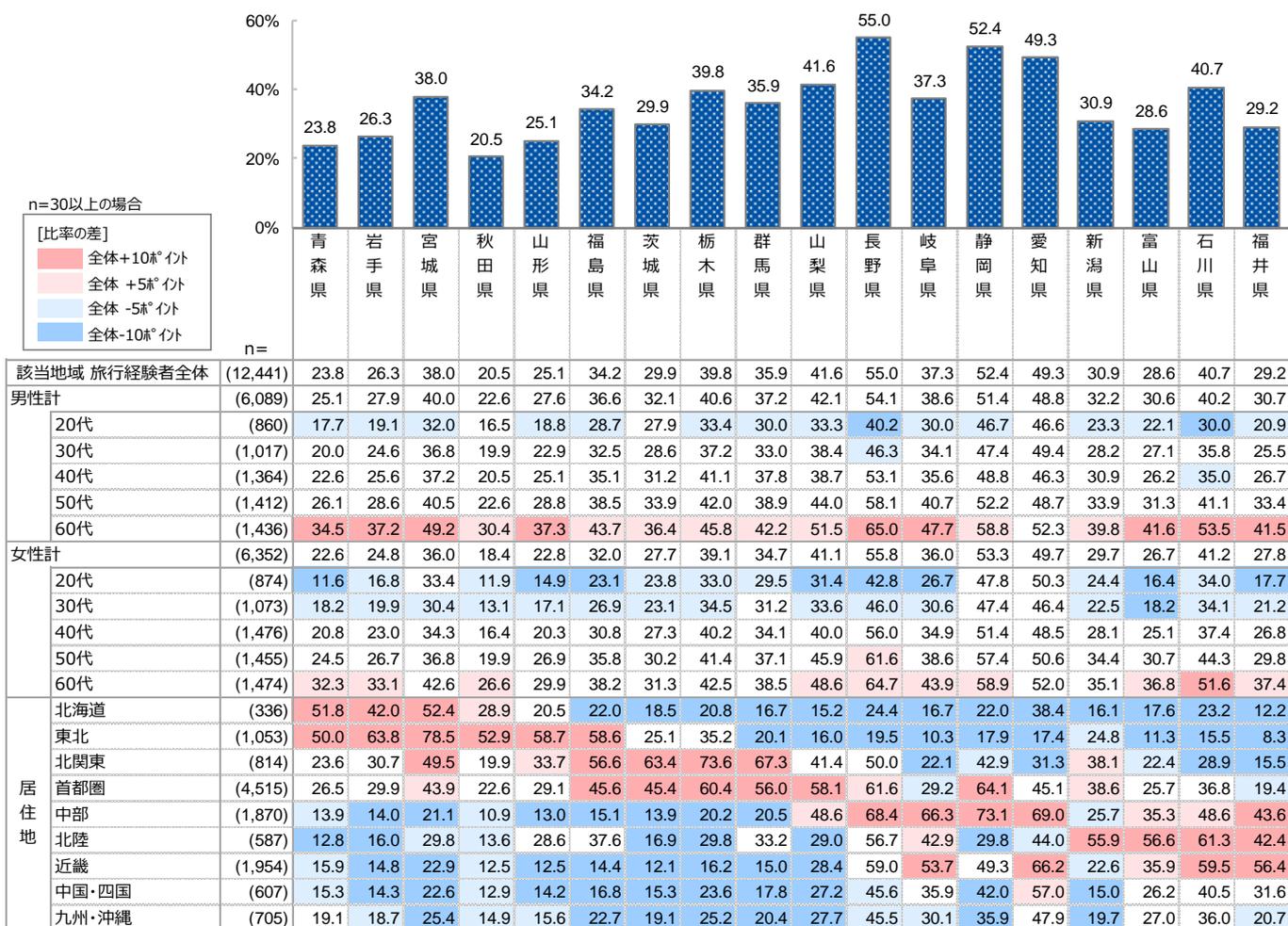
		(%)											
		北海道	東北	北関東	首都圏	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
国内旅行 経験者全体		n=(15,627)	37.3	25.1	25.8	57.4	45.5	32.0	57.8	35.3	26.7	42.0	29.3
旅行 経験	旅行者：2回目以上	(1,168)	69.0	100.0	81.3	85.0	76.4	67.4	74.2	52.5	44.7	58.0	54.4
	旅行者：初めて	(211)	66.8	100.0	66.8	82.5	70.6	62.1	77.3	55.0	46.4	63.0	50.2
	検討者	(4,845)	32.1	20.5	25.6	50.7	40.7	27.8	48.1	27.9	21.9	34.5	24.1
	非検討者	(9,403)	35.3	16.4	18.0	56.9	43.5	29.2	60.3	36.5	26.6	43.4	28.4

4.東北・北関東・中部・北陸旅行の旅行先

SQ3 東北地方、北関東地方、中部地方、北陸地方の中から、あなたが今までに旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがある県をすべてお選びください。※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

- 「長野県」が55.0%で最も高く、「静岡県」（52.4%）、「愛知県」（49.3%）と続く。「福島県」は34.2%。
- 性年代別にみると、男性20代、女性20代・30代でいずれの県もスコアが低く、60代では男女ともに全体的に高くなっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏で「福島県」を旅行先とする割合が高い。

■ 属性別



4.東北・北関東・中部・北陸旅行の旅行先

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、福島県の他に「宮城県」の割合が高く、次いで「栃木県」「山形県」のスコアが高くなっている。

■旅行経験別

n=30以上の場合

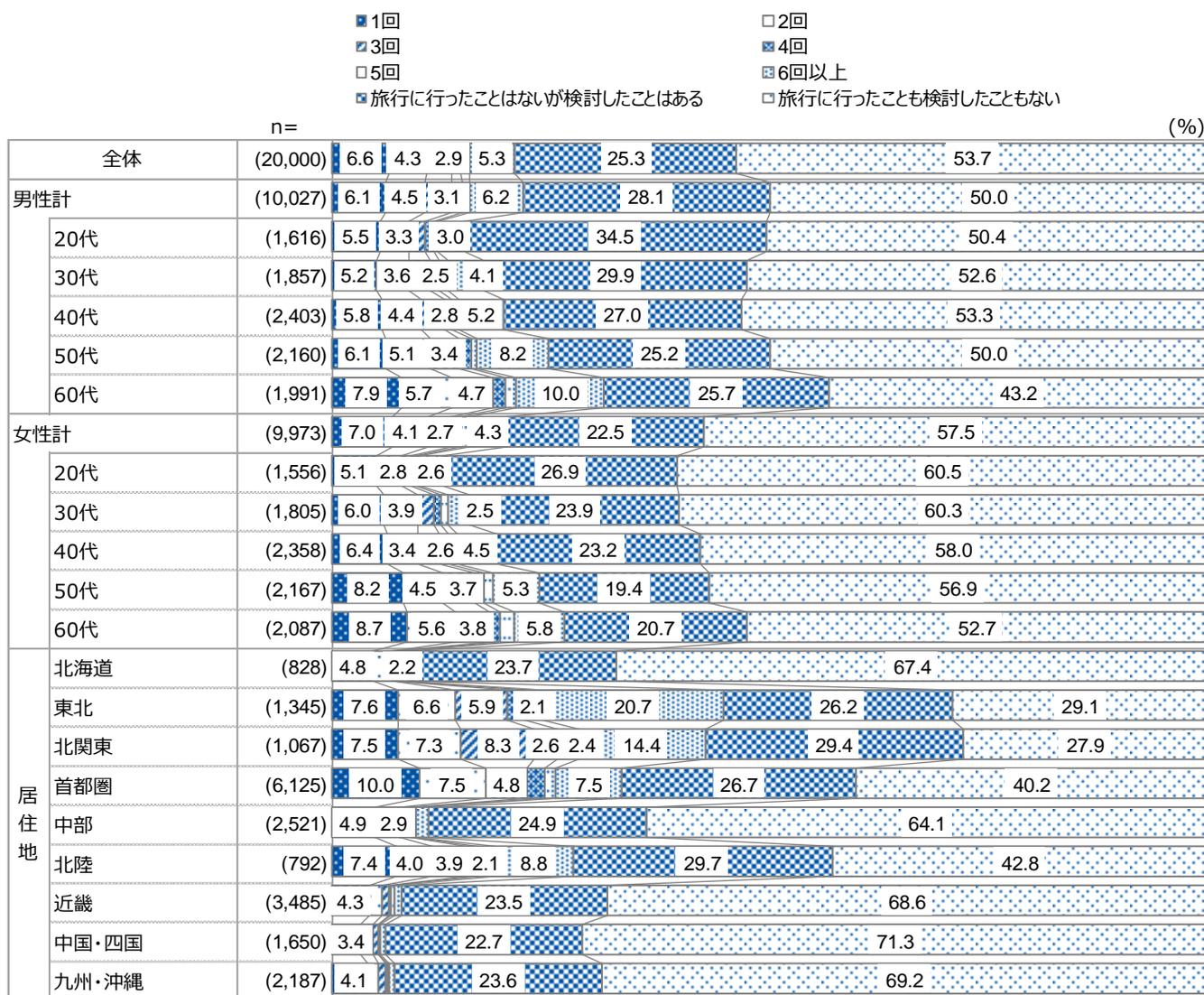
		n=																	(%)	
		青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	新潟県	富山県	石川県	福井県	
該当地域	旅行経験者全体	(9,627)	17.1	18.0	27.5	13.9	15.9	15.0	21.3	30.4	27.1	34.3	49.4	35.2	47.5	47.0	23.2	24.9	37.2	27.6
旅行経験	旅行者：2回目以上	(1,168)	54.9	63.4	80.3	54.7	68.9	100.0	65.0	74.3	67.1	60.5	67.2	44.9	63.7	55.0	59.2	44.9	52.7	36.5
	旅行者：初めて	(211)	36.5	40.8	60.7	32.7	44.5	100.0	41.7	54.0	51.7	46.4	55.9	39.8	60.2	55.9	37.0	37.0	46.0	34.6
	検討者	(2,937)	12.5	13.0	20.9	8.5	9.7	0.7	20.5	28.6	25.6	32.5	44.7	30.3	44.3	41.7	19.6	21.8	32.2	23.7
	非検討者	(5,311)	10.5	9.8	18.2	7.2	6.6	0.8	11.3	20.8	18.1	29.1	47.9	35.5	45.2	47.7	16.8	21.7	36.3	27.6

5.福島県への旅行経験（旅行回数・検討経験）

SQ4 あなたは、今までに福島県に何回旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがありますか。
 ※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。
 ※行ったことがない方は、旅行を検討したことがあるかどうかをお答えください。（単一回答）

- 「旅行に行ったことも検討したこともない」が53.7%と半数を超えている。次いで「旅行に行ったことはないが検討したことはある」（25.3%）、「1回」が（6.6%）となっている。
- 性年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれて、福島県への旅行回数が多くなる傾向がみられた。
- 居住地別にみると、東北、北関東、首都圏に加え、北陸からの旅行回数も多い。その他の地域では「旅行に行ったことも検討したこともない」が6～7割を占める。

■ 属性別

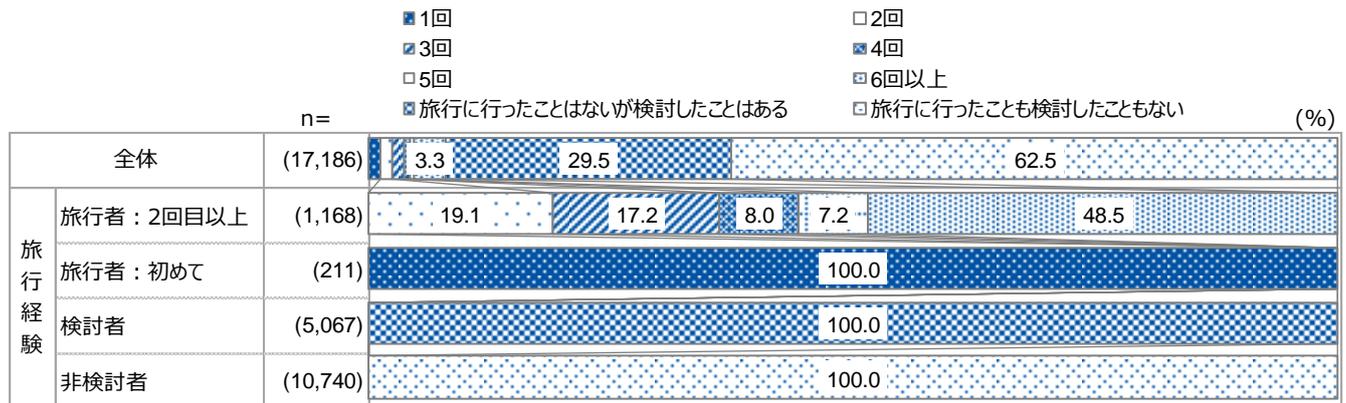


※2.0%未満のスコアは非表示

5.福島県への旅行経験（旅行回数・検討経験）

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、「6回以上」が48.5%で最も高く、「2回」（19.1%）、「3回」（17.2%）と続く。

■旅行経験別



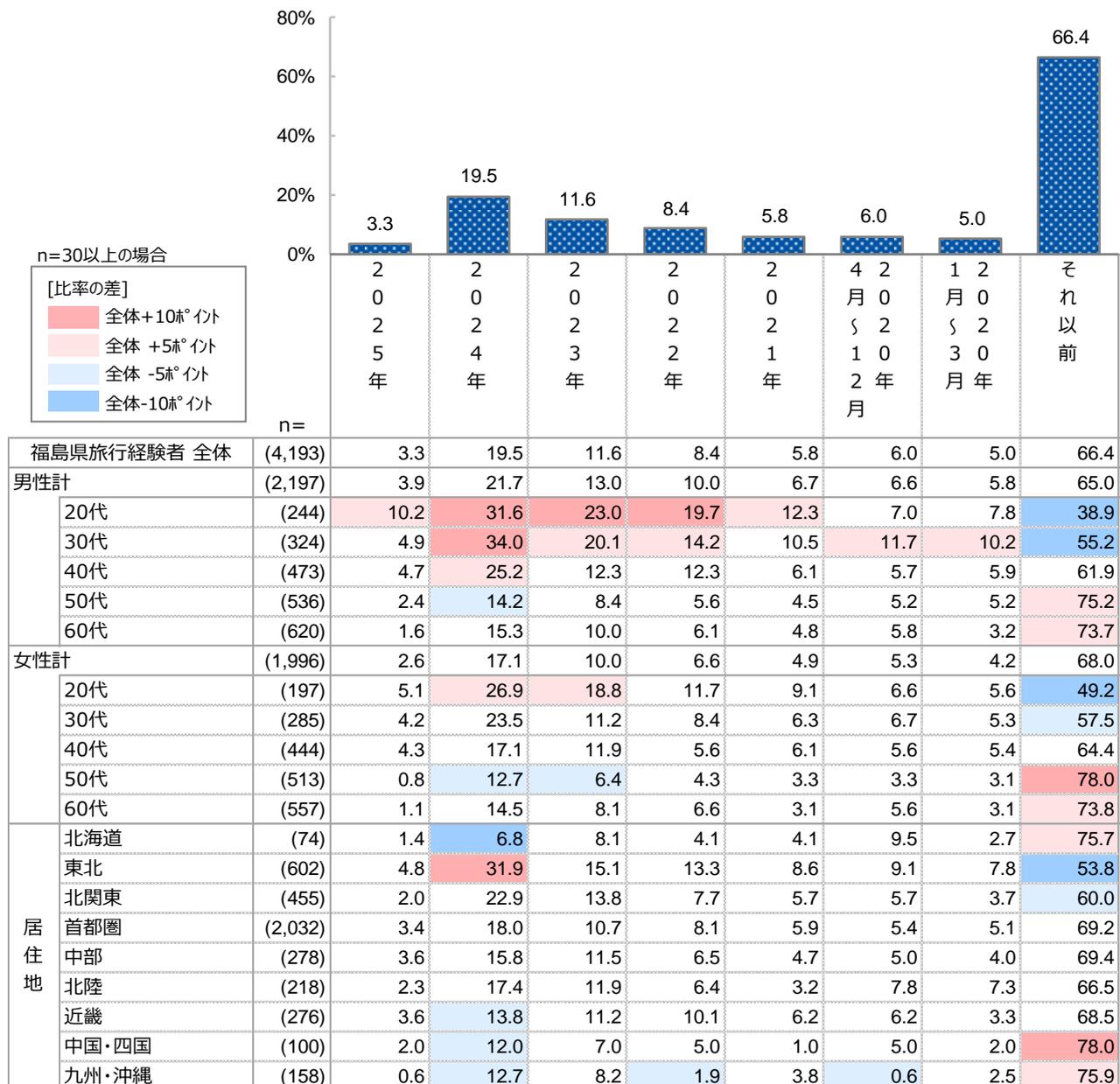
※2.0%未満のスコアは非表示

6.福島県旅行に行った時期

SQ5 あなたは、福島県にいつ旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。
 ※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

- 福島県旅行に行った時期は、「それ以前」が6割を占める。次いで「2024年（1年以内）」（19.5%）、「2023年（2年以内）」（11.6%）となっている。
- 性年代別にみると、男性20代・30代では全体的にスコアが高く、特に「2024年」に福島県を旅行した人が3割超と高い。男女ともに、年代が上がるにつれて、「それ以前」の割合が高くなる傾向がみられた。

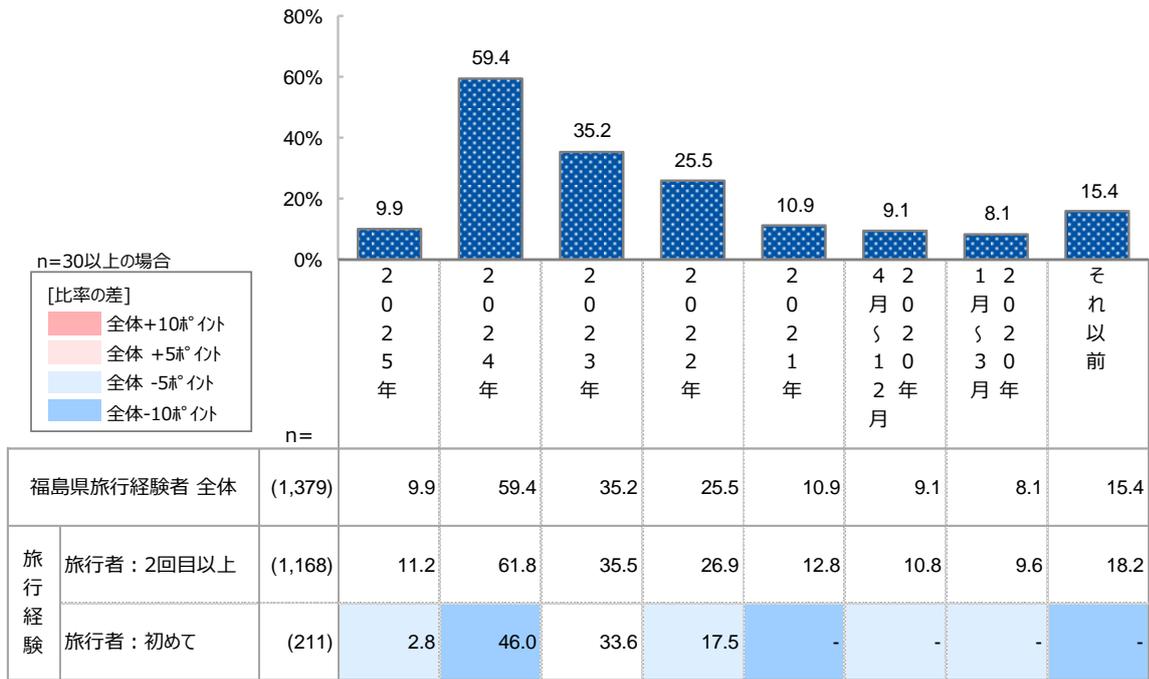
■ 属性別



6.福島県旅行に行った時期

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人、初めての人ともに「2024年（1年以内）」が最も高かった。

■旅行経験別



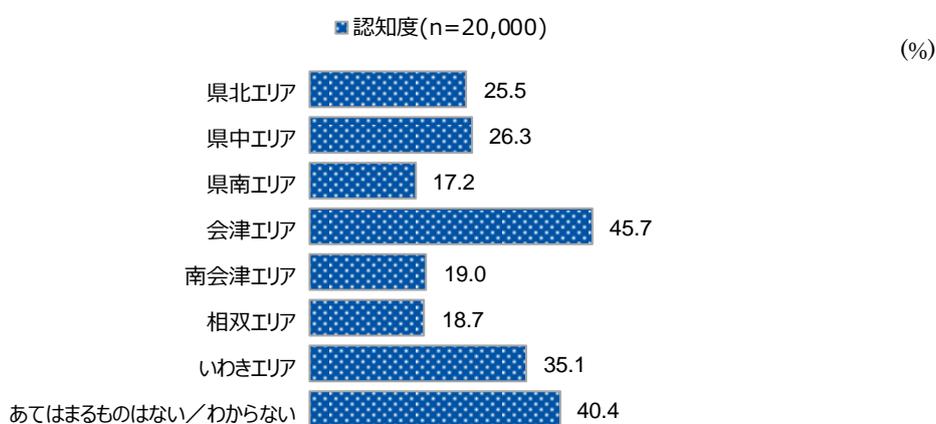
7.福島県のエリア別 認知度・来訪率・関心度

SQ6 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。(複数回答)

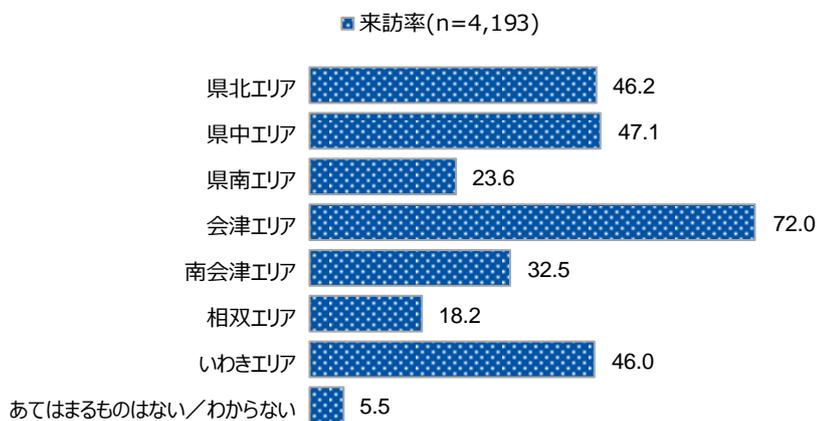
※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 認知度は、「会津エリア」が45.7%と最も高く、「いわきエリア」(35.1%)、「県中エリア」(26.3%)と続く。「あてはまるものはない/わからない」は約4割。
- 来訪率は、「会津エリア」が72.0%と最も高く、「県中エリア」(47.1%)、「県北エリア」(46.2%)と続く。
- 関心度は、「会津エリア」(27.4%)、「いわきエリア」(20.2%)、「県北エリア」(13.0%)となっている。「あてはまるものはない/わからない」が半数以上を占める。

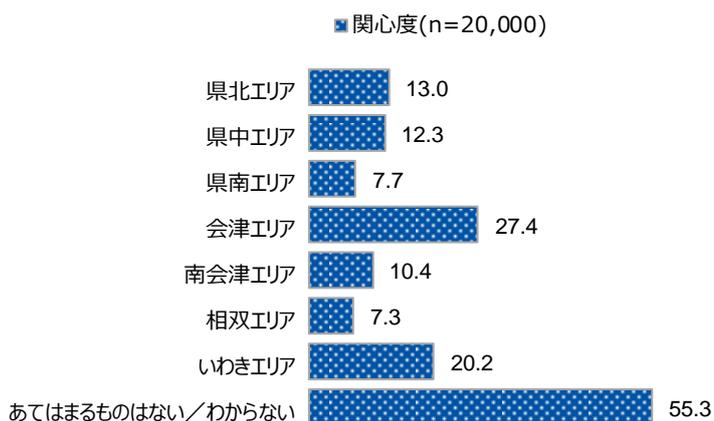
■ 認知度



■ 来訪率



■ 関心度



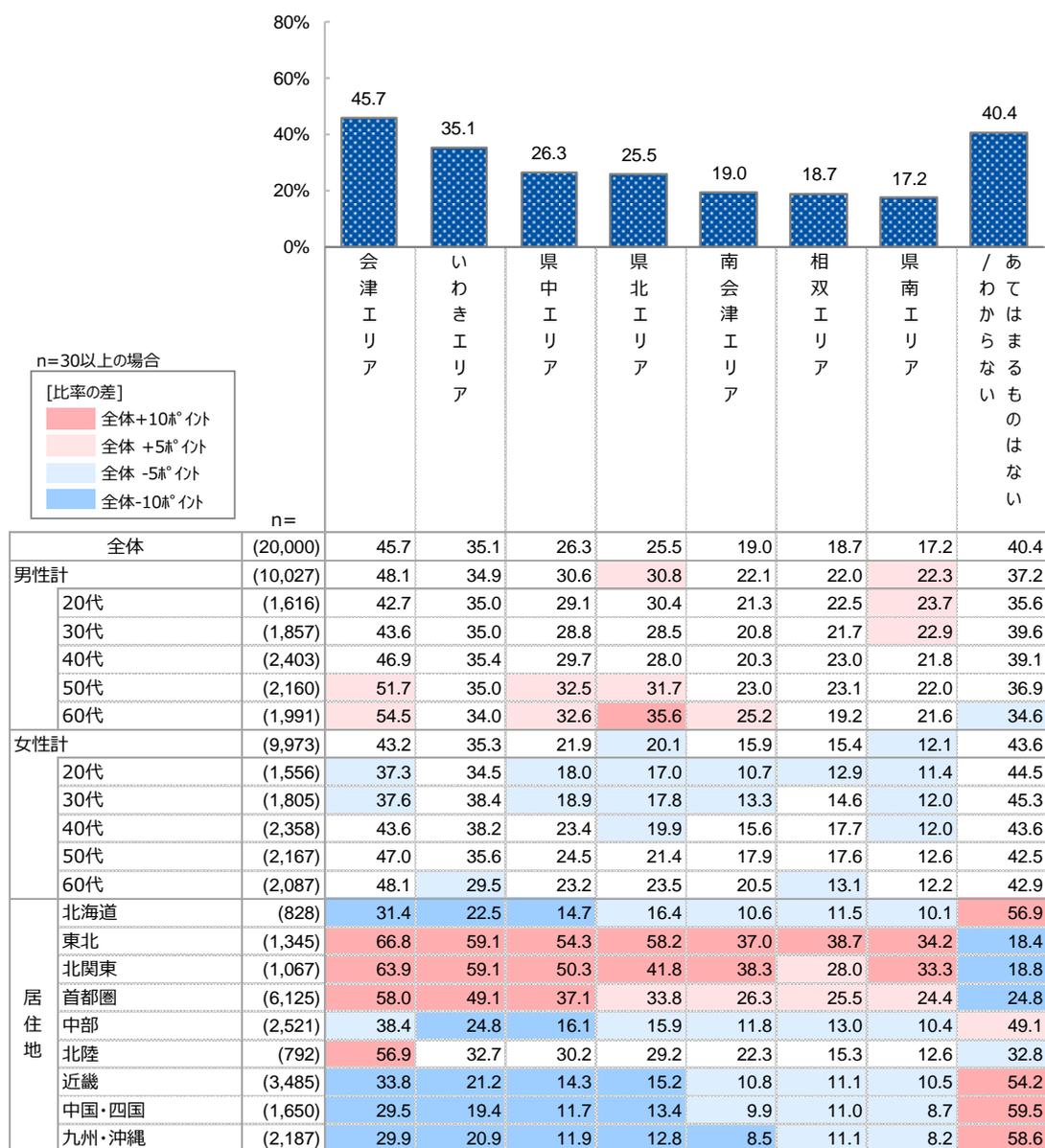
8.福島県のエリア別 認知度

SQ6 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。（複数回答）

※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 性年代別にみると、エリア別認知度は、男性60代では全体的に高く、女性20代・30代では低い傾向にある。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏では、全体的に認知度が高い。一方、北海道、近畿、中国・四国、九州・沖縄では、「あてはまるものはない／わからない」が5割～6割を占めている。

■ 属性別

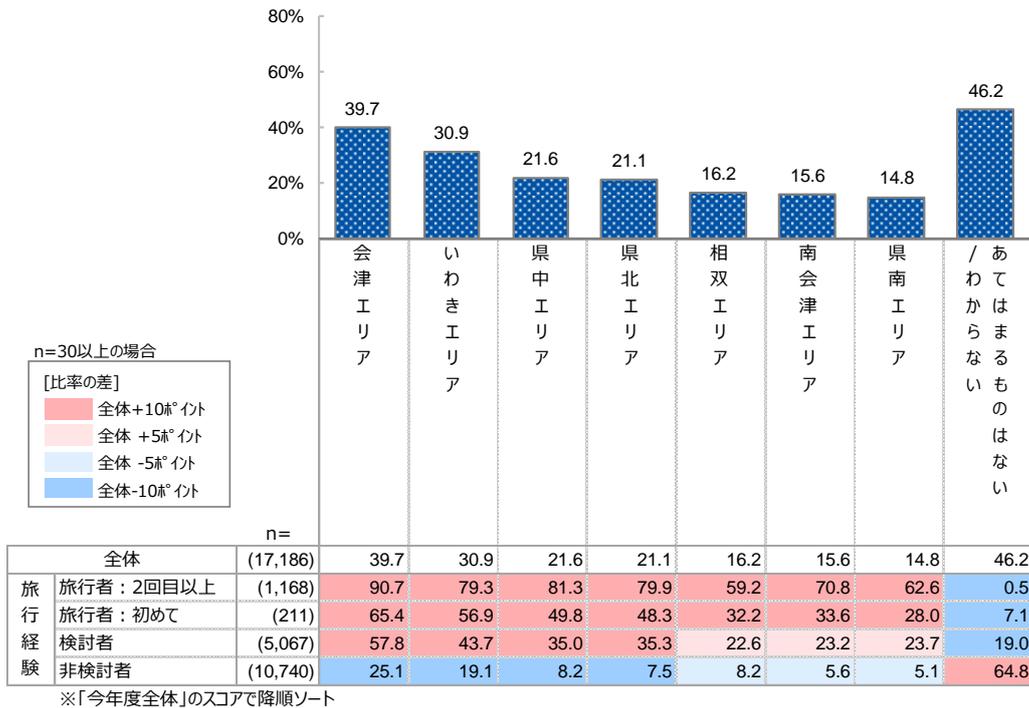


※「全体」のスコアで降順ソート

8.福島県のエリア別 認知度

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての人よりも、いずれのエリアの認知度も大幅に高くなっている。「相双エリア」「県南エリア」は2回以上旅行したことがある人の中では6割前後と低めとなっている。

■ 旅行経験別

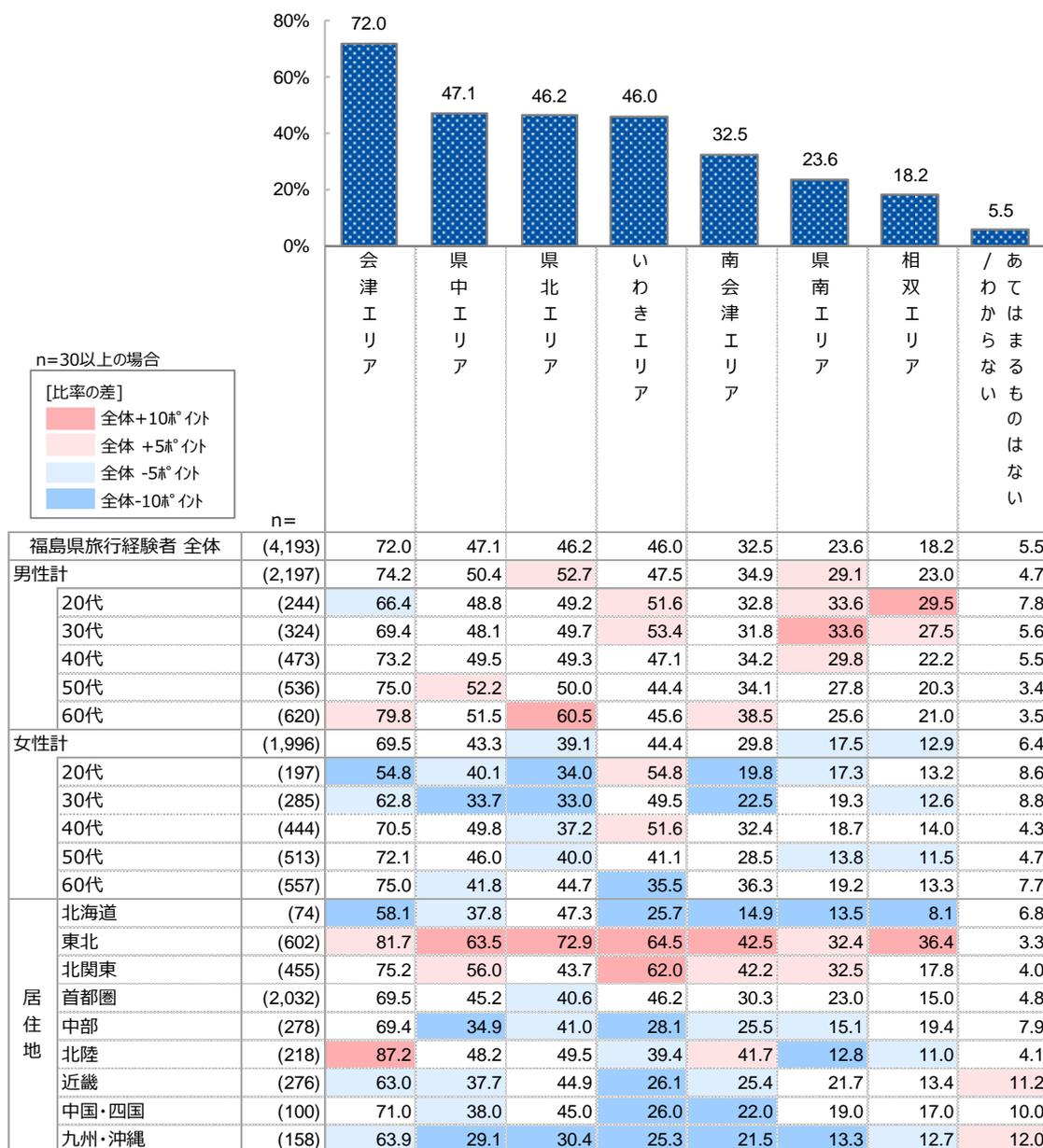


9.福島県のエリア別 来訪率

SQ6 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。(複数回答)
※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 性年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれて「会津エリア」の訪問率が高くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北、北関東では、いずれのエリアも来訪率が高く、中部、近畿以西では低い傾向にある。北陸では「会津エリア」の来訪率が高く、北関東や東北よりも高い8割半ばとなっている。

■ 属性別

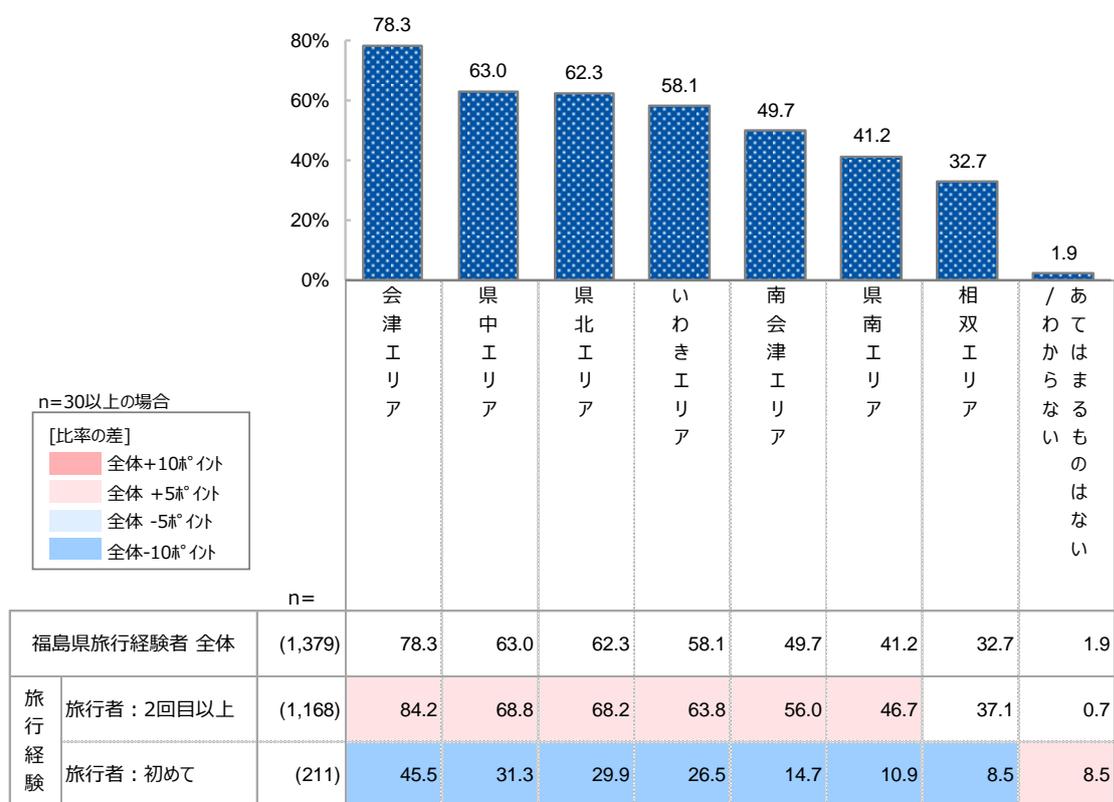


※「福島県旅行経験者 全体」のスコアで降順ソート

9 福島県のエリア別 来訪率

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての人よりも、いずれのエリアの来訪率も大幅に高くなっている。特に「南会津エリア」のスコアの差が大きい傾向にある。

■ 旅行経験別



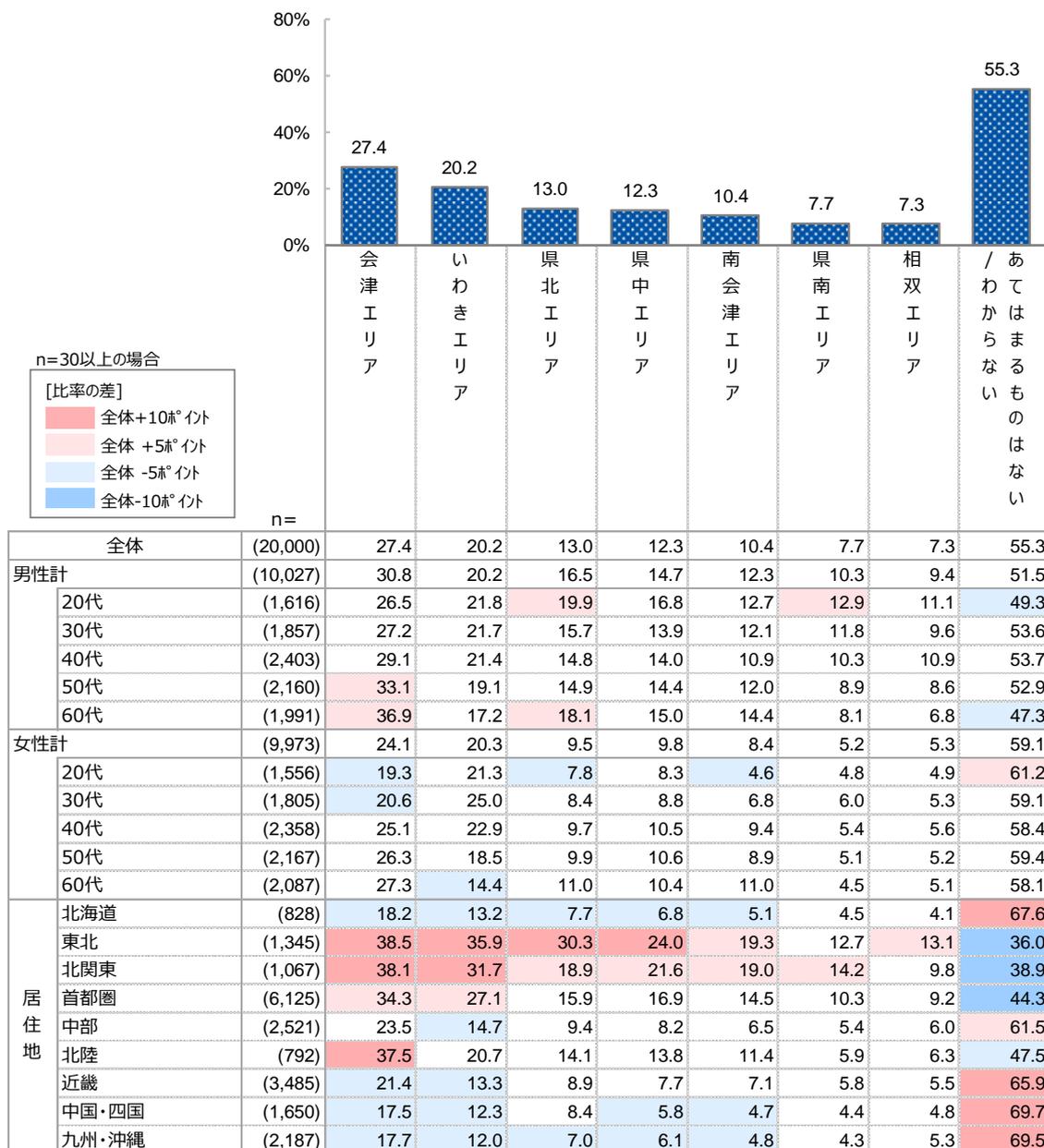
※「今年度全体」のスコアで降順ソート

10.福島県のエリア別 関心度

SQ6 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。（複数回答）
 ※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 性年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれて「会津エリア」への関心度が高くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北と北関東ではいずれのエリアも関心度が高い。一方、北海道、近畿以西では、「あてはまるものはない／わからない」のスコアが6割半ば以上となっており、いずれのエリアへの関心度もやや低い傾向にある。

■ 属性別

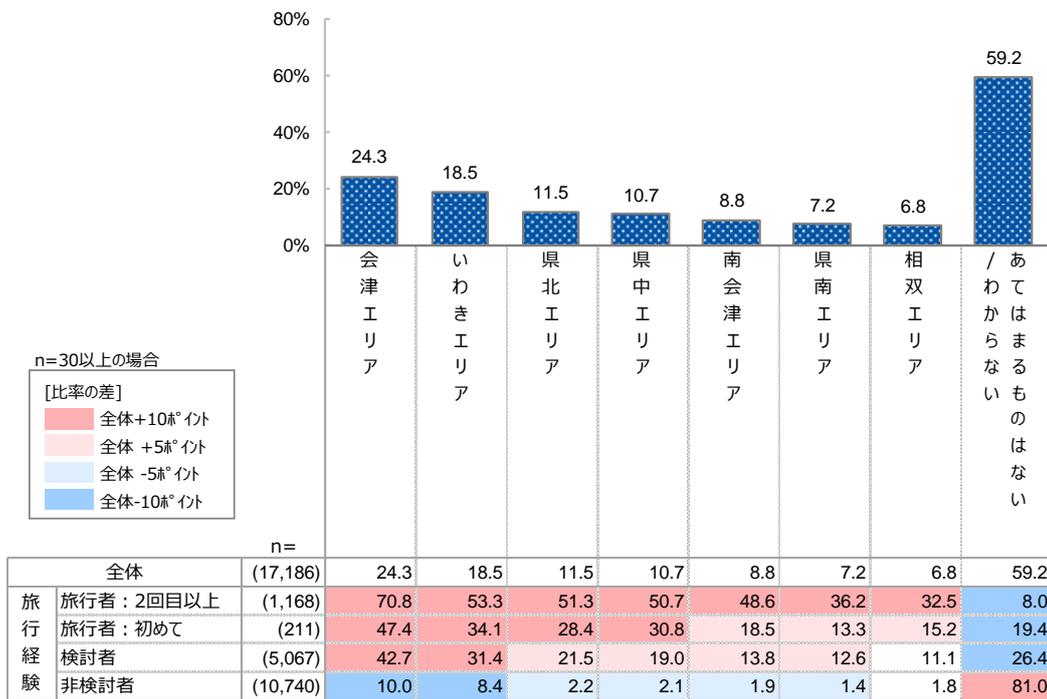


※「全体」のスコアで降順ソート

10.福島県のエリア別 関心度

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての人よりも、いずれのエリアの関心度も高くなっているが、「県南エリア」「相双エリア」への関心度は3割程度に留まる。検討者では、「会津エリア」「いわきエリア」のスコアが高い傾向がある。

■旅行経験別

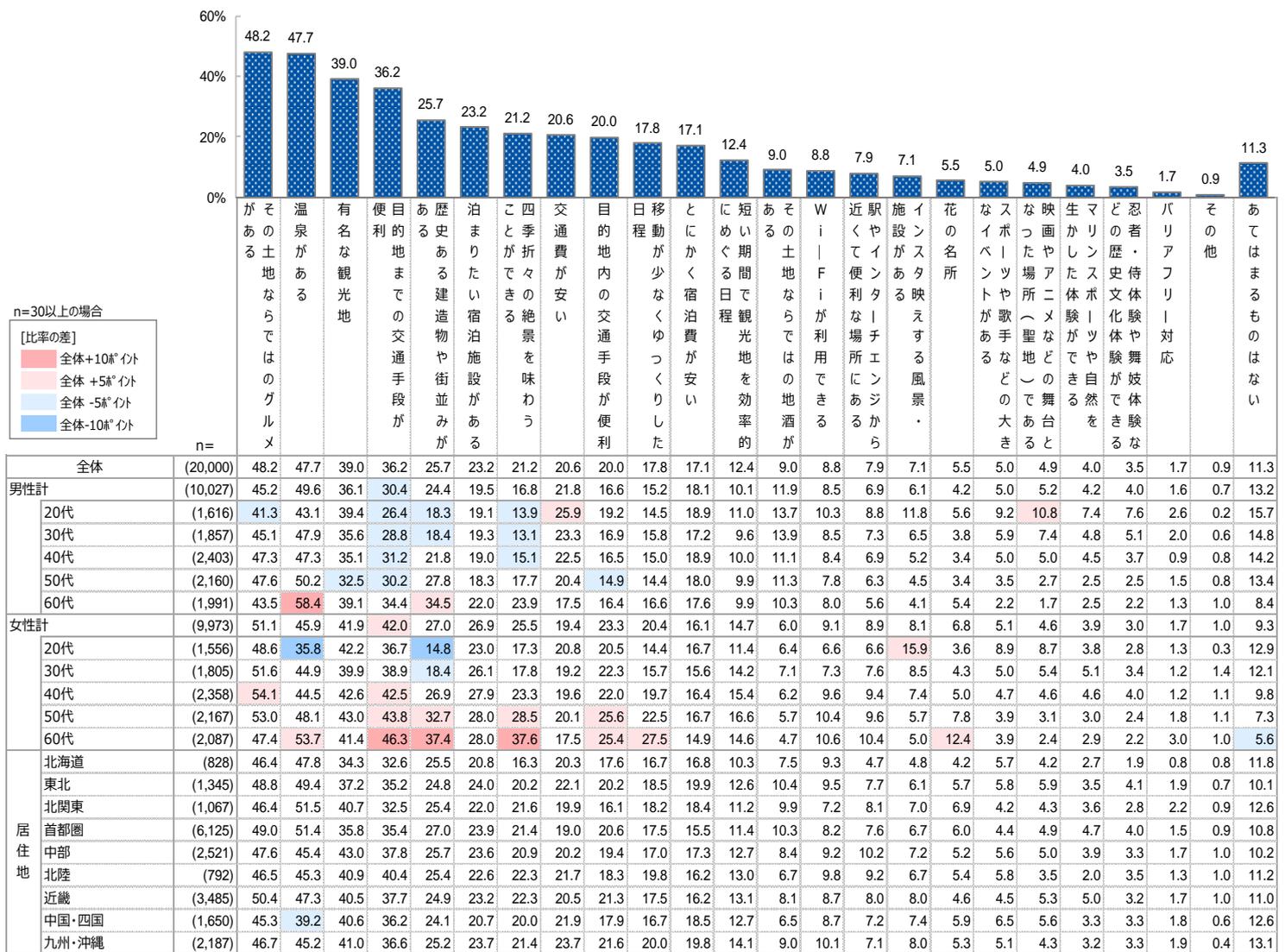


11.国内旅行で重視すること

SQ7. あなたが、国内旅行で重視することは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「その土地ならではのグルメがある」が48.2%で最も高く、次いで「温泉がある」（47.7%）、「有名な観光地」（39.0%）が重視されている。
- 性年代別にみると、男性60代は「温泉がある」、女性60代では「目的地までの交通手段が便利」「歴史ある建造物や街並みがある」「四季折々の絶景を味わうことができる」のスコアが全体より10pt以上高くなっている。また、男性より女性の方が「目的地までの交通手段が便利」であることへの重視度が高い傾向がみられる。

■ 属性別



11. 国内旅行で重視すること

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての人よりも、「歴史ある建造物や街並みがある」「四季折々の絶景を味わうことができる」のスコアが10pt以上高い。

■ 旅行経験別

																									(%)		
		がその土地ならではのグルメ	温泉がある	有名な観光地	目的地までの交通手段が	歴史ある建造物や街並みがある	泊まりたい宿泊施設がある	交通費が安い	四季折々の絶景を味わうことができる	目的地内の交通手段が便利	移動が少なくゆとりがあった	とに泊る日数が長い	短め期間で観光地を効率的	Wi-Fiが利用できる	ある土地ならではの地酒がある	駅やインターチエンジから施設がある	インスタ映える風景・	スポーツや歌手などの大きな	花の名所	映った場所(聖地)の舞台と	生かした体験ができる自然を	マリンスポーツや自然を	どの歴史文化体験ができる	忍者・侍体験や舞妓体験な	バリアフリー対応	その他	あてはまるものはない
	全体	(17,186)	46.7	46.4	38.5	35.5	23.6	22.1	21.1	19.7	19.6	17.5	17.2	12.2	8.9	8.8	7.7	7.3	5.1	5.1	5.1	4.1	3.6	1.6	0.8	12.3	
旅行経験	旅行者：2回目以上	(1,168)	63.9	66.6	48.3	43.9	36.6	21.6	38.0	24.8	21.7	17.5	16.4	12.9	22.1	14.3	14.0	11.0	14.5	10.9	10.7	9.6	3.7	1.3	2.1		
	旅行者：初めて	(211)	62.1	56.9	44.5	41.7	28.0	32.7	21.3	23.2	23.7	18.0	14.2	14.7	10.0	13.3	9.5	10.9	6.6	5.7	3.8	3.8	0.9	0.9	4.3		
	検討者	(5,067)	52.2	58.0	42.1	33.9	28.2	23.5	21.5	22.5	20.5	19.7	17.8	14.3	10.6	13.9	9.2	8.9	5.8	6.8	6.5	5.7	5.8	2.2	0.8	4.2	
	非検討者	(10,740)	41.9	38.5	35.7	35.8	19.1	19.6	20.8	16.4	18.5	15.9	16.9	10.6	7.6	4.8	6.2	5.7	4.2	3.3	3.9	2.6	1.8	1.2	0.7	17.4	

n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10%以上
- 全体+5%以上
- 全体-5%以上
- 全体-10%以上

※「今年度全体」のスコアで降順ソート

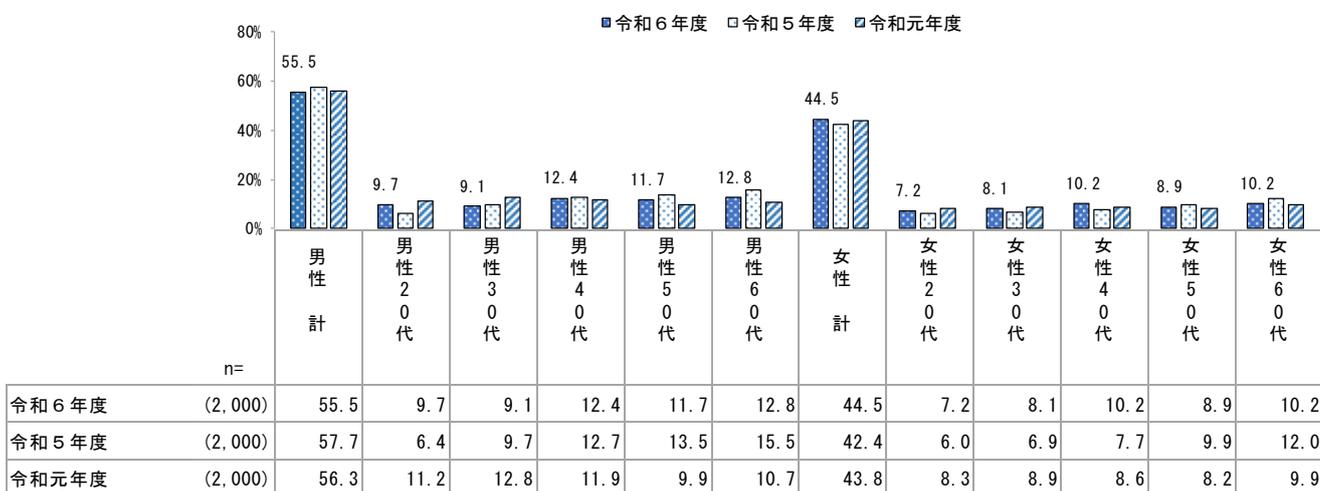
Ⅱ.調査結果詳細 本調査

1.対象者属性

F1. あなたの性別を教えてください。(単一回答)
 F2. あなたの年齢を教えてください。(数値)

- 男性が55.5%、女性が44.5%。
- 「福島県を2回以上旅行したことがある人」は、男性が61.6%、女性が38.4%。「初めての人」は男性が46.7%、女性が53.3%。「検討者」は男性が60.4%、女性が39.6%。「非検討者」は男性が47.4%、女性が52.6%。

■時系列



■旅行経験別

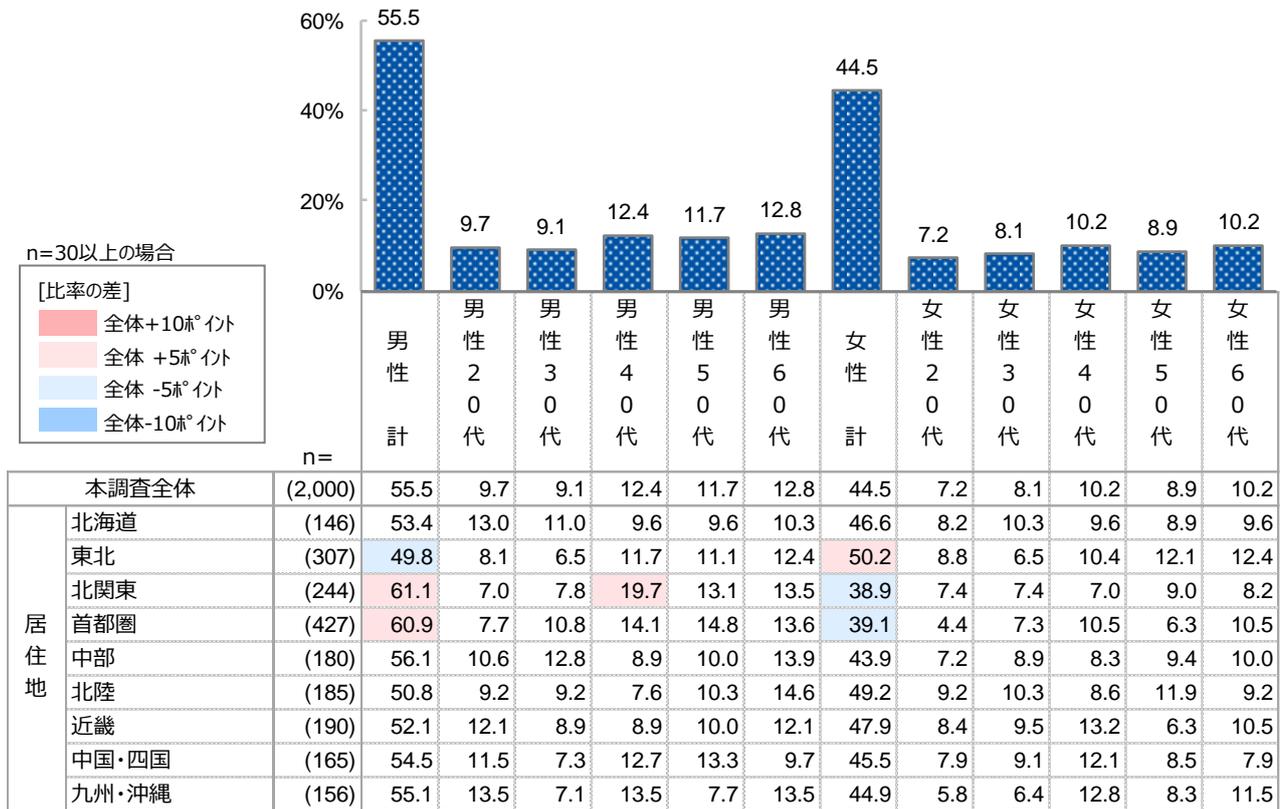
n=30以上の場合

		[比率の差]											
		全体+10ポイント	全体+5ポイント	全体-5ポイント	全体-10ポイント								
旅行経験	n=	男性	男性	男性	男性	男性	男性	女性	女性	女性	女性	女性	女性
		計	20代	30代	40代	50代	60代	計	20代	30代	40代	50代	60代
本調査全体	(2,000)	55.5	9.7	9.1	12.4	11.7	12.8	44.5	7.2	8.1	10.2	8.9	10.2
旅行者：2回目以上	(700)	61.6	5.0	8.6	15.6	14.7	17.7	38.4	4.6	5.1	7.9	9.4	11.4
旅行者：初めて	(300)	46.7	9.0	9.7	11.3	6.7	10.0	53.3	10.0	10.3	10.3	9.3	13.3
検討者	(500)	60.4	14.2	12.0	11.4	11.2	11.6	39.6	7.2	8.8	9.6	5.6	8.4
非検討者	(500)	47.4	12.0	6.4	9.4	10.8	8.8	52.6	9.2	10.2	14.0	11.0	8.2

1.対象者属性

- 東北では、女性の割合が全体と比べて高い傾向がある。

■ 属性別



Ⅱ.調査結果詳細 本調査

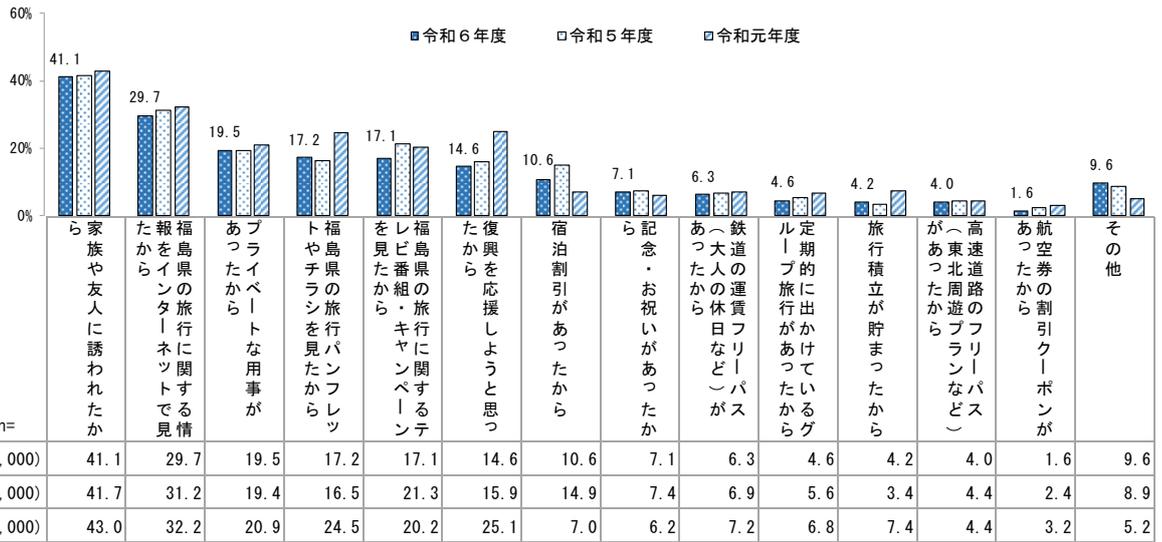
福島県旅行者の行動と満足度

2.福島県旅行のきっかけ

Q5. あなたが直近の福島県旅行に行くきっかけになったことは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。
(複数回答)

- 「家族や友人に誘われたから」が41.1%で最も高く、「福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから」(29.7%)、「プライベートな用事があったから」(19.5%)と続く。
- 時系列で見ると、令和5年度で多かった「家族や友人に誘われたから」「プライベートな用事があったから」はほぼ変化がない一方で、「福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから」は4.2pt減少した。
- 旅行経験別で見ると、初めての人では、インターネット・テレビ番組・チラシなどの広告をきっかけとするものは低い傾向がみられた。

■時系列



※グラフデータのラベルは今年度のみ記載

■旅行経験別

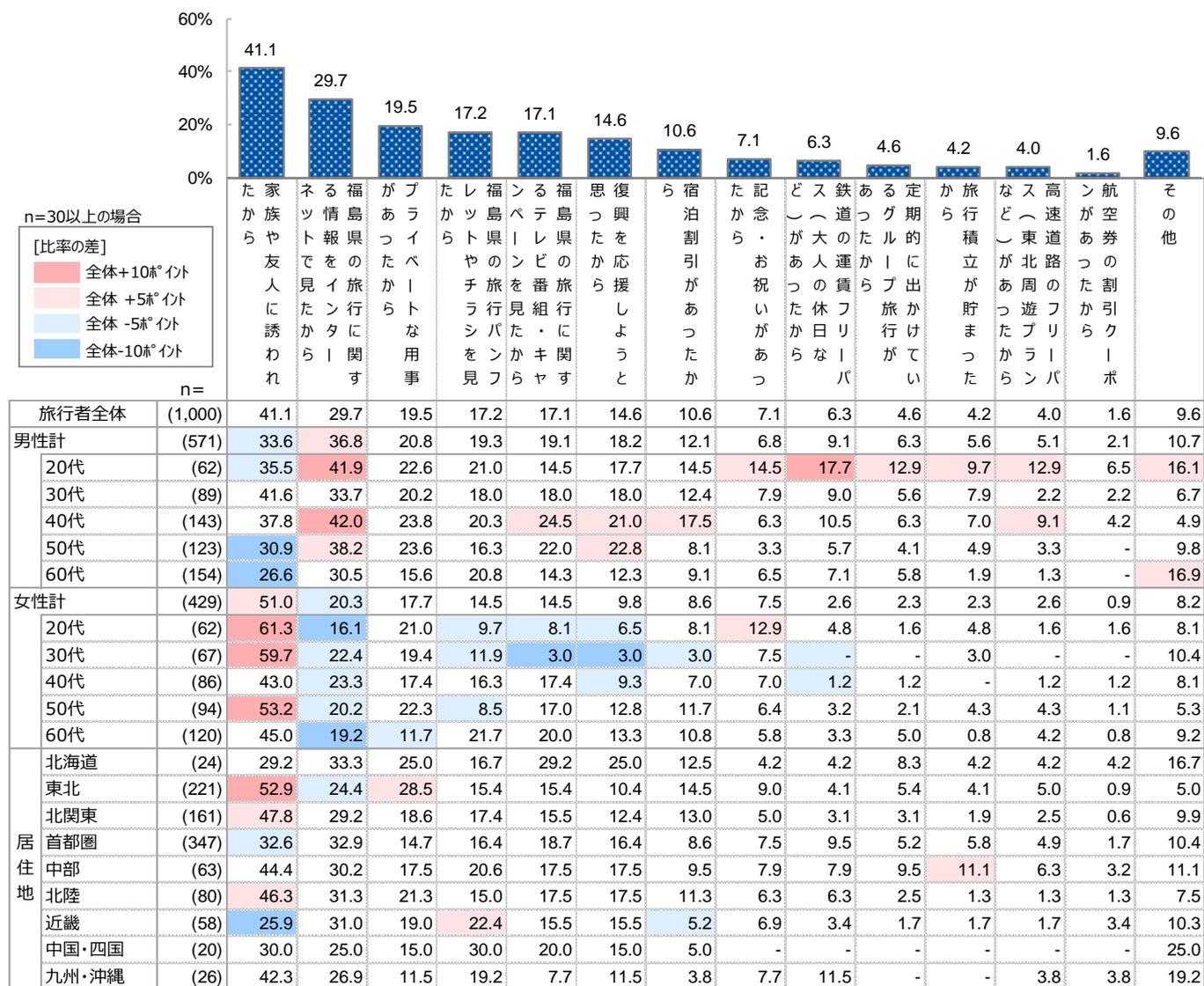


※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

2.福島県旅行のきっかけ

- 性年代別にみると、男性では、「福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから」の割合が高く、女性は低い傾向がみられた。また、女性は「家族や友人に誘われたから」の割合が高い傾向があり、特に20代・30代では約6割となっている。

■ 属性別



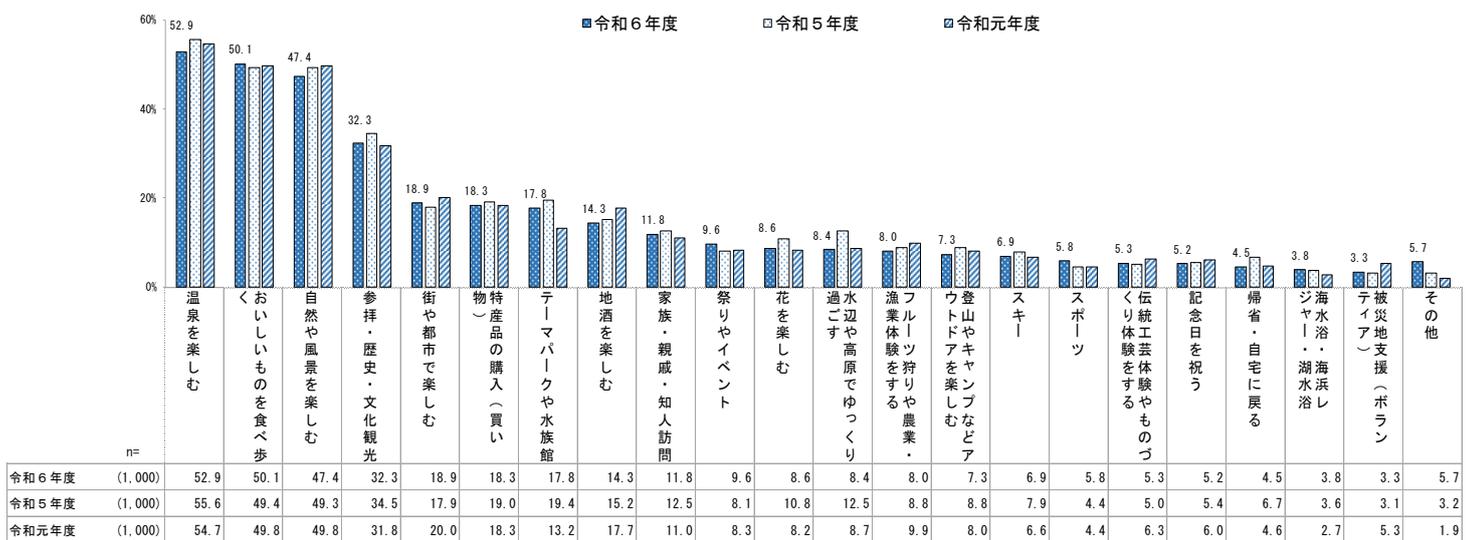
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

3.福島県旅行の目的

Q6. あなたが直近の旅行で「福島県」を選んだ・訪問した目的は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。
(複数回答)

- 「温泉を楽しむ」が52.9%で最も高く、「おいしいものを食べ歩く」(50.1%)、「自然や風景を楽しむ」(47.4%)と続く。
- 令和5年度と比べると、上位を占める多くの項目でスコアの減少が見られたなかで、「おいしいものを食べ歩く」は増加しており、令和元年度も超えている。
- 旅行経験別でみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では「温泉を楽しむ」、初めての人では「自然や風景を楽しむ」の割合が最も高い。

■ 時系列



※グラフデータのラベルは今年度のみ記載

■ 旅行経験別

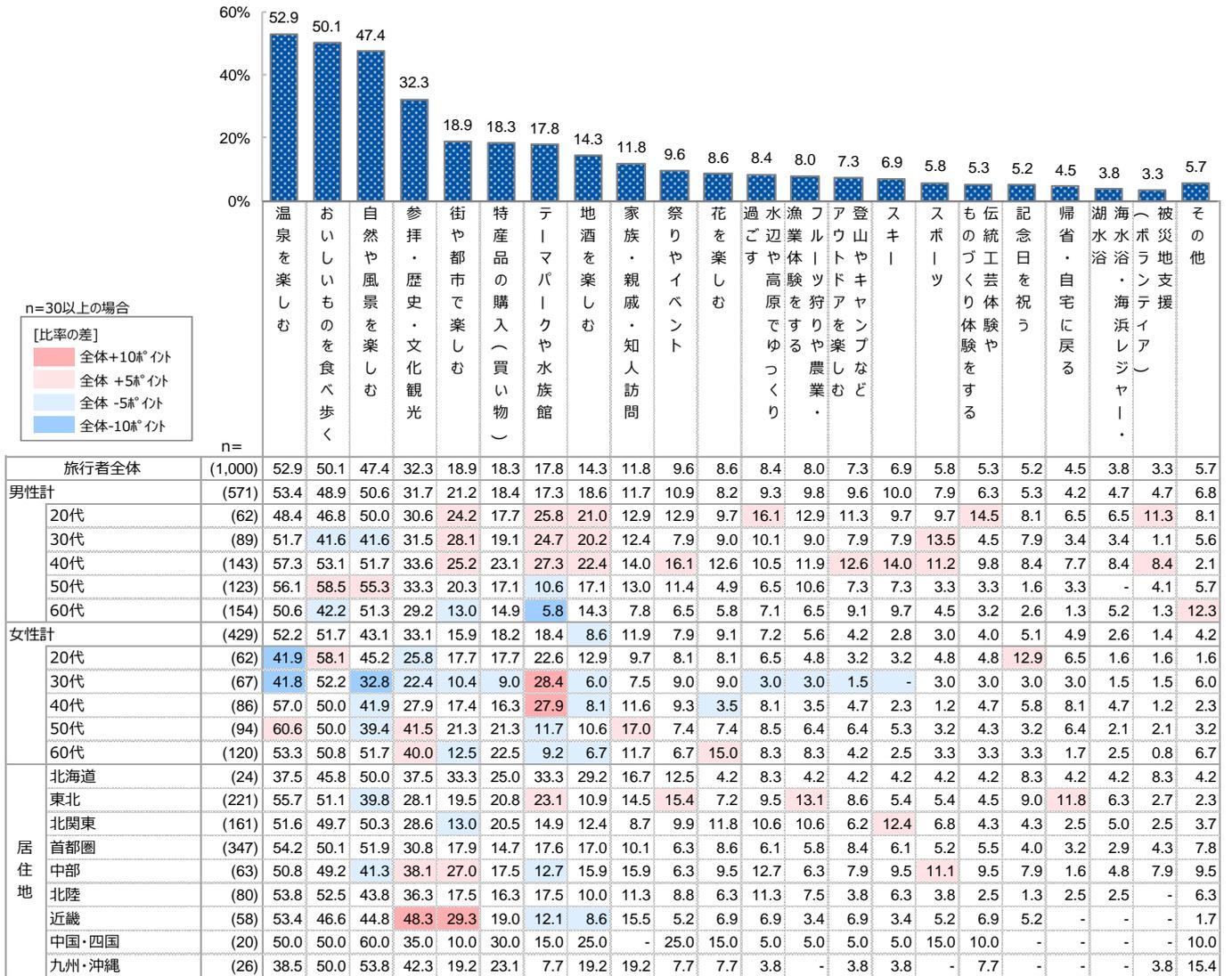
		(%)																								
		温泉を楽しむ	おいしいものを食べ歩く	自然や風景を楽しむ	参拝・歴史・文化観光	街や都市で楽しむ	特産品の購入(買い物)	テーマパークや水族館	地酒を楽しむ	家族・親戚・知人訪問	祭りやイベント	花を楽しむ	水辺や高原でゆっくり過ごす	漁業体験をする	フルーツ狩りや農業・アウトドアを楽しむ	登山やキャンプなど	スキー	スポーツ	ものづくり体験や伝統工芸体験をする	記念日を祝う	帰省・自宅に戻る	海水浴・海浜レジャー・湖畔レジャー	(ボランティア)被災地支援	その他		
n=30以上の場合		[比率の差]																								
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;"> <p>全体+10%以上</p> <p>全体+5%以上</p> <p>全体-5%以上</p> <p>全体-10%以上</p> </div> <div style="width: 85%;"></div> </div>																								
旅行者全体		(1,000)	52.9	50.1	47.4	32.3	18.9	18.3	17.8	14.3	11.8	9.6	8.6	8.4	8.0	7.3	6.9	5.8	5.3	5.2	4.5	3.8	3.3	5.7		
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	59.9	54.9	50.9	35.3	22.0	21.6	18.0	14.1	11.4	11.3	10.9	10.6	9.7	9.6	6.1	6.3	6.1	5.6	4.7	3.7	4.7			
	旅行者：初めて	(300)	36.7	39.0	39.3	25.3	11.7	10.7	17.3	5.7	6.3	5.3	2.3	2.7	2.0	1.7	0.7	5.0	3.0	3.0	2.0	1.7	2.3	8.0		

※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

3.福島県旅行の目的

- 性年代別にみると、女性30代では全体的にスコアが低い傾向にある一方、男性40代では旅行目的の分散がみられた。女性30代・40代では「テーマパークや水族館」の割合が高くなっている。
- 居住地別にみると、中部、近畿で「参拝・歴史・文化観光」「街や都市で楽しむ」のスコアが高くなっている。

■ 属性別



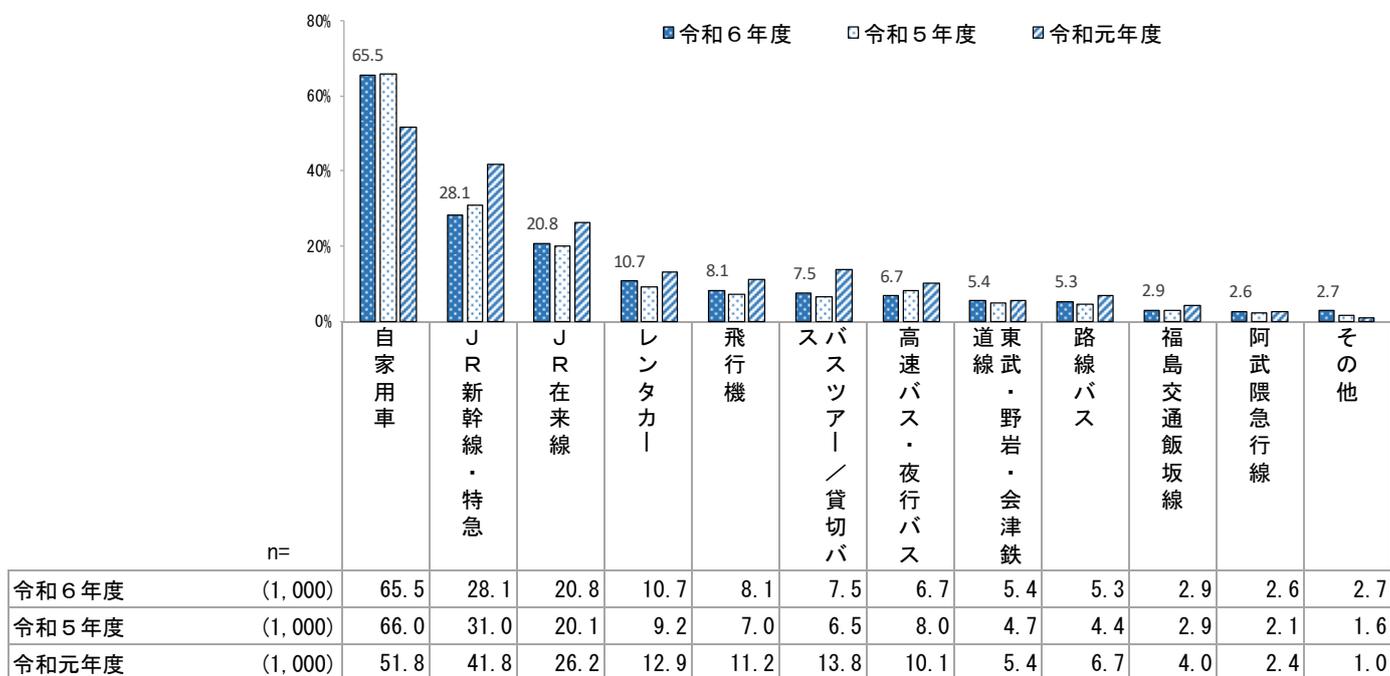
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

4.福島県で利用した交通手段

Q7. 直近の福島県旅行で、ご自宅から福島県の目的地までに利用した交通手段をすべてお選びください。
(複数回答)

- 「自家用車」が65.5%で最も高く、「JR新幹線・特急」(28.1%)、「JR在来線」(20.8%)と続く。
- 令和元年度と比べると、「JR新幹線・特急」が13.7pt減少している。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、「自家用車」が初めての旅行者より25.4pt高くなっている。初めての旅行者では、「JR新幹線・特急」「レンタカー」「飛行機」「バスツアー／貸切バス」の割合が2回目以上の旅行者よりも高くなっている。

■時系列



※グラフデータのラベルは今年度のみ記載

■旅行経験別

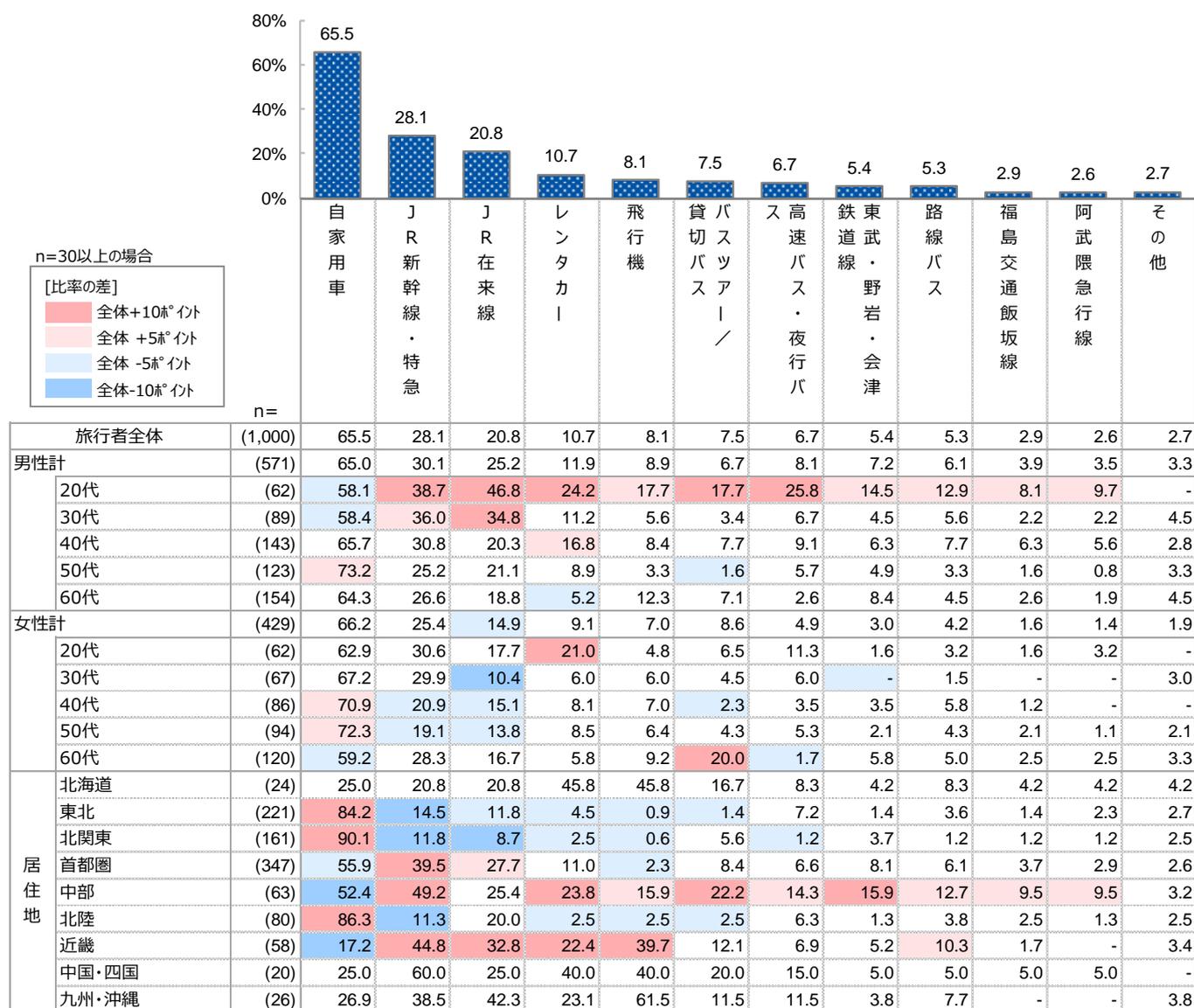


※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

4.福島県で利用した交通手段

- 性年代別にみると、男性20代・30代では「自家用車」の割合が低い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、北陸では、「自家用車」が8割を超え、「JR新幹線・特急」は低い傾向がみられた。一方、首都圏、中部、近畿では、「自家用車」の割合が低く、「JR新幹線・特急」などの割合が高い傾向がみられた。

■ 属性別

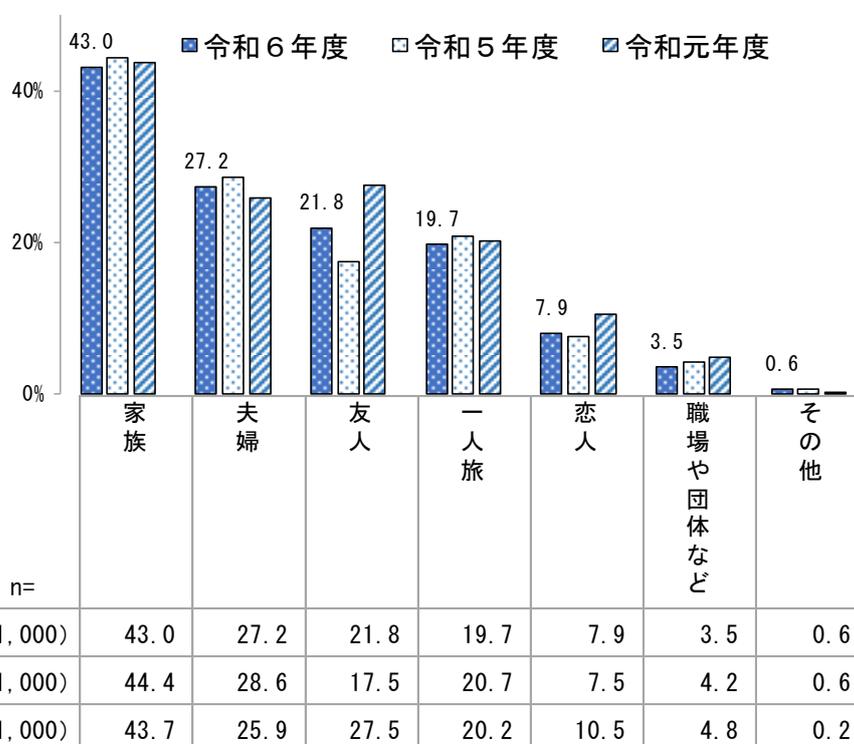


5.福島県旅行の同行者

Q8. 直近の福島県旅行は、誰と一緒に行了きましたか。（複数回答）

- 「家族」が43.0%で最も高く、「夫婦」（27.2%）、「友人」（21.8%）と続く。
- 令和5年度と比べると、「友人」が4.3ptと大きく増加している。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての旅行者に比べて「家族」のスコアが10pt以上高くなっている。

■時系列



※グラフデータのラベルは今年度のみ記載

■旅行経験別

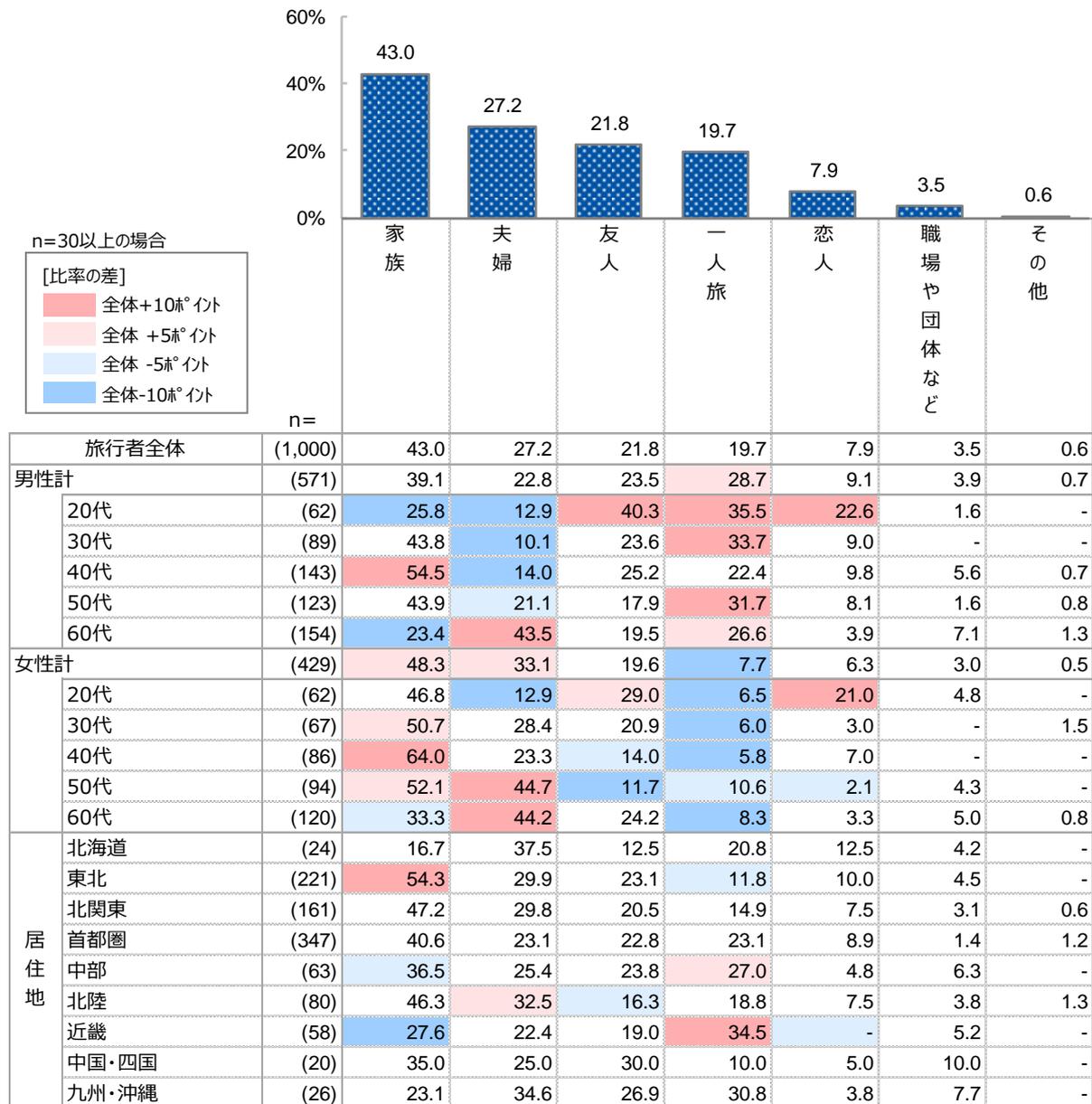
		n=	家族	夫婦	友人	一人旅	恋人	職場や団体など	その他
旅行者全体		(1,000)	43.0	27.2	21.8	19.7	7.9	3.5	0.6
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	46.7	28.4	23.9	19.4	8.4	3.6	0.7
	旅行者：初めて	(300)	34.3	24.3	17.0	20.3	6.7	3.3	0.3

※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

5.福島県旅行の同行者

- 性年代別にみると、20代では男女ともに「友人」「恋人」の割合が全体と比べて高く、女性50代・60代では「夫婦」の割合が高い傾向がみられた。また、男性では、年代に関わらず「一人旅」の割合が女性より高い傾向にある。
- 居住地別にみると、東北では「家族」、中部、近畿では「一人旅」の割合が高い傾向にある。

■ 属性別



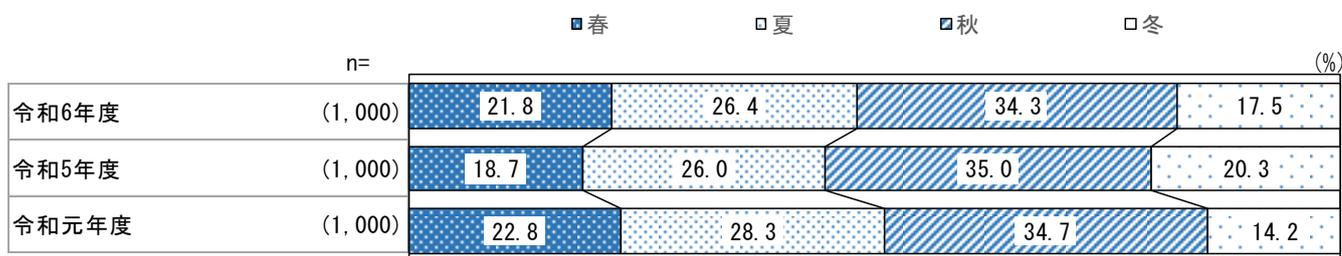
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

6.福島県旅行に行った季節

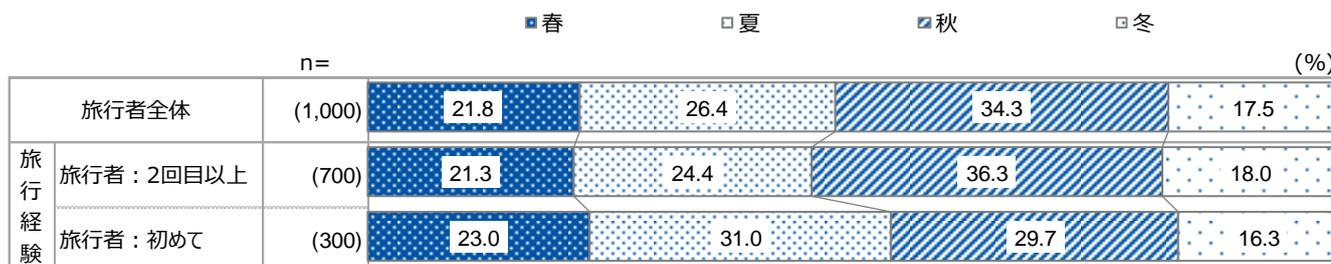
Q9. 直近の福島県旅行に行った季節はいつ頃ですか。(単一回答)

- 「秋」が34.3%、「夏」が26.4%、「春」が21.8%、「冬」が17.5%。
- 令和5年度と比べて「春」に来訪した割合が3.1%増加し、令和元年度に近づいた。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者は、2回目以上の旅行者に比べて「春」「夏」に来訪する割合が高く、「秋」「冬」は低い。

■ 時系列



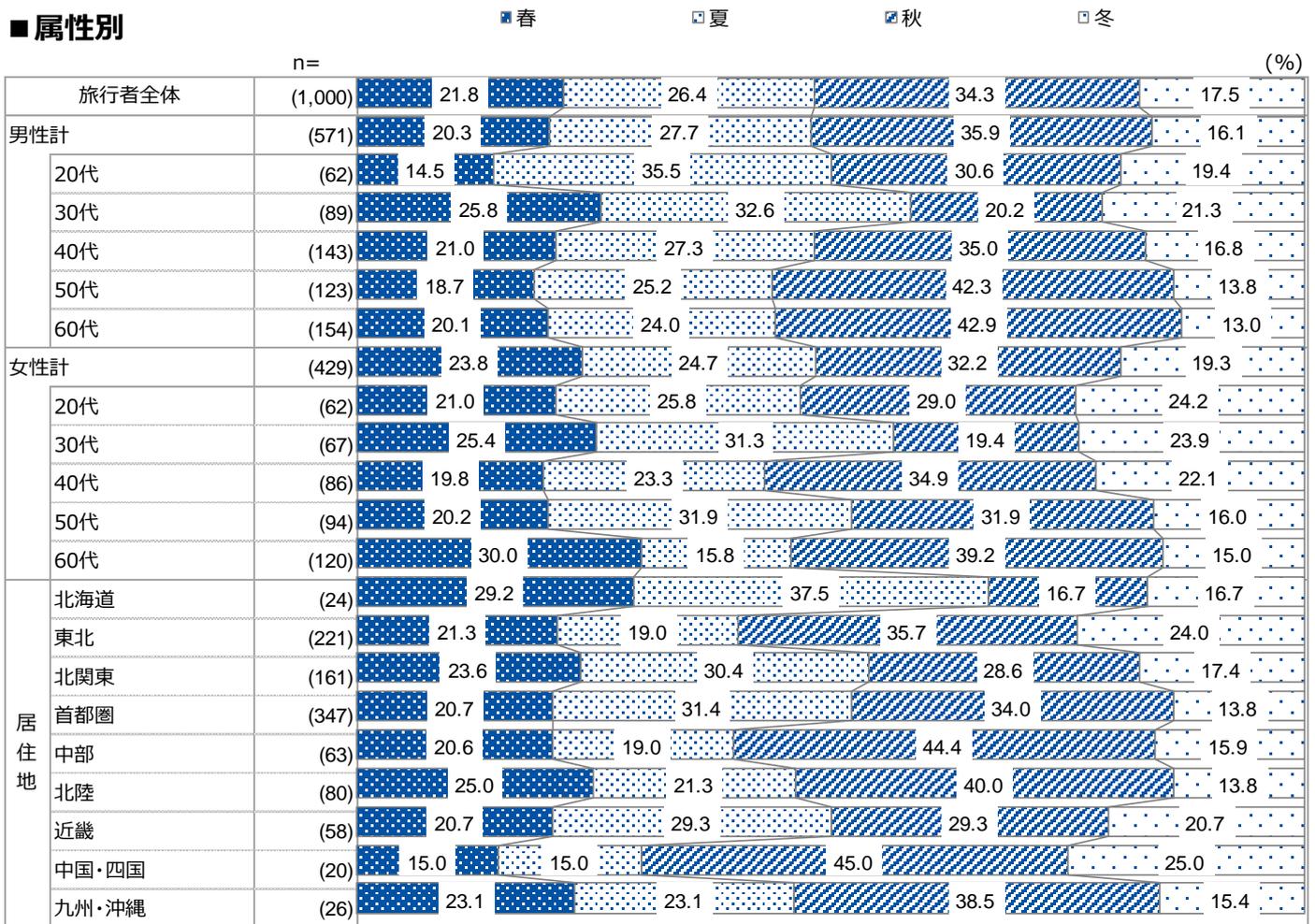
■ 旅行経験別



6.福島県旅行に行った季節

- 性年代別にみると、男性20代では「夏」のスコアが「春」「秋」「冬」と比べて高く、30代以上では、年代が上がるとつれて「秋」のスコアが高くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、中国・四国、中部、北陸では「秋」が比較的高い傾向がみられた。

■属性別

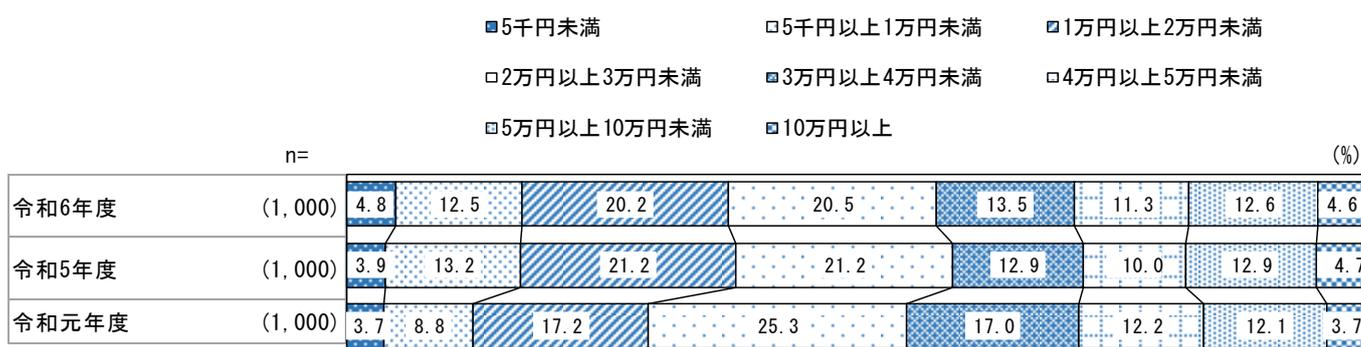


7.福島県旅行での1人あたり使用金額

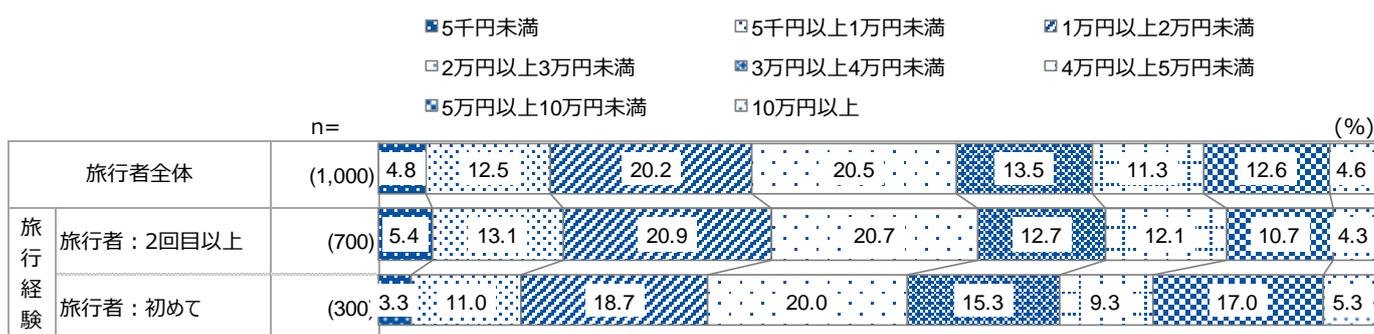
Q10. 直近の福島県旅行でトータルでお使いになった1人当たりの金額はいくら位でしたか。(単一回答)

- 「2万円以上3万円未満」が20.5%で最も高く、「1万円以上2万円未満」(20.2%)、「3万円以上4万円未満」(13.5%)と続く。旅行経験別による大きな差はみられなかった。

■時系列



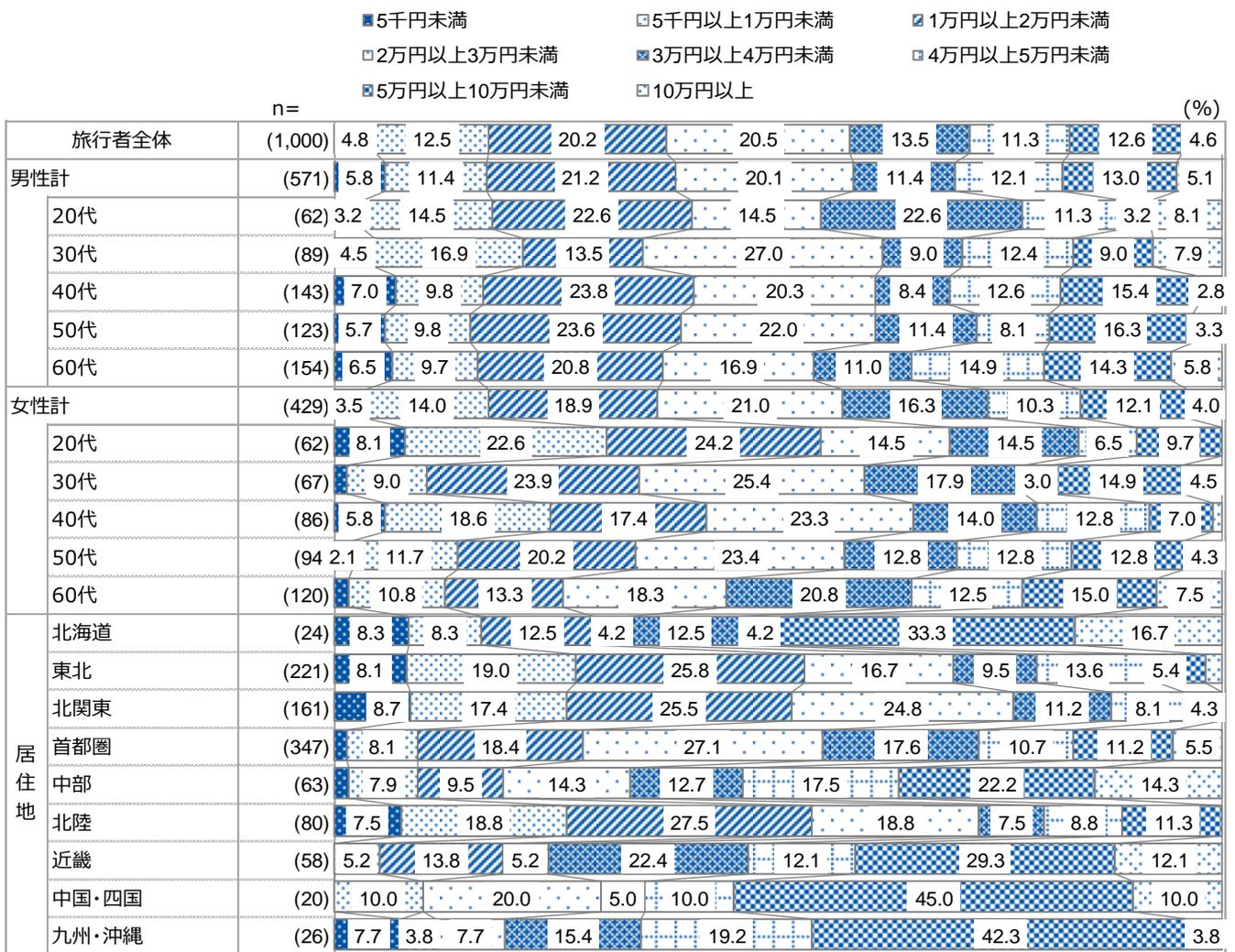
■旅行経験別



7.福島県旅行での1人あたり使用金額

- 性年代別にみると、女性40代以上では、年代が上がるにつれて「2万円以上」（「2万以上3万円未満」+「3万円以上4万円未満」+「4万円以上5万円未満」+「5万円以上10万円未満」+「10万円以上」）の割合が高くなっている。一方で、男性においては、年代による大きな差はなく、すべての年代で1万円以上4万円未満の割合が約半数を占めている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、北陸では、「2万円未満」（「5千円未満」+「5千円以上1万円未満」+「1万円以上2万円未満」）が過半数を占めている。

■ 属性別



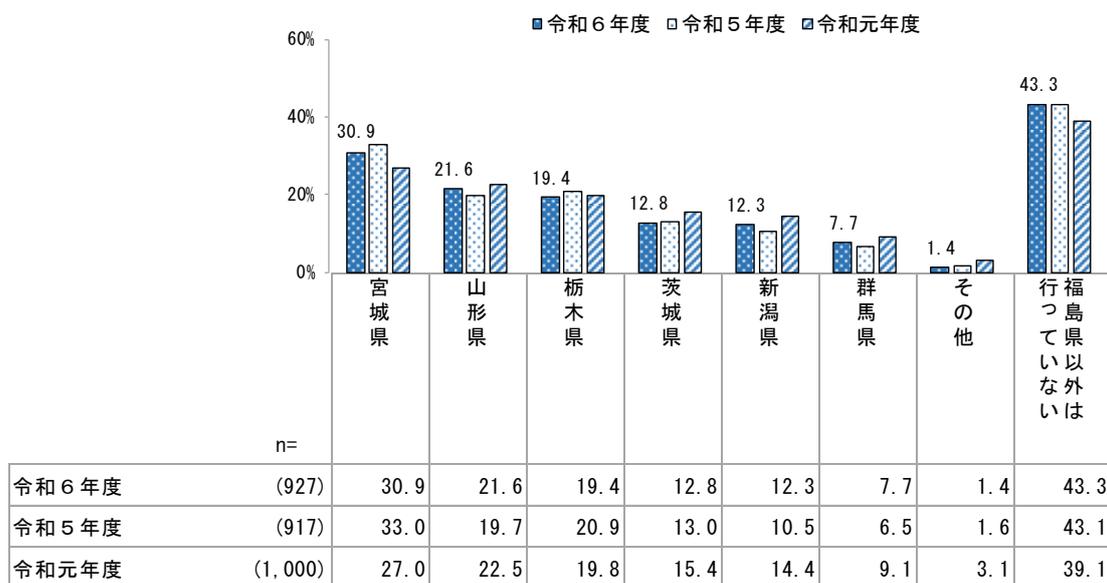
※2.0%未満のスコアは非表示

8.福島県旅行で訪れた近隣の県

Q11. 直近の福島県旅行で、他に訪問した隣接県をすべてお選びください。（複数回答）

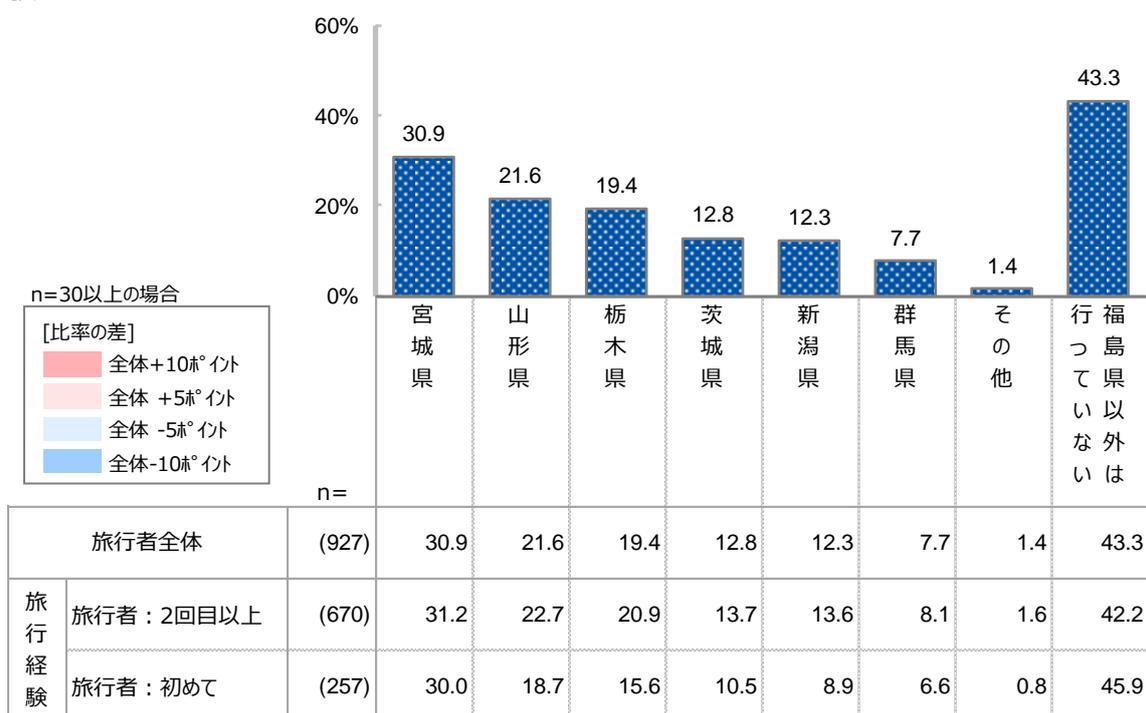
- 「福島県以外は行ってない」が43.3%で最も高く、「宮城県」（30.9%）、「山形県」（21.6%）と続く。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者は、2回目以上の旅行者に比べて「福島県以外は行ってない」割合が高い傾向がみられた。

■ 時系列



※グラフデータのラベルは今年度のみ記載

■ 旅行経験別

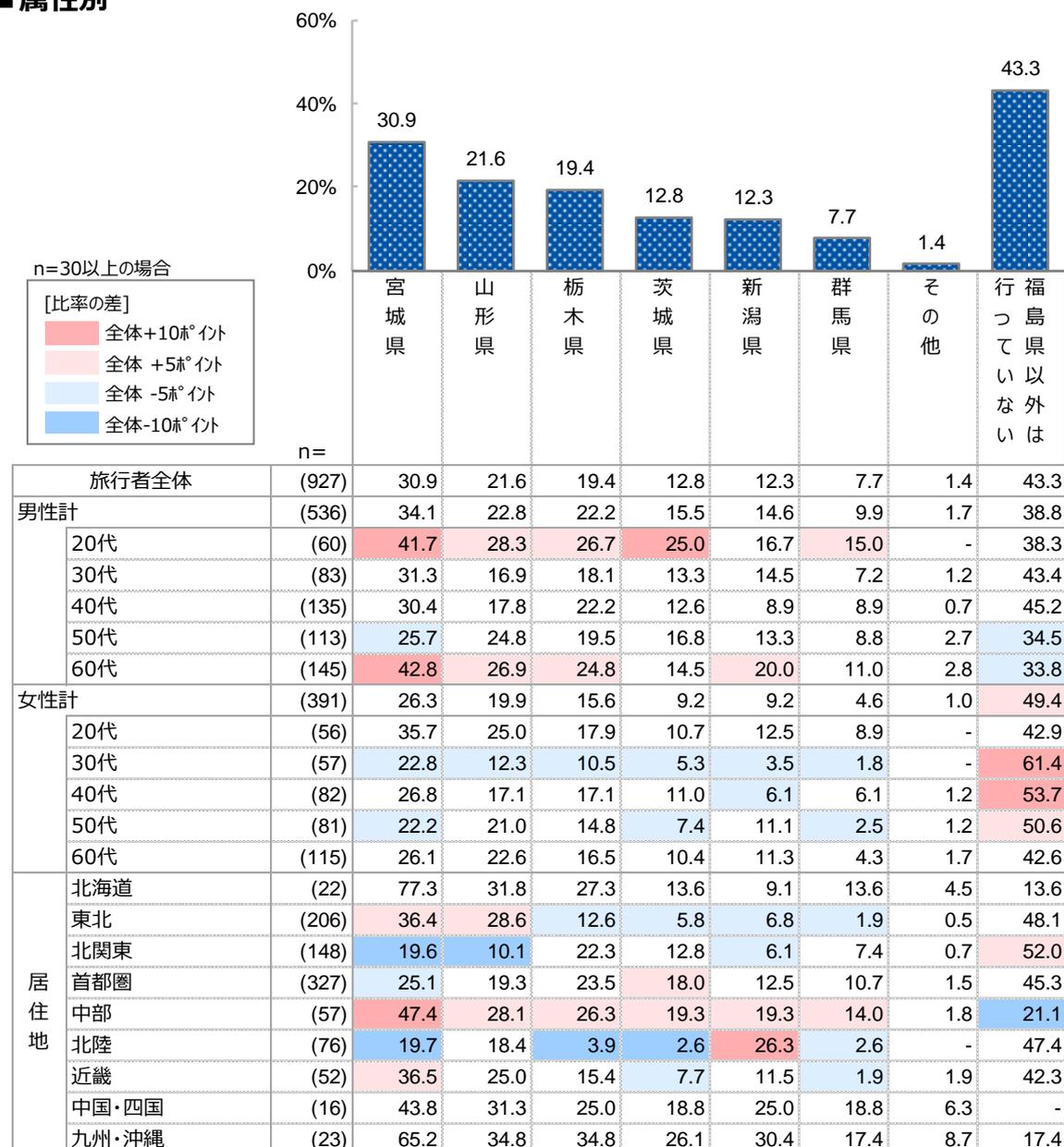


※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

8.福島県旅行で訪れた近隣の県

- 性年代別にみると、男性50代・60代では「福島県以外は行ってない」は3割程度に留まり、男性60代では「宮城県」を訪れている割合が高い傾向がみられた。女性30代・40代・50代では「福島県以外は行ってない」が5割強～6割強を占める。
- 居住地別にみると、北関東では「福島県以外は行ってない」が5割強と高い傾向がみられる。

■ 属性別



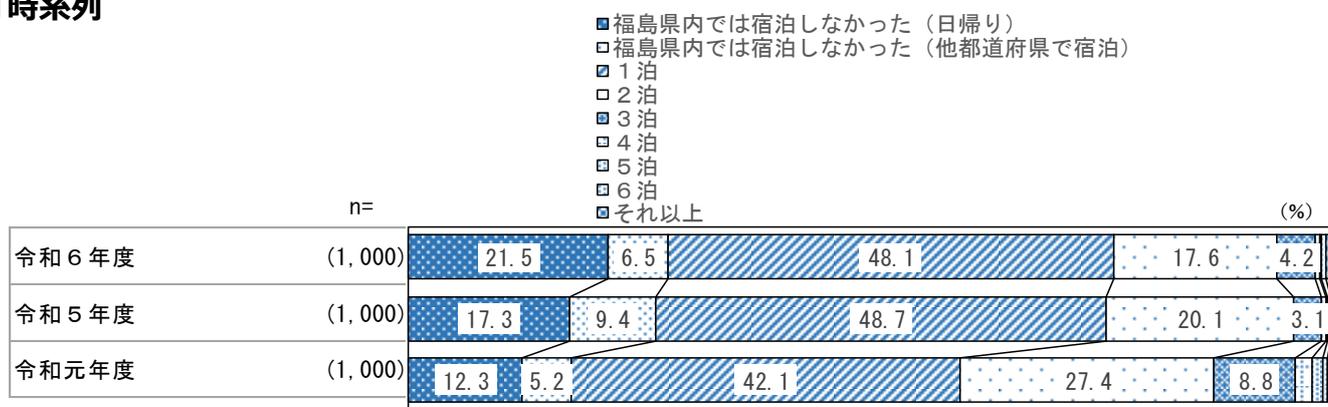
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

9.福島県内での宿泊日数

Q12. 直近の福島県旅行では、福島県で何泊しましたか。(単一回答)

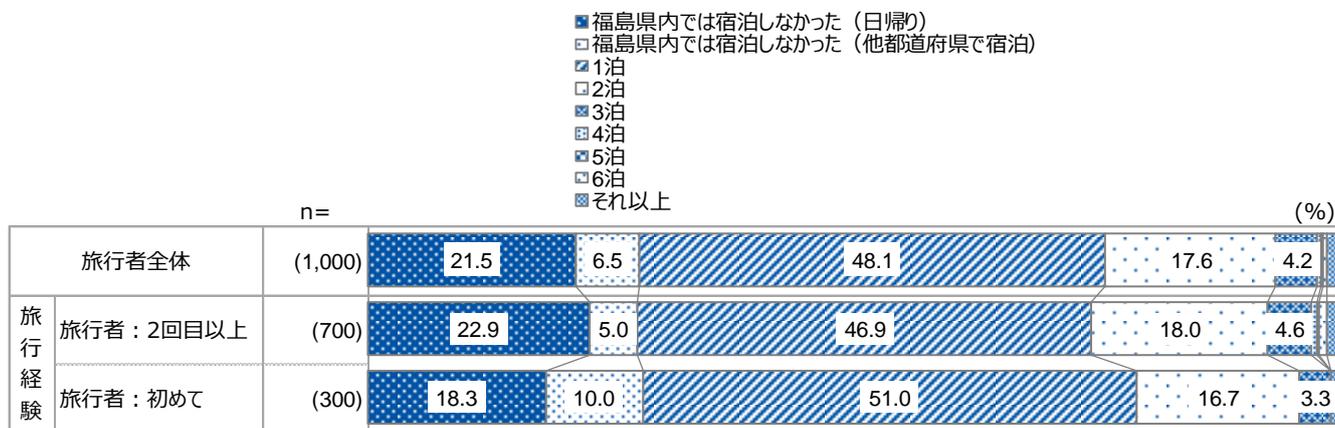
- 「1泊」が48.1%と最も高く、「福島県内では宿泊しなかった（日帰り）」が21.5%、「2泊」が17.6%と続く。令和元年度、令和5年度と比べて、「日帰り」で増加傾向がみられた。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者、2回目以上の旅行者ともに、「1泊」が最も高かった。また初めての旅行者は、「福島県内では宿泊しなかった（他都道府県で宿泊）」が10.0%と2回目以上の旅行者と比べ5pt上回っている。

■時系列



※2.0%未満のスコアは非表示

■旅行経験別

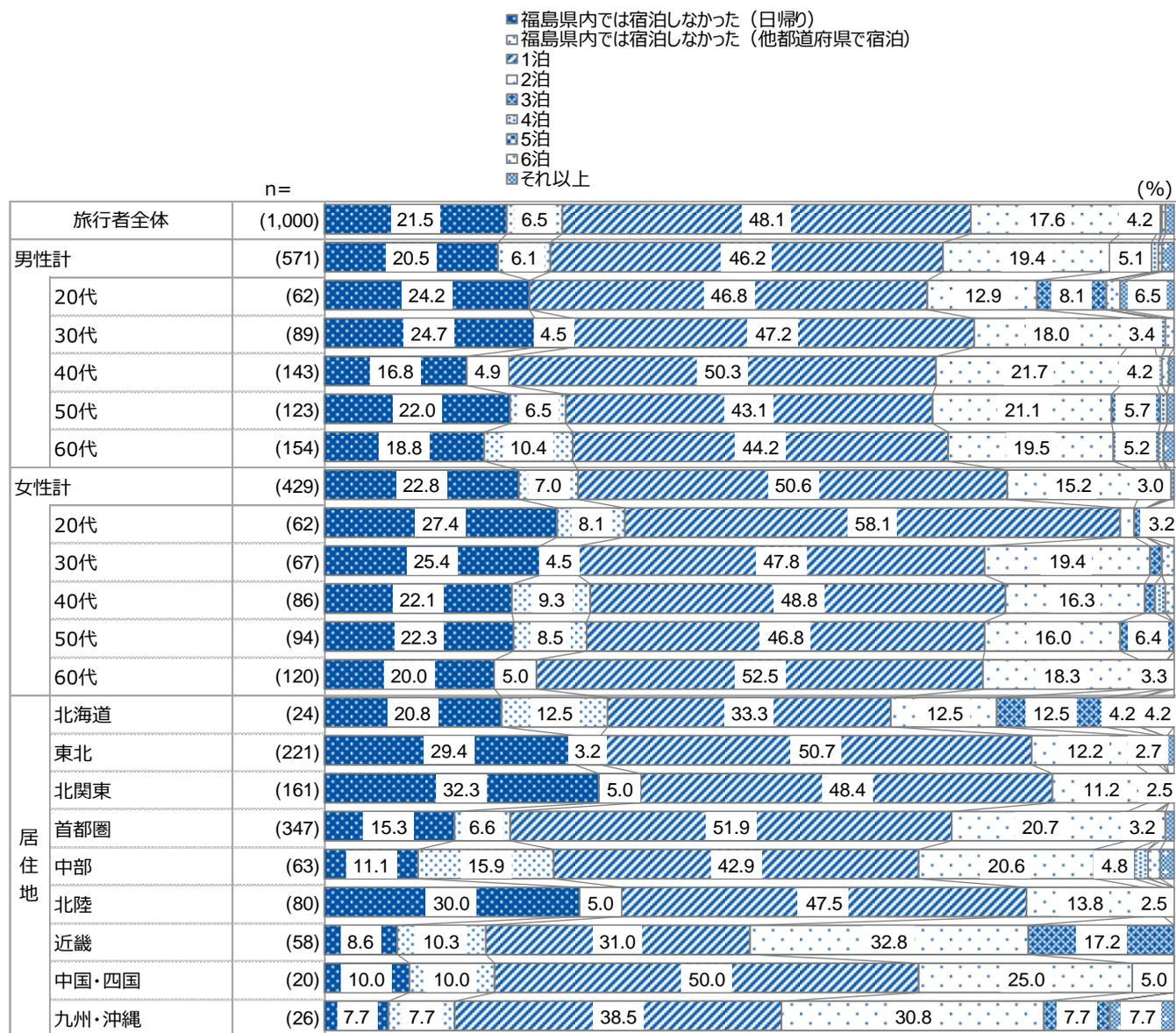


※2.0%未満のスコアは非表示

9.福島県内での宿泊日数

- 性年代別にみると、全体的に「1泊」が4割強～6割弱を占めており、女性20代でその割合がやや高い。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、北陸では「福島県内では宿泊しなかった（日帰り）」のスコアが高い傾向がみられる。

■属性別



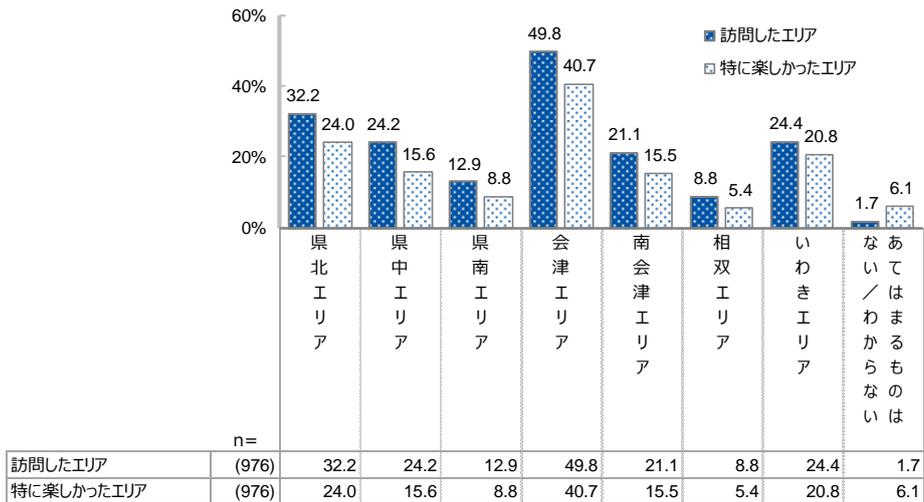
※2.0%未満のスコアは非表示

10.福島県旅行で訪問したエリア・楽しかったエリア

Q13. 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。(複数回答)

- 訪問したエリアは、「会津エリア」が49.8%、「県北エリア」が32.2%、「いわきエリア」が24.4%となっている。
- 特に楽しかったエリアは、「会津エリア」が40.7%、「県北エリア」が24.0%、「いわきエリア」が20.8%となっている。

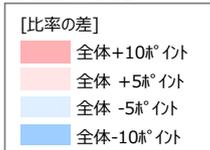
■全体



■旅行経験別

訪問したエリア

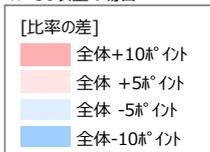
n=30以上の場合



		n=								
		県北 エリア	県中 エリア	県南 エリア	会津 エリア	南会津 エリア	相双 エリア	いわき エリア	ないて はまる もの はい	
旅行者全体		(976)	32.2	24.2	12.9	49.8	21.1	8.8	24.4	1.7
旅行 経験	旅行者：2回目以上	(697)	35.9	26.1	15.9	50.9	23.5	9.0	23.7	2.2
	旅行者：初めて	(279)	22.9	19.4	5.4	47.0	15.1	8.2	26.2	0.7

特に楽しかったエリア

n=30以上の場合



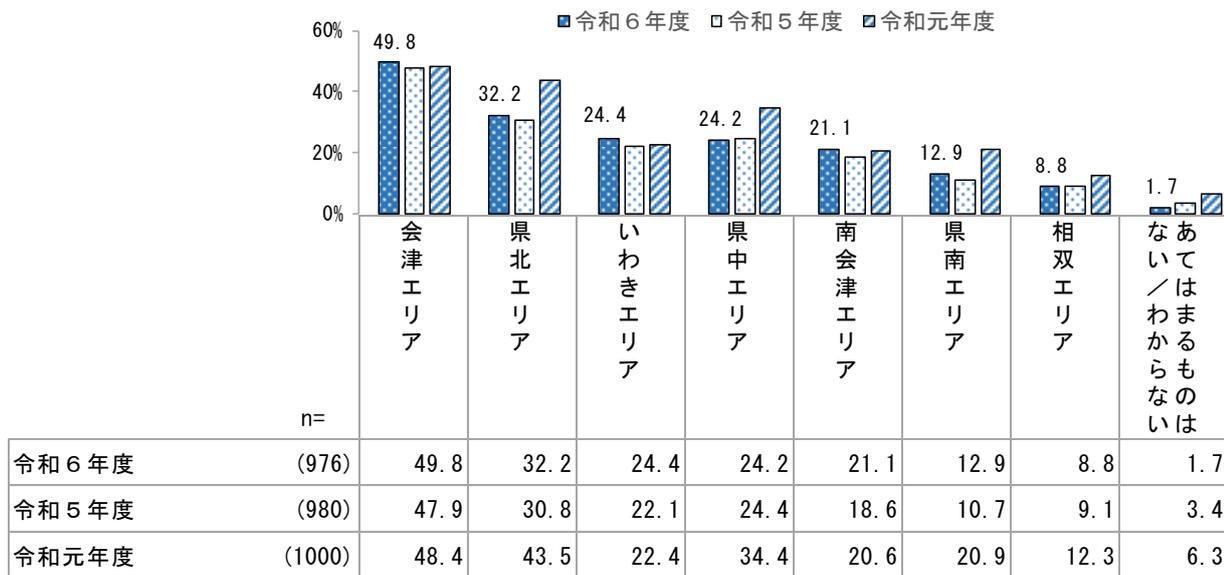
		n=								
		県北 エリア	県中 エリア	県南 エリア	会津 エリア	南会津 エリア	相双 エリア	いわき エリア	ないて はまる もの はい	
旅行者全体		(976)	24.0	15.6	8.8	40.7	15.5	5.4	20.8	6.1
旅行 経験	旅行者：2回目以上	(697)	26.3	17.1	10.6	40.9	16.6	5.5	19.5	6.2
	旅行者：初めて	(279)	18.3	11.8	4.3	40.1	12.5	5.4	24.0	6.1

11.福島県旅行で訪問したエリア

Q13. 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。
(それぞれ複数回答)

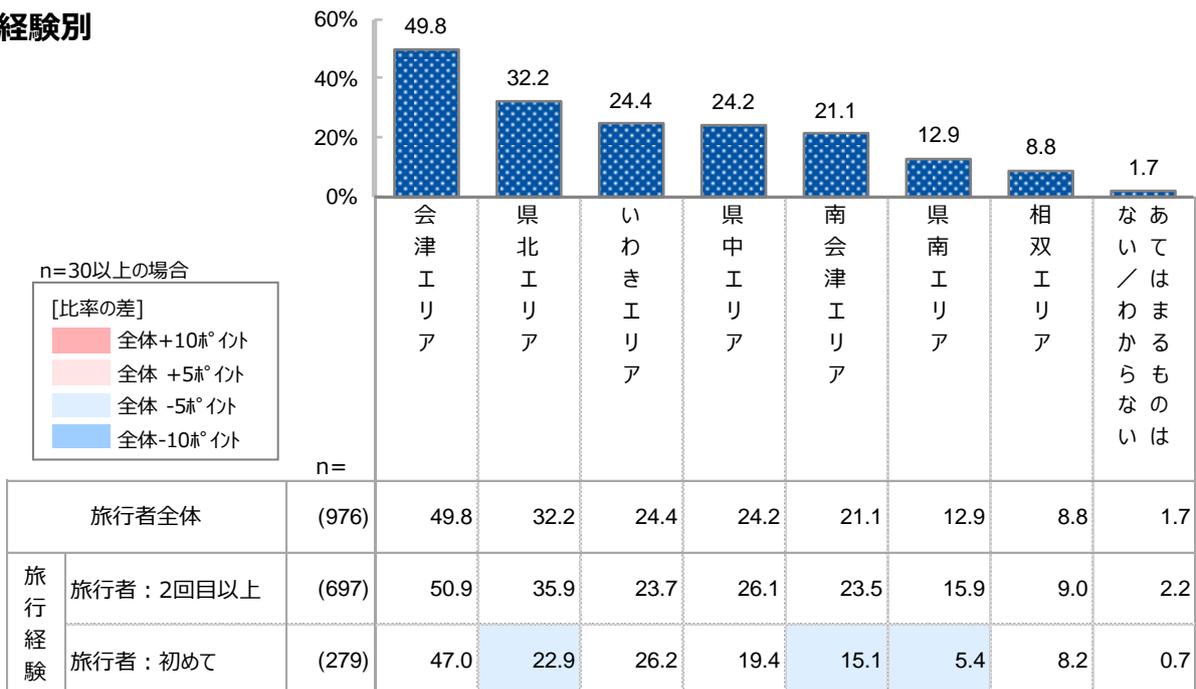
- 時系列で見ると、令和5年度と比べて訪問したエリアは、多くのエリアにおいて若干の増加傾向がみられる。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての旅行者と比べて「県北エリア」「県南エリア」を訪問した割合が10pt以上高くなっている。

■時系列



※グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載

■旅行経験別

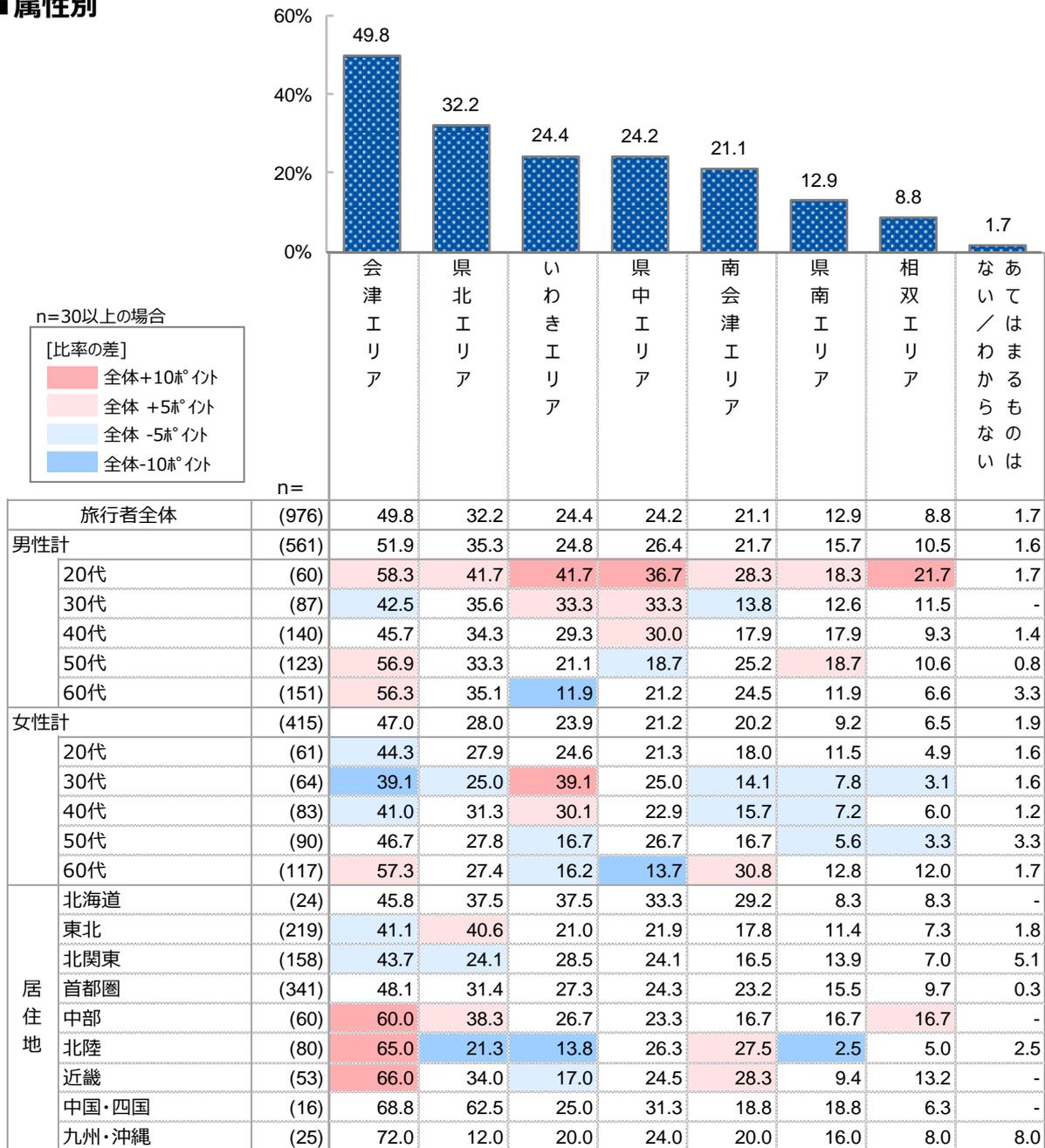


※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

11.福島県旅行で訪問したエリア

- 性年代別にみると、男性20代では全体的にスコアが高い傾向があり、多くのエリアを訪問していることがうかがえる。
- 居住地別にみると、中部、北陸、近畿では、「会津エリア」の割合が高い傾向がある。

■ 属性別



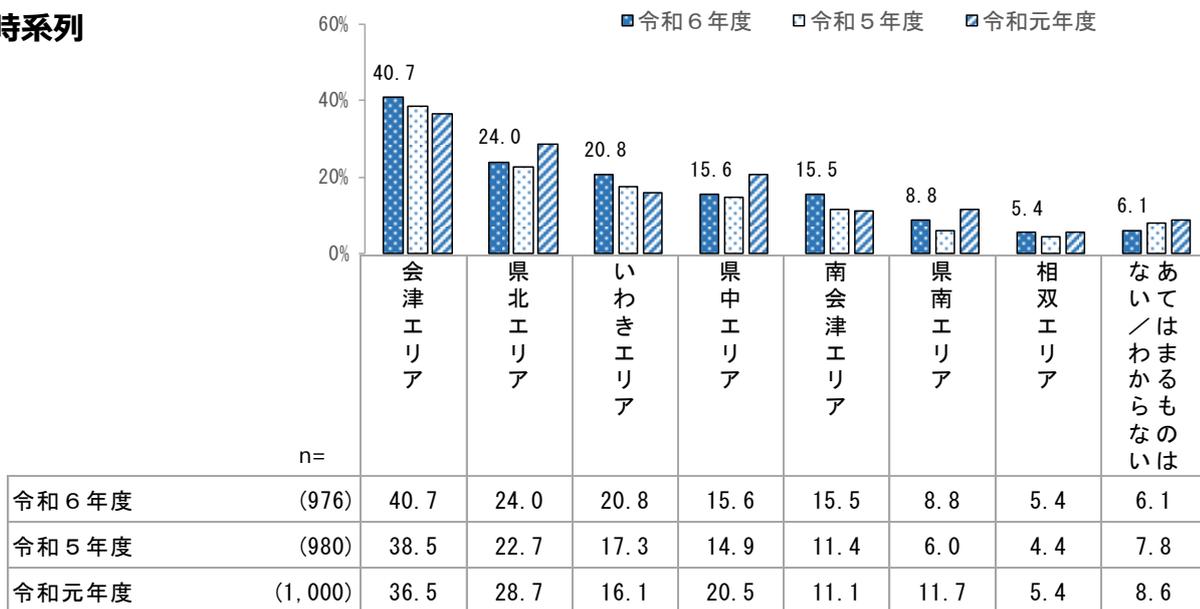
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

12.福島県旅行で特に楽しかったエリア

Q13. 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。
(それぞれ複数回答)

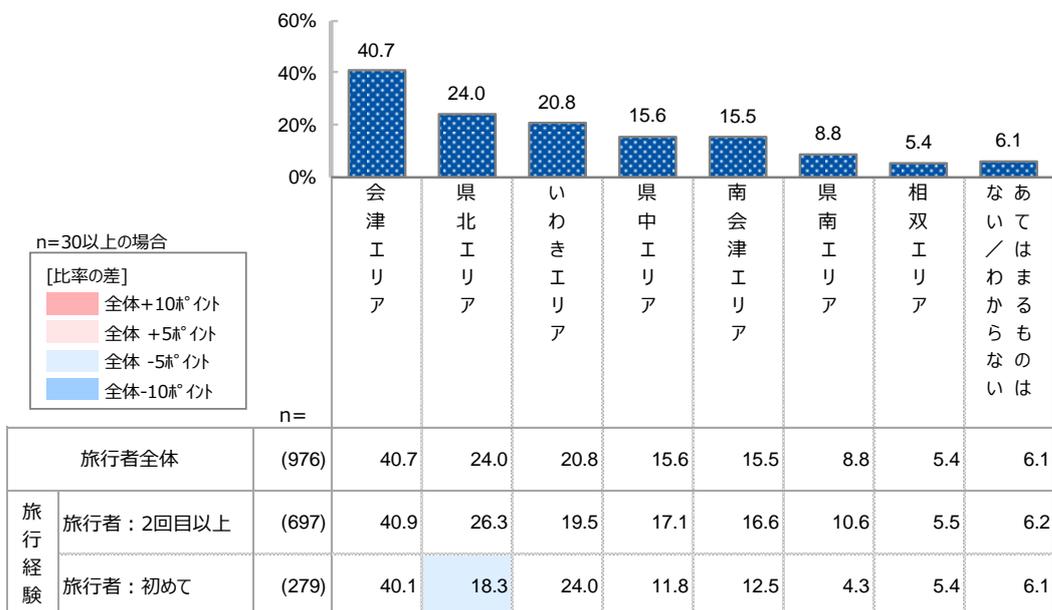
- 令和5年度と比べると、特に楽しかったエリアは、すべてのエリアでスコアが増加している。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての旅行者と比べて「県北エリア」が8pt高くなっている。

■ 時系列



※グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載

■ 旅行経験別

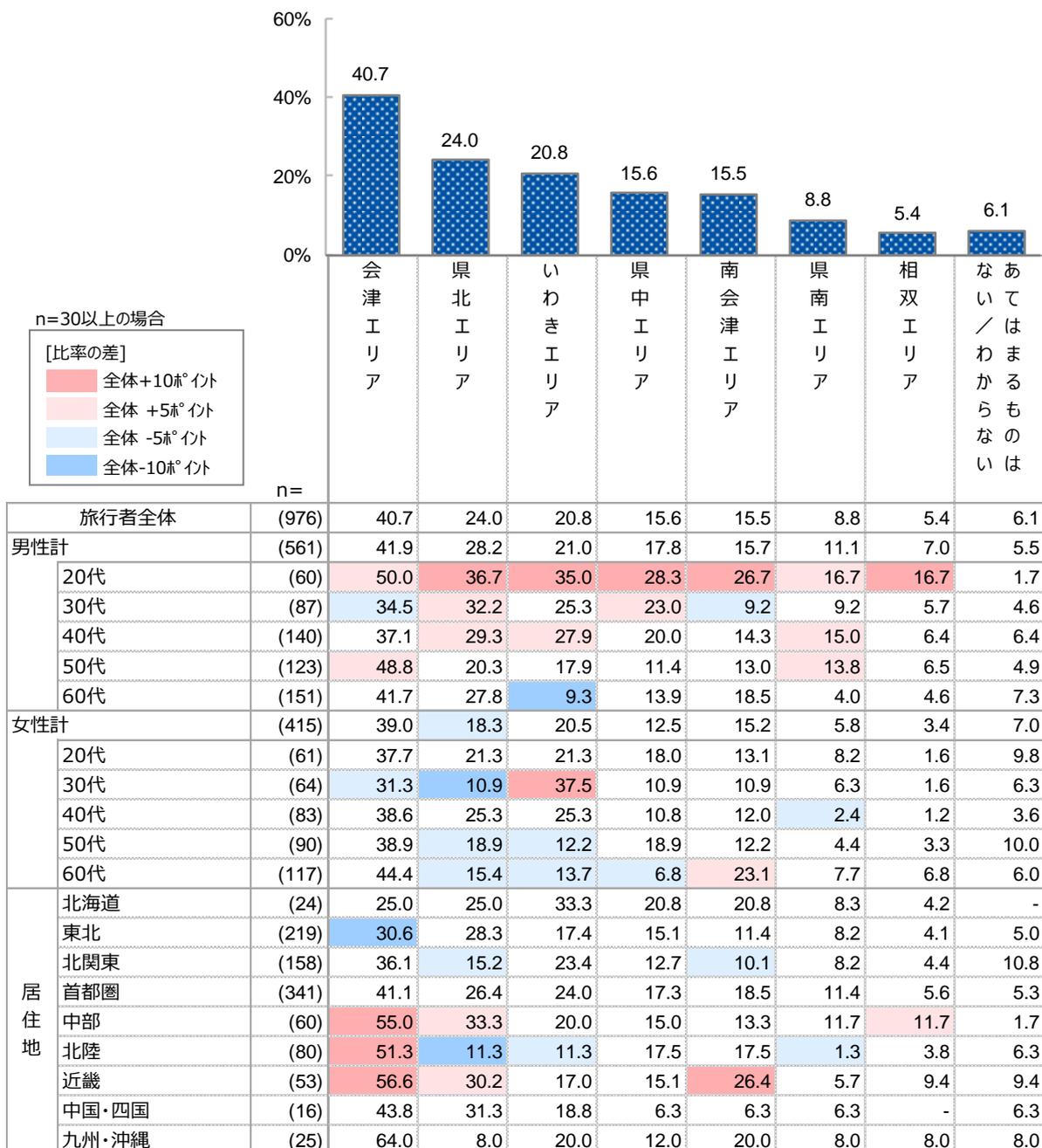


※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

12.福島県旅行で特に楽しかったエリア

- 性年代別にみると、男性20代では全体的にスコアが高い傾向があり、多くのエリアに満足していることがうかがえる。男性では、年代に関わらず「県北エリア」のスコアが女性より高い傾向にある。
- 居住地域別にみると、中部、北陸、近畿では「会津エリア」のスコアが高い一方で、東北では低い傾向がみられた。

■ 属性別



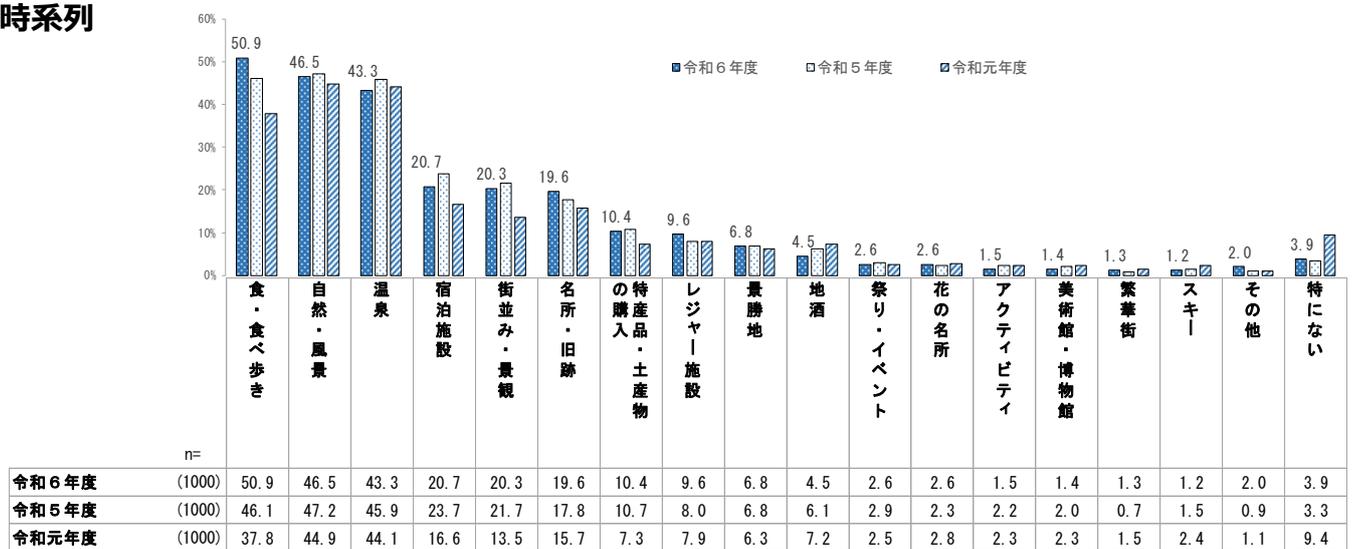
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

13.福島県旅行で満足した内容

Q14. 直近の福島県旅行で満足した内容・不満だった内容についてそれぞれ3つまでお選びください。
(それぞれ3つまで)

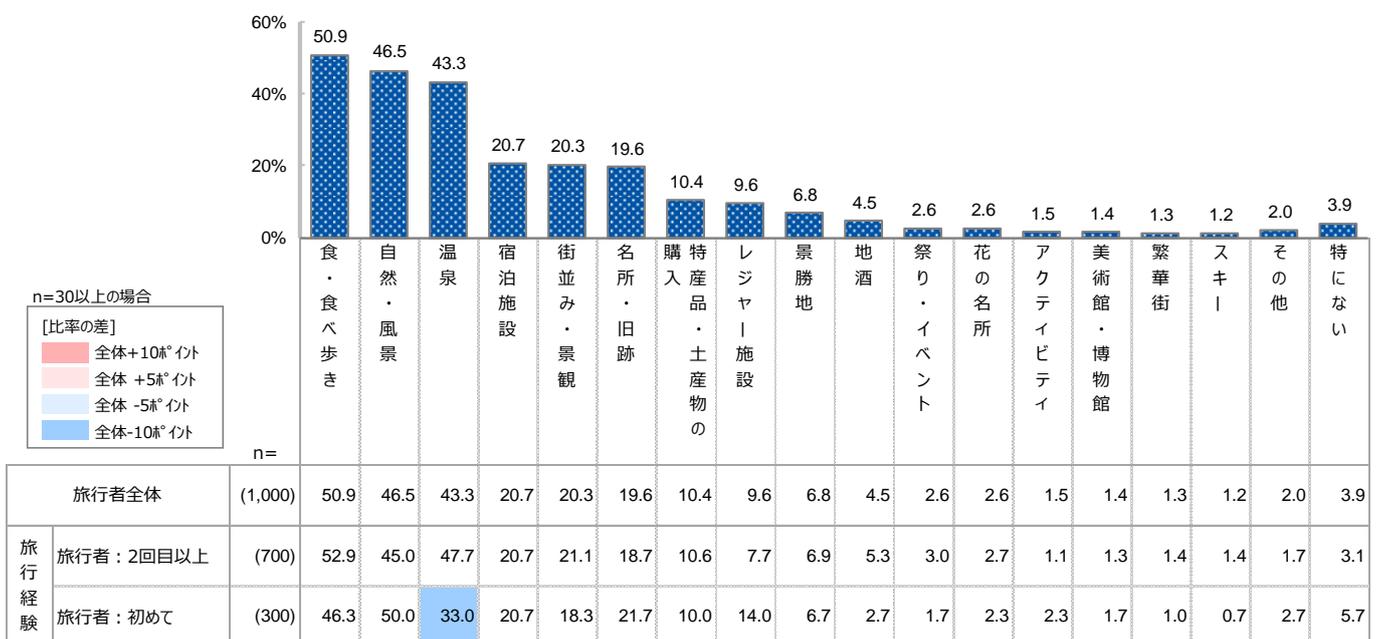
- 「食・食べ歩き」が50.9%で最も高く、「自然・風景」(46.5%)、「温泉」(43.3%)と続く。
- 令和5年度と比べると、上位項目の多くで減少しているが、「食・食べ歩き」は4.8pt、「名所・旧跡」は1.8pt増加した。

■ 時系列



※グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載

■ 旅行経験別

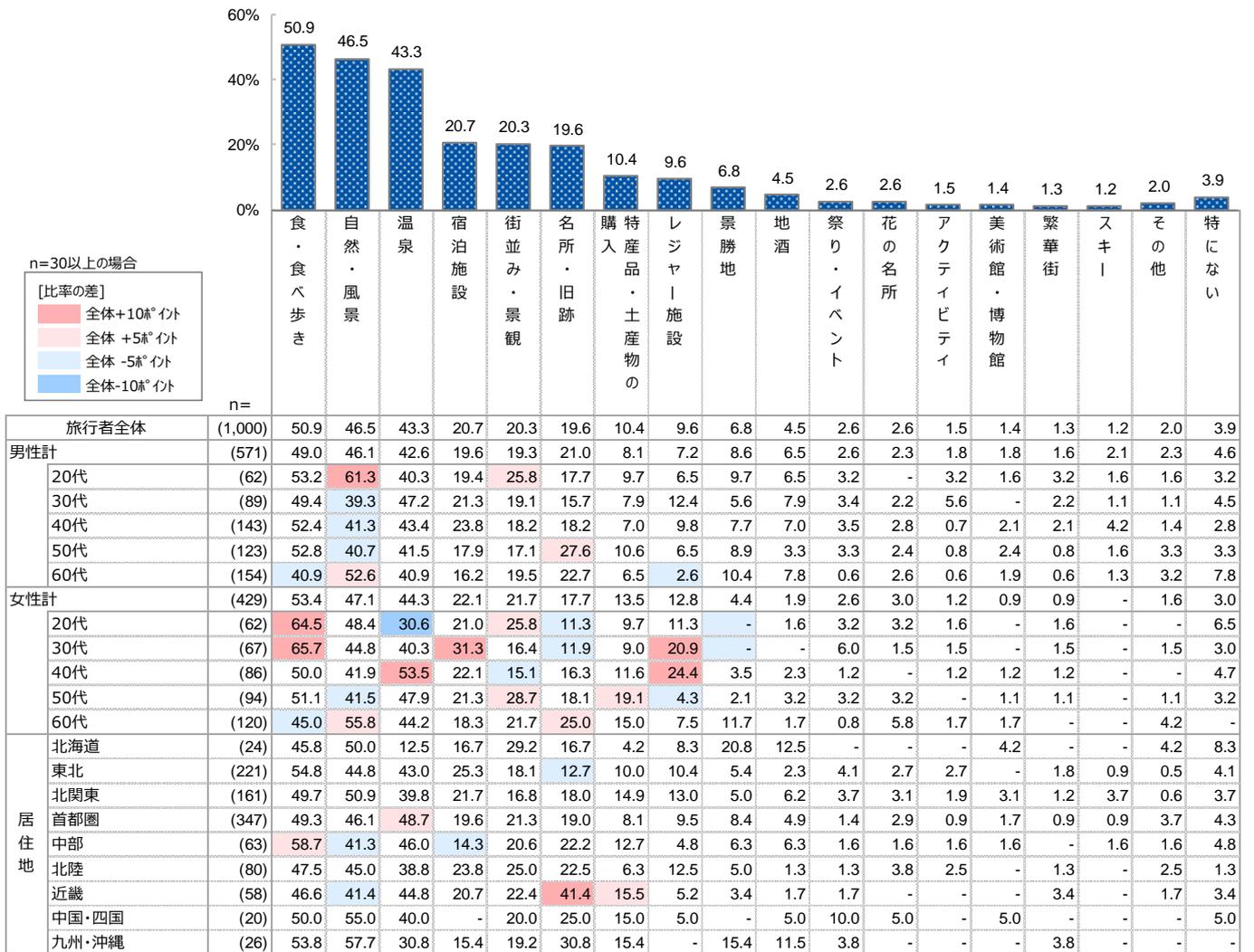


※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

13.福島県旅行で満足した内容

- 性年代別にみると、女性20代・30代では「食・食べ歩き」の満足度が高い。また、女性30代・40代は「レジャー施設」のスコアが全体より10pt以上高くなっている。
- 居住地域別にみると、首都圏では「温泉」、中部では「食・食べ歩き」、近畿では「名所・旧跡」「特産品・土産物の購入」の割合が高い傾向にある。

■ 属性別



※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

14.福島県旅行で不満だった内容

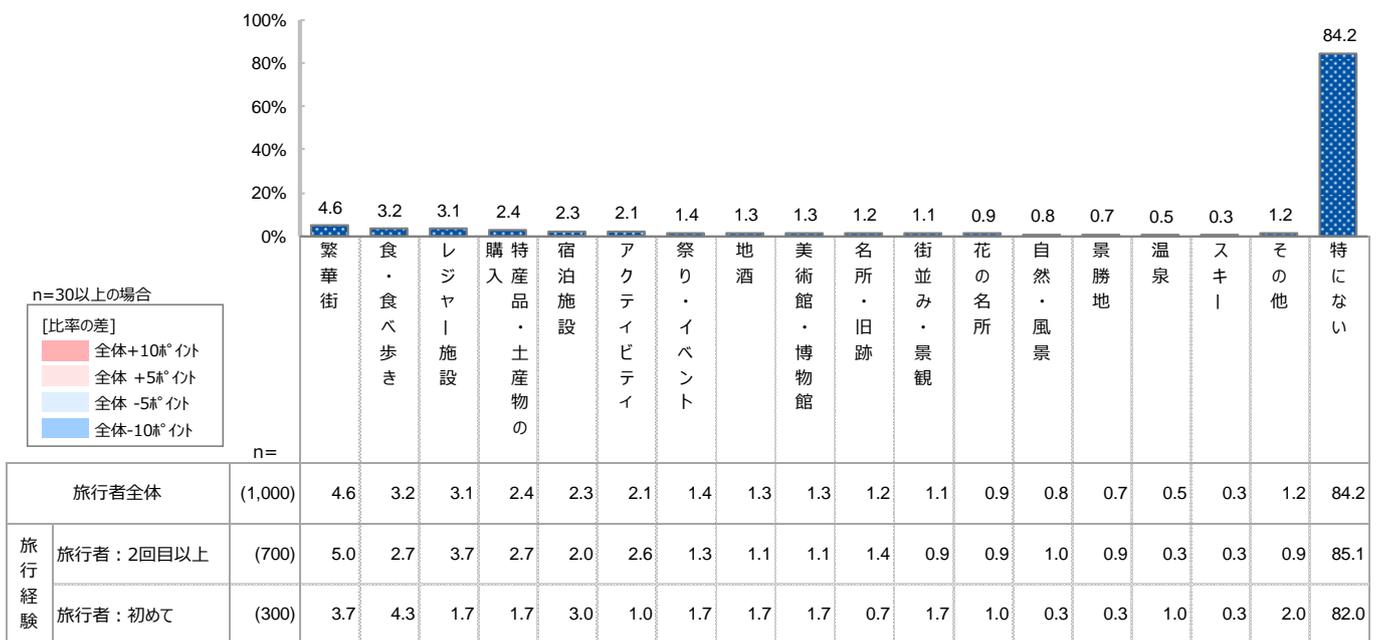
Q14. 直近の福島県旅行で満足した内容・不満だった内容についてそれぞれ3つまでお選びください。
(それぞれ3つまで)

- 不満だった内容は、「特にない」が8割以上を占めるものの、「繁華街」（4.6%）、「食・食べ歩き」（3.2%）、「レジャー施設」（3.1%）などが挙がる。

■時系列



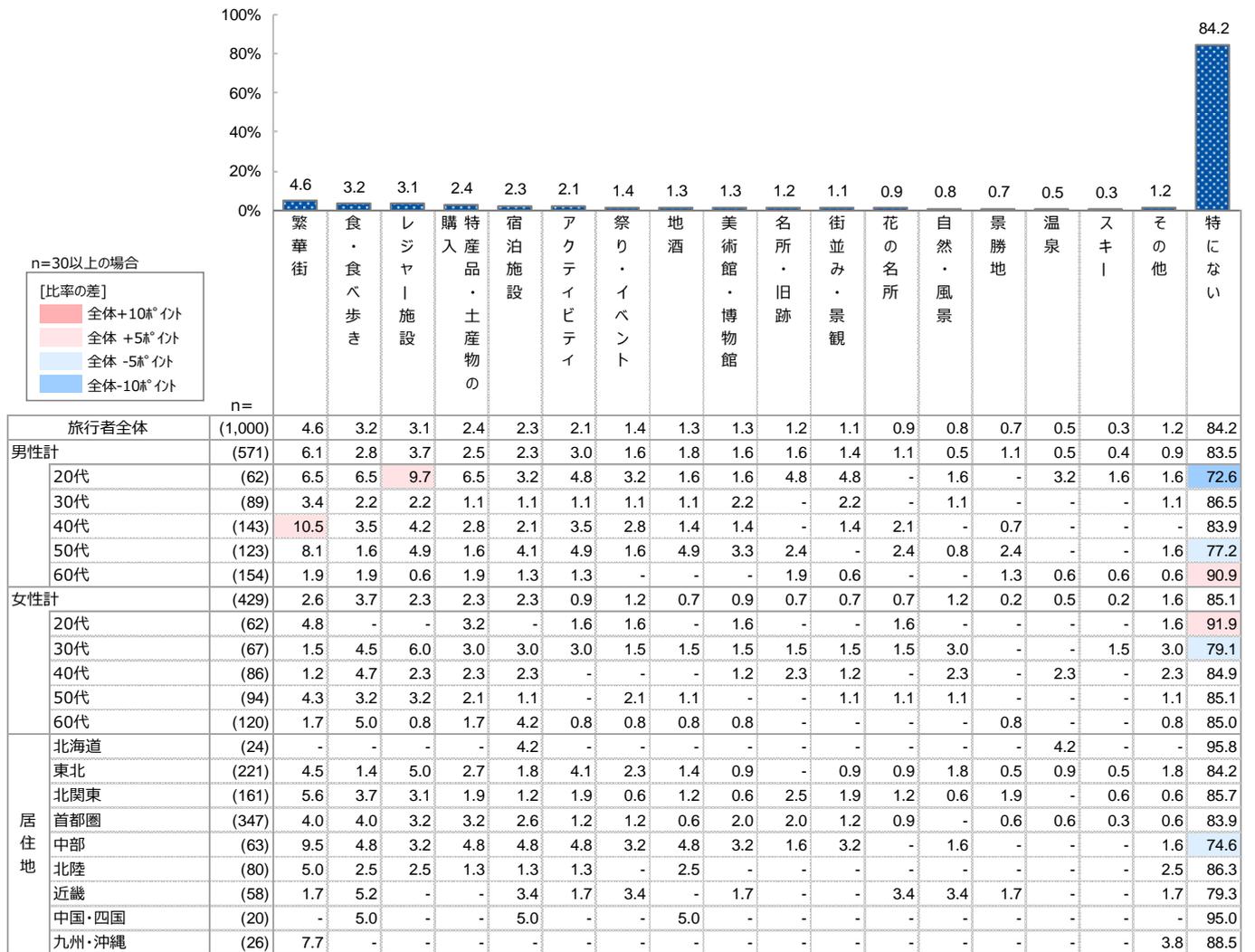
■旅行経験別



14.福島県旅行で不満だった内容

- 性年代別にみると、男性20代・50代・女性30代以外では「特にない」が8割以上を占める。なかでも、男性60代、女性20代で「特にない」が9割超と高くなっている。また、男性20代では「レジャー施設」、男性40代では「繁華街」がそれぞれ1割前後となっている。
- 居住地別にみると、全体的には「特にない」が多くなっているが、中部、近畿では8割を下回っている。

■ 属性別



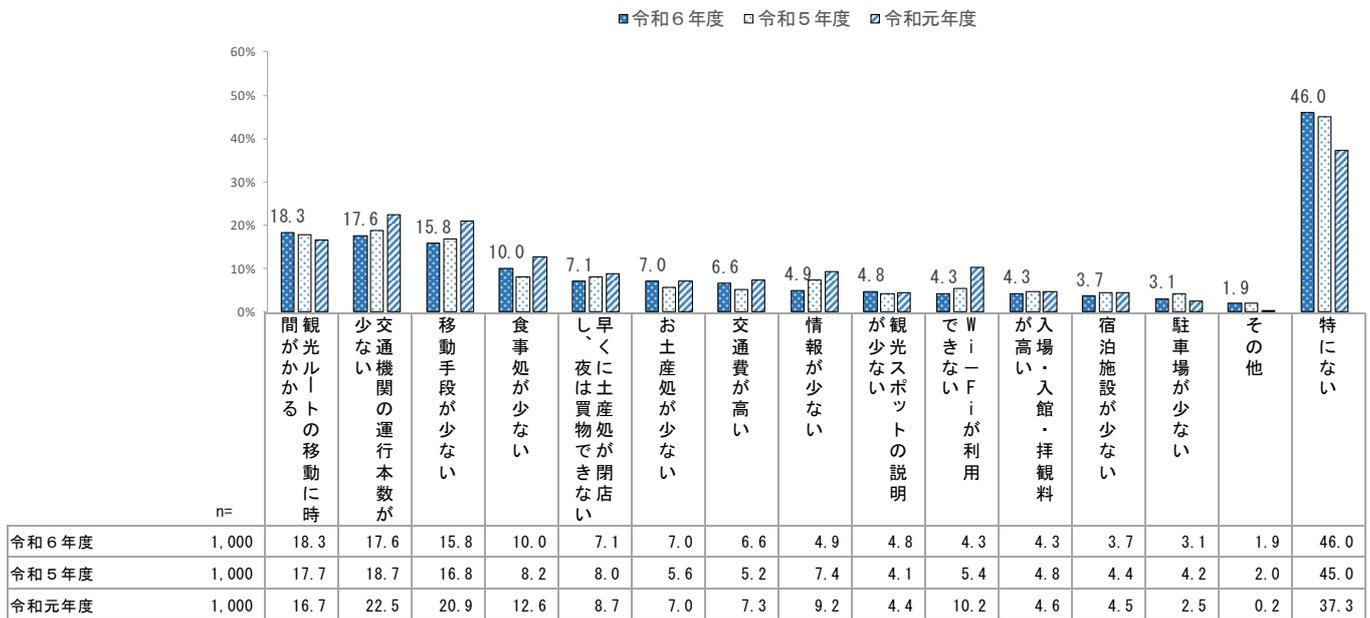
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

15.福島県旅行で不便に感じたこと

Q15. 直近の福島県旅行で、不便に感じたことをすべてお選びください。（複数回答）

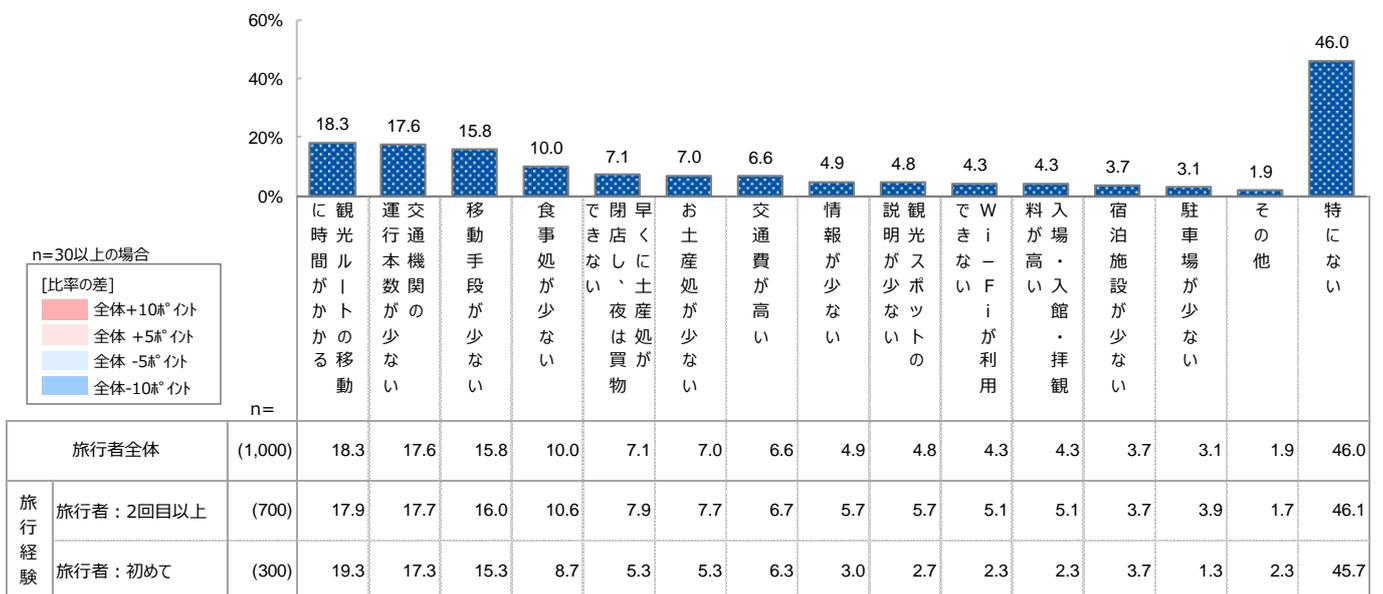
- 不便に感じたことは、「観光ルートの移動にかかる」が18.3%で最も高く、「交通機関の運行本数が少ない」が17.6%、「移動手段が少ない」が15.8%と続く。「特にない」が4割半ばとなっている。
- 令和5年度と比べると、「情報が少ない」のスコアは2.5pt減少し、令和元年と比べても減少している。一方、「食事処が少ない」は1.8pt増加した。

■ 時系列



※グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載

■ 旅行経験別

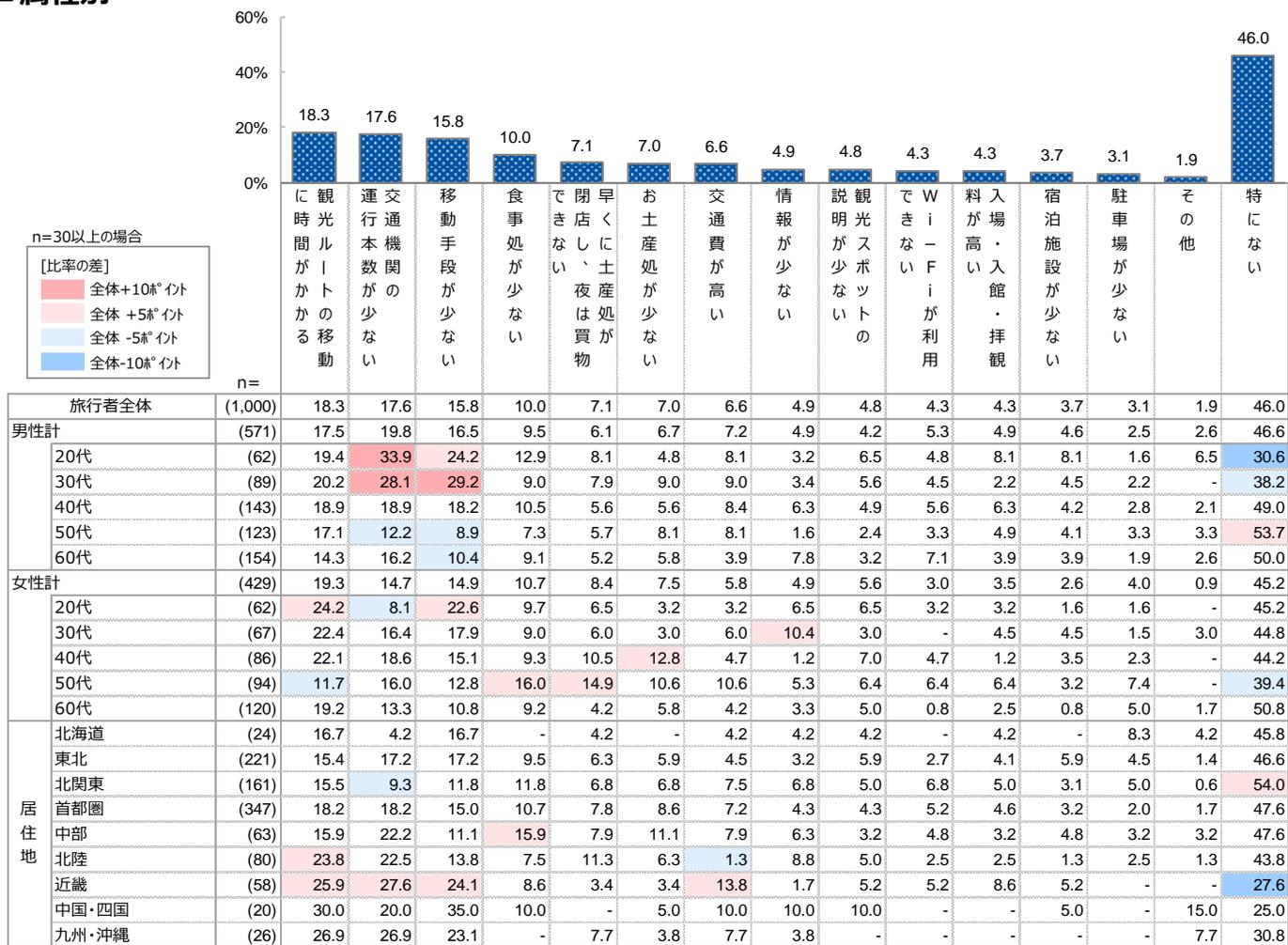


※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

15.福島県旅行で不便に感じたこと

- 性年代別にみると、男性20代・30代では「交通機関の運行本数が少ない」「移動の手段が少ない」など移動について不便に感じている割合が高い傾向がみられる。
- 居住地域別にみると、近畿では「観光ルートへの移動に時間がかかる」「交通機関の運行本数が少ない」「移動手段が少ない」「交通費が高い」のスコアが高い傾向がみられる。

■ 属性別



※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

16.福島県旅行でもう1泊するために必要なこと

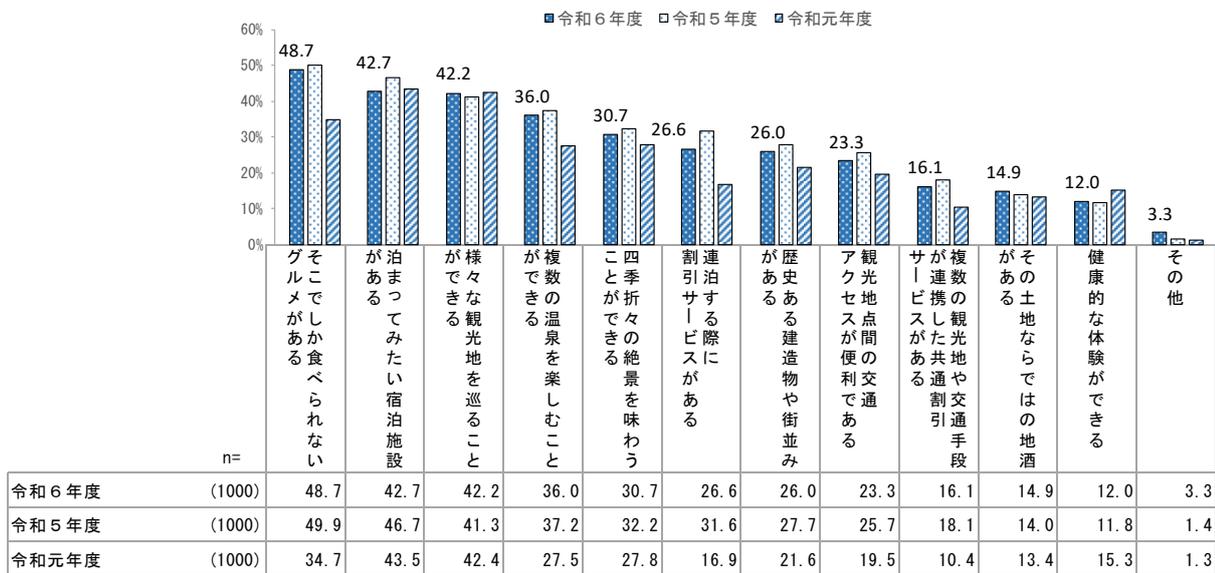
Q19. 福島県にどのような魅力があれば、さらにもう一泊したいと思いますか。

※直近の福島県旅行で1泊の方は2泊するための魅力、2泊の方は3泊するための魅力とお考えください。

※日帰りの方は、どのような魅力があれば宿泊したいと思いますか。（複数回答）

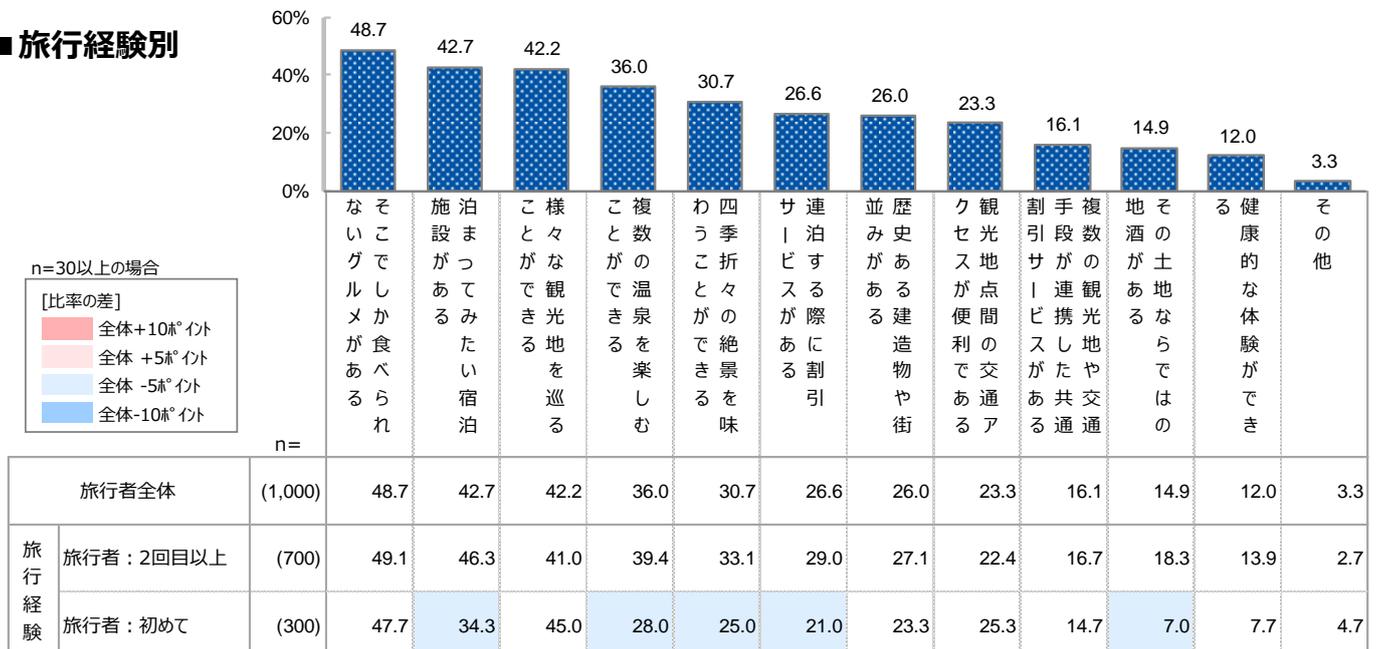
- 「そこでは食べられないグルメがある」が48.7%で最も高く、「泊ってみたい宿泊施設がある」（42.7%）、「様々な観光地を巡ることができる」（42.2%）と続く。
- 令和5年度と比べると、「泊ってみたい宿泊施設がある」で4pt、「連泊する際に割引サービスがある」では5pt減少するなど全体的に減少傾向にある。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では「泊ってみたい宿泊施設がある」「複数の温泉を楽しむことができる」「その土地ならではの地酒がある」が初めての旅行者と比べて11pt以上高い。初めての旅行者では、「様々な観光地を巡ることができる」の割合が2番目に高い。

■時系列



※グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載

■旅行経験別

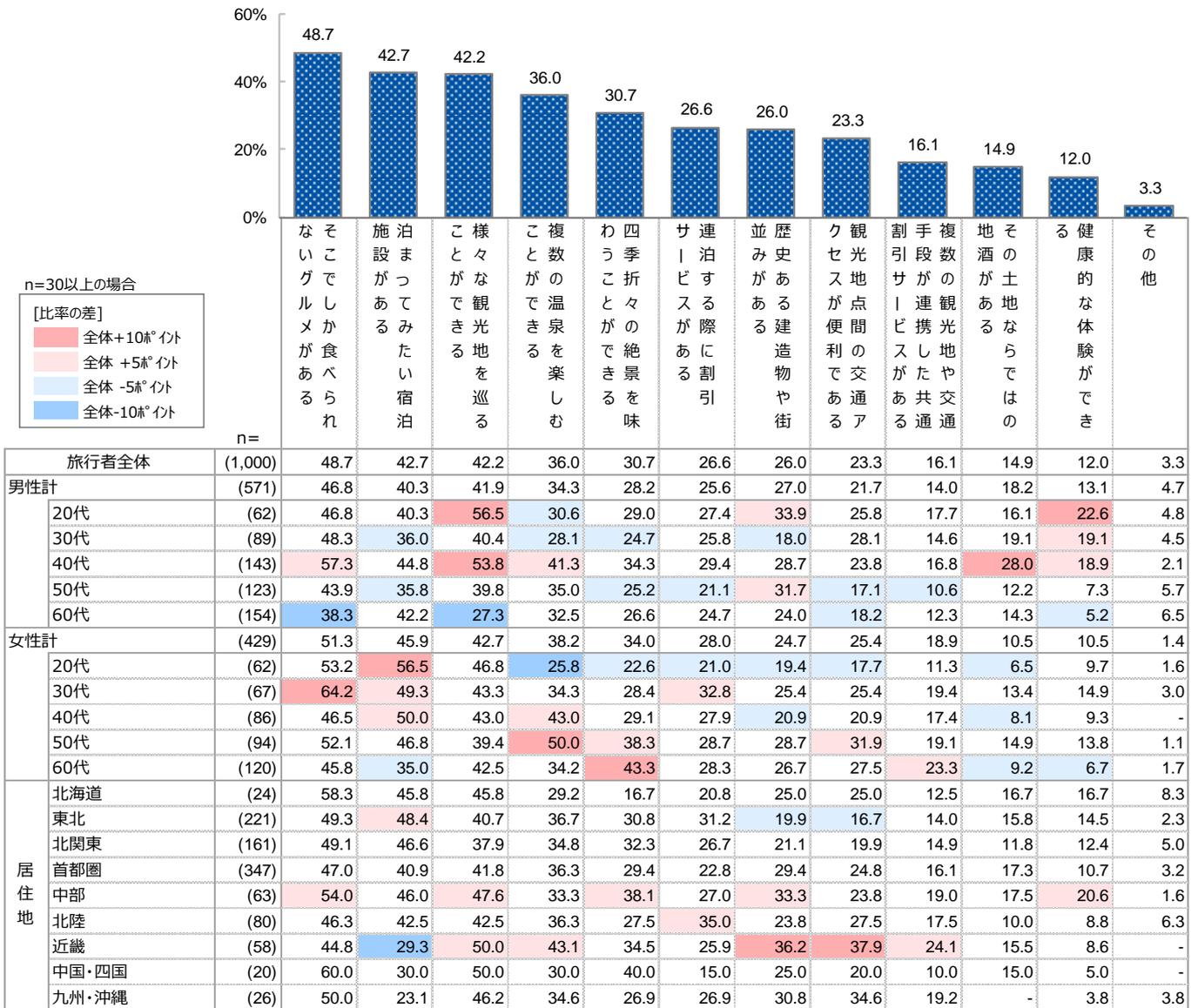


※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

16.福島県旅行でもう1泊するために必要なこと

- 性年代別にみると、男性20代・40代では「様々な観光地を巡ることができる」の割合が全体に比べて高い。女性20代・30代・40代では「泊ってみたい宿泊施設がある」が5割程度と高く、60代では「四季折々の絶景を味わうことができる」が全体よりも10pt以上高い。
- 居住地別にみると、近畿では「歴史ある建造物や街並みがある」「観光地点間の交通アクセスが便利である」が全体よりも10pt以上高くなっている。

■ 属性別

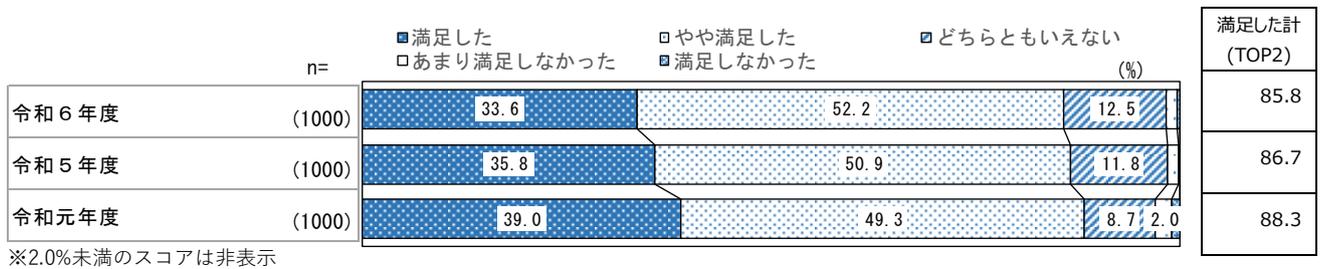


17.福島県旅行の全体満足度

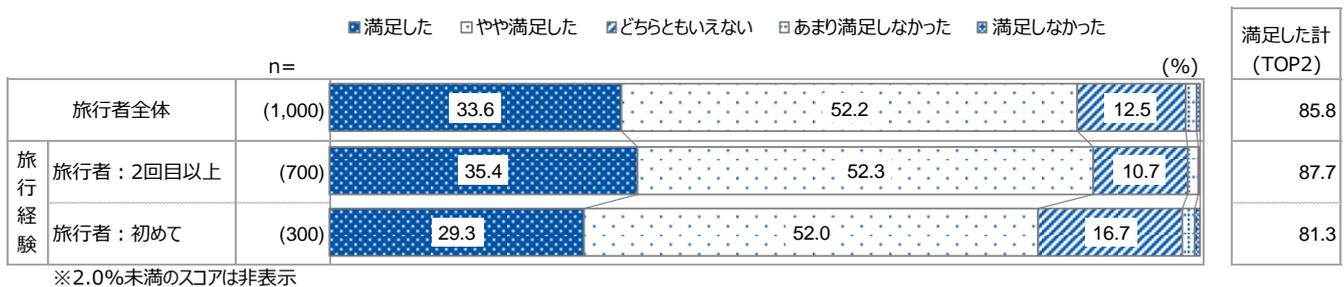
Q16. 直近の福島県旅行について、全体としてあなたほどの程度満足しましたか。
それぞれについて、あてはまるものをお選びください。（それぞれ単一回答）

- 満足度（「満足した」+「やや満足した」）は85.8%。
- 令和5年度と比べて、満足度は0.9pt減少。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての旅行者より「満足した」が6.1pt高かった。

■ 時系列



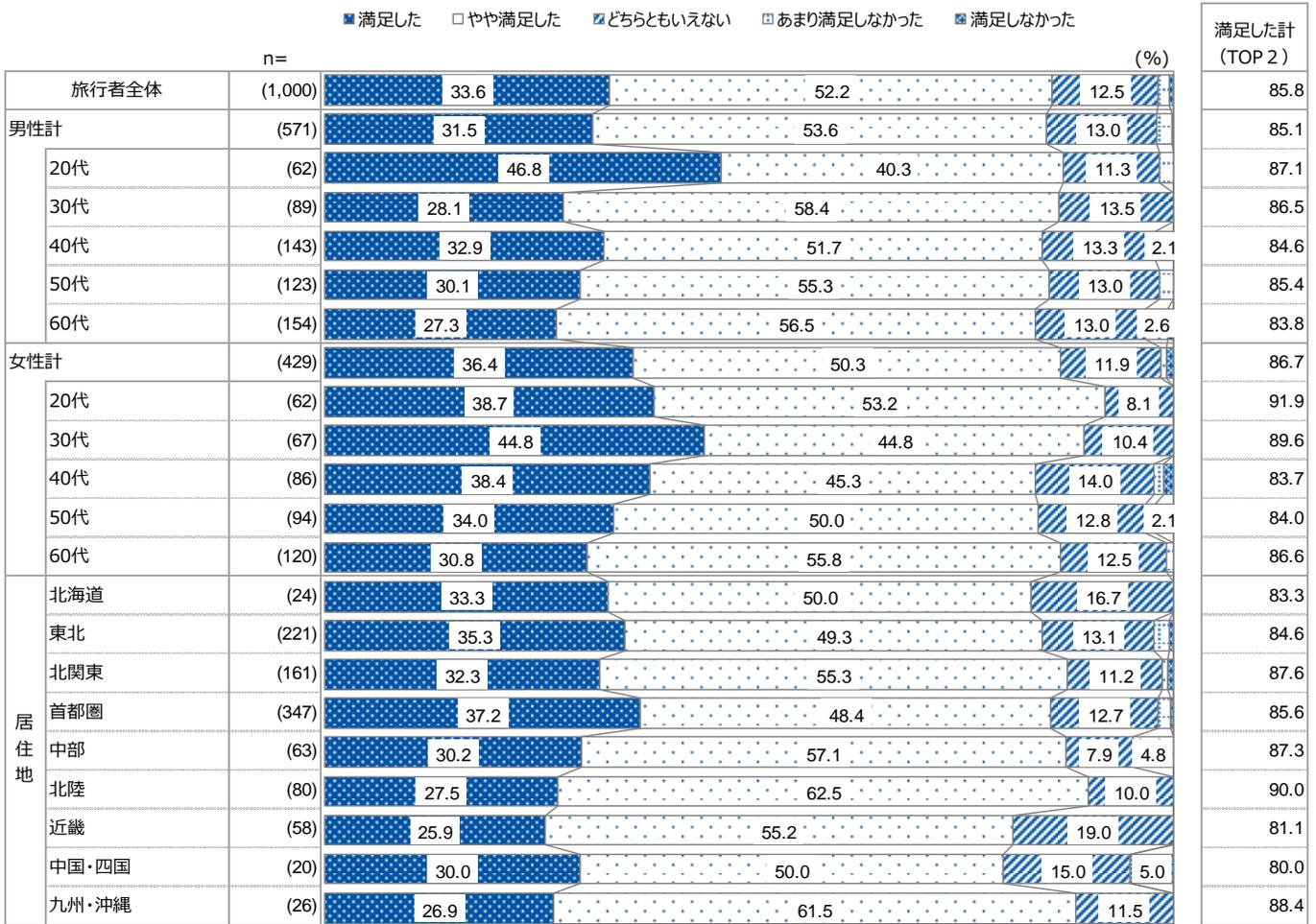
■ 旅行経験別



17.福島県旅行の全体満足度

- 性年代別にみると、女性20代では満足度（「満足した」+「やや満足した」）が91.9%と高くなっている。

■ 属性別

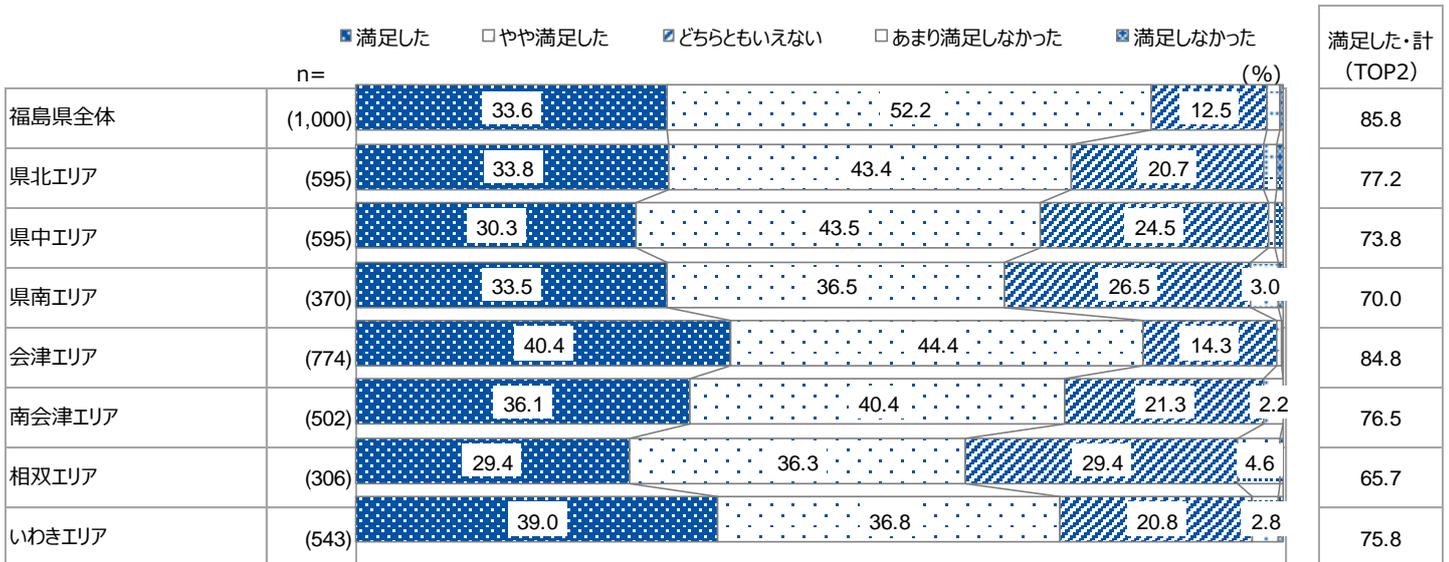


※2.0%未満のスコアは非表示

18.福島県内各エリアの旅行満足度

Q16. 直近の福島県旅行について、全体としてあなたはどの程度満足しましたか。それぞれについて、あてはまるものをお選びください。（それぞれ単一回答）

- 各エリアの満足度（「満足した」+「やや満足した」）は、「会津エリア」が84.8%と最も高く、「相双エリア」は65.7%と低くなっている。



県北エリア(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)

県中エリア(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)

県南エリア(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)

会津エリア(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)

南会津エリア(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)

相双エリア(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災・原子力災害伝承館など)

いわきエリア(いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)

18.福島県内各エリアの旅行満足度

- 性年代別にみると、男性20代・30代では「県北エリア」「県中エリア」「いわきエリア」の満足度（「満足した」+「やや満足した」）が高い。「いわきエリア」については、女性20代・30代でも満足度が高く、30代では9割半ばとなっている。

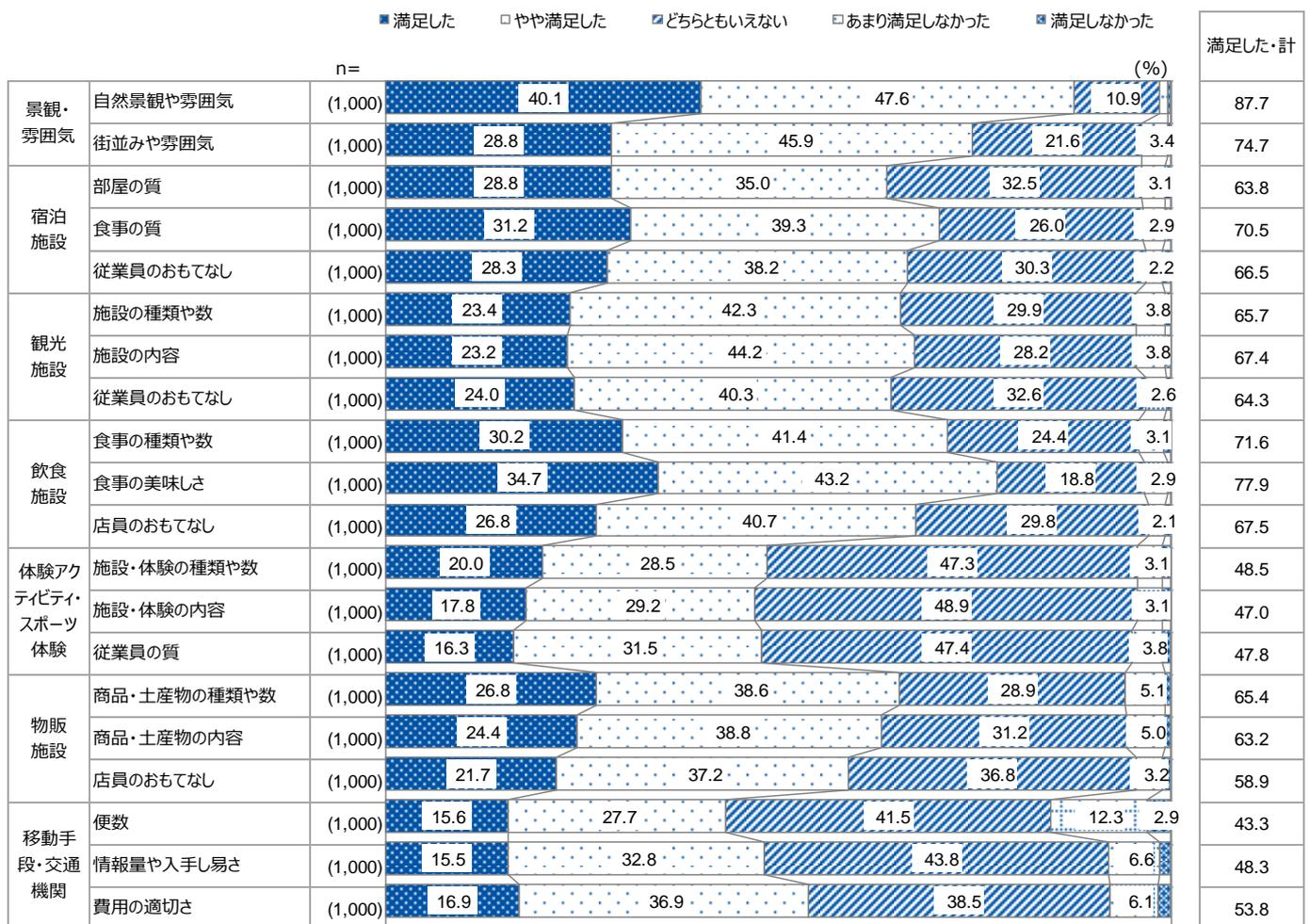
※項目によりn数が異なるため非掲載

n=30以上の場合		※スコアはTOP2(「満足した」+「やや満足した」)							
[比率の差]		福 島 県 全 体	県 北 エ リ ア	県 中 エ リ ア	県 南 エ リ ア	会 津 エ リ ア	南 会 津 エ リ ア	相 双 エ リ ア	い わ き エ リ ア
旅行者全体		85.8	77.2	73.8	70.0	84.8	76.5	65.7	75.8
男性計		85.1	74.9	73.2	66.8	83.3	72.4	62.6	72.8
20代		87.1	87.8	86.1	78.9	83.0	85.7	76.2	85.7
30代		86.5	86.8	80.0	81.3	89.3	85.7	79.3	86.8
40代		84.6	73.7	76.3	71.8	82.1	70.7	66.7	79.3
50代		85.4	70.1	66.2	60.7	84.9	73.4	55.1	70.4
60代		83.8	69.2	67.6	56.7	80.7	64.8	50.9	51.9
女性計		86.7	81.1	74.8	76.7	87.1	82.6	72.0	80.5
20代		91.9	83.9	85.2	93.3	90.0	89.5	84.6	88.9
30代		89.6	77.3	72.4	82.4	82.5	81.8	90.0	96.9
40代		83.7	82.6	75.5	82.6	87.7	82.5	70.8	80.4
50代		84.0	83.0	78.6	73.1	86.3	84.1	66.7	73.3
60代		86.7	78.3	67.2	66.7	88.0	80.3	65.6	70.6
居住地	北海道	83.3	81.8	80.0	71.4	94.1	88.9	80.0	90.9
	東北	84.6	74.5	67.9	69.9	81.5	74.8	58.5	75.8
	北関東	87.6	74.7	75.5	59.0	83.2	74.7	56.3	72.1
	首都圏	85.6	77.2	76.4	71.3	85.4	75.5	74.4	77.6
	中部	87.3	90.3	74.1	69.2	82.6	78.3	78.9	82.1
	北陸	90.0	80.9	78.8	93.8	91.4	85.7	64.3	74.4
	近畿	81.0	74.1	65.4	81.8	84.2	77.3	81.8	64.3
	中国・四国	80.0	100.0	85.7	100.0	83.3	85.7	40.0	100.0
	九州・沖縄	88.5	66.7	78.6	75.0	95.5	70.0	75.0	55.6

19.福島県旅行の満足度内容

Q17. 福島県旅行について、満足度を伺います。下記の項目はどのように感じられましたか。（それぞれ単一回答）

- 満足した内容（「満足した」+「やや満足した」）は、「自然景観や雰囲気」が87.7%で最も高く、「食事の美味しさ」が77.9%、「街並みや雰囲気」が74.7%と続く。
- 上位3位以降は、「食事の種類や数」（71.6%）、「食事の質」（70.5%）と続き、食事に対する満足度が高い傾向がみられる。



19. 福島県旅行の満足度内容

- 性年代別にみると、男性20代、女性20代・30代の満足度が全体的に高い。特に女性20代では20項目中14項目で7割を超えている。
- 居住地別にみると、近畿で満足度が全体的に低くなっている。

※スコアはTOP2(「満足した」+「やや満足した」)

(%)

n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10%以上
- 全体+5%以上
- 全体-5%以下
- 全体-10%以下

	n=	景観・雰囲気		宿泊施設			観光施設			飲食施設			体験アクティビティ・スポーツ体験			物販施設			移動手段・交通機関		
		自然景観や雰囲気	街並みや雰囲気	部屋の質	食事の質	従業員のおもてなし	施設の種類の数	施設の内容	従業員のおもてなし	食事の種類や数	食事の美味しさ	店員のおもてなし	施設・体験の種類や数	施設・体験の内容	従業員の質	商品・土産物の種類や数	商品・土産物の内容	店員のおもてなし	便数	情報量や入手し易さ	費用の適切さ
旅行者全体	(1,000)	87.7	74.7	63.8	70.5	66.5	65.7	67.4	64.3	71.6	77.9	67.5	48.5	47.0	47.8	65.4	63.2	58.9	43.3	48.3	53.8
男性計	(571)	85.5	71.6	62.2	69.4	64.1	65.3	65.1	62.7	71.8	76.7	65.0	49.9	47.5	47.8	64.4	60.9	55.3	45.5	49.9	52.0
20代	(62)	91.9	80.6	77.4	80.6	79.0	69.4	79.0	77.4	80.6	83.9	74.2	67.7	66.1	64.5	74.2	77.4	69.4	51.6	64.5	66.1
30代	(89)	87.6	73.0	64.0	73.0	67.4	64.0	70.8	67.4	73.0	79.8	69.7	56.2	52.8	51.7	69.7	64.0	57.3	40.4	52.8	52.8
40代	(143)	81.1	69.9	65.7	71.3	67.1	72.7	67.8	69.2	76.9	76.9	72.7	56.6	49.0	50.3	70.6	65.0	62.9	49.7	51.7	51.0
50代	(123)	86.2	74.8	59.3	66.7	60.2	67.5	64.2	59.3	73.2	75.6	61.8	45.5	42.3	45.5	59.3	56.1	45.5	49.6	51.2	55.3
60代	(154)	85.1	66.2	53.9	63.0	56.5	55.8	54.5	50.6	61.7	72.7	53.9	36.4	39.6	38.3	55.8	52.6	49.4	39.0	39.6	44.2
女性計	(429)	90.7	78.8	66.0	72.0	69.7	66.2	70.4	66.4	71.3	79.5	70.9	46.6	46.4	47.8	66.7	66.2	63.6	40.3	46.2	56.2
20代	(62)	96.8	91.9	71.0	75.8	74.2	72.6	82.3	77.4	80.6	90.3	85.5	62.9	66.1	64.5	75.8	75.8	75.8	43.5	50.0	59.7
30代	(67)	86.6	77.6	67.2	77.6	73.1	71.6	74.6	70.1	76.1	83.6	77.6	56.7	58.2	58.2	71.6	76.1	70.1	41.8	46.3	55.2
40代	(86)	86.0	77.9	64.0	68.6	62.8	68.6	72.1	64.0	67.4	76.7	68.6	47.7	46.5	45.3	65.1	61.6	62.8	36.0	41.9	48.8
50代	(94)	89.4	79.8	69.1	76.6	72.3	71.3	73.4	68.1	69.1	75.5	70.2	36.2	38.3	41.5	63.8	62.8	64.9	46.8	52.1	60.6
60代	(120)	94.2	72.5	61.7	65.8	68.3	54.2	58.3	59.2	68.3	76.7	61.7	40.0	35.8	40.0	62.5	61.7	53.3	35.8	42.5	56.7
居住地																					
北海道	(24)	91.7	83.3	58.3	70.8	66.7	75.0	83.3	75.0	66.7	70.8	75.0	50.0	50.0	58.3	66.7	62.5	58.3	50.0	50.0	50.0
東北	(221)	88.2	75.1	68.3	71.0	67.9	67.0	64.7	66.5	72.4	76.5	67.9	50.2	48.9	50.7	67.4	62.4	63.3	44.8	52.9	59.3
北関東	(161)	89.4	70.8	59.6	70.2	64.0	71.4	68.9	63.4	75.8	82.0	70.2	49.1	43.5	48.4	67.1	65.2	60.9	43.5	44.7	47.2
首都圏	(347)	84.7	73.8	65.7	71.2	68.6	65.4	70.3	64.8	72.3	77.5	66.9	51.3	51.3	49.3	65.7	64.6	57.3	45.5	49.9	56.2
中部	(63)	88.9	82.5	58.7	69.8	65.1	61.9	68.3	58.7	76.2	82.5	71.4	44.4	42.9	44.4	63.5	58.7	58.7	36.5	47.6	49.2
北陸	(80)	92.5	77.5	62.5	73.8	66.3	63.8	67.5	70.0	65.0	82.5	66.3	46.3	43.8	43.8	58.8	61.3	56.3	40.0	43.8	58.8
近畿	(58)	89.7	77.6	55.2	67.2	60.3	56.9	56.9	58.6	60.3	69.0	62.1	31.0	36.2	34.5	65.5	60.3	51.7	34.5	43.1	44.8
中国・四国	(20)	75.0	50.0	60.0	60.0	60.0	45.0	55.0	50.0	65.0	70.0	55.0	50.0	50.0	45.0	65.0	55.0	55.0	35.0	40.0	40.0
九州・沖縄	(26)	96.2	84.6	69.2	65.4	65.4	65.4	57.7	53.8	73.1	76.9	65.4	46.2	34.6	42.3	57.7	69.2	57.7	46.2	42.3	46.2

20.福島県観光の魅力点

Q18. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。また、こういうモノ・改善があればより魅力的に感じるという点があればご回答ください。

● 景観・雰囲気について（177件）

記載内容（魅力・驚き）	性年代	居住地
宿泊施設の歴史があって良い	男性 20代	岩手県
東日本震災後復興の軌跡を見てとても誇らしい気持ちになった。 特になし	男性 20代	宮城県
歴史や自然、温泉の豊富さが良い	男性 20代	福島県
人が優しい	男性 20代	群馬県
風景	男性 20代	埼玉県
広さ	男性 20代	千葉県
飲食店のうち居酒屋などは常連客が多い感じであったが、外の人でも気軽に接してくれたり、快く受け入れてくれるため、地元の方の温かさを感じた	男性 20代	東京都
あまり印象が薄かったが、とても魅力的な土地だなと感じた	男性 20代	神奈川県
楽しかった	男性 20代	神奈川県
歴史	男性 20代	新潟県
歴史的な建物もたくさんあるし、春は桜の名所としても名高い鶴ヶ城も健在 夏は五色沼や、猪苗代湖などレジャーに優れる箇所もたくさんあるし、春夏秋冬魅力を感じられる	男性 20代	新潟県
磐梯吾妻スカイラインという、絶景を楽しめるドライブスポットがあることを、初めて知った。 震災後、時が止まったまま現在も残っている商業施設を見て、大変印象に残っている。 海の幸も山の幸も両方楽しめることを初めて知った。 高速道路のサービスエリアに、福島ならではの土産が揃っていて、全て購入したくなった（予算の都合上、仕方無く選んだ）。	男性 20代	長野県
街の雰囲気がよかった事	男性 30代	北海道
地元の人の優しさです	男性 30代	宮城県
地元の人は特に原発は気にしていない雰囲気があった。 マイナスの感動だが、まだ当時の建物が残っていて、衝撃だった。	男性 30代	宮城県
自然が豊かなので、宿泊施設が自然に囲まれた場所で、露天風呂からの景色がとても綺麗で感動したこと。	男性 30代	福島県
いい山がたくさんある	男性 30代	茨城県
福島県民の人柄の良さには驚きました 繁華街がちょっと寂しい感じがありました	男性 30代	茨城県
自然豊かでとてもいいです	男性 30代	栃木県
自然が豊かで果物が美味しい	男性 30代	埼玉県
歴史的な街並みがたくさん残っていて楽しい	男性 30代	千葉県
気軽に面白い	男性 30代	東京都
震災からの復興が少しずつ進んでいて、より応援したいと気持ちになったことや食のおいしさ、自然の豊かさ等、都会にない素晴らしい要素が数多くありとても良い旅行でした。	男性 30代	東京都
たくさんあったので書ききれない	男性 30代	東京都
全て	男性 30代	神奈川県
自然が沢山あった事や、東北の知らなかった魅力が詰まっていた。	男性 30代	神奈川県
全て魅力でした	男性 30代	新潟県
人がゆったり優しい	男性 40代	北海道
良いと思ったから	男性 40代	北海道

● 景観・雰囲気について（177件）

記載内容（魅力・驚き）	性年代	居住地
福島県は、日本の他の地域ではなかなか味わえない独自の魅力が詰まった場所だと思います。観光して感じたのは、その豊かな自然や歴史文化が、訪れる人々に対して「驚き」や「感動」を与える力を持っているということです。まず印象的だったのは、雄大な自然風景です。例えば、磐梯山や五色沼を訪れた際、四季折々の表情を見せる湖や山々が息をのむほど美しく、特に紅葉の時期はその圧倒的な美しさに感動しました。歩くたびに色合いが変わる五色沼の景色は、写真では伝えきれない現地ならではの神秘的な体験でした。また、尾瀬の湿原も訪れる価値が高い場所です。静かな空気の中で広がる雄大な自然に触れることで、心が洗われるような感覚を覚えました。歴史文化の面では、会津地方の伝統や会津若松市の鶴ヶ城が特に印象的でした。鶴ヶ城は歴史的な価値だけでなく、現代的な展示も工夫されており、歴史に詳しくない人でも興味を持てる内容でした。また、会津地方での武家文化や、地元の伝統工芸である会津漆器の美しさに触れると、その地域が育んできた誇りを感じることができます。	男性 40代	青森県
思ったより栄えている。自然も多いし住みやすいと思う	男性 40代	青森県
磐梯スカイラインの景色は日本離れしていて良かった	男性 40代	宮城県
綺麗な自然風景	男性 40代	秋田県
江戸時代を感じられる街並みや四季を感じる自然が多く感動した。 改善点は駐車場の無料開放してほしい	男性 40代	秋田県
自然が豊富でエリアによってバリエーションがある	男性 40代	福島県
思っていたより自然が多いと思った	男性 40代	茨城県
浜通り、中通り、会津の各地域ごとに気候、風土、住人意識がそれぞれ異なることを観察できる。	男性 40代	茨城県
特に思いつきませんでした。 楽しい旅行でした。	男性 40代	栃木県
吾妻磐梯スカイラインの景色は今までの中で一番であった	男性 40代	埼玉県
やはり福島は花の開花などが遅く、都内や埼玉県よりも見頃の時期をずらして楽しめた	男性 40代	埼玉県
海山の自然がいろいろ楽しめる	男性 40代	千葉県
自然も景色も人も美しい	男性 40代	東京都
楽しい	男性 40代	東京都
人の温かさがある	男性 40代	東京都
会津藩の名所や相馬を実際に見られたこと	男性 40代	東京都
豊かな自然の魅力を再確認した。	男性 40代	東京都
福島県への観光旅行で、特に印象に残っているのは、会津若松市にある「鶴ヶ城」の訪問です。鶴ヶ城は、江戸時代の武士の精神と歴史を感じられる場所として有名で、その壮大な外観と美しい庭園に心を奪われました。天守閣から見る景色は圧巻で、周囲の自然と街並みが一望でき、まるで時代を超えてその場に立っているような気分になりました。 さらに、城内にある展示物や資料を通じて、会津戦争や歴史的な出来事について学ぶことができ、歴史に対する理解が深まりました。特に、会津藩の悲劇的な歴史に触れたとき、その悲しみと戦った人々の強さに胸が熱くなりました。 また、福島温泉地にも訪れ、リラックスしながら大自然に囲まれた露天風呂で心も体も癒されました。温泉に浸かりながら、静かな山々の景色を楽しむひときは、非常に贅沢で感動的でした。 福島県の自然、歴史、温泉といった多様な魅力に触れ、深い感動とともに心に残る旅行となりました。	男性 40代	愛知県
震災からの復興がしっかりと伝わって嬉しかった。	男性 40代	京都府
自然景色が良かった。次は水族館やJーヴィレッジ等に行きたいです。	男性 40代	兵庫県
風光明媚な景観で昔懐かしノスタルジーを感じさせるようなのんびりした雰囲気が魅力である。	男性 40代	鳥取県
滝桜はよかった！混むと情報があったので、早朝から出かけたけど、早朝でも混んでいた…あれはなんとかならないのかしら？	男性 50代	秋田県
自然がたくさん 温泉もある 美味しいものもある	男性 50代	福島県
いわき市は自分の住んでいた町なので、魅力的なところがよくわかる。おいしいものも、温泉もあり、楽しいところです	男性 50代	茨城県
雄大で静かでのんびりできた。	男性 50代	栃木県
五色沼周辺の紅葉は素晴らしかった。	男性 50代	栃木県
自然が素晴らしい	男性 50代	群馬県
秋の紅葉のローカルな旅	男性 50代	群馬県
昔から変わらない山々など昭和を感じる風景、そして空気というか匂いが良い	男性 50代	埼玉県
紅葉がとても綺麗でした。やはり自然豊かなところが魅力だと思います	男性 50代	埼玉県
海	男性 50代	千葉県
また行きたい	男性 50代	千葉県

● 景観・雰囲気について（177件）

記載内容（魅力・驚き）	性年代	居住地
人が良い	男性 50代	千葉県
今のまでいい	男性 50代	東京都
白虎隊の歴史が深く刻まれてある	男性 50代	東京都
良い	男性 50代	東京都
親戚や友人が住んでいて昔から毎年のように行っているが、震災があつてからの復興している様々な様子を実際に目の当たりにすると、非常に考え深いものがある	男性 50代	神奈川県
歴史が深い事が、興味深い。 お蕎麦がとても美味しかった	男性 50代	神奈川県
GWの磐梯スカイラインには雪が残っている	男性 50代	新潟県
人混み解消	男性 50代	石川県
東西の行き来が少なく、3つの国に分かれていてそれぞれ特色が全然違うところ	男性 50代	兵庫県
景色	男性 50代	福岡県
中通、浜通り、会津と、地域によって気候の違いや人柄の違いも感じる。豊富なフルーツに恵まれた福島、歴史を実感できる会津に猪苗代、都会的な郡山に對しのどやかないわきエリア、それぞれの文化に興味湧きます。	男性 60代	青森県
武家屋敷など江戸時代の頃などの歴史的施設が数多くある。 お土産も数多くあるが甘い系の名産が少ない気がするので甘系の名産があれば買いたい。	男性 60代	青森県
全部よかった	男性 60代	宮城県
街歩きをして楽しい市町村が多い。史跡、グルメどころなど、その街でしか出会えないアイテムがある。	男性 60代	宮城県
県内でも地域が違うと全く違った見どころ	男性 60代	秋田県
想像通りの魅力があった	男性 60代	山形県
自然がいい	男性 60代	茨城県
会津若松の街が思ったより魅力的だった。	男性 60代	栃木県
特にないが、オーバーツーリズムに注意してほしい。	男性 60代	栃木県
風光明媚で景色がすばらしかったです。	男性 60代	栃木県
福島原発の影響を全く感じなかった。	男性 60代	群馬県
背灸山はいいよ。	男性 60代	埼玉県
全体的に自然が豊か。	男性 60代	埼玉県
サクラの名所や名木が沢山あり、特に春は非常に魅力的な場所	男性 60代	埼玉県
人間性や歴史がある場所なのでとても豊かなこと。	男性 60代	埼玉県
星空が綺麗。自然も素晴らしいですが太陽光パネルの設置は止めて欲しい。	男性 60代	千葉県
楽しかった	男性 60代	千葉県
人が温かいことが一番の魅力です。	男性 60代	千葉県
雪景色に感動した。	男性 60代	千葉県
福島は、自然が豊か	男性 60代	千葉県
紅葉が素晴らしい	男性 60代	東京都
これまで、ビジネスでもプライベートでも福島県を訪れたことはなかったが、初めて福島県を訪れた際に、特に感じたことは、様々な場所で接する従業員、すなわち地元のかたの客人に接する態度が穏やかで素晴らしいと思いました。	男性 60代	東京都
紅葉がきれいであることがよかった。	男性 60代	神奈川県
仕事も含め、福島は何度も訪れているので、特に新たな発見や驚くような体験は無かったが、改めて魅力を実感できた	男性 60代	神奈川県
雪深い地域(会津)の冬景色と夏景色の違いなどに感動	男性 60代	神奈川県
ハワイアンズと名前が変わっていますが施設として営業50年以上、素晴らしいことだと感じています。各地域にも行きましたが、それぞれの特徴を打ち出していると思います。お土産もご当地商品が数多くあると思いました。福島県は東京からも近く、日帰りでも楽しむことができます。気が向いた時ふらっと出かけます。	男性 60代	神奈川県
景色がきれいで自然を堪能できてとても良いところだと思います。 風評被害がなくたくさんの方が訪れるといいです。	男性 60代	愛知県
のんびりして良い	男性 60代	京都府
磐梯山の紅葉は綺麗だった	男性 60代	広島県
飯盛山を見学したが、当時の白虎隊隊士達の心情が偲ばれた	男性 60代	福岡県

● 景観・雰囲気について（177件）

記載内容（魅力・驚き）	性年代	居住地
幕末の激動の時代、白虎隊の生きざまには感動する	男性 60代	鹿児島県
観光名所が少ない県かと思っていましたが、自然豊かで五色沼や魔女の瞳など吸い込まれるような景色がたくさんあり魅力的でした。	女性 20代	北海道
お店の人の対応が良く温かい県であると感じた。	女性 20代	福島県
お城のガイドさんがとても親切で、楽しかったです。	女性 20代	茨城県
盆地なので山が近い	女性 20代	栃木県
会津城の桜の大きさがすごい 喜多方ラーメンは店舗が沢山あり、奥が深い	女性 20代	栃木県
海も山もどちらも綺麗だった。コンビニで買った福島のコーヒートピックスが美味しかった。	女性 20代	群馬県
被災地に行ったが、想像以上に明るい雰囲気であるとわかった。メディアでは切り取られた暗いイメージの映像しか受け取ってこなかったのだなと思った。	女性 20代	埼玉県
特になし。とても楽しかったので、また行きたいです！	女性 30代	北海道
みなさん親切で良かった	女性 30代	秋田県
歴史をより深く掘り下げて学ぶことができた。	女性 30代	茨城県
桜が綺麗だった	女性 30代	群馬県
福島は広いので地域によって全く印象が異なることがわかった。喜多方や大内宿のエリアには東日本大震災の影響は全く感じられないので、いつまでも震災や原発事故で苦労しているというイメージを福島全体に持っていることは誤解を生むし、失礼になるだろうなと気がついた。	女性 30代	千葉県
いわき市のあたりは海の景色もとても綺麗で、メヒカリや貝焼きなど、そこでしか食べられない海産物もとても美味しい。温泉もとてもよかったです。	女性 30代	東京都
桜の名所があること	女性 30代	東京都
ラッキー公園を目当てにいきました。ポケモン好きの子どもも大人も可愛い！と盛り上がってよかったです。大内宿のような歴史を感じられる施設もあれば、猪苗代のアンブレラスカイなど SNS 映えをねらったようなスポットもあり、新しさと古き良きを両方感じられてよかったです。	女性 30代	神奈川県
おおらか	女性 30代	神奈川県
歴史が充実している	女性 30代	新潟県
会津若松市を訪問し、日新館と城をメインで行ったが、猪苗代湖や雪の風景などの自然が素晴らしかった。 子どもが武士に憧れていて、新選組のキーホルダーが欲しかったらいいが、お土産を見る時間が足りず買えなかったので残念。 カツ丼やラーメンが名物らしいが、若くないので郷土料理の雑煮が一番美味しく感じた。 日新館や会津若松城で武士になりきた体験ができて楽しかったが、店員さんがゆったりしていて、おもてなし武将隊とかも居ないのでちょっと残念だった。	女性 30代	愛知県
観光地が県全体にあって、一度では見切れないので、何度も行きたくなる。近隣の県に住んでいるので、また行きたい。	女性 40代	宮城県
景色、歴史、食べ物、お土産	女性 40代	埼玉県
福島には、自然、文化、歴史等が沢山あり行き先を選ぶのに迷いました。震災で、学びたい事や感じたい事、これからは繋げたい事が山ほどあります。これからも、観光資源が沢山あるので大丈夫だと思います。	女性 40代	千葉県
自然が本当に豊か	女性 40代	東京都
海に面した広々とした水族館や美味しいランチを出してくれるお店がありとても楽しかったです。	女性 40代	東京都
昔から家族旅行は福島県に行くことが多かった。福島は山並みがきれいだ感じていた。大人になってそのことをよく感じる	女性 40代	神奈川県
思ったより街並みが綺麗で歩く楽しみもあったのが意外だった	女性 40代	新潟県
思っていたよりも福島県が大きくて、たくさんの観光地を巡るには2泊では足りなかった。	女性 40代	愛知県
幕末の歴史が好きで、会津に一度行ってみたいと思っていました。鶴ヶ城の展示がとてもよかったです。飯盛山にある動く通路？のようなものもとてもよかったです。会津若松駅にある塩ラーメンがとても美味しかったので、また食べたいです。駅前に、会津グルメが食べられる飲食店がある程度集まっていれば便利なのと思いました。	女性 40代	兵庫県
鶴ヶ城は中にも入れて白虎隊の事等がより分かりました	女性 50代	北海道
緑が多くとても癒された	女性 50代	青森県
会津藩について学べる施設が多く、どこも資料の展示の仕方が面白くて分かりやすかった。	女性 50代	秋田県
自然豊か	女性 50代	福島県
人が優しい	女性 50代	福島県
磐梯スカイラインは息子に勧められて初めて行ったけど景色がよく、塔のへつりの売店では美味しいキノコに出会った。	女性 50代	茨城県

● 景観・雰囲気について（177件）

記載内容（魅力・驚き）	性年代	居住地
いわき、中通り、会津と三者三様な魅力	女性 50代	宮城県
自然がとても豊かなこと	女性 50代	茨城県
特に必要ない	女性 50代	茨城県
道の脇のお花が綺麗に管理されていたり、お店の方が親切でサービスがいい。全体で頑張っているのがとても伝わるし、ほんとに美味しいものがある。 季節ごとに観たいところかわるので楽しい。	女性 50代	茨城県
特になし。 だけど、まだまだ福島には行こうと思っているので素敵なお店は見つけたい。	女性 50代	栃木県
自然がとにかく豊富	女性 50代	栃木県
自然豊かでドライブして紅葉が綺麗だった。	女性 50代	群馬県
歴史的な建物や街並みと、今の時代の街が程よく融合していて、居心地のいい空気感がある。観光スポットが離れていて、一度ではまわりきれない広さなので、県内地域別の魅力を発信してほしい。	女性 50代	東京都
自然がいい	女性 50代	東京都
特に磐梯吾妻スカイラインの景観に感動しました！素晴らしい！その日予定していた五色沼に行けなかったので、ぜひいつか散策したいなと思っています。 それからこけしを集めることが好きなのですが、土湯温泉では購入できるお店が色々あったのですが、たこ坊主を購入できるお店があまり無くて残念でした。中ノ沢温泉でも一軒しか見つからず、種類も少なかったこと、道の駅でも数がなく、それが残念でした。たこ坊主のこけしを、もっと販売してほしいですー！！	女性 50代	東京都
1度福島旅行中に急病になり、福島の病院でお世話になったことがあります。 お医者さんも看護師さんもみなさん、とてもやさしくてびっくりした。	女性 50代	東京都
意外と近いし、いいところだった。	女性 50代	東京都
おどろくような感動的な体験というよりは、もう少し穏やかな優しい自然の美しさが有ると思います。また、長い歴史の重みなど、いくつも魅力が有ると思います。豊かな自然や、その土地の方々の温かさに繋がるような、手作りの小物などが、お土産になると良いと思います。	女性 50代	神奈川県
歴史を感じる施設や景観が楽しめる	女性 50代	新潟県
人のふれあいが素晴らしい。 あたたかく迎えてくれた。 地酒と郷土料理が美味しかった。	女性 50代	大阪府
特に驚くような事はなかった。ただ素朴で自然豊かどころが和む雰囲気があった。	女性 60代	北海道
同じ県内でも地域によって全く違う良さがあり、楽しませてくれました。 観光地グルメは期待はずれだったことが今まであったのですが、福島では味噌田楽や桃など期待を上回る美味しさに満足しました。	女性 60代	青森県
特になし お金の余裕があったら、また行ってみたい	女性 60代	青森県
自然が良い 果物が美味しい	女性 60代	福島県
福島県は、会津、中通り、浜通りの三地方それぞれに特色があり、それが旅の楽しみになっています。 改善点は福島県に限らず、海外からの観光客の増加に伴って、宿泊施設や観光地でのマナーの悪さが目立ち始めているので、その対策を講じてほしいです。	女性 60代	福島県
風景が美しく食事が美味しい。美術館がとても立派。 自然も本当に素晴らしい。 道の駅では様々な美味しい食品があり、とても美味しい。	女性 60代	茨城県
自然美に溢れ春夏秋冬景観を楽しめる。歴史があり興味深い名所が多い。食べ物が美味しい	女性 60代	栃木県
桜の名所があるとわかった	女性 60代	栃木県
桜の美しさが素晴らしい	女性 60代	栃木県
雪の降った風景がすてき。	女性 60代	埼玉県
桜、紅葉、ままだおる	女性 60代	東京都
観光地化されていない自然が残っている。	女性 60代	東京都
事前に入手した情報より、現地でもっといいものに出会えた。	女性 60代	東京都
東京から福島までは遠いイメージがあったが、時間に余裕があるので、高速道路を使わずに福島まで行くこともあります。 自然が豊かで満足しました。	女性 60代	東京都

● 景観・雰囲気について（177件）

記載内容（魅力・驚き）	性年代	居住地
都会とは違う、温かさを感じた	女性 60代	神奈川県
父の故郷であるが、親戚まわりだけで観光はほとんどしたことがなかった。 歴史的な街である事に驚いた。 子どもの頃に食べていた郷土料理が現在脚光を浴びているが、昔から美味しい物に出会って感無量です。 麦せんべいを物産展などで売り出してください。	女性 60代	神奈川県
自分の県では見られない素晴らしい紅葉を見たときは感動した	女性 60代	新潟県
車での移動だったので山の中を走ることが多かった。桜の季節が終わる頃だったが、走りながら桜が多く見られてとても素敵で幸せだった。震災遺構の近くでは飲食店が少なかったがそれは当然だと思うので不便だとは感じなかった。	女性 60代	石川県
浜通り、中通、会津と一つの県の中に気候も文化も異なりそれぞれに魅力的な地域がある	女性 60代	大阪府
野口英世氏がこんなに素晴らしい人だとは思わなかったこと。 また、白虎隊の背景などを感じることができた。	女性 60代	大阪府
福島県の人には、大変親切にしてもらいました。どこに行っても嫌な思いもせず楽しく旅ができました。	女性 60代	兵庫県
大自然の豊かさがあり、名所も多くあったように思います。また喜多方ラーメンなどご当地のものを食べて満足した。とても丁寧にもてなしてくれてうれしかった。	女性 60代	広島県
街並みがきれいなことと道幅がとても広がった	女性 60代	福岡県
尾瀬しか行っていないので、他のところにも行ってみたいと思います。	女性 60代	佐賀県
記載内容（改善点）	性年代	居住地
震災を教訓にし、復興を目指した施設	男性 50代	東京都
福島には美味しい牛肉や海産物や地元野菜や特産果物や地酒やお米などの様々な美味しい食材があるので、それを生かした地元B級グルメをもっと増やして、それをお目当てに観光地に来る外国人や日本人を増やすなどして、福島県を盛り上げて、原発事故のイメージから脱却して復興してもらいたいと思っています。	男性 50代	新潟県
震災後完全復帰できない状態にいる地方の方々と同じ国民として何とか応援したいと思っているので、遠い九州地方に住んでいても簡単に応援できることがあればいいのと思う。	女性 60代	長崎県

● 宿泊施設について（47件）

記載内容（魅力／驚き）	性年代	居住地
スパリゾートハワイアンズ とてもよかった	男性 30代	群馬県
ハワイアンズの食事が美味しい。もっとプールを綺麗にしてほしい	男性 40代	茨城県
ハワイアンズは子どもがとても楽しめる施設だと思った。	男性 40代	栃木県
岳温泉と白河ラーメンがいい	男性 40代	栃木県
温泉の質がよい。テーマパークがもっとあればよい。	男性 40代	栃木県
温泉がよかった。	男性 40代	千葉県
スパリゾートハワイアンズのフラダンスと温泉	男性 40代	東京都
常磐ものはおいしい。温泉県を名乗って良いと思う。	男性 40代	東京都
岳温泉の湯守の人々。 樋の清掃をした日は温泉が濁る	男性 50代	埼玉県
登山と温泉が趣味です。福島県は両方を兼ね備えていて、食事も美味しいので好きな県です。	男性 50代	神奈川県
温泉が素晴らしい。	男性 60代	宮城県
豊富な温泉施設	男性 60代	宮城県
豊かな温泉	男性 60代	山形県
各温泉街の活気が感じられる。	男性 60代	茨城県
温泉巡りが好きなので、飯坂、高湯、土湯周辺を一泊しながら、紅葉と温泉を楽しみました。当地は何度も来ていますが、温泉の泉質の良さを感じています。大変満足しています。	男性 60代	栃木県
海辺のホテルを毎回利用しているが、特に観光を目的としていないので、ホテルで温泉に浸かりノンビリ太平洋を眺めている時間が最高に良い！！	男性 60代	栃木県
友人から紹介されて奥会津の湯治温泉を体験してから足の神経痛の酷い痛みが消えて無くなり大変驚き月に1回程通っていました。	男性 60代	新潟県

● 宿泊施設について (47 件)

記載内容 (魅力/驚き)	性年代	居住地
色々な温泉があること	男性 60 代	徳島県
豊富な温泉地	女性 30 代	栃木県
ハワイアンの歴史が凄かったこと	女性 30 代	栃木県
素敵な温泉がある。 空気がきれい。	女性 30 代	埼玉県
ハワイアンに行きましたが、広くて 1 日では回りきれないほど魅力的な場所でした。もう少し近ければ沢山行きたいです。	女性 30 代	千葉県
温泉が良い	女性 30 代	兵庫県
食べ物に期待して行きましたが意外に温泉のほう为上回るほど質の良いお湯に浸かることができました。外国人観光客のマナーの悪さが目立ちすぎたため観光税をとるなり、マナー違反者は旅館等を退去してもらうなどの方法をとってほしいなと思いました。大きなホテルや旅館ほど外国人観光客が好き放題している気がして今度は小さな旅館か車中泊にしようと話しています	女性 40 代	青森県
とにかく温泉が多い。日帰り入浴施設も安い。	女性 40 代	福島県
ハワイアンに行って、一日では遊びきれないほどの広さと遊び場があったので、2泊でも遊べると思った。また食事もすごくおいしくて飽きさせなかった。	女性 40 代	埼玉県
ハワイアンのフラダンスのショーやファイヤーナイフは初めてみたので感動した。	女性 40 代	千葉県
スパリゾートハワイアンズがとにかく最高。おもてなしも大満足。近辺の街並みもハワイに来たみたいな景色が広がり大好きです。	女性 40 代	東京都
いい温泉がたくさんあるので、また再訪したい	女性 40 代	長野県
温泉が多い	女性 50 代	青森県
毎年行っているハワイアンズは温泉、ショー、食事、宿泊施設、スタッフさんたちの対応など、すべてにおいて満足で楽しかったです。以前から温泉やお土産品には満足しています。観光地が多く、選ぶ楽しさも、季節ごとの楽しさもあると思います。	女性 50 代	栃木県
飯坂温泉に宿泊しました。 夕方犬の散歩がてら街中を歩いて回りましたが、とても雰囲気良く人も多くなくゆっくりのんびり散歩できて良かったです。 次の日の朝も歩きましたが、天気にも恵まれ、爽やかなお散歩になりました。 福島県はあまり犬と一緒に宿泊できる場所がないように思えるので少し残念です。	女性 50 代	栃木県
温泉宿でのんびりしただけなので他はわからない	女性 50 代	神奈川県
温泉の数が多きことに驚いた	女性 50 代	大阪府
温泉に大満足なので。	女性 60 代	宮城県
スパリゾートハワイアンズのフラガールのパフォーマンスには感動した	女性 60 代	山形県
温泉と自然が豊富で景色が良い	女性 60 代	茨城県
温泉が豊富だから魅力的	女性 60 代	栃木県
何度も行っているが、南会津の方はとても静かで温泉が良くとても気に入っています	女性 60 代	東京都
テレビなどで何度もハワイアンズの内容を観ていたが実際に行ってみて面白さを体感できた	女性 60 代	東京都
温泉とお酒と食事が相まって良かった。	女性 60 代	東京都
ハワイアンズは福島を代表する施設。これからもどんどん沢山お客さんが来るように発展して欲しい	女性 60 代	神奈川県
スパリゾートハワイアンズでハワイ気分を味わえるし、白虎隊、名所旧跡、温泉地、五色沼散策と、いろいろ楽しめるのが魅力です。私は飯盛山の「さざえ堂」が印象に残っています。不思議な建物です。	女性 60 代	神奈川県
宿屋、温泉が良かった。蔵王	女性 60 代	富山県
とにかく温泉が良かった	女性 60 代	静岡県
記載内容 (改善点)	性年代	居住地
広いので周るのが大変なのにリーズナブルな宿泊施設が少ない。コンビニが少ないのに土産、食事場所が少ない早く閉店する。道の駅がダサいのと立寄り湯も少ない。 毎年、尾瀬三山、磐梯山、安達太良、飯豊に登り観光もしての意見です。大好きな県だけに頑張って欲しいと思います	男性 60 代	埼玉県
新野地温泉の相模屋旅館に宿泊。福島駅から送迎バス利用、1 時間経過 秘湯にて温泉の質は最高 ただし、洗い場が寒く辟易した 部屋は、暖房がセントラルヒーティングだったが、寒く、布団も毛布なし寒かった 瓶ビール大瓶 1 本 9 0 0 円と高かった	男性 60 代	東京都

● 観光施設について（68件）

記載内容（魅力／驚き）	性年代	居住地
雄大な自然があり、観光名所がたくさんあるところ。	男性 20代	滋賀県
五色沼など自然で終わるけれども自然だと思えないような幻想的な観光地があることを知った	男性 20代	京都府
只見線が最高	男性 20代	京都府
只見線の景色がよかった	男性 30代	東京都
猪苗代湖周辺の自然は見応えがあった。 南会津の山間の温泉も秘境で思い出になった。 都市部に比べて山間部はお店の情報を早めに調べておかないと直前で困ると思う。	男性 30代	東京都
会津若松城がキレイだった	男性 30代	神奈川県
猪苗代湖を水風呂として利用する湖辺りのテントサウナが景色も含めてとても良い体験だった	男性 30代	神奈川県
震災の遺構を巡りたい	男性 30代	富山県
五色の沼の景観が良かった。	男性 30代	石川県
三春滝桜はよかった	男性 30代	長野県
只見線を活かしたローカル線活性化に向けたバスツアーがあることです。まだ乗ったことがありませんが、公園から只見線の電車が見えるようですので見てみたいです。	男性 30代	愛知県
観光名所が沢山ある	男性 40代	宮城県
ガラス工芸館が楽しかった。猪苗代湖の壮大さに驚いた。大きなサラミソーセージを買った。	男性 40代	群馬県
鶴ヶ城からの景色が磐梯山見えて良かった。アクアマリンふくしまも大人でも楽しめる施設だった	男性 40代	広島県
観光スポットが沢山ある。	男性 50代	茨城県
大内宿、塔のへつりは、昔ながらの建物や自然を維持し、癒されるスポットだった。 のんびりできてとてもよかった。	男性 50代	東京都
裏磐梯の自然の美しさ	男性 50代	神奈川県
自然とアクティビティ。入水鍾乳洞は裸足で歩くところがあり冒険的。 喜多方ラーメンはおいしい。 いわき、双葉町には壁画横穴墳がある。 いわき市は歴史的遺産が多々あり、保存に力を入れている。 裏磐梯はとても美しい。冬はスキーができ、温泉が多い。ワカサギ釣りもよい。	男性 60代	茨城県
来訪回数は多いが裏切られることは少ない。安定した魅力がある。裏磐梯や浄土平などはアウトドアに良く、手軽に自然を満喫できる。近年は磐梯山など登山道入口の駐車場が満車になりやすいのが難点。	男性 60代	茨城県
いろんな道の駅に行きましたが、最近では、各地域の物産展に行くのが楽しみになっています。特に食事がどれも美味しいです。古い道の駅も、リニューアルできれば良いと思います。	男性 60代	栃木県
塔のへつりと大内宿は、もっと知られてもよい。塔のへつりは通行止めだったので、歩道を整備したら良い。 赤べこさるぼぼのコラボをしてほしい。	男性 60代	栃木県
猪苗代湖や五色沼などの水辺の自然が雄大でとてもステキ。	男性 60代	埼玉県
大内宿が良く昔の雰囲気伝えていて興味深かった。	男性 60代	埼玉県
二本松城は立派	男性 60代	東京都
只見線はすばらしい	男性 60代	東京都
静かな街並みと城	男性 60代	東京都
鶴ヶ丘城が綺麗だった	男性 60代	新潟県
裏磐梯の五色沼を散策しました。とてもきれいな景観でした。	男性 60代	京都府
道の駅よつら港の味噌おにぎりがとっても美味しかった！ アクアマリンふくしまが大きいとは知らずに行ったが、しっかり見たら時間が全然足りないくらい満足できた！ どこかの道の駅で買った桃（一個 600円）スタッフさんに食べ頃を聞いていざ食べてみたら固くて甘くなくて残念だった。いつかリベンジしたい。	女性 20代	岩手県
アクアマリンふくしまでリュウグウノツカイを見た	女性 20代	茨城県
鶴ヶ城に行きました。2歳の息子もいたのでそんなにいられないと思ったが、子どもでも道が歩きやすくてとても楽しそうでした。 ご飯は喜多方ラーメンや味噌カツを食べましたが、どれも美味しくまた行きたいと思いました。 お土産コーナーでたまたま修学旅行の生徒さんと時間がかぶってしまいレジが大変だったので、修学旅行と一般で一時的に会計レジを分けてもらえるともっとゆっくりたくさん買ってよかったかなと思います。	女性 30代	宮城県

● 観光施設について（68件）

記載内容（魅力／驚き）	性年代	居住地
裏磐梯と磐梯で全く違う文化や自然	女性 30代	宮城県
何回か訪れましたが、やはり会津の鶴ヶ城が魅力的でした。お土産屋もとても充実していて楽しかった。	女性 30代	宮城県
南湖公園の周りは空いていながらもほどよく観光地化していて、ゆっくりできて良かったです。お団子屋さんがあって桜を見ながら食べられるのが嬉しかったです。 小峰城跡にも行きましたが迫力があり中にも入れて楽しめました。桜の御朱印もかわいい良い記念になりました。夜に近くを通ると城が浮かび上がっているようでかなり印象に残りました。 昔ながらのアイスキャンディー屋さんにも感動しました。 隣の県に住んでいるのに実際訪れるまで福島の魅力あまり知らなかったで、ぜひ更に周知に力を入れてもっと知られてほしいと思いました。 また、歴史があり小京都市的な方向も合いそうだなあと感じたので、フラットデザイン系のようなおしゃれでかわいいパッケージの小さなお菓子などのお土産が増えると嬉しいなと思いました。	女性 30代	栃木県
あぶくま洞に初めて行った。ネットの観光地ランキングに出てきたが、全く知らなかった。見応えのある洞窟だったし、もっとPR活動をして、賑わうといいと思う。	女性 40代	千葉県
あぶくま洞 喜多方ラーメンの食べ歩き	女性 40代	群馬県
アクアマリンふくしまの施設の入場料がリーズナブルにもかかわらず、充実していた。	女性 40代	神奈川県
猪苗代湖の湖畔から見える風景 風力発電の風車がいっつも見えて圧巻だった。そんな場所があることは全然知らなかったので次の機会に近くまで行ってみたい。もっとその場所をアピールすればいいと思う。	女性 40代	神奈川県
原発の震災遺構はぜひみんなに見てもらいたい。語り部さんの話は涙なしには聞けなかった。	女性 40代	新潟県
アクアマリンふくしまで魚を観ながら寿司を食べたこと	女性 40代	新潟県
三城巡りのイベント、岩盤浴	女性 50代	宮城県
道の駅が良い	女性 50代	福島県
三春の桜が大変感動した。	女性 50代	群馬県
大内宿はタイムスリップしたような体験ができて良かったです	女性 50代	群馬県
伝統のある野馬追。	女性 50代	群馬県
大内宿の雪景色や、冬場にねぎをお箸にさせていただく冷たいお蕎麦がとりわけ美味しく印象的だった。	女性 50代	千葉県
鶴ヶ城の桜がとても綺麗で、感動しました	女性 50代	新潟県
五色沼や湖の景色がきれい。 裏磐梯の自然豊かな景色の良さは素晴らしい。 喜多方ラーメンはマップがありわかりやすい。 赤べこをグローバル化すると外国人に喜ばれそう	女性 50代	新潟県
鶴ヶ城。その時々でイベントがあると楽しみが増える。	女性 60代	群馬県
インバウンド以前の大内宿はひなびていて良かった	女性 60代	宮城県
鶴ヶ城に写真を撮るスポット（インスタ映え）が設営されていてよかった。	女性 60代	宮城県
何度か行っているので、四季折々の楽しさや味覚があり、相馬野馬追はかなり以前に行ったのですが、2日間にわたり充分感動・満喫いたしましたが、ホテル・食事をするとところが少なく、困った覚えがあります。	女性 60代	山形県
観光地や名物の食事などは何度行っても満足度は高いです。	女性 60代	群馬県
三春の滝桜や会津、へつり等見るものが結構ある	女性 60代	東京都
ガイドマップの言うことに偽りはなく、満足した。本当に五色な湖に感動した。	女性 60代	神奈川県
震災の語り部の方の話は、心に沁みて、感動的だった。	女性 60代	愛知県
今回、大内宿に初めて行ったがとてもいい雰囲気よかったです、もう一度行きたいとは思わなかった。再度訪れたいと思うように体験などを考えてはどうかと思う。	女性 60代	愛媛県

● 観光施設について（68件）

記載内容（改善点）	性年代	居住地
郡山の飲み屋街（駅前側）には店員の温かさなど含めおしゃれでいいお店が多いと思う。 福島県産の刺身と頂地酒は素晴らしいと思う。 あぶくま洞もとても素敵な鍾乳洞であり、もっと認知度アップの施策をしてもいいのではないかと思った。（KOL 起用など） 歴史的な観点でも白虎隊という悲しき過去がありつつも会津を支える魂と若くしてこの世を去ったストーリーを含めもっと認知されてもいいのにと個人的には思う。 利便性として県の面積が大きいのでアクセスに不便さはあるが、観光するルート（道中の景色など）含めおすすめスポットの提案を県としてもっとPRする予算投下をしてもいいのではないかと考えています。 ラッパーの鬼くんなども福島県を盛り上げるために頑張っているので県自体も応援しています。	男性 20代	沖縄県
もう少しマイナーな地酒が道の駅などで買えるといいなあ、と思いました。 震災からの復興で人々の息吹を感じられるのは、いつ行っても感動します。	男性 40代	北海道
白河市はお城や白河ラーメン、南湖公園などの観光資源が多いと思う。 しかしその割にはあまり観光地として認知されていないように感じる。	男性 40代	茨城県
各地の観光協会の情報の入り口を一本化し各地の観光情報や条件を指定して検索できると観光の幅が広がりそう ランキングや口コミもあわせてみてみたい	男性 50代	山梨県
猪苗代湖あたりに大規模な道の駅を作り、そこだけで一日楽しめて宿泊もできたい	男性 60代	千葉県
福島を効率よくコスパよくまれる観光マップがあれば助かる	女性 30代	埼玉県
福島県には下記のことを目的に何度も訪れています。 ・お花見(毎年)⇒特に桜は有名な観光名所だけでなく、その場所場所に目を見張るような大木の桜の木が多くあり感動します。桜が植わっている周りの景色や環境がどれも素晴らしく、もう何年も春には観光に訪れています。 ・喜多方ラーメン⇒喜多方ラーメンもそのお店によって少し異なるので面白いです。自分たちのお気に入りのお店を探すのも楽しいです。 ・ちょっとしたドライブ ・大内宿 5年以上も前に会津花火がありました。 会津の花火が好きでしたが、開催されなくなりましたので寂しいです。 出来ればまたやってほしいなあと思います。(色々運営上難しいのでしょうか) もっと細かい観光情報が欲しいです。 大きなメインの観光場所だけでなく、関連してこういう所もオススメとか、周囲にはこんなところもあるとか。自分たちでSNSを使って探すのも少し大変なこともあり、地元の人ならではの知っている情報などと嬉しいです。	女性 30代	新潟県
観光のルートがいくつか提案された観光パンフレットがあったら楽しいと思います	女性 50代	千葉県
意外と、海産物が高い。開いているお店が少ない。情報が無い	女性 60代	群馬県
道の駅をもっと増やしてほしい	女性 60代	東京都
コロナ禍以降、地方の美術館を好んで訪れていますが、版画家の斎藤清に出会えたことが一番の思い出です。福島県立美術館で初めてお名前を知り、翌日の予定を変更して斎藤清美術館に行きました。町立とは思えないとても綺麗でゆったりした施設で、贅沢な時間を過ごせました。 諸橋近代美術館、福島県立美術館、斎藤清美術館の三箇所を回る旅でしたが、どれも個性的で楽しかったです。もっと宣伝してほしいと思います。	女性 60代	神奈川県

● 飲食施設・食べ物について (115 件)

記載内容 (魅力/驚き)	性年代	居住地
桃が美味かった	男性 20 代	青森県
鯉の刺身があることを知った。食が美味しい。アクティビティなどが少ない。	男性 20 代	青森県
地酒の飲み比べセット	男性 20 代	秋田県
マグロが美味しかった 宿泊施設が多いと助かる	男性 20 代	東京都
失礼ながら・・・食事が予想以上に美味しくて、ついつい飲み過ぎてしまいました。	男性 20 代	東京都
美味しいものがたくさんある。	男性 20 代	東京都
海の幸が美味しかった	男性 20 代	愛知県
美味しいグルメがたくさんあって、とても満足しました。特に、旅先(福島)で友達と食べた醤油ラーメンが大変美味しく印象に残り、福島県内の他のラーメン店にも、今度また訪れてみたいと感じました。	男性 30 代	山形県
食べ物がとにかくおいしかった。とくにこづゆと喜多方ラーメンのクオリティは高い。 歴史も学べたのですご面白い。	男性 30 代	茨城県
食事がとにかくおいしく、温泉の泉質がとても良いのにおどろいた。そして、米に合うごはんのおともや果物系のお土産がとても質が高く、また行きたいし買いたいと思った。	男性 30 代	東京都
ご飯が美味しく、メヒカリの唐揚げが絶品	男性 30 代	東京都
会津 海産物	男性 30 代	東京都
ラーメンが美味しいことが分かりました。各店舗のお土産ラーメンを売り出して欲しいくらいです。	男性 30 代	東京都
食が美味しい。勝手ながら東北の中で最もグルメではなさそうに思ったが、福島市も会津若松市も地元の美味しいお店やグルメが多くありとても楽しめた	男性 30 代	神奈川県
お酒がおいしかった	男性 30 代	山梨県
円盤餃子を初めて知りました。あいにく大行列で食べられませんでした。次回は必ず食べたいです。持ち帰り用のものがあればぜひ買いたかったです。	男性 30 代	神奈川県
喜多方ラーメン、天気が良く素晴らしい エリア別の魅力をもっと前面に出したほうがよい	男性 30 代	新潟県
果物、お土産が美味しい	男性 30 代	愛知県
福島県の地酒がとても美味しくて、郷土料理も味わい深くとても良かったです	男性 30 代	大阪府
とにかく夏の桃がいい	男性 40 代	岩手県
福島に住んでいて、クルマでちょっと遠出して美味しいものに出会える手軽さがある	男性 40 代	福島県
白河ラーメンが美味しい	男性 40 代	栃木県
海の幸が美味しく、とても満足できた。	男性 40 代	栃木県
『ただみ・ブナと川のミュージアム』がおもしろかった。 開当男山の日本酒が美味しかった。	男性 40 代	栃木県
海鮮が美味しかった スパハワイアンリゾートの宿泊料金をもっと安ければまた行きたい	男性 40 代	群馬県
クリームボックス	男性 40 代	埼玉県
自然が豊かで地元の食材や料理が美味しく魅力的な部分が多いと思います	男性 40 代	埼玉県
海産物がおいしい 人がやさしい	男性 40 代	東京都
お酒が美味しい	男性 40 代	東京都
食べ物、フルーツが美味しかった	男性 40 代	新潟県
カツ丼の美味しいお店や足湯がたくさんあった	男性 40 代	新潟県
食べ物がおいしい お城が魅力的	男性 40 代	新潟県
酒がおいしかった	男性 40 代	大阪府
ご当地グルメがおいしかった	男性 40 代	兵庫県
食べるものがおいしいし、コスパも良い	男性 40 代	鹿児島県
海も山もあり、自然豊かな土地柄でグルメも充実している	男性 50 代	北海道
美味しい果物	男性 50 代	宮城県

● 飲食施設・食べ物について（115件）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
海もあり山もあり両方の美味しい食べ物がある	男性 50代	茨城県
桃の産地	男性 50代	茨城県
ご当地ラーメンの種類が多かった	男性 50代	埼玉県
食の豊かさ	男性 50代	千葉県
ラーメンがおいしい	男性 50代	東京都
美味しいお酒	男性 50代	東京都
飯がうま、温泉が至るところにあり、人々が温かくもてなしてくれる	男性 50代	東京都
特に果物の種類が多くて、美味しい。	男性 50代	神奈川県
美味しい	男性 50代	神奈川県
フルーツの種類が豊富で美味しい	男性 50代	新潟県
前から知っていましたが、食べ物が美味しい	男性 50代	新潟県
喜多方の雰囲気がよく、ラーメンも美味しい	男性 50代	愛知県
地酒	男性 60代	宮城県
日本酒がおいしかった	男性 60代	福島県
美味しい地酒が多くあることが魅力。首都圏では手に入りにくい日本酒を地元で定価で容易に購入できればと思う。	男性 60代	埼玉県
喜多方ラーメンや馬刺し等、意外に美味しいものが多いことに気がついた	男性 60代	東京都
美味しい喜多方ラーメンに出会えた	男性 60代	新潟県
ブルーベリー等果物が美味しい。	男性 60代	愛知県
くだものが豊富	男性 60代	兵庫県
桃の産地だということがわかったことと馬肉が美味しかったこと	男性 60代	奈良県
喜多方ラーメンは、外せない	男性 60代	大分県
食べ物が新鮮でおいしい。食の文化をもっと発信すべきである	男性 60代	鹿児島県
食べ物が美味しかった	女性 20代	栃木県
果物が美味しい！！果物が大好きなので、果物狩りも良かった！！福島といえば！というような食べ物？グルメがあまり思い浮かばないし、お土産がよくわからない。	女性 20代	栃木県
どこに行っても食べ物がおいしい	女性 20代	神奈川県
ご飯が色々美味しいものがある	女性 20代	新潟県
ラーメンが美味しく、朝から人が並んでいることに驚いた！	女性 20代	新潟県
食事が美味しかった	女性 20代	大阪府
果物がとにかく美味しいです。お祝いごとの時でもいかにんじんを食べることにびっくりしました（地味な見た目なのに…）	女性 30代	宮城県
エキソパイ とても美味しくお土産用も私用になりました。 少しトースターであたためるととてもとても良いです。ただ焦げるの注意です	女性 30代	秋田県
果物が美味しい	女性 30代	福島県
いわきの海産物がとても美味しかった	女性 30代	東京都
福島の道の駅でソフトクリームが食べたくなり、350円だったので大して期待せずに購入したところ、太巻きでクリーミーでとてもおいしいものを出していただいて不意打ちの絶品グルメにびっくりした。	女性 30代	神奈川県
クリームボックスが美味しい	女性 30代	新潟県
しみてんが美味しくて冷凍品で通販したいと思いました	女性 40代	岩手県
会津若松城のお土産屋に隣接した、出来立ての栗饅頭が絶品だった。お店の方の対応も素晴らしく、このお饅頭のためだけにでも、またいきたいとおもった。	女性 40代	宮城県
美味しいお店が多い	女性 40代	宮城県
果物が美味しい。何を食べても美味しい	女性 40代	福島県
食べ物がどれも美味しかった	女性 40代	埼玉県
フルーツが美味しかった！ホテルが安かった	女性 40代	千葉県
食べ物がとにかくなんでも美味しかったです	女性 40代	千葉県

● 飲食施設・食べ物について（115件）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
喜多方ラーメンが有名店でなくても美味しかった	女性 40代	千葉県
どの食事を食べても美味しかった	女性 40代	東京都
食べ物が美味しく、地酒も美味しかった	女性 40代	神奈川県
自宅近くでは福島の地酒を扱う店舗がなく、美味しい地酒を知らなかったが観光を通じてたくさんの種類の地酒があることがわかった。	女性 40代	神奈川県
喜多方ラーメンも店舗が多い	女性 40代	新潟県
美味しかった	女性 40代	新潟県
美味しいものが多く、自然豊か	女性 40代	石川県
ラーメンが有名で、温泉も豊富なので、食べ歩きと温泉巡りができるので	女性 40代	長野県
自動車の運転が安全。横断歩道では必ず止まってくれる。南部せんべいが安い&美味しい。	女性 40代	兵庫県
桃にもいろいろな種類があって選択肢が多く、買って帰った桃が今まで食べた中で1番甘くてジューシーで驚いた。自分の地元ではたくさんの種類は置いていなくて、知らない品種がこんなにもあるんだと感動した	女性 50代	青森県
福島県は日本酒が上手い。酒蔵も沢山あり昔ながらの街並みも素晴らしい。郷土料理も美味しくて歴史も感じられお城もあり魅力的。	女性 50代	福島県
美味しいものが多い	女性 50代	新潟県
食べ物がおいしくて人が優しい	女性 50代	新潟県
果物や野菜が新鮮でおいしい	女性 50代	静岡県
喜多方ラーメン、果物など食べ物が美味しい	女性 60代	宮城県
食べ物が美味しい	女性 60代	秋田県
大内宿の道路が整備されているととっと良かったと感じる。雨のため泥になる。それ以外は蕎麦も美味しく、接客も満足でした。	女性 60代	秋田県
あんこう鍋がすごく美味しい	女性 60代	山形県
喜多方ラーメンのおいしさにハマった	女性 60代	山形県
山小屋とは思えない食事が出た	女性 60代	東京都
立ち寄った道の駅の新鮮野菜や福島ならではの美味しい物があって、魅力的だった。	女性 60代	東京都
特産品の果物の種類が多くびっくり	女性 60代	神奈川県
果物が美味しい	女性 60代	新潟県
喜多方ラーメンの販売所に立ち寄りました。ミニラーメンのサービスがあり、美味しかったので購入しました。福島の被災地に訪問して被災関係者の方から興味深い話を聞かせていただきました。	女性 60代	富山県
喜多方ラーメン巡り	女性 60代	石川県
秋だったので新米の会津産コシヒカリが驚くほど美味しかった。今までいろいろなところへ旅行に行ったけれど、これほど美味しいご飯が食べられるところはなかったから感激した。そして帰宅してからネット通販で会津産コシヒカリを購入した。赤べこを買うことが一つの目的だったが、どれも品切れが多く、残念だった。	女性 60代	愛知県
ままだおろがとても美味しい!	女性 60代	福岡県
記載内容（改善点）	性年代	居住地
いわき市のデカ盛りグルメのシュークリームやメンチカツ等を楽しみました。ただ、デカ盛りグルメの特集等があればもう少し盛り上がるかと思えます。ジョブチェーン等に出て、話題作りにならないのでしょうか？やってみても良いかと思えます。	男性 30代	茨城県
喜多方ラーメンをたべられる場所を増やして欲しい	男性 40代	宮城県
最近トラフグが名物になりつつありますが、もっと食べられるところがあればもっといいかなー	男性 40代	福島県
東北全県に言えることですが、夜遅くまで営業している飲食店がとても少ないと感じました。旅行者は夜遅くまで観光地を満喫したいと思えます。せめて県庁所在地だけでも、二次会で利用できる飲食店が充実していれば良いと思えます。	男性 50代	福岡県
樹氷が綺麗で驚いた。五色沼の探索が楽しかった。大内宿の飲食店がもう少し増えたら良いと思った。	女性 20代	静岡県
県内に住んでいてもなかなか行かない地域に行くと、その地域の町並みや自然の美しさに、また新しい福島の良さを見られて嬉しくなります。個人で経営されているお店などは情報が少なく、調べても具体的なお店の内容が分からなかったり、何年も前の情報から更新されてなかったりすることがあるので、そういった情報がより得やすくなると嬉しいなと思いました。	女性 20代	福島県
地元の美味しい店やおすすめのスポットが知りたいと思った。	女性 20代	埼玉県
福島駅前に名産等を食べられる飲食施設が少ない	女性 30代	東京都
飲食店の閉店時間がもう少し遅いと助かります	女性 50代	神奈川県
とにかく食べ物が美味しいが、お店の閉店時間が早いので、もっとゆったりしたかった。	女性 50代	鹿児島県

● 体験アクティビティ・スポーツ体験について（2件）

記載内容（改善点）	性年代	居住地
遊ぶ施設がもっとあればいいと思う	男性 20代	福島県
もっと遊ぶところが欲しい	女性 20代	秋田県

● 物販施設・お土産について（27件）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
ままだおるやゆべしや柏屋の饅頭以外にも素敵な土産物があると知れて良かった	男性 30代	新潟県
福島県は、ままだおる、ゆべし、エキソソパイなど土産菓子の宝庫であることがわかった。また人が温かい県でもあった。	男性 30代	京都府
赤べこが可愛かった	女性 20代	群馬県
赤べこのような the 定番のお土産	女性 30代	新潟県
赤べこの種類が豊富で遊び心があって、子どもから大人まで楽しめる	女性 40代	群馬県
ウルトラマンの赤べこが可愛かった。	女性 50代	群馬県
土産物が集まっているお店があって便利だった。温泉がよかった。	女性 50代	兵庫県
ももの土産がたくさんあったのが嬉しい	女性 50代	兵庫県
同じ太平洋でも相馬の海は湖のようだった。また陸と海が近いので津波が来たらひとたまりもないと思った。お土産で青のりを購入したが安くてとても美味しかった。関東ではこんなに品質が良いものはなかなか売っていません。	女性 60代	千葉県
記載内容（改善点）	性年代	居住地
海鮮がとても美味しく、国内にもっとアピールすればいいのと思った。 駅のお土産コーナーが小さかったので種類を充実させて欲しい。	男性 20代	東京都
福島県の地酒セットのようなものが駅にあれば嬉しいです。	男性 30代	宮城県
果物が美味しいので、果物のお土産の充実	男性 40代	栃木県
ご当地のものがもっと知りたい	男性 40代	群馬県
自然が多く海も湖も川も多いし人が優しい。昔を思い出すような街並みと風景がとても良い。 お土産の特産物も多いが宮城県などに近い名産物がごちゃごちゃで曖昧なお土産が多い。	男性 40代	神奈川県
自然が美しい。福島独自のインパクトがあるお土産がほしい	男性 50代	福島県
お土産の種類が少ない	男性 50代	千葉県
特別な体験は無かった。お土産物は流行の味が想像できるようなお菓子が多かった。その土地の昔からの伝統を感じられるような持ち帰りやすい食べ物が欲しい。	男性 50代	東京都
もっと地元のお土産をアピールすべきだと思います。	男性 50代	神奈川県
アクアマリンふくしまにもっとお土産が欲しい	女性 20代	宮城県
フルーツのお菓子のお土産がもっとたくさんあったらいいなと思う	女性 40代	宮城県
直近ではスパリゾートハワイアンズに行ったが、お土産処が少なかった	女性 40代	東京都
喜多方ラーメンのお土産が少なかった	女性 50代	山形県
自然が豊かで温泉があって美味しいごはんがある。何もせずに心身を休めたい時に最適な場所。 お土産の種類がもっと増えると嬉しい。	女性 50代	福島県
温泉がたくさんあり美味しい地元の野菜や果物があるのでそれを使ったスイーツを売り出してほしい。 写真映えするものがあると嬉しい。	女性 50代	神奈川県
福島県でしか販売していない有名なお土産の限定味。薄皮饅頭の福島産桃味とか。	女性 60代	茨城県
自然豊かでオーシャンビューは素敵でした。特産品のアピールももっとあれば良いかなと思います。	女性 60代	茨城県
フルーツがおいしいのでもっとアピールしたらいい。フルーツ狩りとか楽しい。	女性 60代	東京都

● 移動手段・交通機関について（24 件）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
果物の一大産地なこと。桃のパフェがいろいろなお店で、取り扱っている。 どのお店も、アクセスが車で行かないといけな。中通りぞいは、特にアクセスが悪い	男性 30 代	茨城県
県内に温泉が多いということが理解できた。ただ、公共交通機関では回遊しにくいのが難点だ。	男性 30 代	埼玉県
魅力：ハワイアンズは子ども連れが何度も行きたくなる魅力的な施設 改善点：公共交通機関でのアクセスのしやすさ（都内から 1 本直通で行ける）。子どもが 1 日いても楽しめる。	男性 40 代	東京都
吾妻小富士の絶景は良かった。大内宿の渋滞がひどかった。	男性 40 代	新潟県
只見線はインバウンド向けホテルと列車があればスイスのような集客が可能だと思います。是非少しずつ広げて欲しいです。大内宿と近くの温泉と周遊できる列車があると便利だと思います。	男性 50 代	神奈川県
時の流れがゆっくりしているのが心地よかった。ふるさと納税等活用し移動が便利になる取り組みをすれば街は活気づくと思います。	男性 50 代	愛知県
自然が多く、人も優しく。ただ車がないと不便だと思う	女性 20 代	東京都
とにかく酒が美味しい。そして酒の肴も地産のものが美味しく、合う。交通が不便。特にいわきエリアの電車が不便すぎた。	女性 40 代	福島県
復興のため宿泊施設がリニューアルされたり、キャンプ施設ができてるのはよかった。バスなど交通の便をよくすることが大切だと思う。	女性 40 代	東京都
駅周辺への短時間の滞在だったので特に注文はありません。鉄道が好きなので新幹線の乗り継ぎがもう少し便利だったりすると良いとは思いました。只見線や会津にも関心がありますので、機会があれば行きたいと思います。また、桜、桃、梅などの花が一斉に咲く景色も見たいと思います。	女性 60 代	青森県
宿が思ったよりよかった。車を持っていないので、鉄道の駅からの移動はちょっと大変だった。	女性 60 代	東京都
いわき市で生まれ 30 年間過ごした福島県は、切っても切れない思い出がたくさんあります。親戚も福島県に大勢いるので、度々訪問しながら墓参りしてきます。その墓参りには、車でなければとても大変なところがあります。あと何年来られるかなと、墓前で話しました。もっと交通事情が便利だといいかと思います。	女性 60 代	山梨県
記載内容（改善点）	性年代	居住地
交通の便が良いとさらに嬉しい。	男性 20 代	千葉県
宿泊費がもう少し安いといい。移動は JR の本数が少なくて不便だった。	男性 50 代	岡山県
福島駅に停車する東北新幹線の本数を増やしてほしい	男性 60 代	千葉県
交通手段が便利だと良い	女性 20 代	福島県
大内宿車多すぎ	女性 40 代	埼玉県
兵庫に住んでいるので、移動だけでかなりお金と時間がかかり、観光地が点在していて、最寄り駅から遠いので、レンタカーを利用したが、その移動にもすごく時間がかかり、観光している時間より、移動している時間が長かった。行き帰りは飛行機にしようとも考えたが、便数がかなり少なく、時間も限定されていて、使えなかった。もう少し飛行機の便数を増やしてくれたら時間の節約にもなるのと思う。	女性 40 代	兵庫県
列車の本数が増えれば、もっといろんなところへ足を延ばしてみたいです	女性 50 代	秋田県
交通の便が悪い	女性 50 代	福島県
電車を使って訪れた時は移動手段のバスの本数が少なく少し不便を感じた	女性 50 代	新潟県
待ち時間が長く、移動が不便。高速バスの本数が少ない。交通の便が悪い所。	女性 60 代	福島県
新幹線からもっと観光バスの路線がでているといいと思う。乗り合いタクシーとかもいいのでは。	女性 60 代	神奈川県
持ち帰る土産ではなく、その場所でき食べられない特別な物があると嬉しい。交通機関が不便で、観光地を自家用車がないと回りにくい。桜の時期などはシャトルバスが欲しく感じる。	女性 60 代	神奈川県

Ⅱ.調査結果詳細 本調査

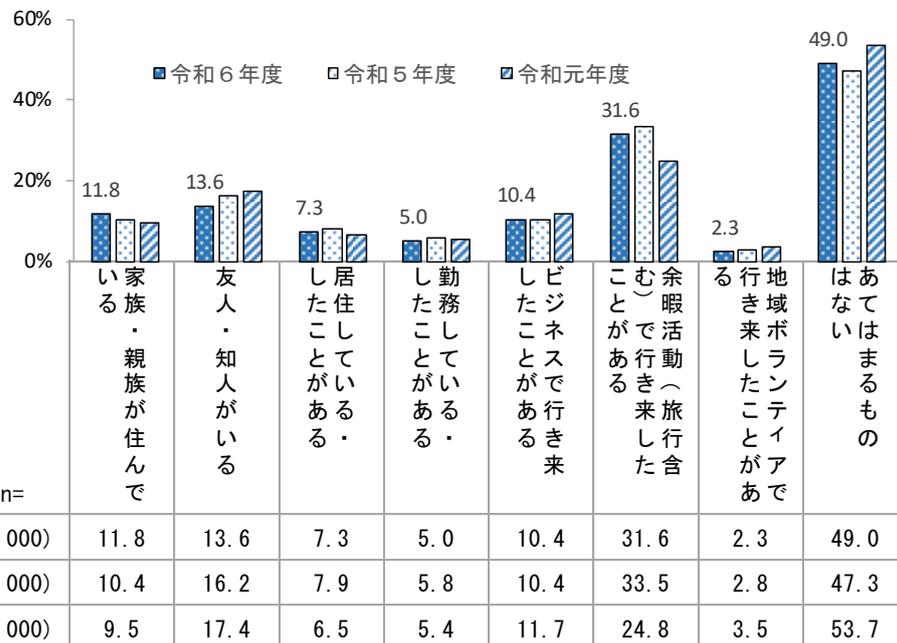
福島県についてのイメージや情報源

21.福島県とのゆかり

Q1. あなたと福島県との関係について、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「あてはまるものはない」が49.0%で最も高く、「余暇活動（旅行含む）で行き来したことがある」（31.6%）、「友人・知人がいる」（13.6%）と続く。
- 旅行経験別にみると、検討者、非検討者では「あてはまるものはない」のスコアが高くなっている。

■時系列



※グラフのデータラベルは今年度のみ記載

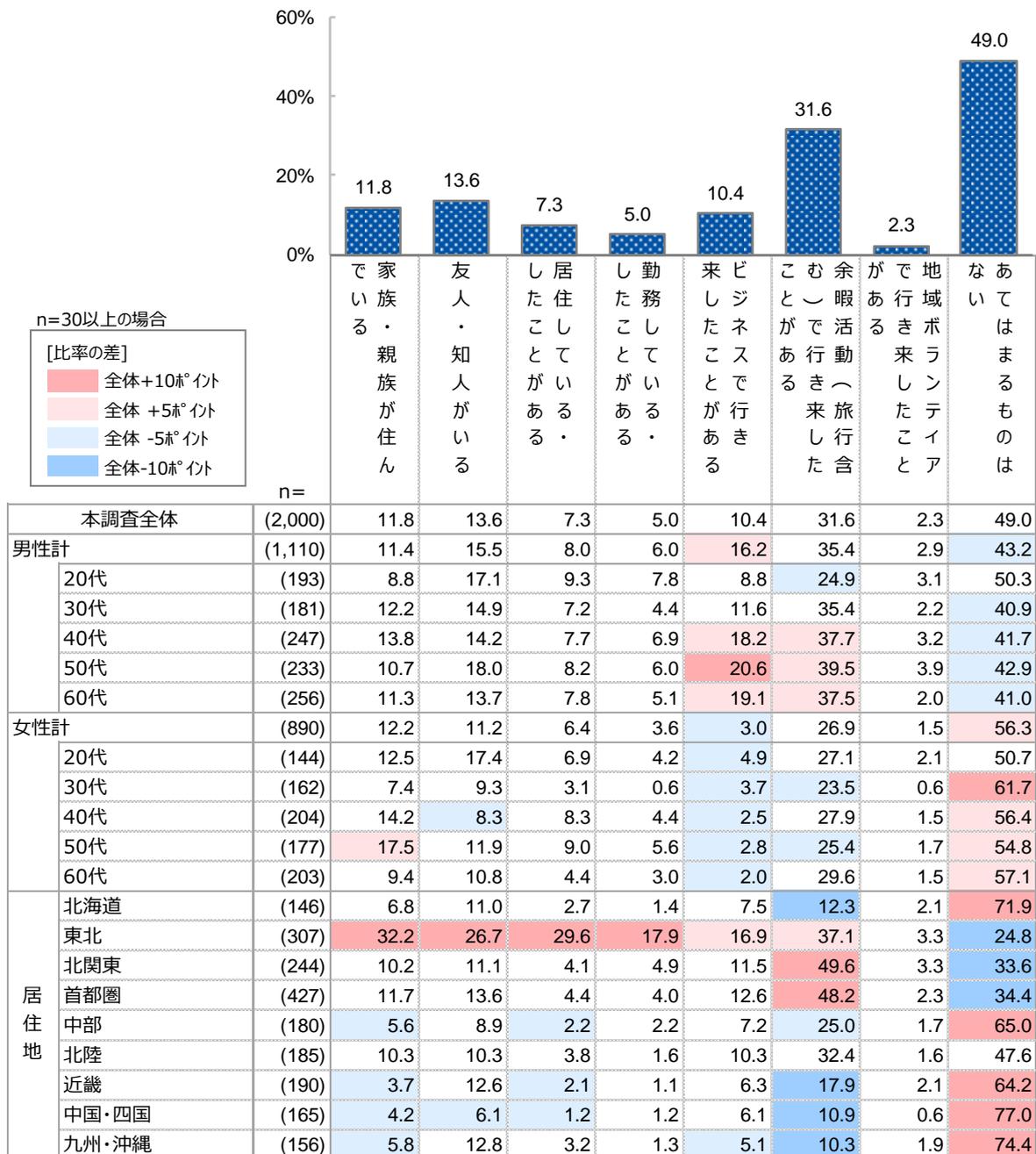
■旅行経験別

		(%)								
		家族・親族が住んで	友人・知人がいる	住んでいる・同居している	働いている・勤務している	デジタル networking している	行き来したことがある・余暇活動（旅行含む）で行き来したことがある	地域ボランティア活動をしたことがある	あてはまるものはない	
n=30以上の場合		[比率の差]								
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%; background-color: #f8766d; height: 10px;"></div> 全体+10%以上</div> <div style="width: 15%; background-color: #f4a48d; height: 10px;"></div> 全体+5%以上								

21.福島県とのゆかり

- 性年代別にみると、男性40代・50代・60代では「ビジネスで行き来したことがある」「余暇活動（旅行含む）で行き来したことがある」の割合が全体よりも5pt以上高くなっている。女性では20代を除いて「あてはまるものはない」が高くなっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏では「あてはまるものはない」の割合が低く、東北では各項目で全体より高い傾向がある。一方、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄では、全体的に低い傾向がみられた。

■ 属性別

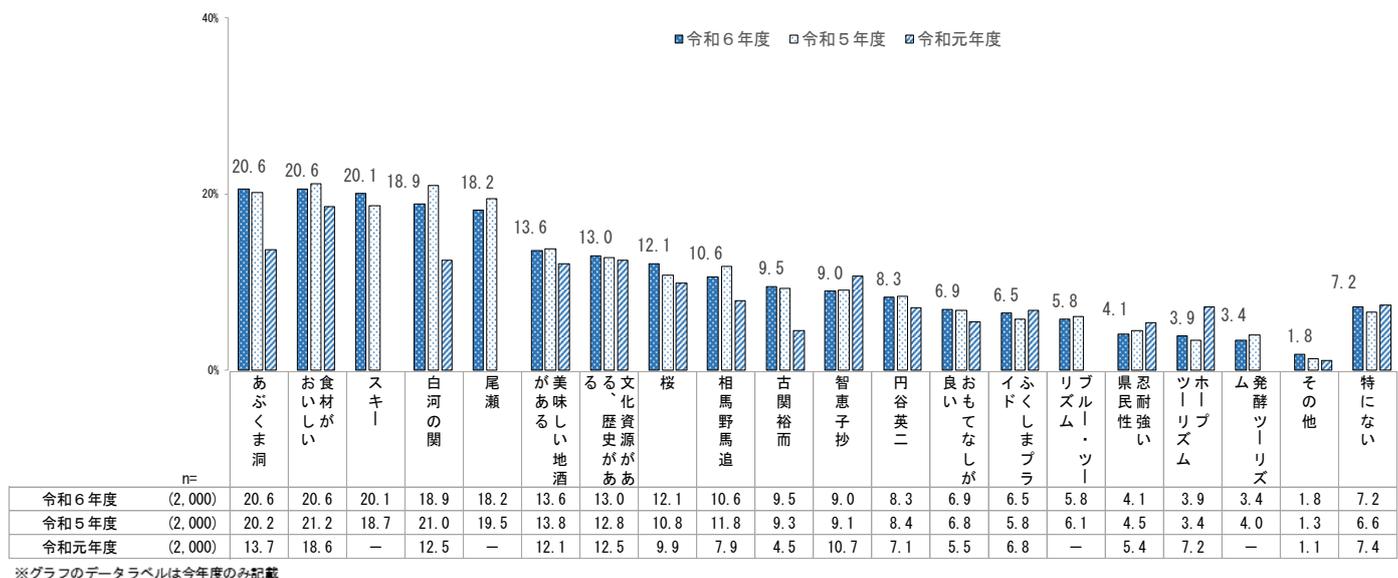
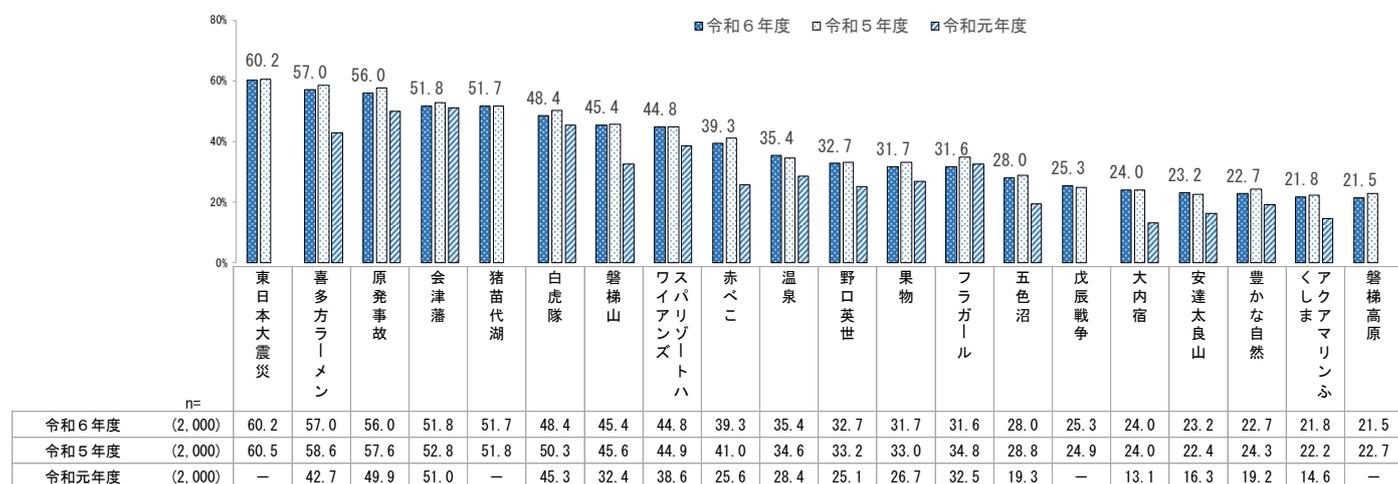


22.福島県と聞いてイメージすること

Q2. 「福島県」と聞いて、イメージするもの、イメージがうかがえるものは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「東日本大震災」が60.2%で最も高く、「喜多方ラーメン」（57.0%）、「原発事故」（56.0%）と続く。
- 令和5年度と比べると、多くの項目で若干の減少が見られた。その中で「温泉」と「安達太良山」、「スキー」、「桜」で約1 pt増加している。

■ 時系列



22.福島県と聞いてイメージすること

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では全体的にスコアが高く、非検討者では低くなっている。
- 非検討者では、「東日本大震災」「原発事故」が4割強～5割強と、ネガティブなイメージが持たれている傾向がみられる。

■旅行経験別

																						(%)
		東日本大震災	喜多方ラーメン	原発事故	会津藩	猪苗代湖	白虎隊	磐梯山	スパリゾートハワイアンズ	赤べこ	温泉	野口英世	果物	フラガール	五色沼	戊辰戦争	大内宿	安達太良山	豊かな自然	ふくしま	アケアマリン	磐梯高原
本調査全体 (2,000)		60.2	57.0	56.0	51.8	51.7	48.4	45.4	44.8	39.3	35.4	32.7	31.7	31.6	28.0	25.3	24.0	23.2	22.7	21.8	21.5	21.5
旅行経験	旅行者：2回目以上 (700)	69.6	80.9	68.1	68.3	82.7	70.4	74.7	67.6	60.7	55.6	58.4	48.7	48.1	54.6	40.6	49.0	48.3	36.7	40.1	44.4	44.4
	旅行者：初めて (300)	62.0	60.7	59.7	52.3	51.7	44.3	45.0	47.7	45.3	32.7	24.7	37.0	33.3	23.0	21.7	23.7	13.7	21.0	15.3	13.3	13.3
	検討者 (500)	53.4	50.8	44.8	46.4	41.8	44.2	34.0	36.4	29.6	33.0	26.8	22.8	23.6	18.0	21.4	11.4	13.6	18.2	17.8	12.8	12.8
	非検討者 (500)	52.8	27.4	48.0	33.8	18.0	24.2	16.0	19.6	15.4	11.2	7.4	13.4	15.2	3.8	9.8	1.8	3.2	8.6	3.8	3.0	3.0

※「本調査全体」のスコアで降順ソート

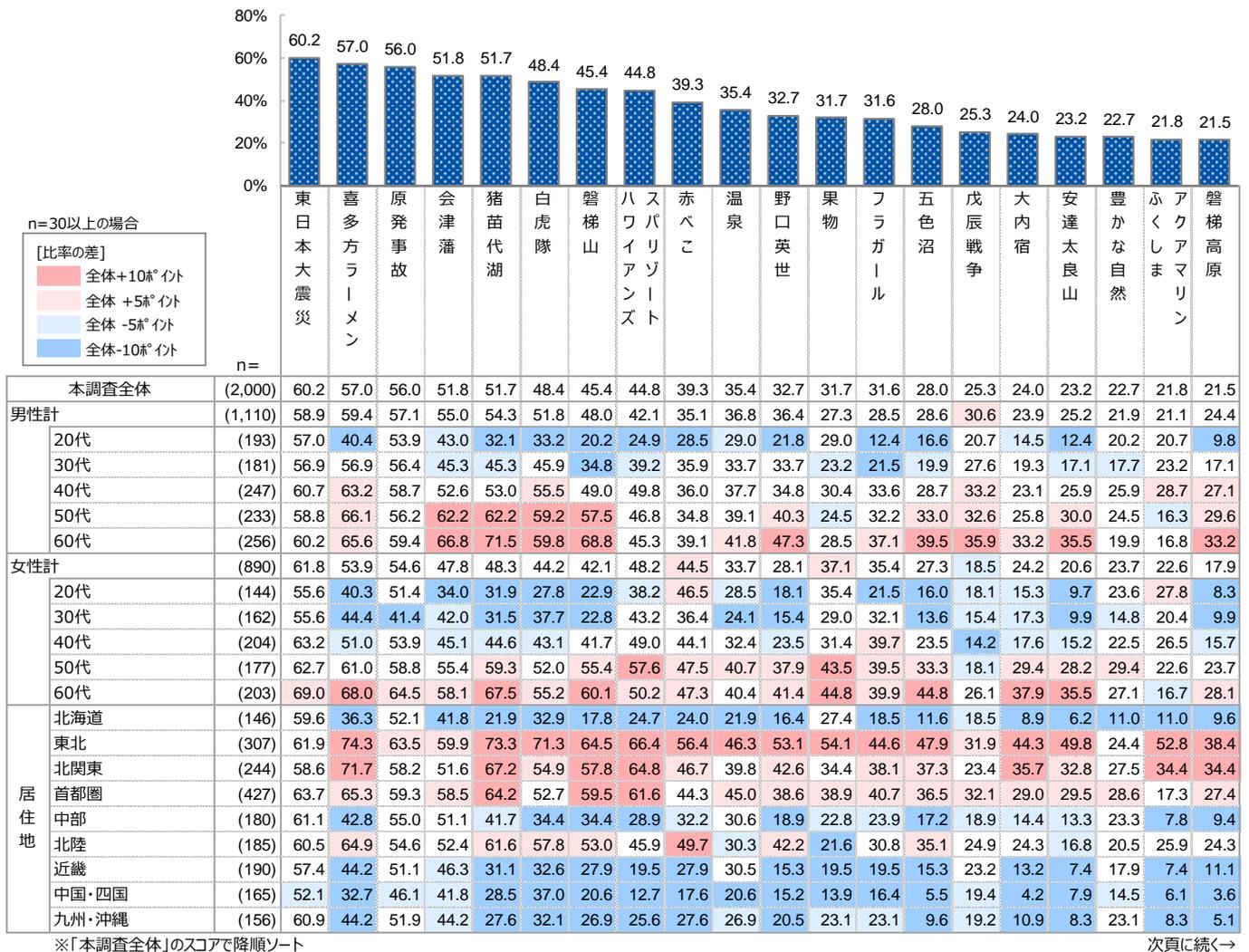
																						(%)
		あぶくま洞	食材がおいしい	スキー	白河の関	尾瀬	美味しい地酒がある	歴史文化資源がある	桜	相馬野馬追	古閑裕而	智恵子抄	円谷英二	おもてなしが良い	ふくしまブランド	ツブリーズ・ム	忍耐強い県民性	ホープツーリズム	発酵ツーリズム	その他	特にな	
本調査全体 (2,000)		20.6	20.6	20.1	18.9	18.2	13.6	13.0	12.1	10.6	9.5	9.0	8.3	6.9	6.5	5.8	4.1	3.9	3.4	1.8	7.2	
旅行経験	旅行者：2回目以上 (700)	41.0	32.7	31.3	34.1	30.0	25.6	22.7	23.4	22.4	19.3	19.1	16.3	12.0	12.6	10.4	8.1	6.3	7.1	1.7	0.4	
	旅行者：初めて (300)	13.7	15.3	15.3	13.3	19.7	9.7	11.0	8.3	4.3	6.3	4.7	7.0	3.3	5.3	3.0	2.0	3.0	0.7	3.0	2.3	
	検討者 (500)	14.6	21.6	19.8	15.0	13.8	11.0	10.8	8.4	6.8	5.4	5.2	4.6	7.4	3.8	6.6	3.2	4.2	2.8	1.8	5.2	
	非検討者 (500)	2.0	5.6	7.4	4.8	5.2	1.8	2.6	2.0	1.6	1.6	1.0	1.6	1.2	1.2	0.2	0.6	0.6	0.2	1.2	21.6	

※「本調査全体」のスコアで降順ソート

22.福島県と聞いてイメージすること

- 性年代別にみると、60代では男女ともに全体的にスコアが高く、20代・30代では男女ともに低くなっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏では全体的にスコアが高く、北海道、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄では低くなっている。

■ 属性別



次頁に続く→



n=30以上の場合
 [比率の差]
 全体+10%以上
 全体+5%以上
 全体-5%以上
 全体-10%以上

n=		あぶくま洞	食材がおいしい	スキ	白河の関	尾瀬	ある美味しい地酒がある	歴史がある	文化資源がある	桜	相馬野馬追	古閑裕而	智恵子抄	円谷英二	おもてなしが良い	ふくしまプライド	ツーリズム	忍耐強い県民性	ホープツーリズム	発酵ツーリズム	その他	特にない
本調査全体		(2,000)	20.6	20.6	20.1	18.9	18.2	13.6	13.0	12.1	10.6	9.5	9.0	8.3	6.9	6.5	5.8	4.1	3.9	3.4	1.8	7.2
男性計		(1,110)	20.9	21.4	22.3	24.0	20.2	16.1	14.5	11.1	12.3	10.8	9.8	11.0	7.2	6.7	9.8	5.0	4.8	4.1	2.4	7.4
20代		(193)	13.5	22.3	19.2	19.2	7.8	11.9	11.4	10.4	7.3	11.4	6.2	8.8	11.4	5.7	9.8	4.7	7.8	3.1	2.1	11.4
30代		(181)	20.4	21.5	20.4	18.2	12.2	16.0	12.7	9.4	9.4	6.1	6.1	6.6	7.2	8.3	6.6	5.0	7.2	5.5	2.2	7.2
40代		(247)	25.5	24.3	24.3	25.5	20.6	17.8	17.0	15.0	16.6	9.7	10.1	12.6	8.9	10.1	9.3	6.9	5.7	5.3	4.0	7.7
50代		(233)	20.6	23.6	22.7	28.3	23.2	18.0	16.3	9.0	13.3	9.4	11.2	11.6	6.4	7.3	3.4	5.2	3.0	3.9	0.9	8.6
60代		(256)	22.7	15.6	23.8	26.2	32.0	16.0	14.1	10.9	12.9	16.0	13.7	13.7	3.1	2.3	5.1	3.5	1.6	2.7	2.7	3.1
女性計		(890)	20.1	19.6	17.2	12.6	15.7	10.4	11.0	13.3	8.5	7.8	7.9	4.9	6.4	6.2	4.6	2.9	2.7	2.5	1.0	7.0
20代		(144)	18.1	25.0	20.1	8.3	3.5	13.9	11.8	7.6	4.9	3.5	3.5	2.1	9.7	4.2	4.9	3.5	4.2	2.1	1.4	11.1
30代		(162)	14.2	17.3	14.2	10.5	8.0	8.0	6.8	9.3	5.6	5.6	1.9	3.7	4.3	4.3	6.2	3.1	2.5	2.5	0.6	8.0
40代		(204)	19.6	17.6	16.2	9.8	10.8	7.8	10.3	9.3	6.4	4.4	4.4	4.4	3.9	6.9	4.4	2.0	2.5	1.5	1.5	9.3
50代		(177)	25.4	26.0	19.8	16.9	18.6	14.7	13.6	16.9	13.0	12.4	13.0	6.8	9.6	10.2	5.1	4.5	1.7	4.5	1.1	5.1
60代		(203)	22.2	13.8	16.3	16.3	33.0	8.9	12.3	21.2	11.8	11.8	14.8	6.9	5.4	4.9	3.0	2.0	3.0	2.0	0.5	2.5
居住地																						
北海道		(146)	6.2	16.4	8.2	11.6	6.2	8.2	8.9	6.2	6.2	4.8	3.4	4.1	5.5	4.1	4.1	2.1	4.1	2.7	2.1	16.4
東北		(307)	39.7	22.1	20.2	29.6	25.1	18.2	14.3	20.8	25.7	25.4	19.5	21.5	8.5	8.5	7.5	3.9	3.9	4.9	2.3	3.6
北関東		(244)	38.1	19.7	32.4	23.0	19.7	14.3	13.1	13.9	9.4	8.2	8.2	7.4	4.9	7.0	6.1	4.1	1.6	2.5	1.6	2.9
首都圏		(427)	23.4	28.6	26.9	23.2	26.9	20.1	17.3	16.2	12.9	10.1	11.9	8.4	8.4	11.0	8.2	6.6	5.9	5.4	1.9	3.3
中部		(180)	6.7	16.1	19.4	13.3	14.4	10.0	10.6	10.6	6.1	6.7	5.0	7.2	8.9	5.0	5.0	3.3	3.9	2.8	0.6	8.3
北陸		(185)	23.8	16.8	16.8	11.9	15.7	9.2	12.4	9.2	5.9	2.7	5.4	3.8	5.9	2.7	2.2	2.7	3.8	2.2	1.6	6.5
近畿		(190)	7.4	17.9	16.3	15.3	14.2	8.4	12.1	5.8	4.2	6.8	6.3	4.7	5.3	4.2	6.8	5.3	2.6	2.1	2.1	11.6
中国・四国		(165)	4.2	16.4	9.7	12.1	8.5	7.9	9.1	5.5	4.2	2.4	3.0	3.6	4.2	1.8	3.0	1.2	4.2	2.4	1.2	15.2
九州・沖縄		(156)	6.4	17.9	12.8	12.8	12.2	10.3	10.3	5.8	5.8	4.5	4.5	3.2	7.1	5.1	3.8	3.8	2.6	1.3	2.6	9.0

→前頁の続き

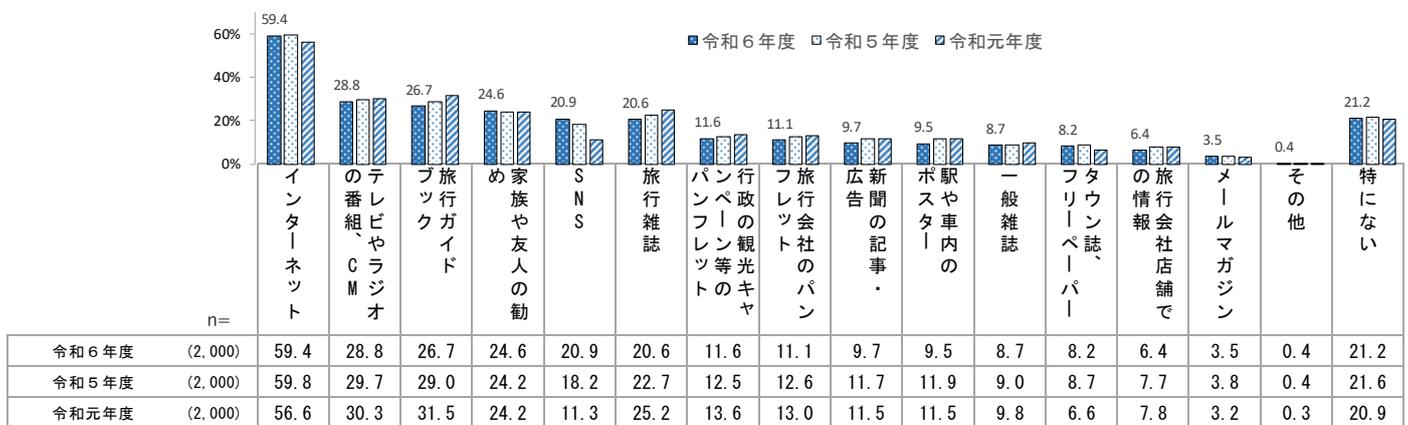
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

23.福島県観光に関して見聞きした情報源

Q3. 福島県観光に関して、見たことがある情報源をすべてお選びください。（複数回答）

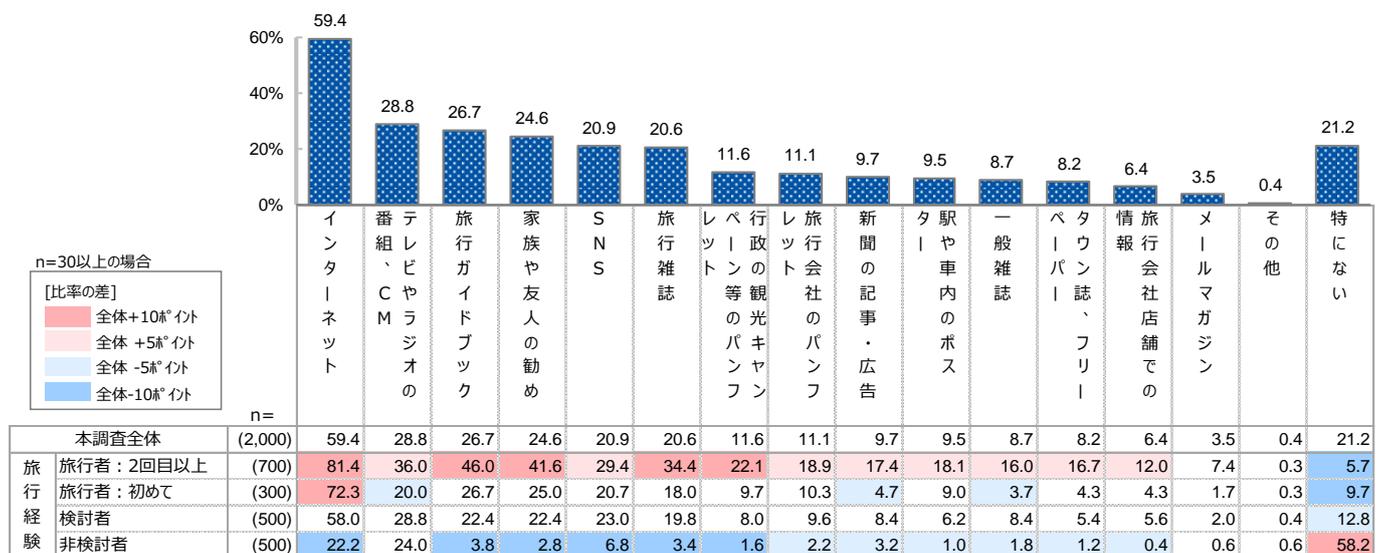
- 「インターネット」が59.4%で最も高く、「テレビやラジオの番組、CM」（28.8%）、「旅行ガイドブック」（26.7%）と続く。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人ではスコアの分散がみられるが、初めての旅行者では「インターネット」の割合が7割以上で突出している。

■ 時系列



※グラフのデータラベルは今年度のみ記載

■ 旅行経験別

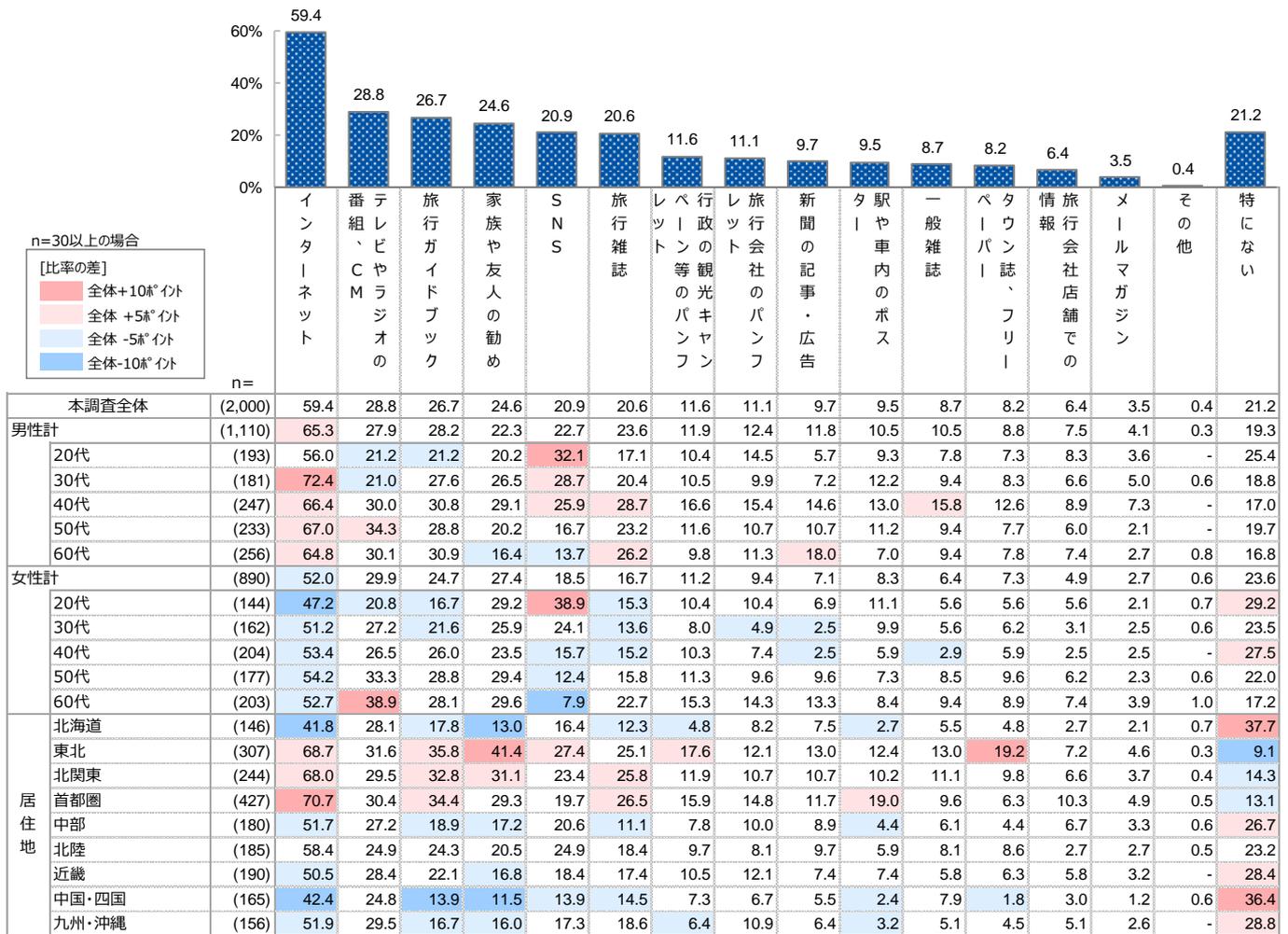


※「今年度本調査全体」のスコアで降順ソート

23.福島県観光に関して見聞きした情報源

- 性年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれ「SNS」の割合が低くなり、「テレビやラジオの番組、CM」が高くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北では全体的にスコアが高く、北海道、中部、中国・四国、九州・沖縄では低くなっている。

■ 属性別



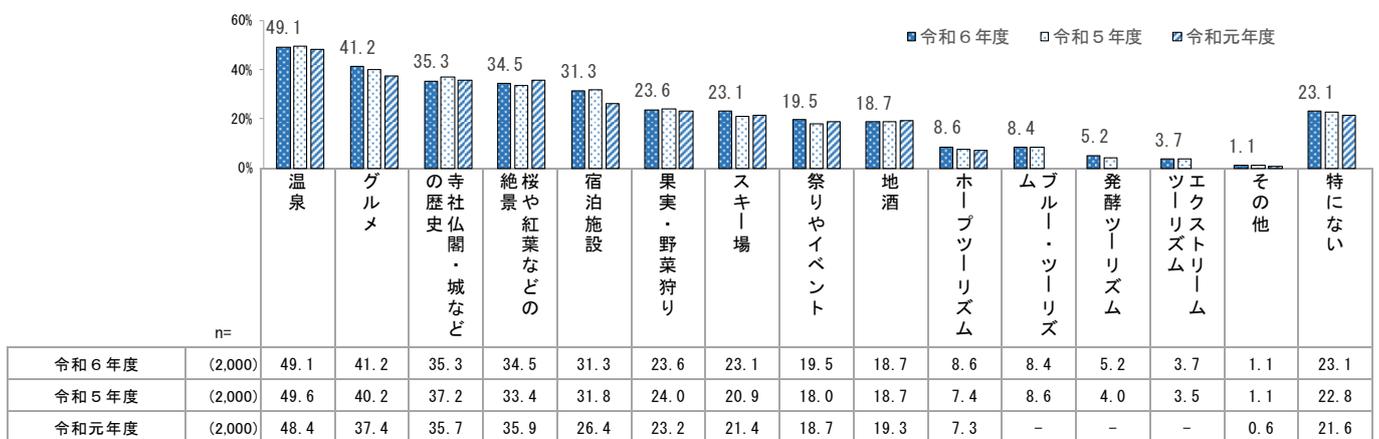
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

24.福島県観光に関して見聞きした情報内容

Q4. 福島県観光に関して、見たことがある情報の内容ではまるものをすべてお選びください。
(複数回答)

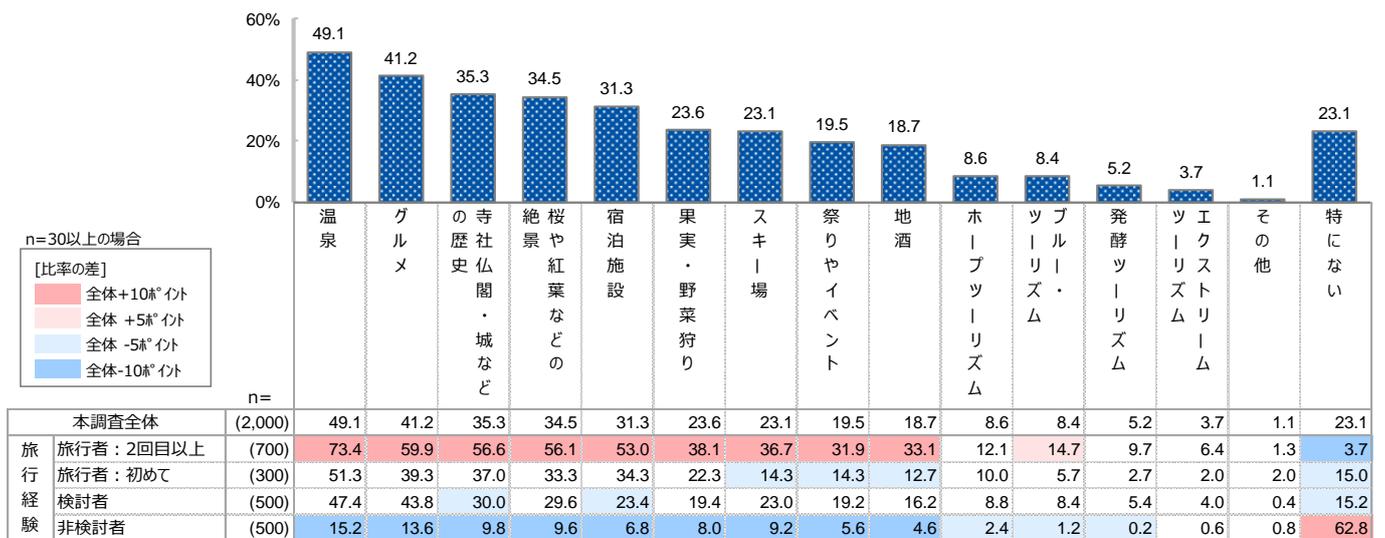
- 「温泉」が49.1%で最も高く、「グルメ」(41.2%)、「寺社仏閣・城などの歴史」(35.3%)と続く。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では全体的にスコアが高く、特に「温泉」は7割を超えている。非検討者では全体的にスコアが低く、「特にない」が6割を超えている。

■時系列



※グラフのデータラベルは今年度のみ記載

■旅行経験別

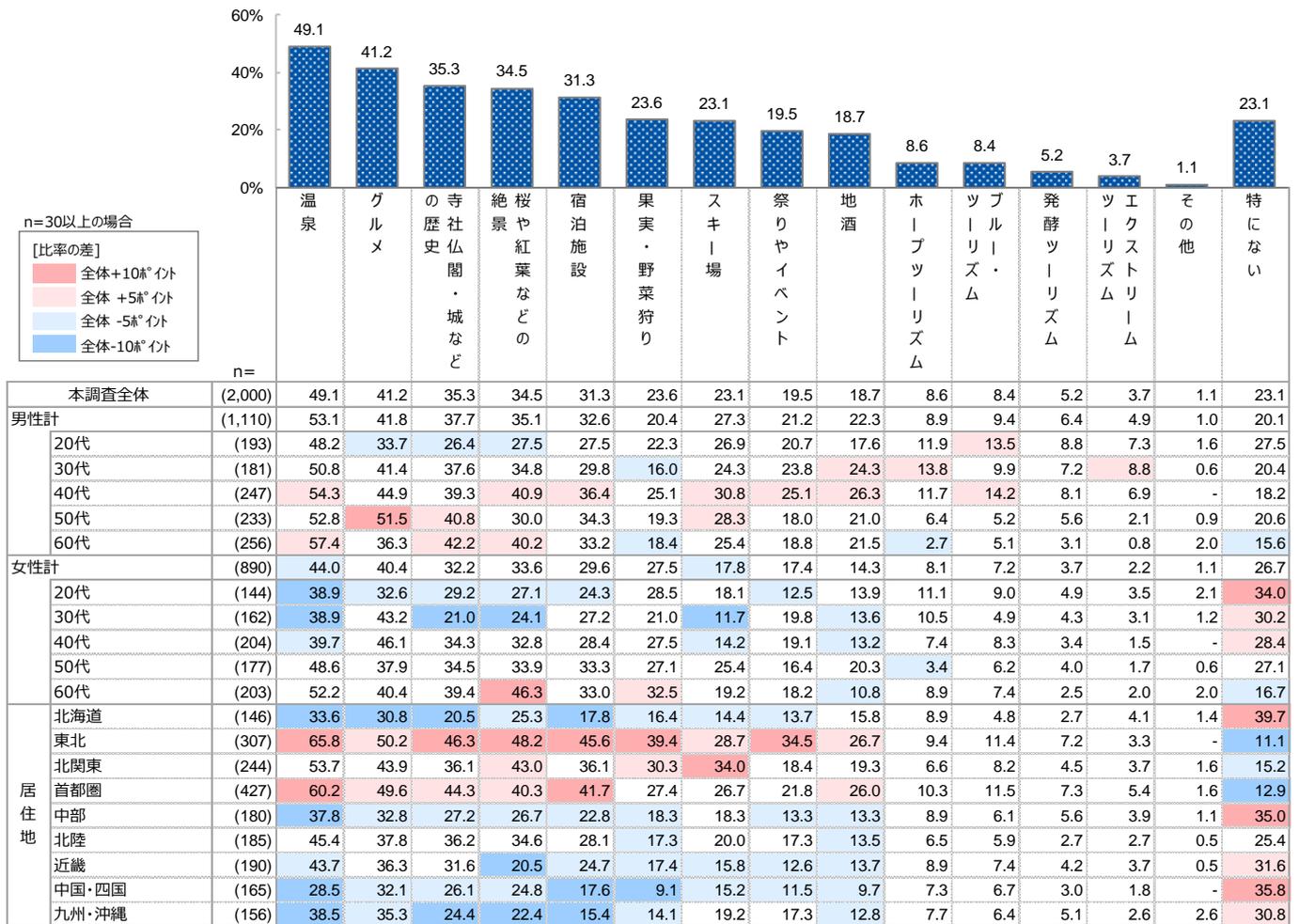


※「今年度本調査全体」のスコアで降順ソート

24.福島県観光に関して見聞きした情報内容

- 性年代別にみると、男性20代、女性20代・30代では、全体で上位のほぼすべての項目で（「温泉」「グルメ」「寺社仏閣・城などの歴史」「桜や紅葉などの絶景」）のスコアが低くなっている。
- 居住地域別にみると、東北、首都圏では全体的にスコアが高く、北海道、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄では全体的に低くなっている。

■ 属性別



※「本調査全体」のスコアで降順ソート

Ⅱ.調査結果詳細 本調査

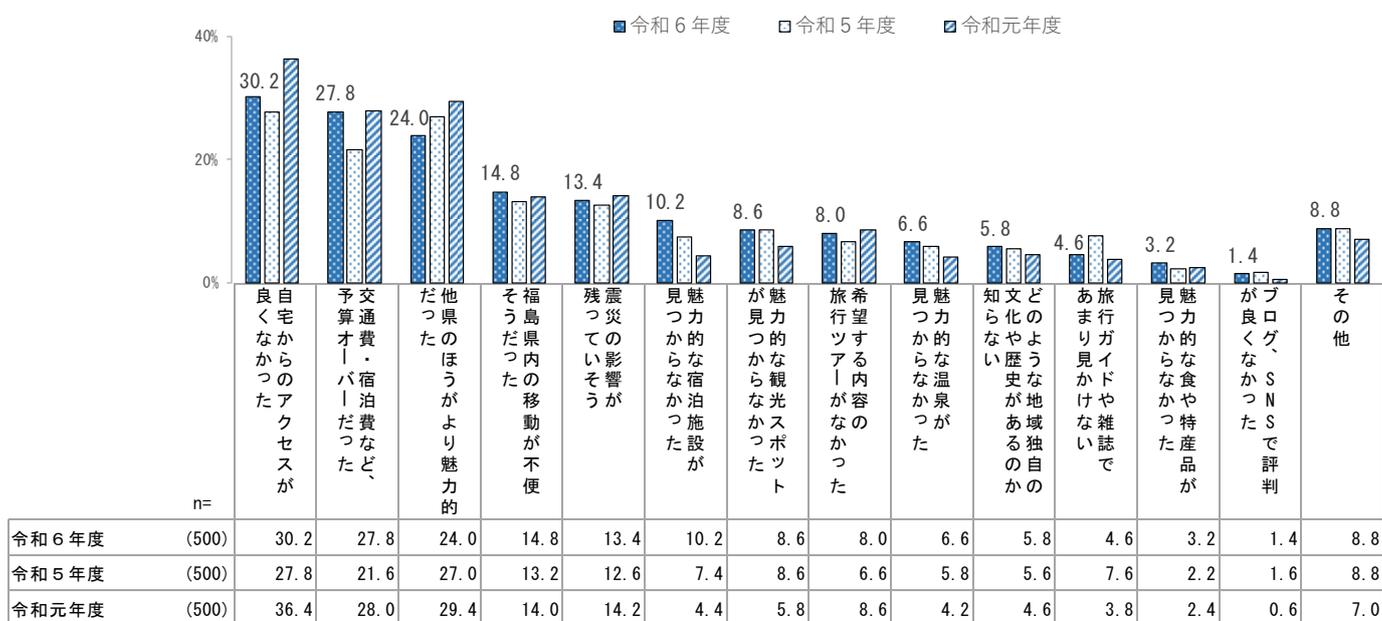
福島県への観光意向

25.福島県旅行が検討のみで終わった理由

Q21. 過去に、あなたが福島県旅行を検討したとき、実行に至らなかった理由をすべてお選びください。
(複数回答)

- 「自宅からのアクセスが良くなかった」が30.2%で最も高く、「交通費・宿泊費など、予算オーバーだった」(27.8%)、「他県のほうがより魅力的だった」(24.0%)と続く。
- 令和5年度と比べると、「交通費・宿泊費など、予算オーバーだった」が6.2pt、「自宅からのアクセスが良くなかった」が2.4pt増加している。

■時系列

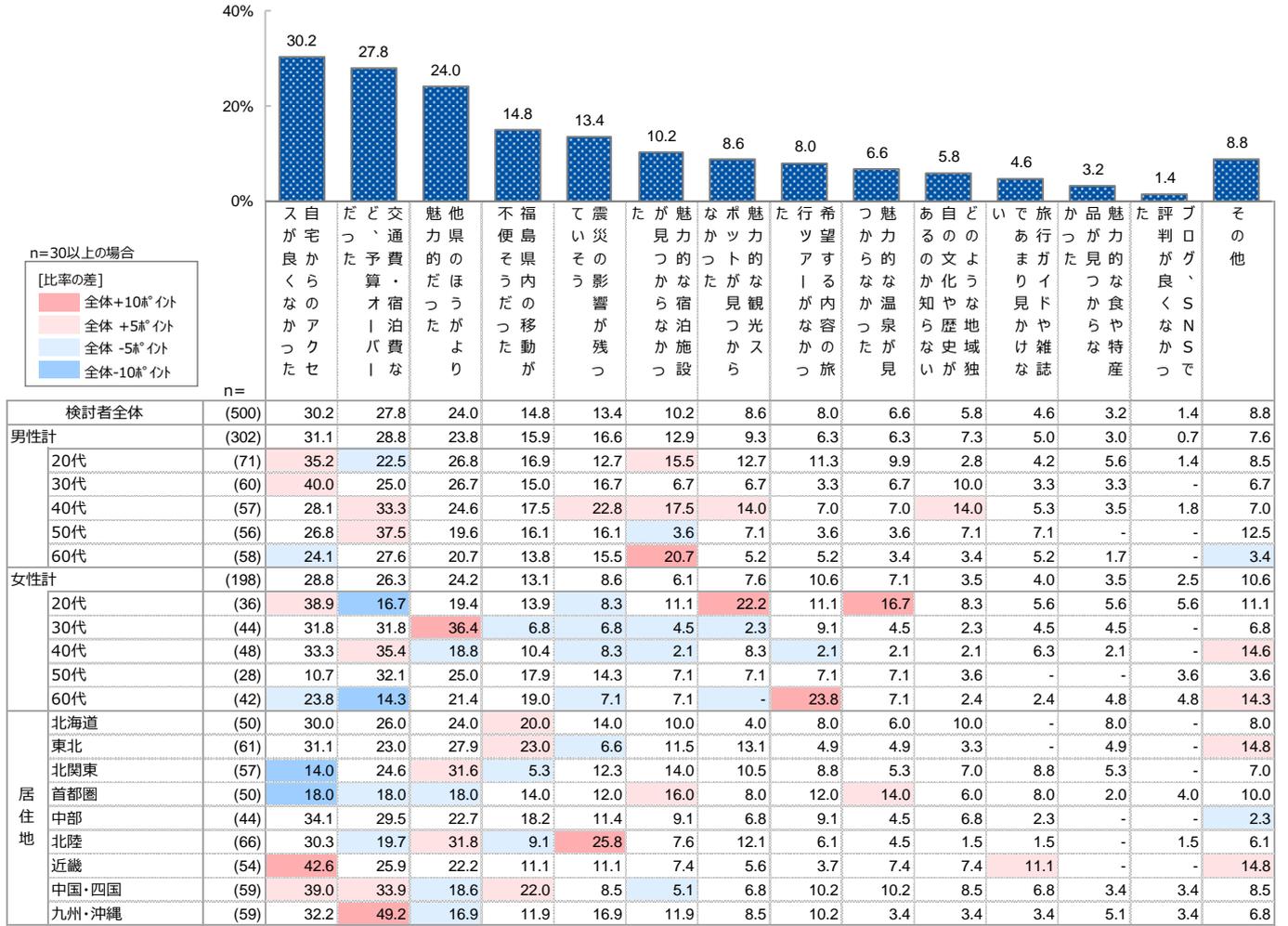


※グラフのデータラベルは今年度のみ記載

25.福島県旅行が検討のみで終わった理由

- 性年代別にみると、男性では年代が低いほど「自宅からのアクセスが良くなかった」のスコアが高くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、北関東、北陸では「他県のほうがより魅力的だった」のスコアが高くなっている。

■ 属性別



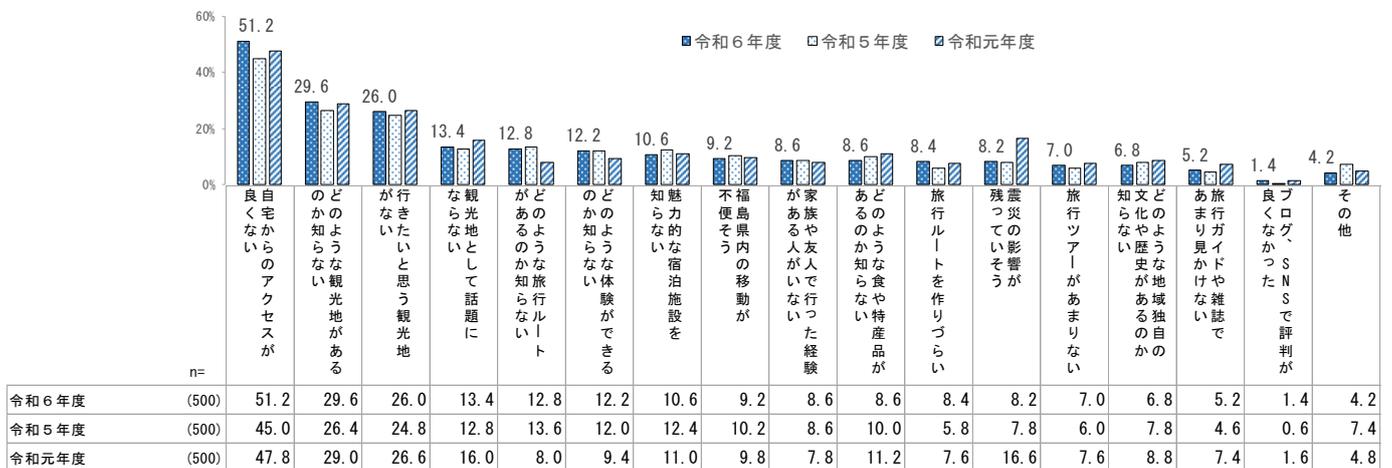
※「検討者全体」のスコアで降順ソート

26.福島県旅行の非検討理由

Q20. あなたが、これまでに福島県を旅行先として検討しなかった理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「自宅からのアクセスが良くない」が51.2%で最も高く、「どのような観光地があるのか知らない」（29.6%）、「行きたいと思う観光地がない」（26.0%）と続く。
- 令和5年度と比べると、「自宅からのアクセスが良くない」が6.2pt増加している。

■時系列

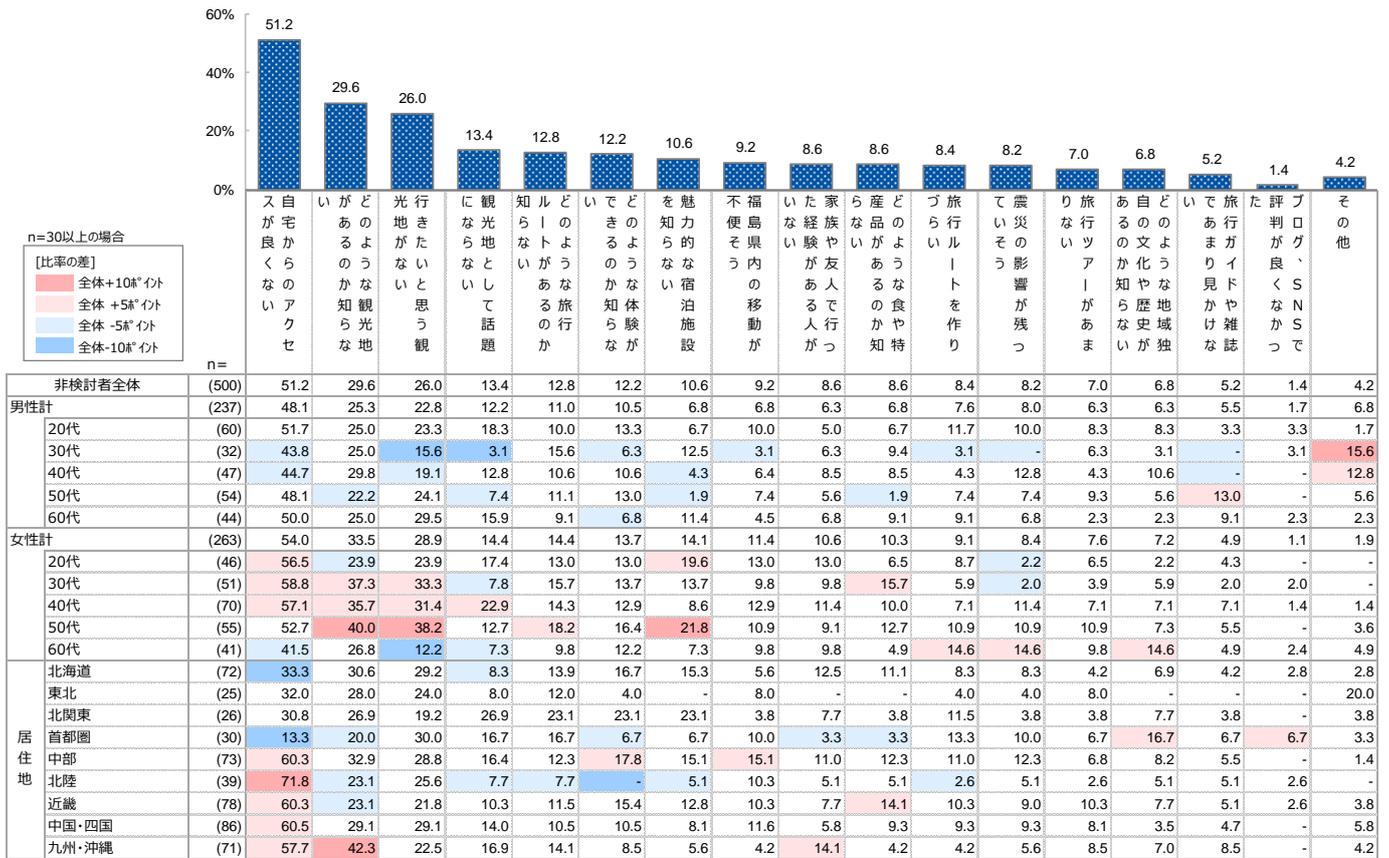


※グラフのデータラベルは今年度のみ記載

26.福島県旅行の非検討理由

- 性年代別にみると、女性30代・40代・50代で「どのような観光地があるのか知らない」「行きたいと思う観光地がない」の割合が高い。
- 居住地域別にみると、中部、北陸以西では「自宅からのアクセスが良くない」の割合が高くなっている。

■ 属性別



※「非検討者全体」のスコアで降順ソート

27. 今後の福島県への旅行意向

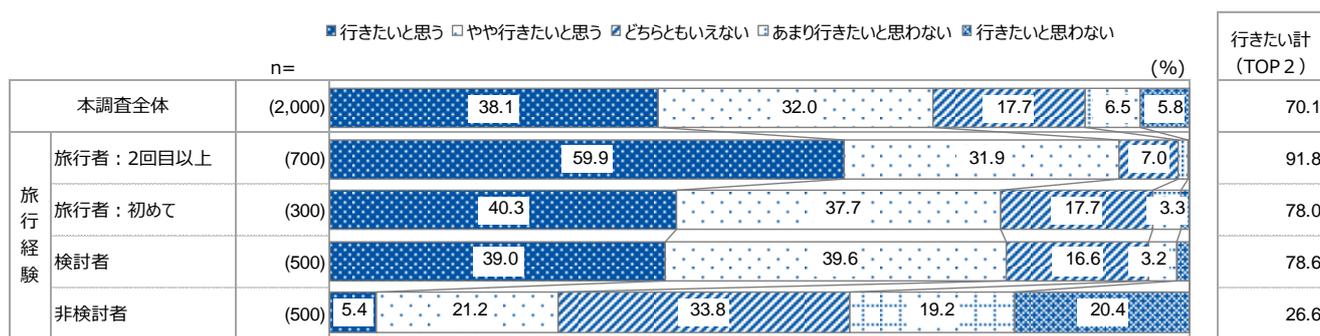
Q22. 今後あなたは、福島県に旅行に行きたいと思いますか。（単一回答）

- 今後の旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、70.1%となっている。令和5年度と比べると、2.2pt増加し、令和元年度の69.4%も上回った。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では旅行意向が91.8%で、初めての旅行者より13.8pt高くなっている。

■ 時系列



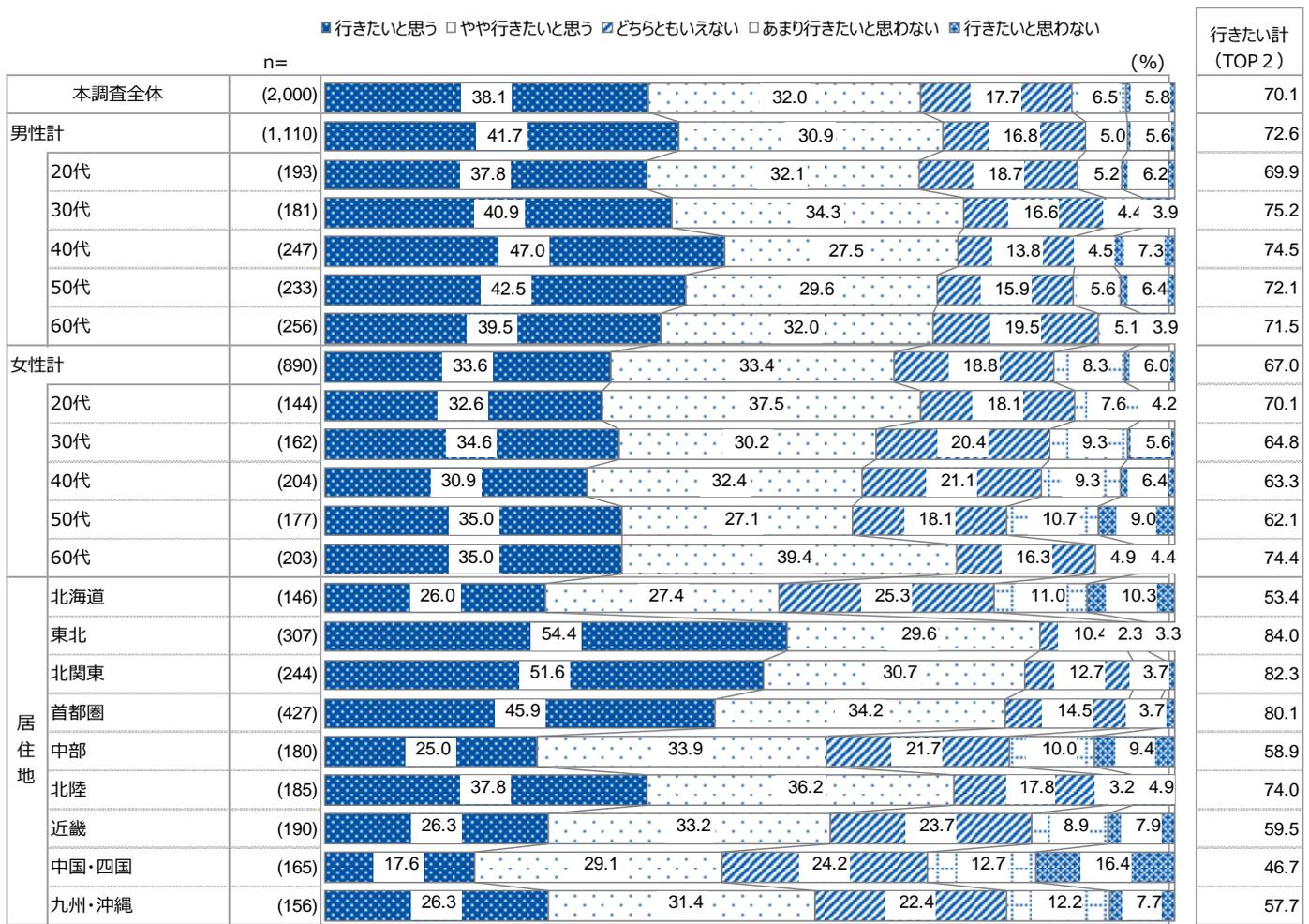
■ 旅行経験別



27.今後の福島県への旅行意向

- 性年代別にみると、女性30代・40代・50代では今後の旅行意向はやや低く6割強に留まっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏では、「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」のスコアが8割以上と高くなっている。一方、北海道、中国・四国ではそれぞれ5割強、4割半ばと低くなっている。

■属性別

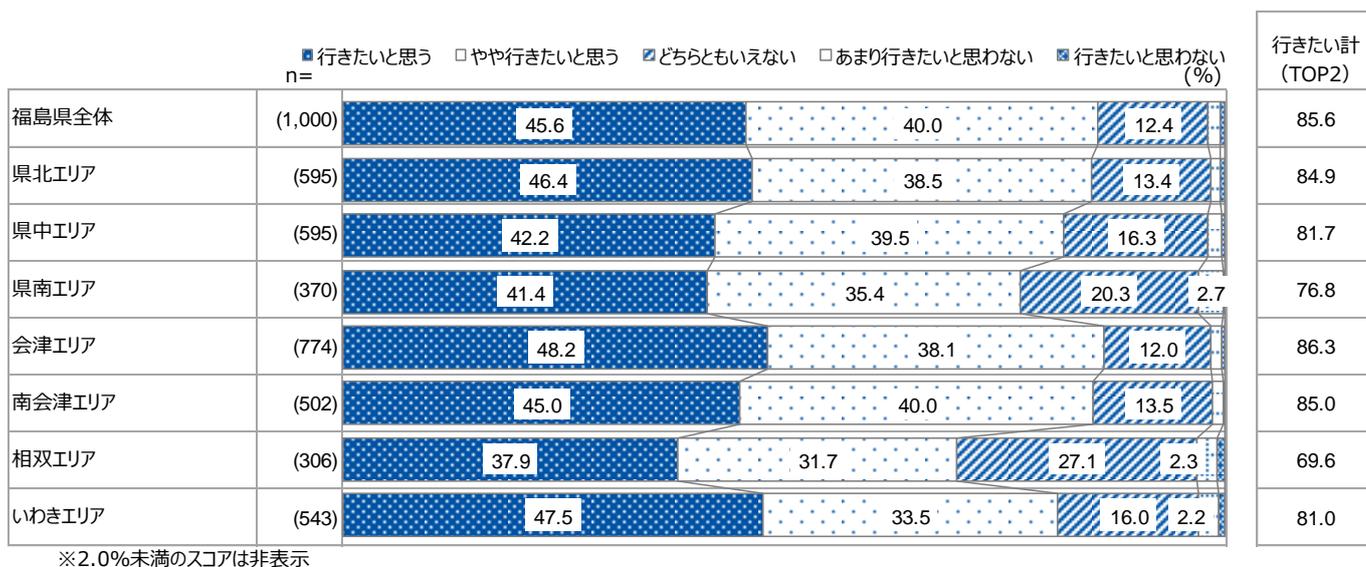


※2.0%未満のスコアは非表示

28. 今後の福島県内各エリアへの旅行意向

Q23. 福島県および以下のエリアをまた旅行したいと思いますか。それぞれについて、あてはまる選択肢をお選びください。（それぞれ単一回答）

- 今後の各エリアへの旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、「会津エリア」が86.3%で最も高く、「南会津エリア」（85.0%）、「県北エリア」（84.9%）と続く。



県北エリア(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)

県中エリア(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)

県南エリア(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)

会津エリア(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)

南会津エリア(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)

相双エリア(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災・原子力災害伝承館など)

いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)

28. 今後の福島県内各エリアへの旅行意向

- 性年代別にみると、女性では20代・30代において「いわきエリア」のスコアが全体と比較して高い傾向がみられた。一方で、60代では男女ともに低くなっている。
- 居住地域別にみると、首都圏では「相双エリア」、中部では「県北エリア」、北陸では「いわきエリア」のスコアが全体と比べて高い傾向がみられた。近畿では「会津エリア」のスコアが低く8割を下回っている。

※項目によりn数が異なるため非掲載

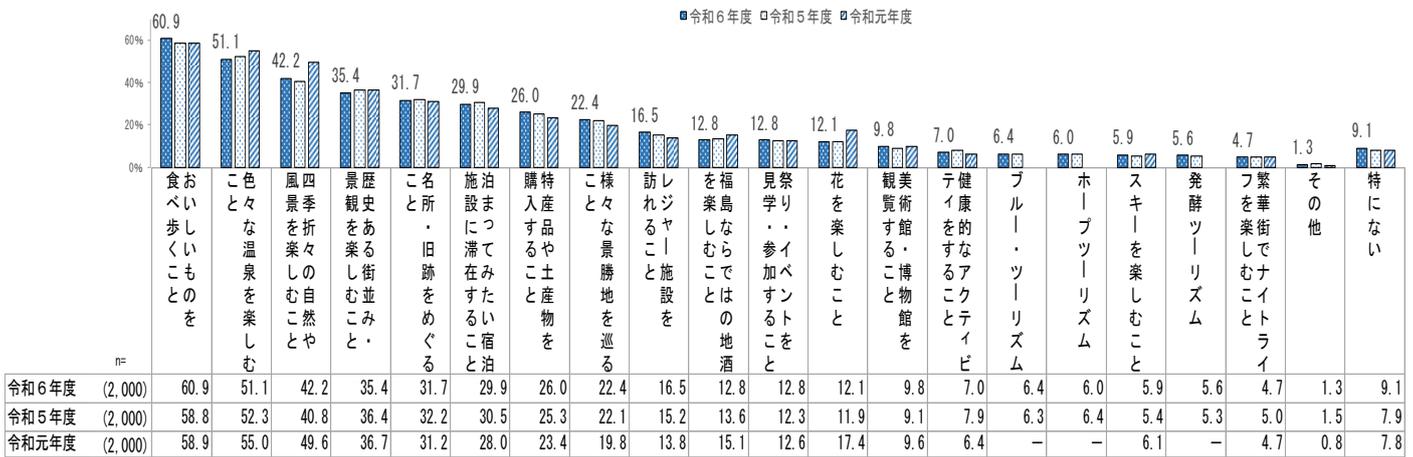
n=30以上の場合		※スコアはTOP2(「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」)							(%)
[比率の差]		福 島 県 全 体	県 北 エ リ ア	県 中 エ リ ア	県 南 エ リ ア	会 津 エ リ ア	南 会 津 エ リ ア	相 双 エ リ ア	い わ き エ リ ア
<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div style="background-color: #f8766d; width: 15px; height: 10px; margin-bottom: 2px;"></div> 全体+10ポイント</div> <div style="background-color: #f59999; width: 15px; height: 10px; margin-bottom: 2px;"></div> 全体+5ポイント									

29. 今後、福島県旅行をする場合に期待すること

Q24. 今後あなたは、福島県旅行に行くなら、どのようなことを期待しますか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

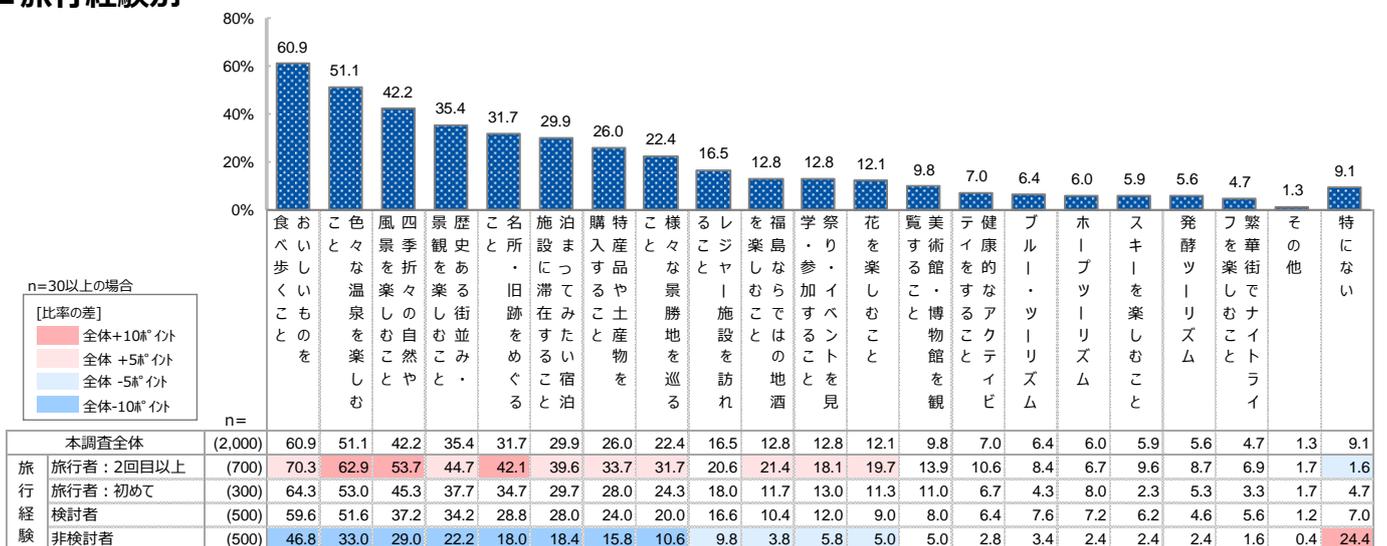
- 「おいしいものを食べ歩くこと」が60.9%で最も高く、「色々な温泉を楽しむこと」(51.1%)、「四季折々の自然や風景を楽しむこと」(42.2%)と続く。
- 令和5年度と比べると、上位3項目の中では「おいしいものを食べ歩くこと」「四季折々の自然や風景を楽しむこと」がそれぞれ1pt以上増加。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では全体的にスコアが高い傾向がみられた。

■ 時系列



※グラフのデータは今年度のみ記載

■ 旅行経験別

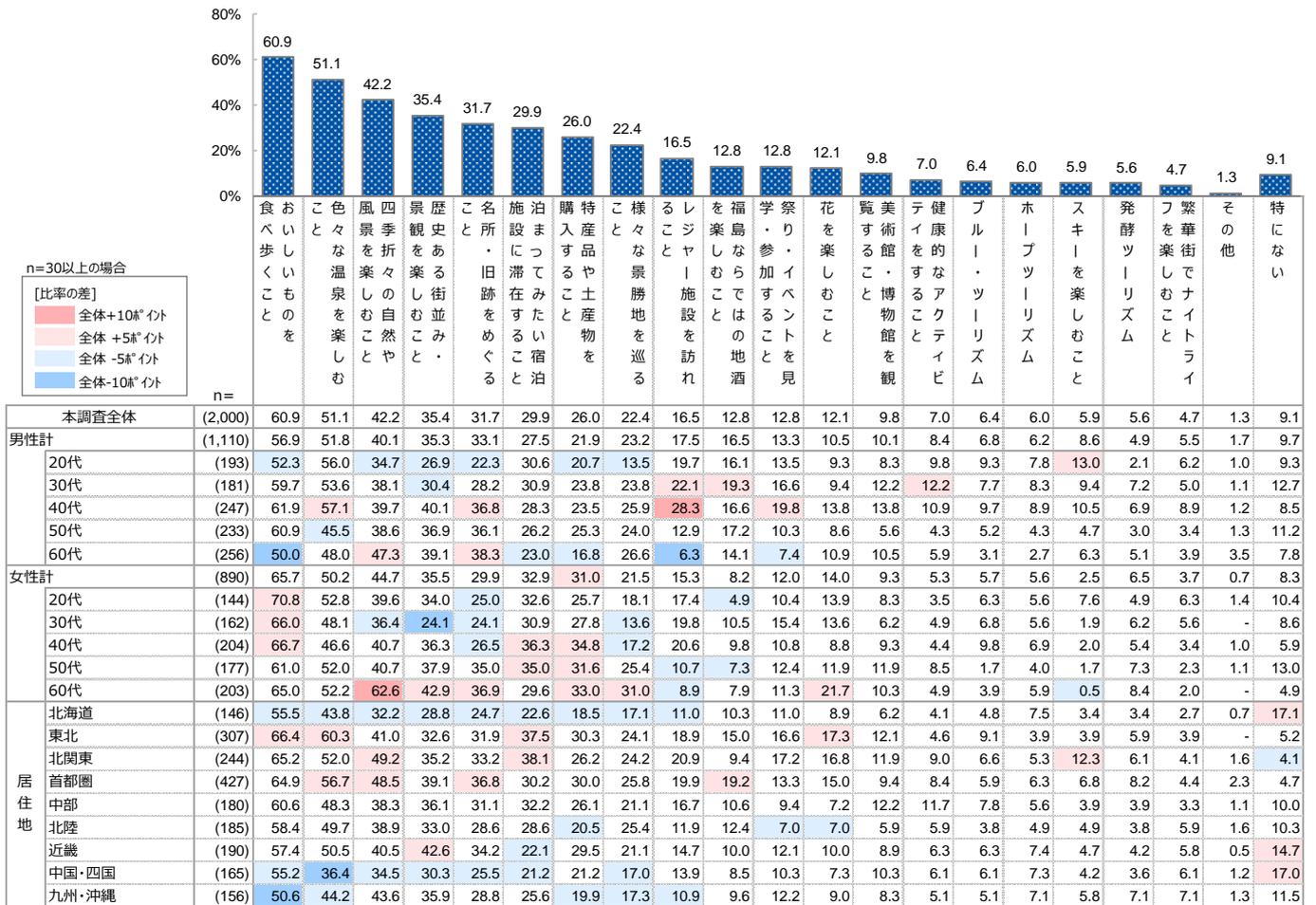


※「今年度本調査全体」のスコアで降順ソート

29. 今後、福島県旅行をする場合に期待すること

- 性年代別にみると、男性30代・40代では「レジャー施設を訪れること」、女性20代・30代・40代では「おいしいものを食べ歩くこと」のスコアが全体よりも高くなっている。60代では男女ともに「四季折々の自然や風景を楽しむこと」「名所・旧跡をめぐること」のスコアが高い傾向がみられた。

■ 属性別



※「本調査全体」のスコアで降順ソート

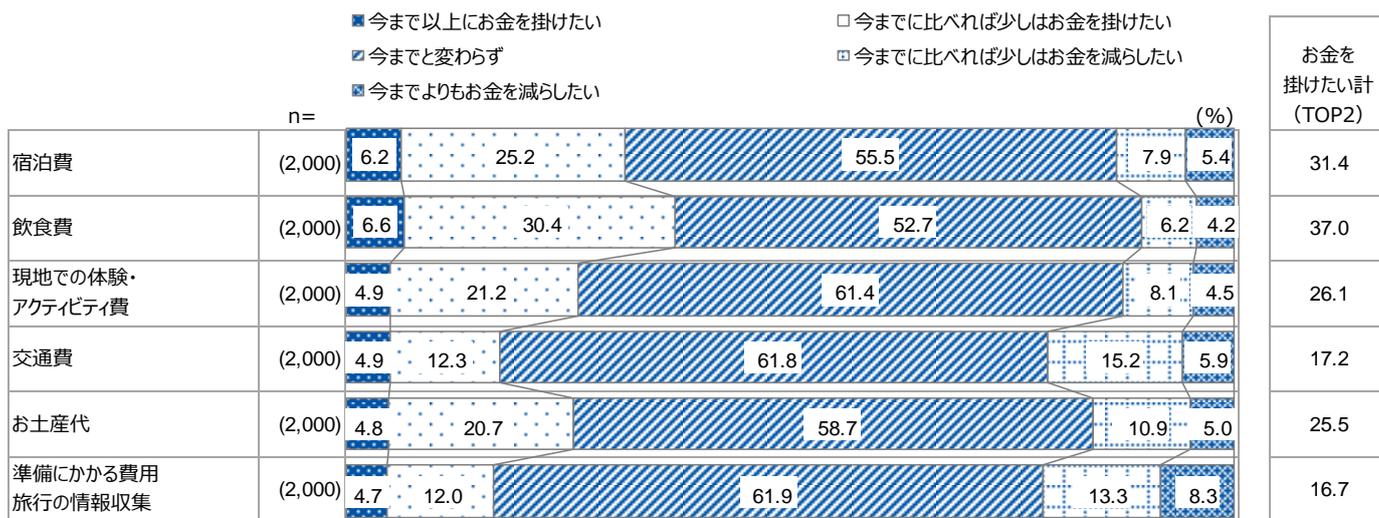
Ⅱ.調査結果詳細 本調査

これからの旅行スタイル

30. 今後の旅行においてお金をかけたいもの

Q25. 今後あなたが、旅行において、お金をかけたいものは何ですか。それぞれについてあてはまるものをお選びください。（それぞれ単一回答）

- 旅行における消費意向（「今まで以上にお金を掛けたい」+「今までに比べれば少しはお金を掛けたい」）は、「飲食費」が37.0%で最も高く、「宿泊費」（31.4%）、「現地での体験・アクティビティ費」（26.1%）と続く。



※2.0%未満のスコアは非表示

宿泊費（アップグレードした客室の予約・利用など含む）

飲食費（高級レストランやミシュランの星付きレストランで食事など含む）

現地での体験・アクティビティ費

交通費（アップグレードしたフライトの予約・利用など含む）

お土産代

準備にかかる費用（ガイドブック等）旅行の情報収集

30.今後の旅行においてお金をかけたいもの

- 性年代別にみると、男性20代・30代では全体的にスコアが高い傾向がある。
- 居住地別にみると、首都圏では全体的にスコアが高い傾向がみられる。

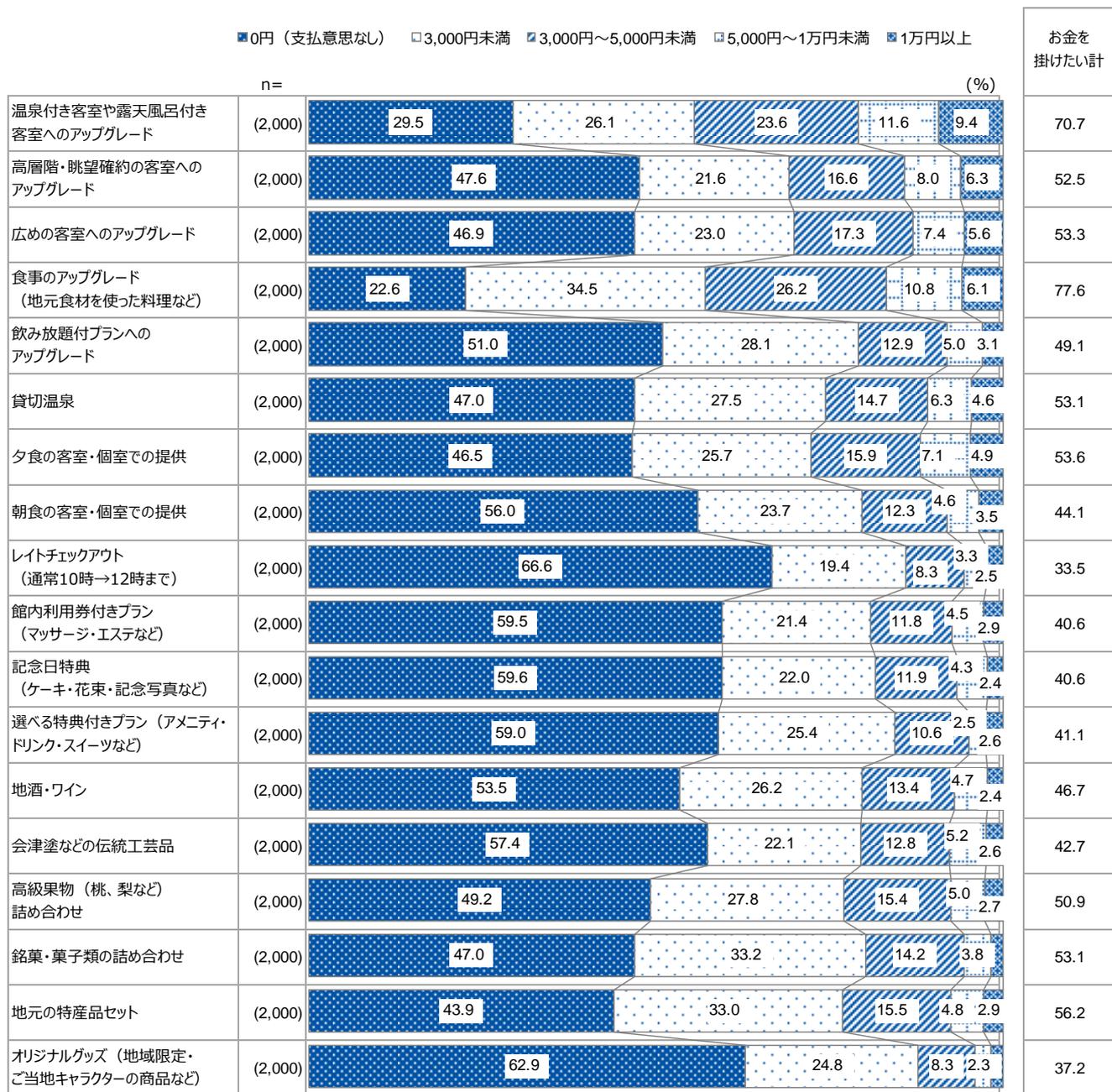
※スコアはTOP2(「今まで以上にお金を掛けたい」+「今までに比べれば少しはお金を掛けたい」) (%)

		宿泊費	飲食費	現地で体験費	交通費	お土産代	旅行の準備にかかる費用等	
n=30以上の場合		[比率の差]						
		全体+10%以上	全体+5%以上	全体-5%以上	全体-10%以上			
n=								
本調査全体		(2,000)	31.4	37.0	26.1	17.2	25.5	16.7
男性計		(1,110)	32.7	38.6	28.0	21.2	27.3	21.1
20代		(193)	44.0	48.2	37.3	33.2	35.2	32.6
30代		(181)	32.6	42.0	31.5	23.2	32.6	21.0
40代		(247)	31.6	35.6	31.6	21.9	27.5	21.9
50代		(233)	27.5	35.2	23.2	15.0	23.6	16.3
60代		(256)	30.1	35.2	19.5	15.6	20.7	16.0
女性計		(890)	29.6	34.8	23.7	12.2	23.3	11.0
20代		(144)	33.3	35.4	28.5	14.6	25.0	17.4
30代		(162)	31.5	41.4	30.9	13.0	24.7	9.3
40代		(204)	26.0	28.9	26.0	11.3	24.5	11.8
50代		(177)	26.0	32.2	15.8	9.6	20.3	7.9
60代		(203)	32.0	37.4	19.2	13.3	22.2	9.9
居住地								
北海道		(146)	28.8	35.6	26.7	15.8	21.2	11.6
東北		(307)	30.9	34.2	21.2	15.0	29.0	15.6
北関東		(244)	28.7	37.7	28.3	14.8	20.1	12.7
首都圏		(427)	36.8	42.9	31.1	21.1	30.0	21.8
中部		(180)	31.7	36.1	27.2	16.1	23.9	16.1
北陸		(185)	30.8	34.1	22.7	17.8	25.4	15.7
近畿		(190)	30.0	35.8	24.2	19.5	25.8	20.5
中国・四国		(165)	23.0	32.7	21.8	13.9	19.4	13.3
九州・沖縄		(156)	34.0	36.5	27.6	17.3	26.9	15.4

31.旅行先でのサービスやお土産に支払ってもよいと考える金額

Q26. 旅行先でのサービスやお土産について、あなたはどの程度お金を使っても良いと思いますか。それぞれあてはまるものをお選びください。（それぞれ単一回答）

- 旅行先のサービスやお土産についての消費意向（「3,000円未満」+「3,000円～5,000円未満」+「5,000円～1万円未満」+「1万円以上」）は、「食事のアップグレード」が77.6%で最も高く、「温泉付き客室や露天風呂付き客室へのアップグレード」（70.7%）、「地元の特産品セット」（56.2%）と続く。



※2.0%未満のスコアは非表示

31.旅行先でのサービスやお土産に支払ってもよいと考える金額

- 性年代別にみると、男性20代・30代・40代では全体的にスコアが高い傾向がある。20代では男女ともに「貸切温泉」「朝食の客室・個室での提供」「記念日特典（ケーキ・花束・記念写真など）」のスコアが全体よりも10pt以上高くなっている。
- 居住地域別にみると、東北では「地元の特産品セット」「高級果物（桃、梨など）詰め合わせ」「飲み放題付プランへのアップグレード」「地酒・ワイン」など、特産品の購買にお金をかけたい傾向がみられる。九州・沖縄では、お金をかけたいと思うものにばらつきがみられる。

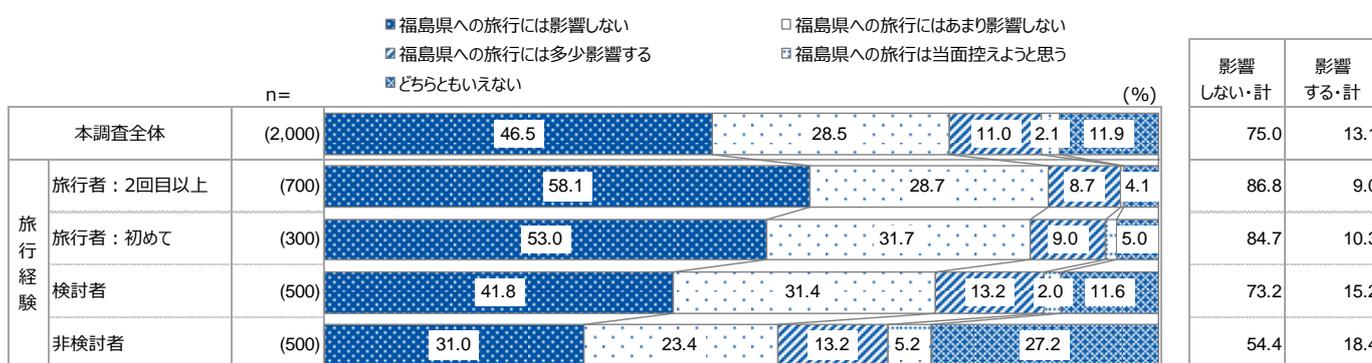
		(%)																				
		（地元食材を使った料理など）	食事のアップグレード	温泉付き客室や露天風呂付き客室へのアップグレード	地元の特産品セット	夕食の客室・個室での提供	広めの客室へのアップグレード	貸切温泉	銘菓・菓子類の詰め合わせ	高層階・眺望確約の客室へのアップグレード	高級果物（桃、梨など）詰め合わせ	飲み放題付プランへのアップグレード	地酒・ワイン	朝食の客室・個室での提供	会津塗などの伝統工芸品	選べる特典付きプラン（アメニティ・ドリンク・スイーツなど）	館内利用券付きプラン（マッサージ・エステなど）	記念日特典（ケーキ・花束・記念写真など）	ご当地キャラクターの商品など	オリジナルグッズ（地域限定・地域限定）	（通常10時～12時まで）	
n=30以上の場合		[比率の差]																				
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 全体+10pt以上 全体+5pt以上 全体-5pt以上 全体-10pt以上 </div>																				
	n=																					
	本調査全体	(2,000)	77.4	70.6	56.1	53.5	53.2	53.1	53.1	52.4	50.8	49.0	46.6	44.1	42.7	41.0	40.5	40.5	37.1	37.1	33.4	
男性計	(1,110)	79.3	70.7	57.9	55.7	57.2	56.8	55.0	55.8	52.4	53.2	57.2	55.9	47.4	48.1	43.8	43.5	43.1	42.9	42.9	37.7	
20代	(193)	80.3	78.2	66.3	65.3	66.8	66.3	62.2	65.8	63.2	65.8	57.0	54.9	60.1	55.4	54.9	57.5	49.2	49.2	49.2	53.9	
30代	(181)	80.1	71.8	62.4	56.9	58.6	60.2	58.6	55.2	59.7	59.7	58.0	48.6	49.2	48.6	45.3	49.7	48.6	48.6	48.6	41.4	
40代	(247)	76.9	69.2	60.7	57.5	57.1	62.3	62.3	54.7	57.5	58.7	55.9	52.6	49.4	47.8	45.7	47.4	45.3	45.3	38.1		
50代	(233)	74.7	65.7	55.8	48.5	51.1	55.8	51.9	54.5	46.8	51.9	50.2	45.5	41.2	36.9	39.9	35.2	37.8	37.8	35.6		
60代	(256)	84.4	70.3	47.7	52.3	54.7	43.0	43.0	50.8	42.6	52.3	59.0	37.5	43.4	34.0	34.8	30.5	36.3	36.3	24.6		
女性計	(890)	75.1	70.3	53.8	50.8	48.1	48.3	50.6	48.2	47.9	38.8	34.8	39.9	35.8	37.5	37.2	37.2	29.9	29.9	28.0		
20代	(144)	72.9	75.7	52.8	61.8	55.6	68.8	50.7	50.0	53.5	43.1	34.0	54.9	42.4	50.7	41.7	51.4	36.1	36.1	40.3		
30代	(162)	66.0	67.9	46.9	54.9	46.9	53.7	49.4	43.8	42.6	35.8	35.2	43.8	29.0	39.5	38.3	43.2	29.6	29.6	27.2		
40代	(204)	79.4	73.0	54.4	51.5	47.5	49.0	45.1	43.6	42.2	39.2	29.4	35.3	33.3	33.3	33.8	32.8	25.0	25.0	24.0		
50代	(177)	74.0	70.6	53.1	45.8	45.2	40.7	49.7	53.7	50.8	40.7	35.6	36.7	37.9	30.5	36.7	31.1	29.9	29.9	24.9		
60代	(203)	80.3	65.5	60.1	43.3	46.8	35.5	57.6	50.2	51.2	36.0	39.9	33.5	37.4	36.9	35.0	32.0	30.5	30.5	26.6		
居住地	北海道	(146)	74.0	71.2	58.2	52.7	54.8	48.6	52.7	54.8	50.0	50.0	44.5	39.7	45.9	41.8	37.7	41.8	35.6	30.1		
	東北	(307)	81.1	73.9	61.2	57.7	55.4	55.4	58.0	55.0	57.0	54.4	51.8	47.6	44.0	43.6	41.7	43.0	39.7	34.9		
	北関東	(244)	76.2	70.1	56.1	52.0	52.0	51.6	54.5	54.1	53.3	50.0	42.2	48.4	44.7	43.0	42.2	45.9	37.3	32.0		
	首都圏	(427)	78.5	68.1	54.8	52.0	53.2	53.4	52.7	53.9	50.4	48.9	50.1	41.5	40.7	37.7	38.4	35.8	36.8	34.2		
	中部	(180)	75.6	63.9	53.3	47.2	51.1	46.1	50.6	47.8	45.6	45.0	43.9	41.1	40.6	36.7	38.9	41.1	37.2	35.0		
	北陸	(185)	78.9	70.8	48.6	51.9	50.8	53.0	47.0	48.6	45.4	46.5	44.3	42.7	38.4	36.8	39.5	35.7	30.3	30.8		
	近畿	(190)	75.3	71.1	55.3	53.7	52.1	54.2	51.6	50.5	50.5	43.2	44.2	42.6	43.2	41.1	39.5	39.5	37.9	31.1		
	中国・四国	(165)	73.3	72.1	53.9	56.4	53.9	55.8	51.5	49.1	48.5	50.3	38.2	45.5	38.8	42.4	37.0	40.0	33.9	30.9		
	九州・沖縄	(156)	79.5	75.6	62.8	58.3	54.5	57.7	55.8	51.9	49.4	52.6	46.8	50.0	49.4	51.9	44.9	44.2	44.2	40.4		

※「本調査全体」のスコアで降順ソート

32.東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出が福島県旅行に与える影響

Q27. 東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出についてどう感じているか、お答えください。
(単一回答)

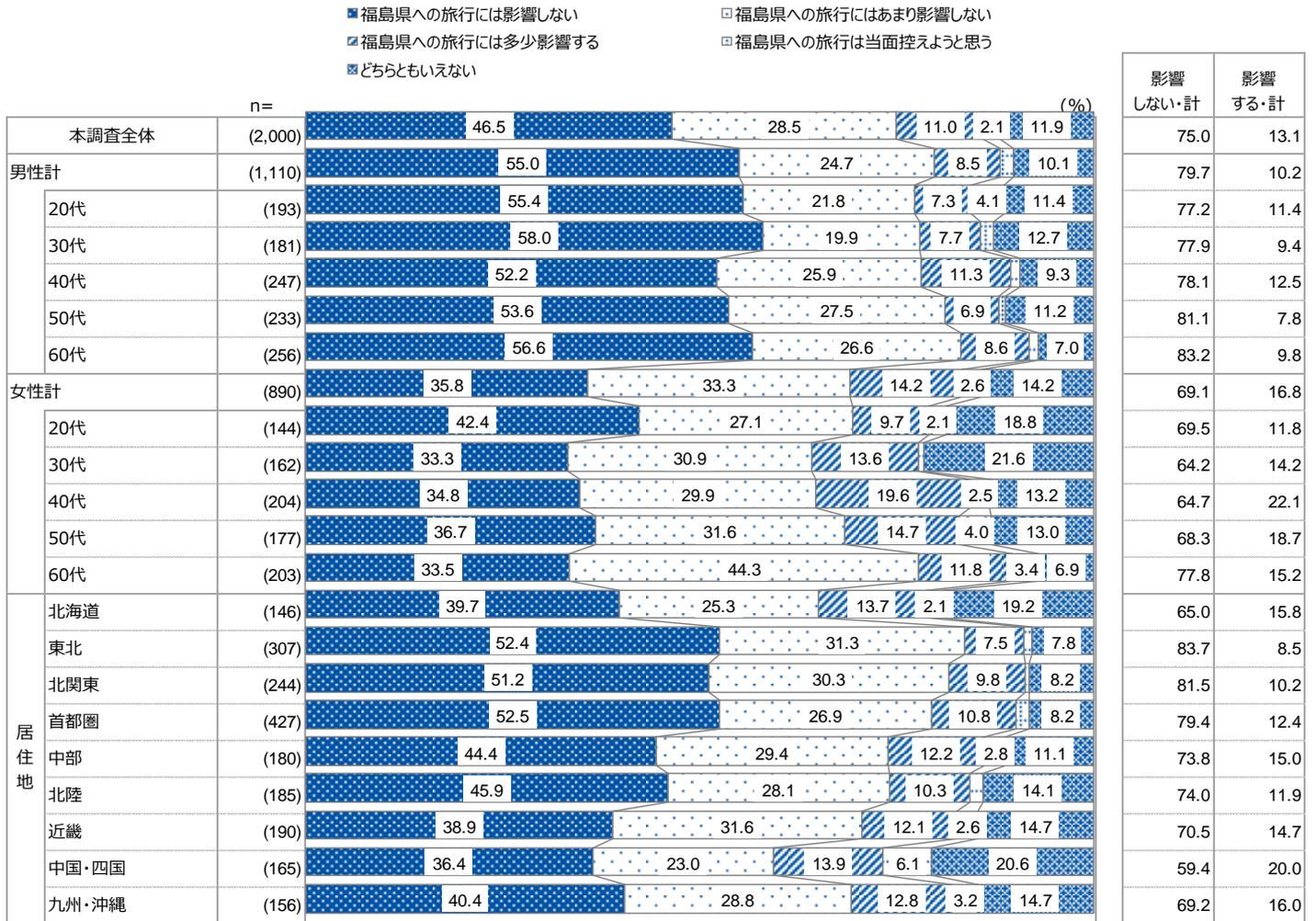
- 福島原発のALPS処理水放出が旅行に与える影響について、「影響しない・計」（「福島県への旅行には影響しない」+「福島県への旅行にはあまり影響しない」）が75.0%、「影響する・計」（「福島県への旅行には多少影響する」+「福島県への旅行は当面控えようと思う」）は13.1%となっている。
- 旅行経験別にみると、旅行経験者（「2回目以上」+「初めて」）では、検討者と比べて「影響しない・計」と回答した割合が10pt以上高かった。



※2.0%未満のスコアは非表示

32.東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出が福島県旅行に与える影響

- 性年代別にみると、男性50代・60代では「影響しない・計」の割合が8割以上と高い傾向がある。一方、女性40代・50代では「影響する・計」の割合が2割前後と高くなっている。
- 居住地別にみると、東北、北関東、首都圏では「影響しない・計」が全体と比べて高くなっている。

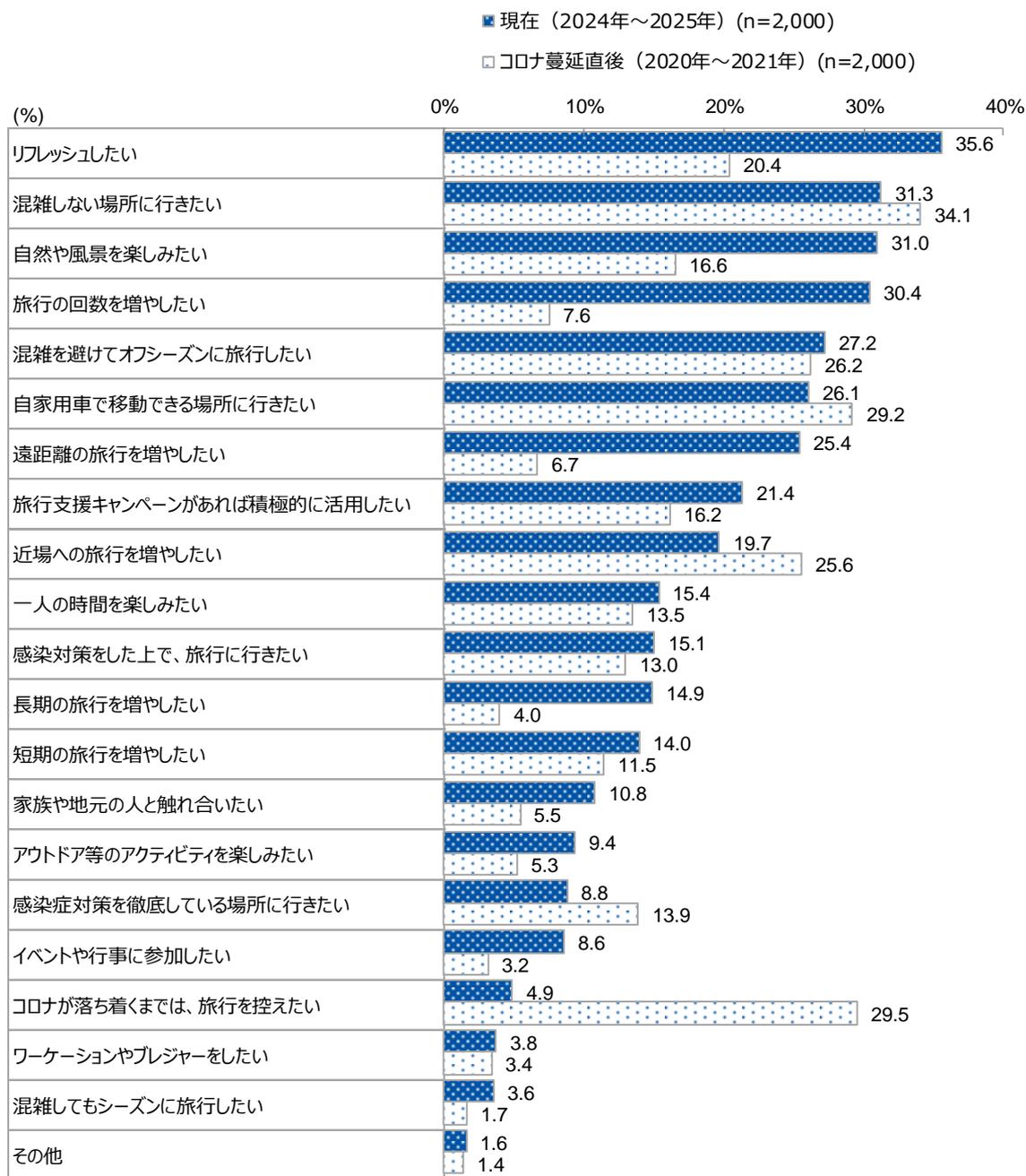


※2.0%未満のスコアは非表示

33.国内旅行への考え

Q28. あなたの国内旅行への考え方についてお伺いします。あてはまるものをすべてお選びください。
(複数回答)

- 「コロナ蔓延直後」と比べて、「現在」では「リフレッシュしたい」「自然や風景を楽しみたい」「旅行の回数を増やしたい」「遠距離の旅行を増やしたい」「長期の旅行を増やしたい」において10pt以上の伸長がみられる。



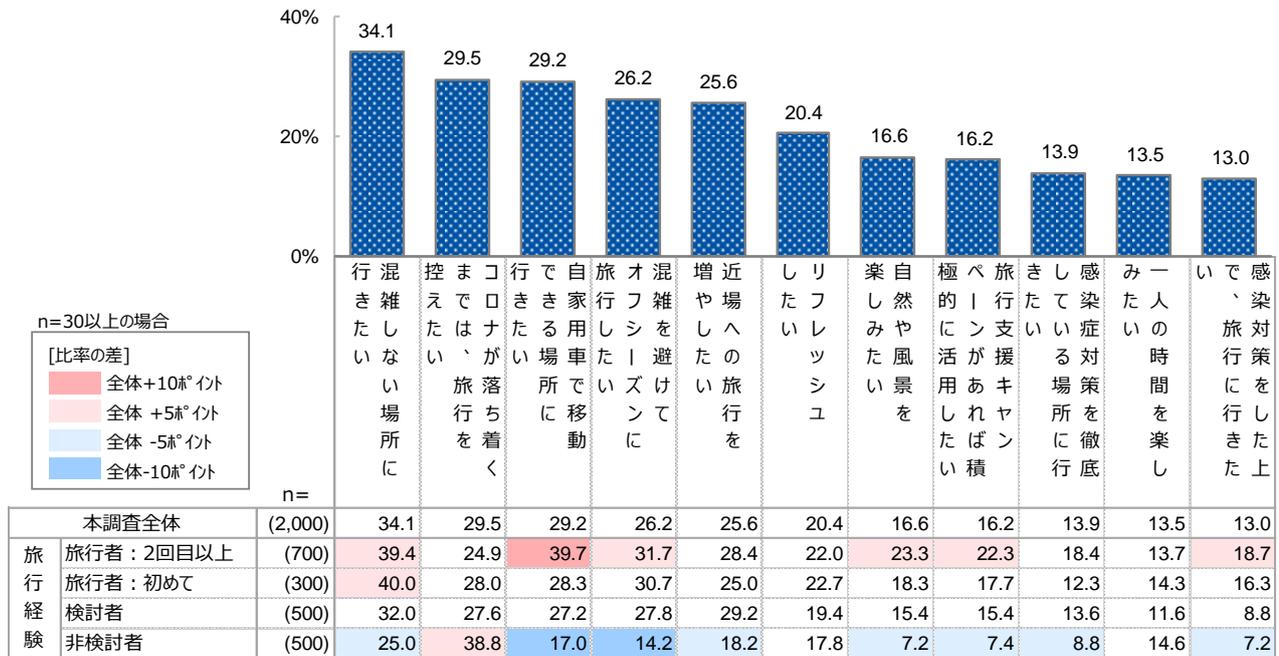
※「現在 (2024年~2025年)」のスコアでソート

33.国内旅行への考え

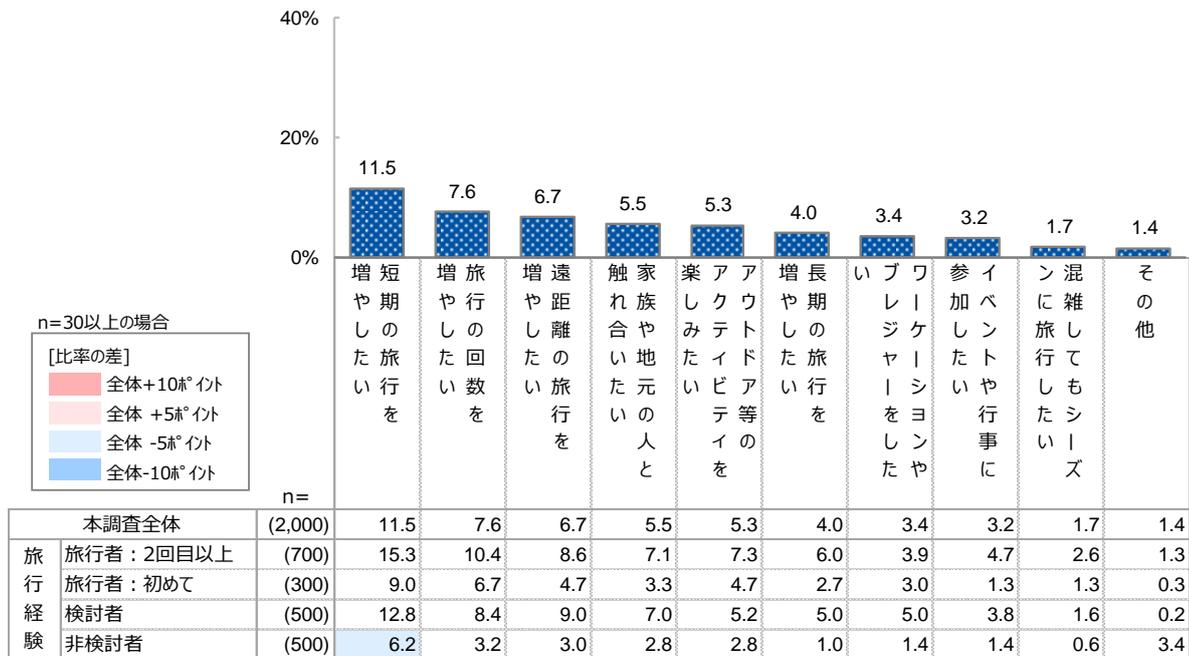
- コロナ蔓延直後では、福島県を2回以上旅行したことがある人では全体的にスコアが高く、なかでも「混雑しない場所に行きたい」「自家用車で移動できる場所に行きたい」が約4割と全体と比べて高い傾向がみられた。

■旅行経験別

コロナ蔓延直後（2020年～2021年）



※「本調査全体」のスコアで降順ソート



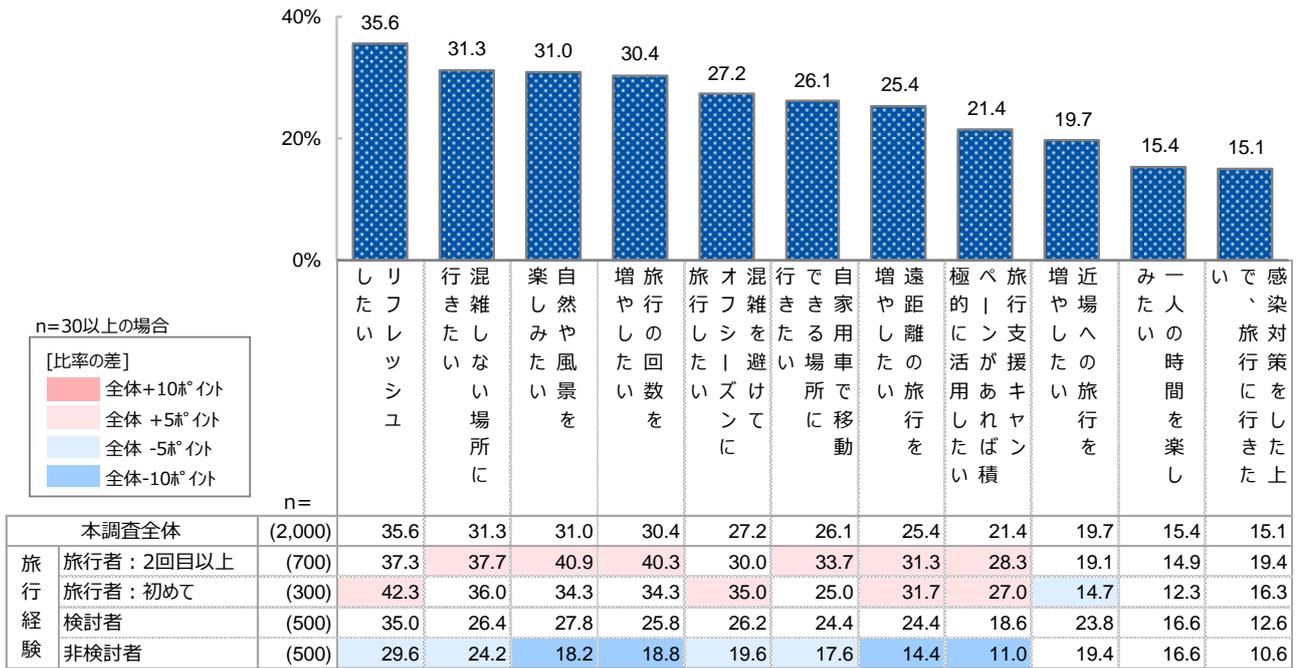
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

33. 国内旅行への考え

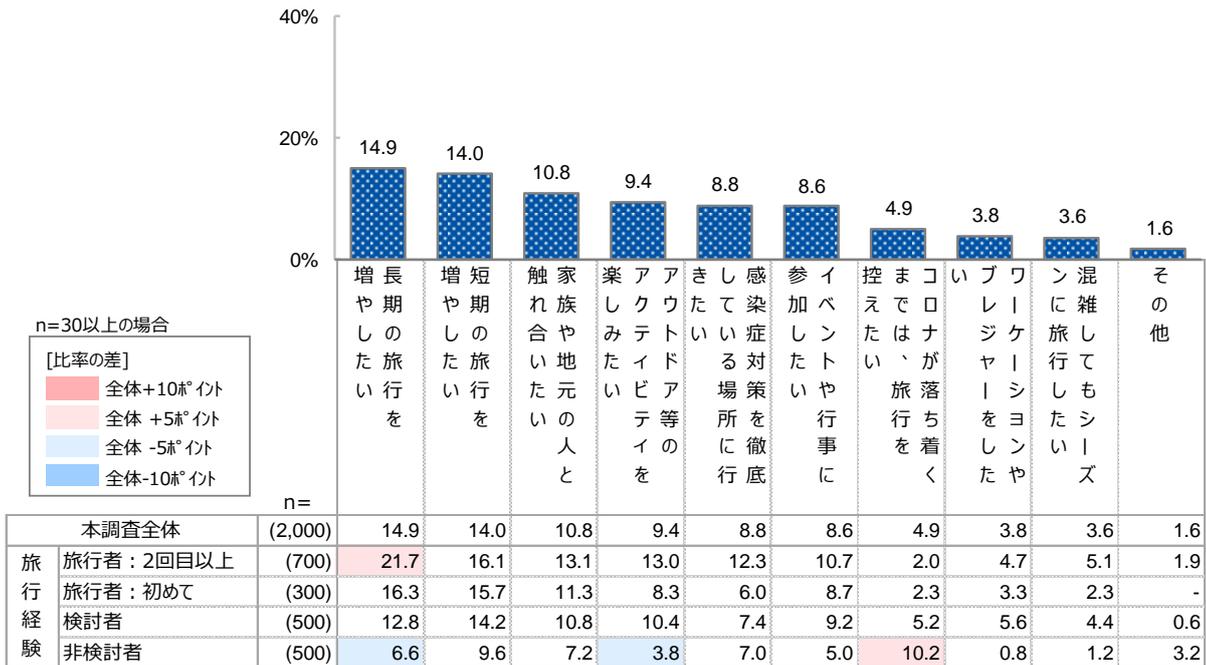
- 現在では、福島県を2回以上旅行したことがある人で全体的にスコアが高く、なかでも「自然や風景を楽しみたい」「旅行の回数を増やしたい」で全体より約10pt高くなっている。また、初めての旅行者では「リフレッシュしたい」のスコアが高い。

■ 旅行経験別

現在（2024年～2025年）



※「本調査全体」のスコアで降順ソート



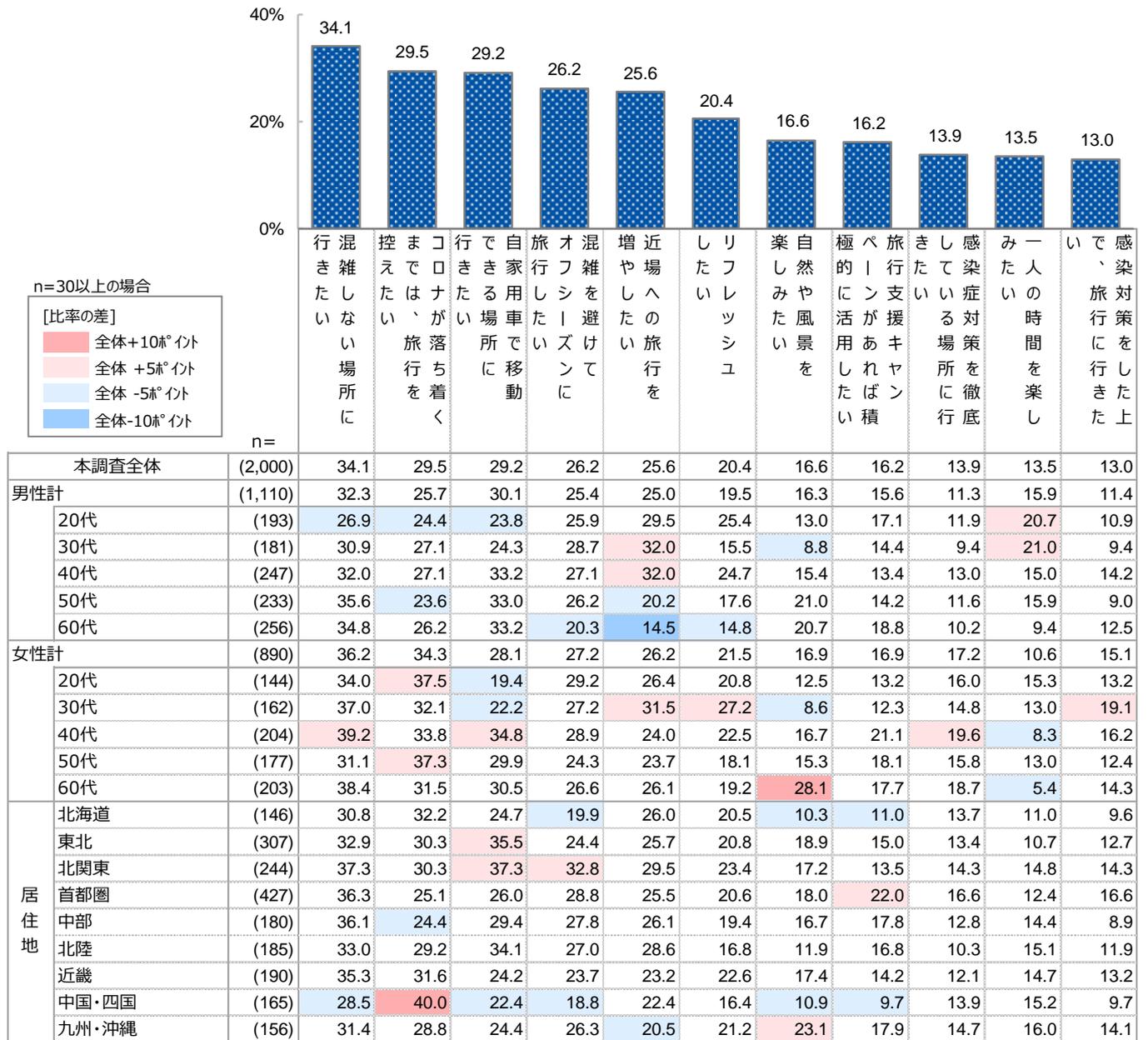
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

33.国内旅行への考え

- 性年代別にみると、男性30代・40代では「近場への旅行を増やしたい」のスコアが高い傾向にある。女性では男性と比較して「コロナが落ち着くまでは、旅行を控えたい」のスコアが高い傾向にある。
- 居住地域別にみると、東北、北関東では「自家用車で移動できる場所に行きたい」、中国・四国では「コロナが落ち着くまでは、旅行を控えたい」のスコアが高い傾向にある。

■ 属性別

コロナ蔓延直後（2020年～2021年）



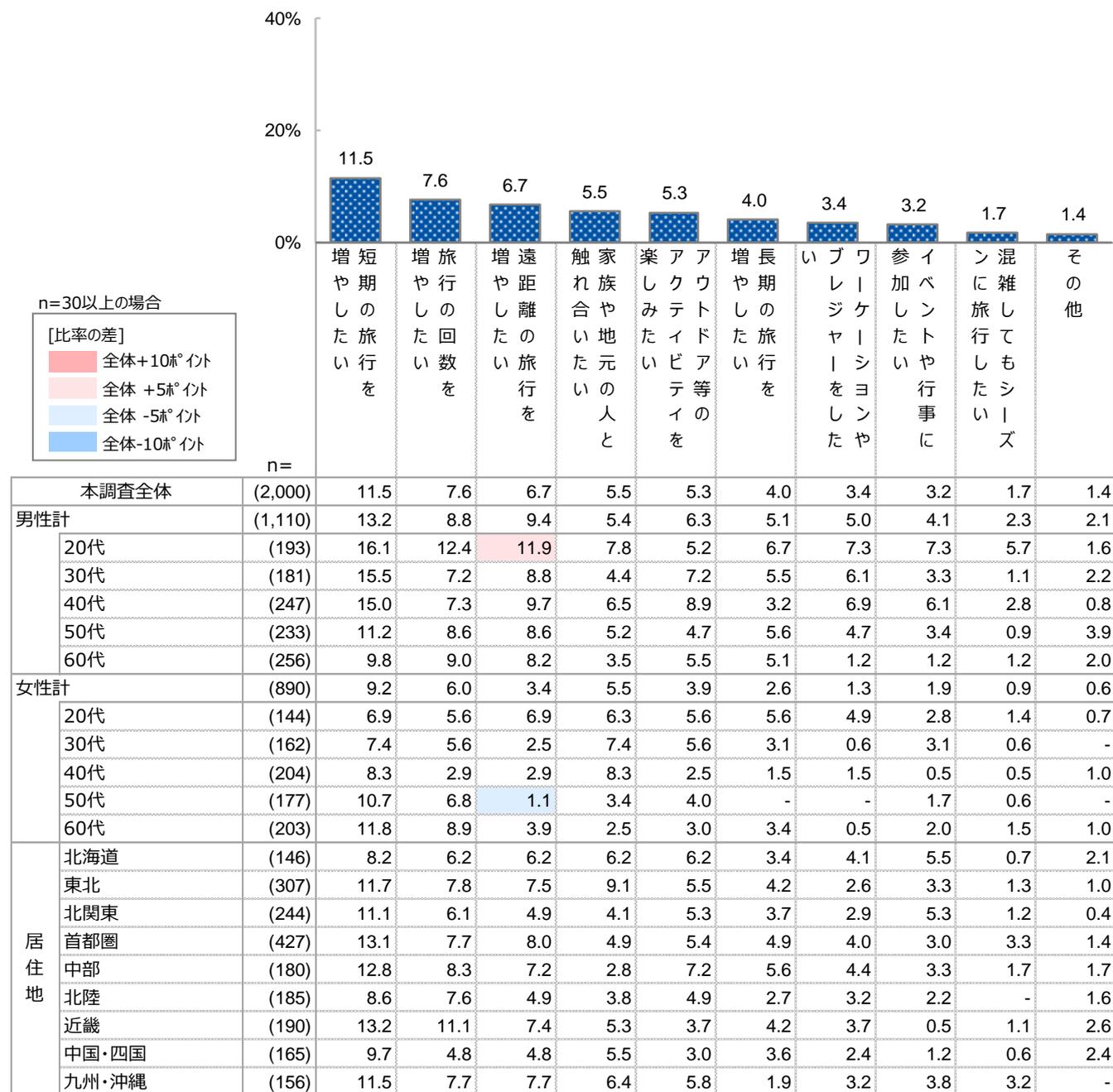
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

次頁に続く→

33.国内旅行への考え

■属性別

コロナ蔓延直後（2020年～2021年）



→前頁の続き

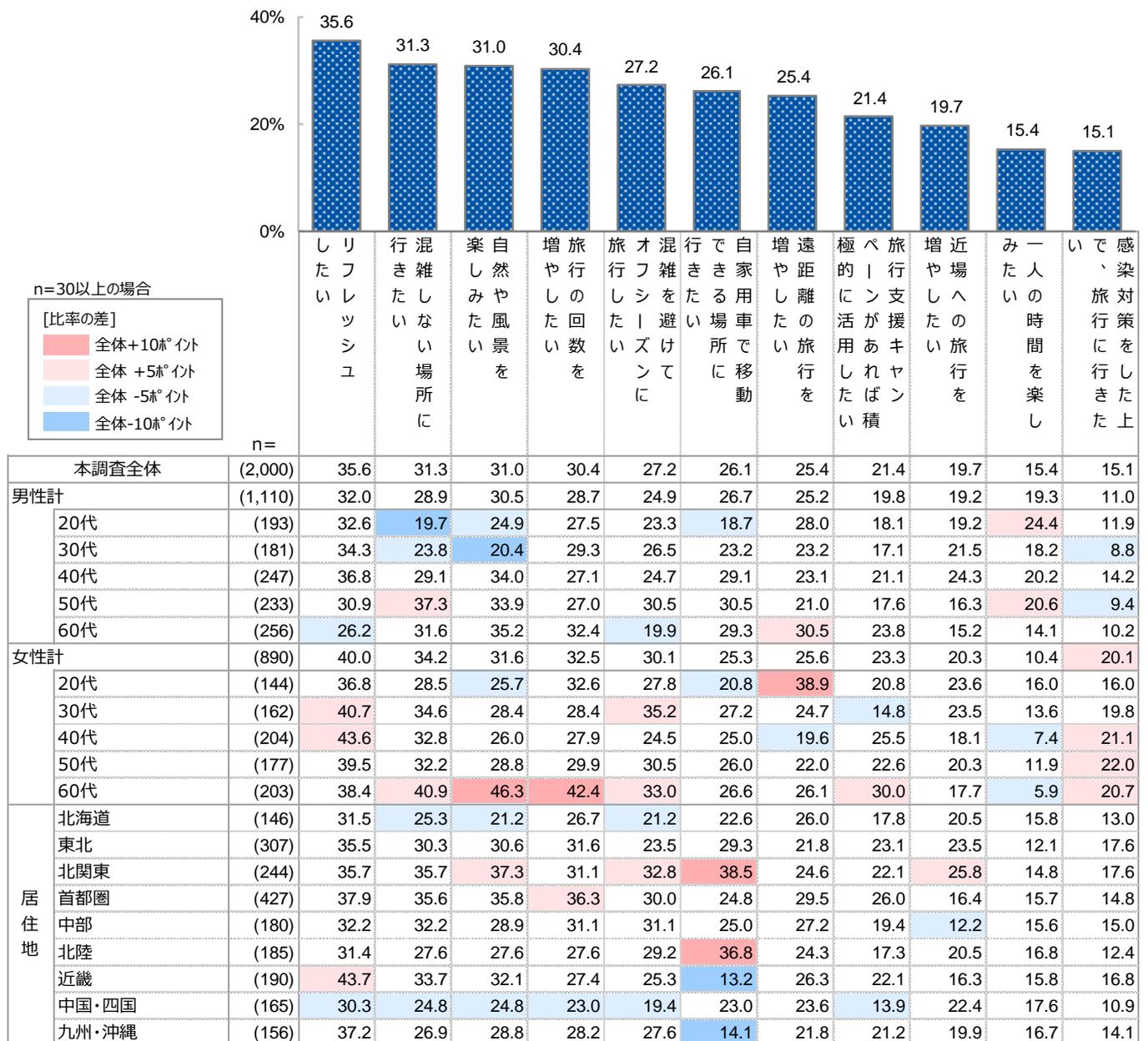
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

33.国内旅行への考え

- 性年代別にみると、男性20代・30代では「混雑しない場所に行きたい」「自然や風景を楽しみたい」のスコアが低い傾向がある。一方、女性60代では「自然や風景を楽しみたい」「旅行の回数を増やしたい」が全体よりも10pt以上高くなっている。
- 居住地域別にみると、北関東、北陸では「自家用車で移動できる場所に行きたい」の割合が全体と比べ高くなっている。中国・四国では全体的にスコアが低い傾向にある。

■ 属性別

現在（2024年～2025年）



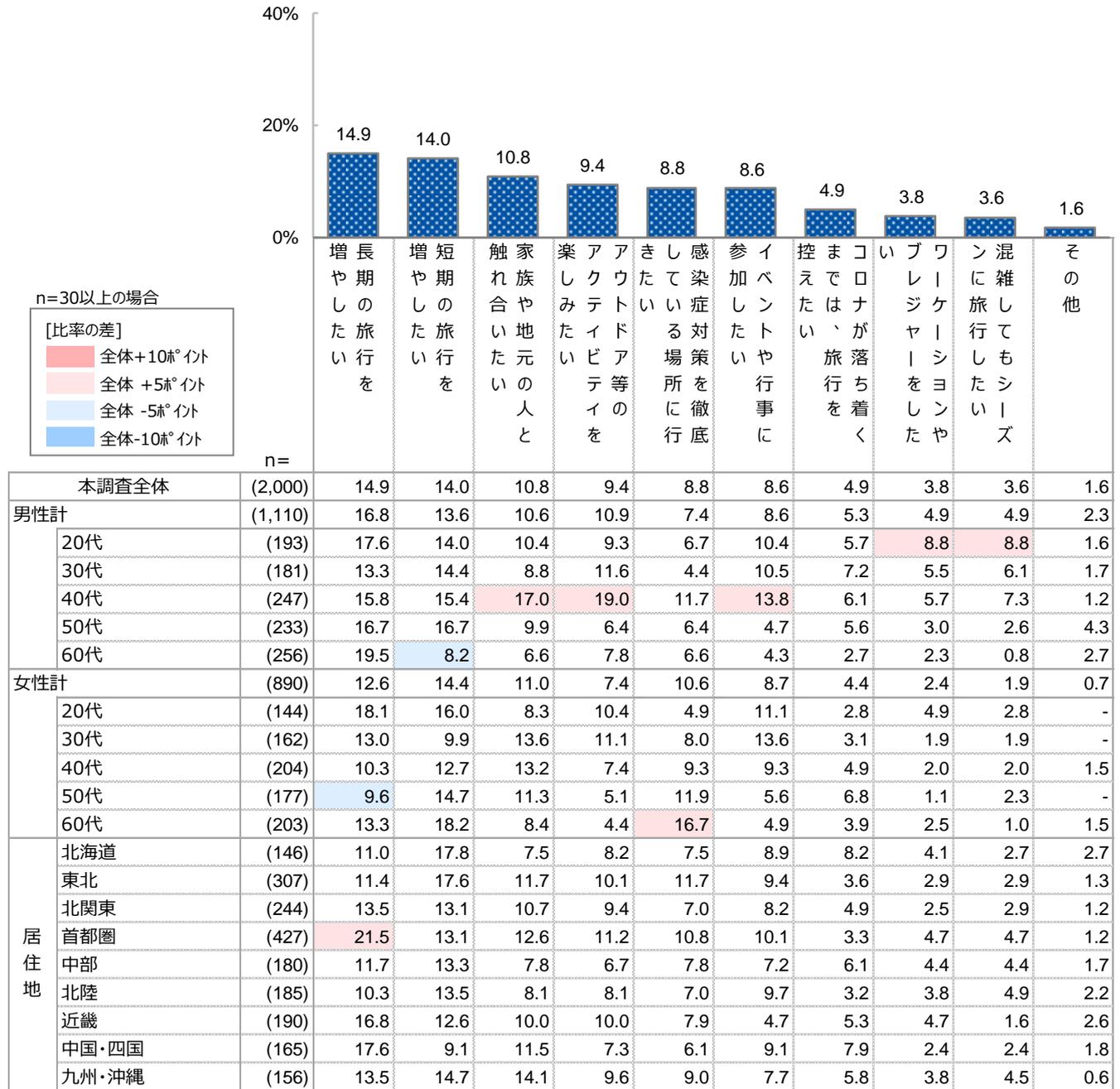
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

次頁に続く→

33.国内旅行への考え

■属性別

現在（2024年～2025年）



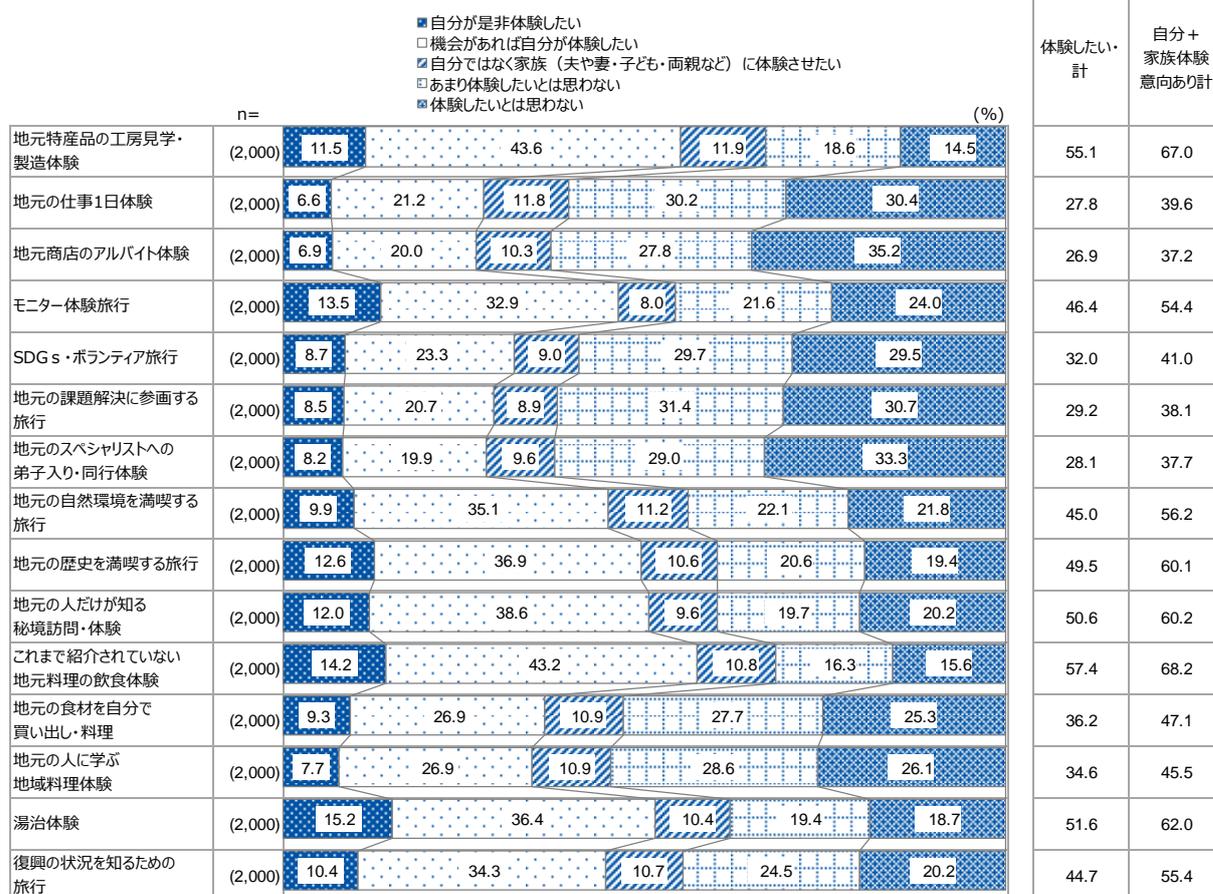
→前頁の続き

※「本調査全体」のスコアで降順ソート

34.「新しいスタイルの旅行」体験意向

Q29. 福島県で体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、それぞれどの程度体験したいか、お答えください。（それぞれ単一回答）

- 自分の体験意向（「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」）は、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が57.4%で最も高く、「地元特産品の工房見学・製造体験」（55.1%）、「湯治体験」（51.6%）と続く。
- 自分+家族の体験意向（「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」+「自分ではなく家族（夫や妻・子ども・両親など）に体験させたい」）は「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が68.2%で最も高く、「地元特産品の工房見学・製造体験」（67.0%）、「湯治体験」（62.0%）と続く。



地元特産品の工房見学・製造体験

地元の仕事（農業／林業／漁業）1日体験

地元商店（居酒屋・お土産屋等）のアルバイト体験（まかない付き）

モニター体験旅行（地元の商品・サービスをその場で使用・体験して感想を伝え改善に役立ててもらおう）

SDGs・ボランティア旅行（環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行）

地元の課題解決に参画する旅行（地元の企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアを一緒に考える）

地元のスペシャリスト（奥会津のマガギ・地元漁師・環境レンジャー等）への弟子入り・同行体験（2～3日の宿泊体験）

地元の自然環境を満喫する旅行（環境レンジャー等が同行・案内）

地元の歴史を満喫する旅行（歴史研究家等が同行・案内）

地元の人だけが知る秘境訪問・体験（地元の人案内付き）

これまで紹介されていない地元料理の飲食体験

地元の食材を自分で買い出し・料理（福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で）

地元の人に学ぶ地域料理体験（一緒に買い出し・調理・飲食）

湯治体験（昔ながらの温泉場への長期滞在）

復興の状況を知るための旅行

34.「新しいスタイルの旅行」体験意向

- 性年代別にみると、男性20代・30代では全体的にスコアが高い。
- 居住地域別にみると、首都圏では全体的にスコアが高い。一方、中国・四国では全体的にスコアが低くなっている。

※スコアはTOP2(「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」)

		学地 元特 造産 品体 験の 工房 見	1地 元の 仕事 体験	ア地 元の 店体 験	モ ニ タ ー 体 験 旅 行	ボ ラ ン グ テ ィ ア 旅 行	S D テ ィ ア 旅 行	画 地 元 の 課 題 解 決 に 参 与	行 ト 地 元 の ス ベ シ ヤ リ 同 ス	喫 地 元 の 自 然 環 境 を 満 足	る 地 元 の 歴 史 を 満 喫 す	秘 地 元 の 人 だ け が 知 る	食 体 験	い な い ま で 元 紹 介 さ れ て	買 地 元 の 食 材 を 自 分 で	地 域 の 人 に 学 ぶ	湯 治 体 験	め 復 興 の 旅 行 状 況 を 知 る た	
n=30以上の場合		[比率の差]																	
		■ 全体+10%ポイント ■ 全体+5%ポイント ■ 全体-5%ポイント ■ 全体-10%ポイント																	
本調査全体		(2,000)	55.1	27.8	26.9	46.4	32.0	29.2	28.1	45.0	49.5	50.6	57.4	36.2	34.6	51.6	44.7		
男性計		(1,110)	52.1	30.9	31.1	47.6	35.9	35.0	34.8	48.6	53.2	53.6	56.8	40.6	37.6	55.0	47.3		
20代		(193)	56.0	40.9	45.6	57.0	48.2	49.7	44.0	53.4	52.8	53.9	57.5	50.8	47.7	53.9	50.8		
30代		(181)	46.4	34.8	35.4	49.2	42.0	33.7	40.9	49.2	51.4	53.0	58.0	43.6	40.3	60.8	51.9		
40代		(247)	55.1	31.2	34.0	51.0	42.5	36.0	34.8	47.4	49.8	49.4	54.7	41.7	36.8	51.8	44.5		
50代		(233)	50.2	26.6	24.0	41.2	26.2	29.2	31.3	43.8	55.8	54.1	57.5	39.1	35.6	49.8	46.8		
60代		(256)	52.0	24.2	20.7	41.8	24.6	29.3	26.6	50.0	55.9	57.4	57.0	31.3	30.5	59.4	44.5		
女性計		(890)	58.7	23.8	21.5	44.9	27.1	21.8	19.8	40.4	44.8	46.7	58.0	30.6	30.7	47.4	41.3		
20代		(144)	56.9	27.8	27.1	43.1	33.3	26.4	29.9	43.1	41.7	46.5	54.9	33.3	38.2	45.1	38.2		
30代		(162)	58.6	24.1	22.2	41.4	26.5	22.8	23.5	36.4	39.5	38.9	53.1	34.0	30.2	43.2	38.9		
40代		(204)	55.9	26.0	23.0	44.6	28.9	24.0	21.1	40.2	41.2	47.1	61.3	28.9	27.9	47.1	39.2		
50代		(177)	59.3	27.7	20.9	46.9	26.0	19.8	16.9	40.1	52.0	48.0	51.4	32.2	31.6	51.4	40.7		
60代		(203)	62.1	15.3	15.8	47.8	22.2	17.2	10.8	42.4	48.8	51.7	66.5	26.1	27.6	49.3	48.3		
居住地																			
北海道		(146)	50.0	24.0	25.3	41.8	25.3	25.3	29.5	42.5	43.8	43.8	46.6	35.6	30.8	53.4	40.4		
東北		(307)	57.3	26.1	26.4	45.9	27.0	24.8	23.5	38.4	45.6	48.9	59.3	34.5	32.9	52.1	42.3		
北関東		(244)	51.6	27.0	24.6	45.5	32.4	29.9	27.5	46.7	50.4	48.8	54.1	35.2	33.6	51.6	48.0		
首都圏		(427)	60.0	34.4	31.6	53.4	37.2	34.4	33.0	52.2	56.4	59.7	62.8	41.5	40.3	56.9	49.6		
中部		(180)	52.2	30.0	28.3	43.9	31.1	31.1	30.6	48.3	52.2	50.0	56.7	34.4	36.1	51.1	39.4		
北陸		(185)	53.5	21.6	22.7	44.3	29.2	24.3	23.2	38.9	45.4	47.6	55.1	33.0	29.7	48.1	41.6		
近畿		(190)	53.7	29.5	24.7	44.7	32.1	31.6	29.5	47.9	53.7	49.5	58.9	37.9	32.6	51.6	44.2		
中国・四国		(165)	46.1	18.8	17.0	36.4	29.1	23.6	18.2	33.3	40.6	40.6	51.5	27.3	25.5	38.8	34.5		
九州・沖縄		(156)	62.8	29.5	35.3	51.9	39.7	32.1	35.3	49.4	48.1	53.8	61.5	39.7	42.3	52.6	55.1		

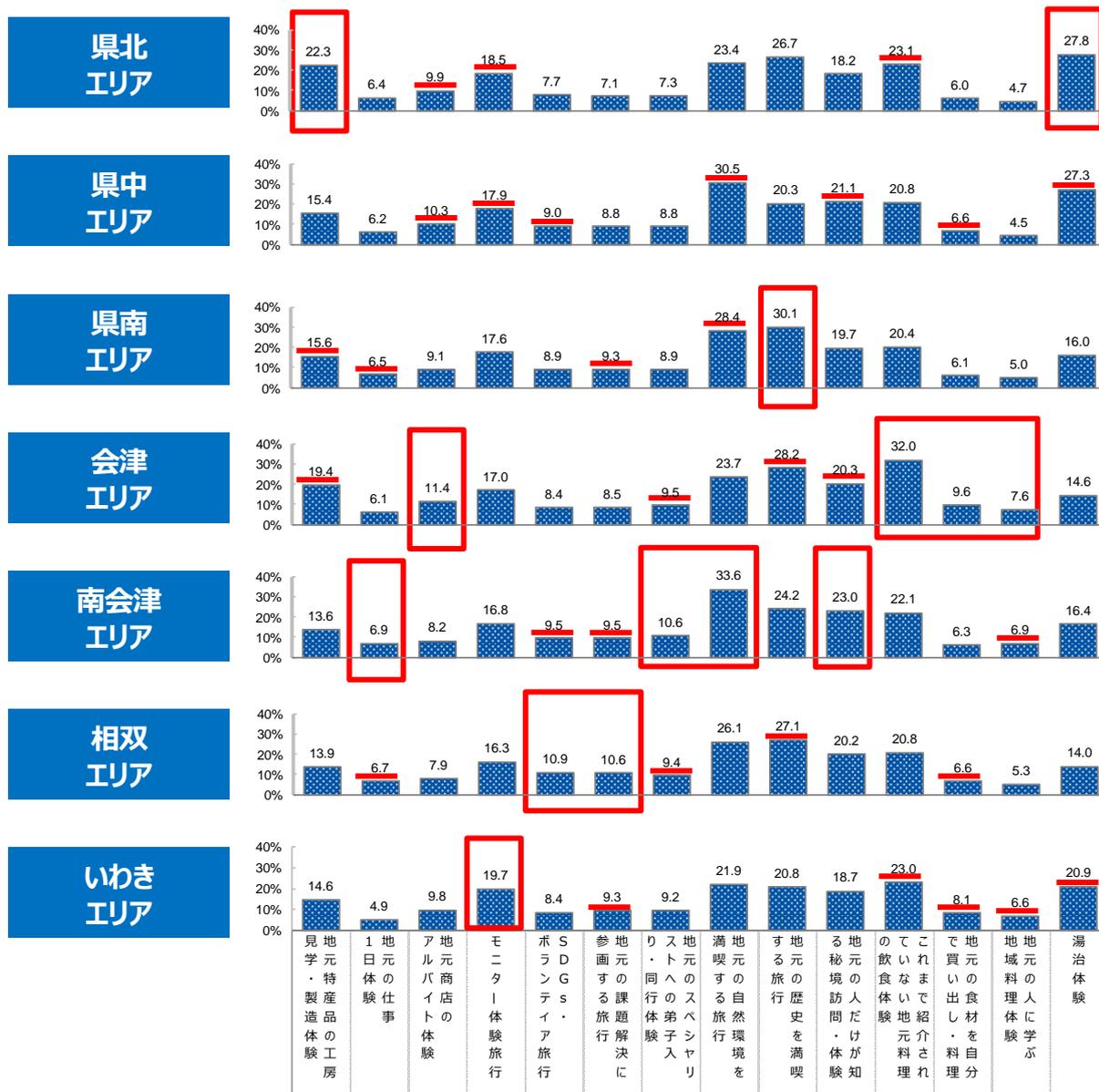
35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

Q30. 福島県は7つのエリアに分かれており、それぞれ魅力のある観光資源を有しています。それぞれのエリアで体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、体験したいものをそれぞれ5つ以内でお答えください。（複数回答）

- 県北エリアでは、「湯治体験」「地元特産品の工房見学・製造体験」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 県中エリアでは、「地元の自然環境を満喫する旅行」に対する体験意向が比較的高い。
- 県南エリアでは、「地元の歴史を満喫する旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 会津エリアでは、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」など4項目が他のエリアに比べて高い。
- 南会津エリアでは、「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」など4項目が他のエリアに比べて高い。
- 相双エリアでは、「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- いわきエリアでは、「モニター体験旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。

(n=2,000)

□ 項目内 1 位、 — 項目内 2,3 位

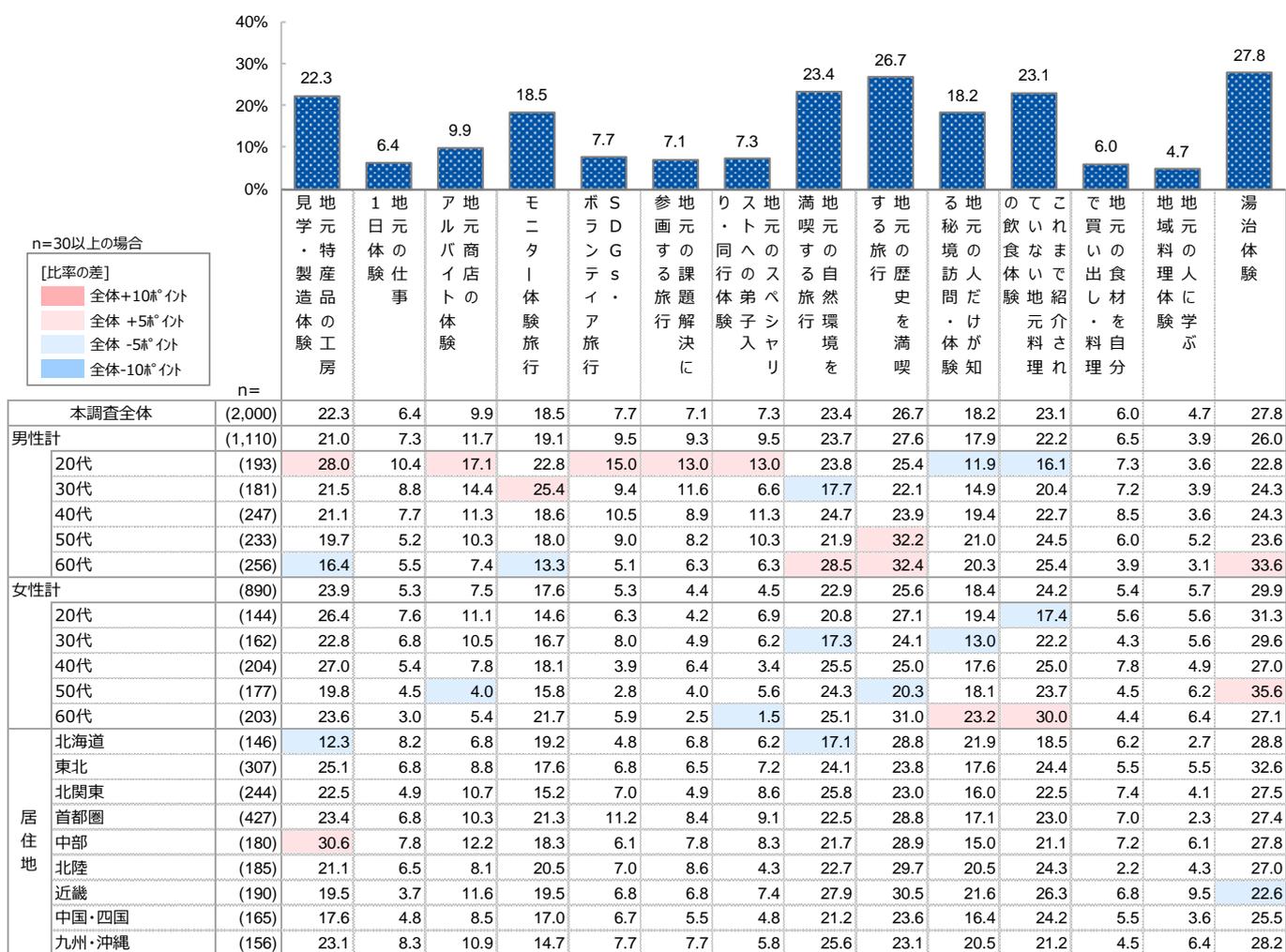


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県北エリアについて、性年代別にみると、男性20代では「地元特産品の工房見学・製造体験」「地元商店のアルバイト体験」「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」「地元のスペシャリストへの弟子入り・同行体験」への意向が全体と比べて高い。
- 居住地域別にみると、中部では「地元特産品の工房見学・製造体験」が全体より高くなっている。

県北エリア

(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)

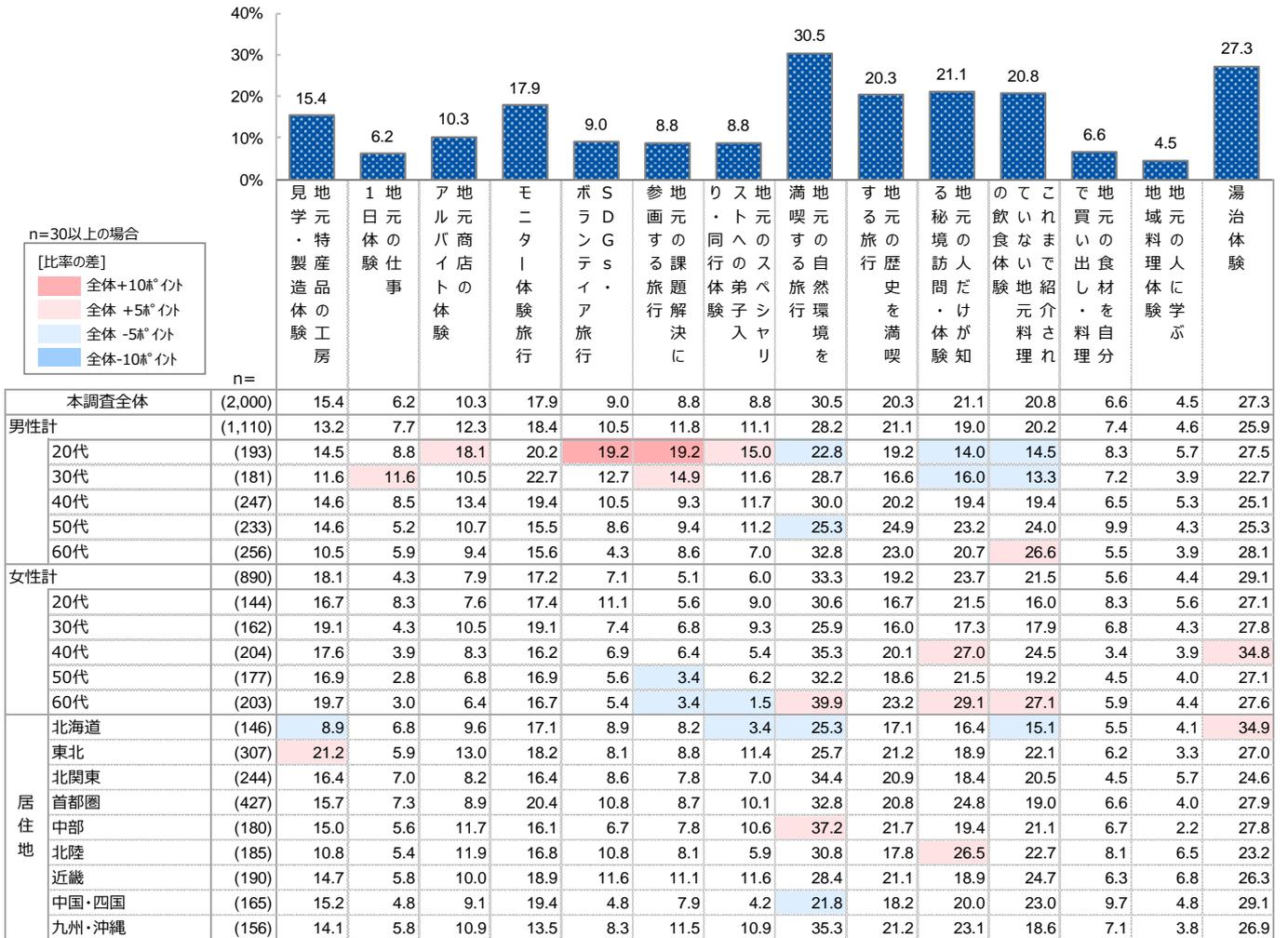


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県中エリアについて、性年代別にみると、男性20代では「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」が全体よりも10pt以上高くなっている。女性60代では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が全体より高い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、中国・四国では「地元の自然環境を満喫する旅行」が全体より低い傾向がみられた。

県中エリア

(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)

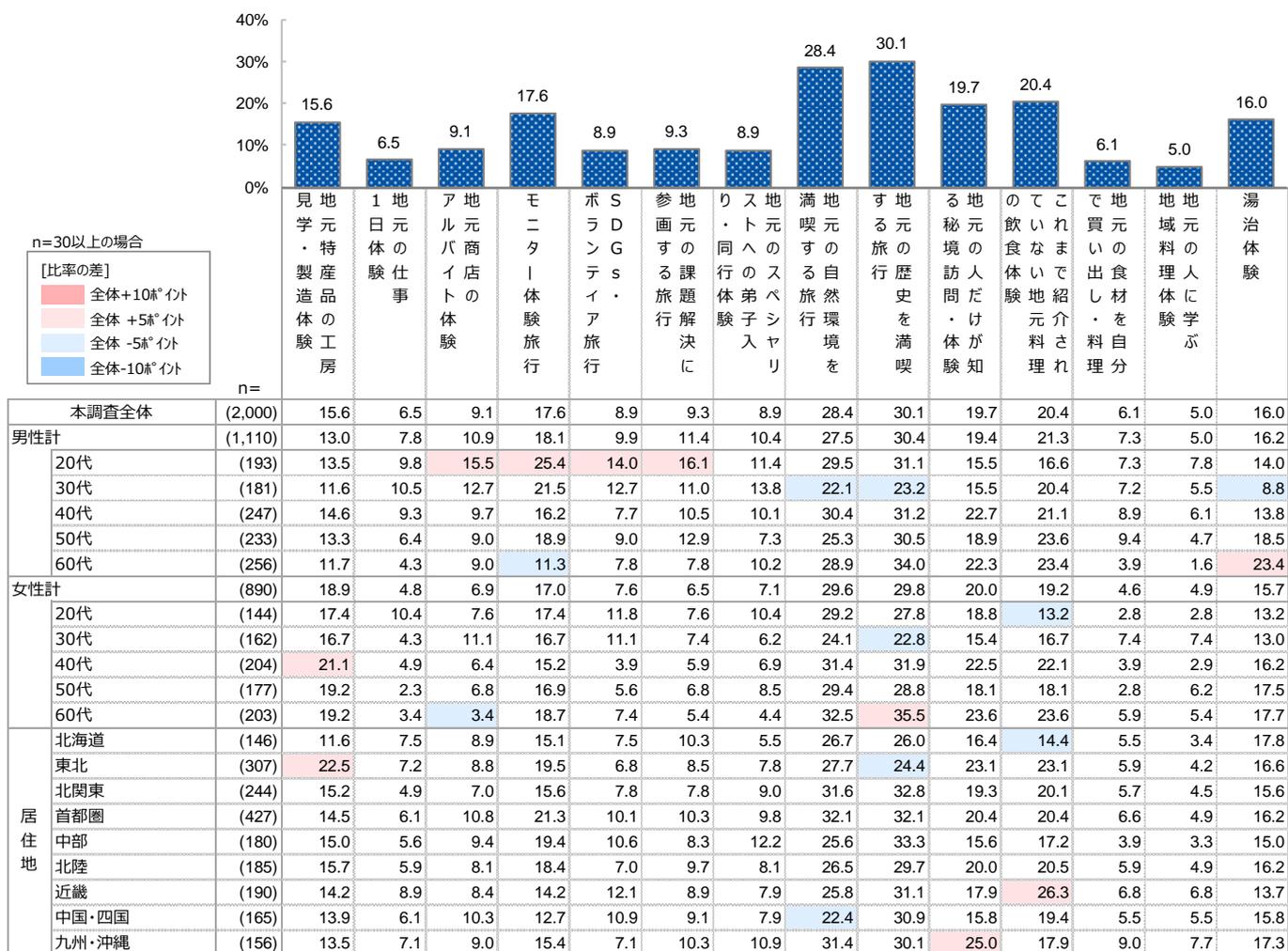


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県南エリアについて、性年代別にみると、男性20代では、「地元商店のアルバイト体験」「モニター体験旅行」「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」への意向が全体と比べて高い。
- 居住地域別にみると、東北では「地元特産品の工房見学・製造体験」が高く、「地元の歴史を満喫する旅行」が全体より低い傾向がみられた。

県南エリア

(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)

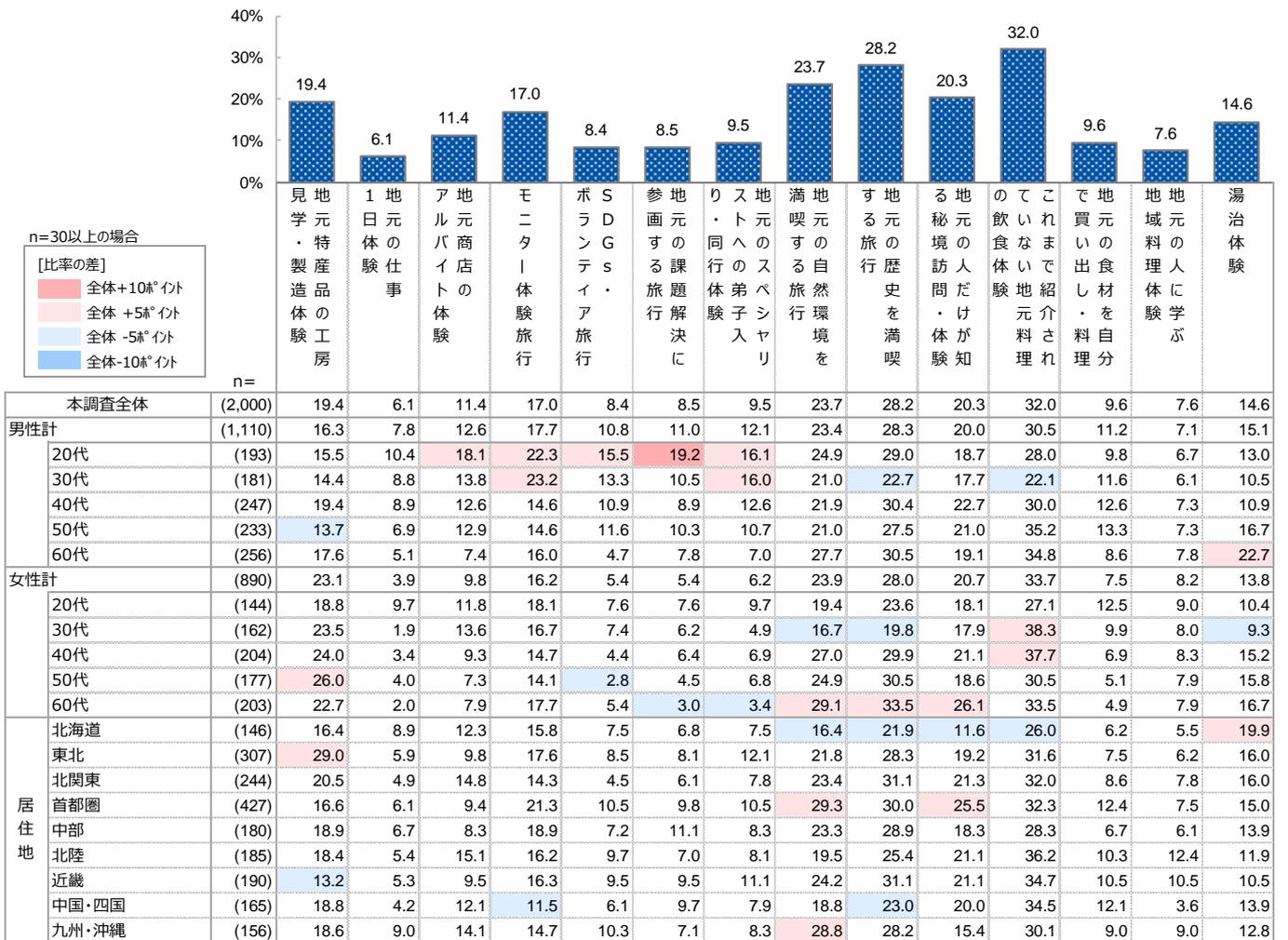


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 会津エリアについて、性年代別にみると、男性20代では、「地元の課題解決に参画する旅行」が全体よりも10pt以上高くなっている。女性60代では、「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」が高い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、北海道では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が全体より低い傾向がみられた。

会津エリア

(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)

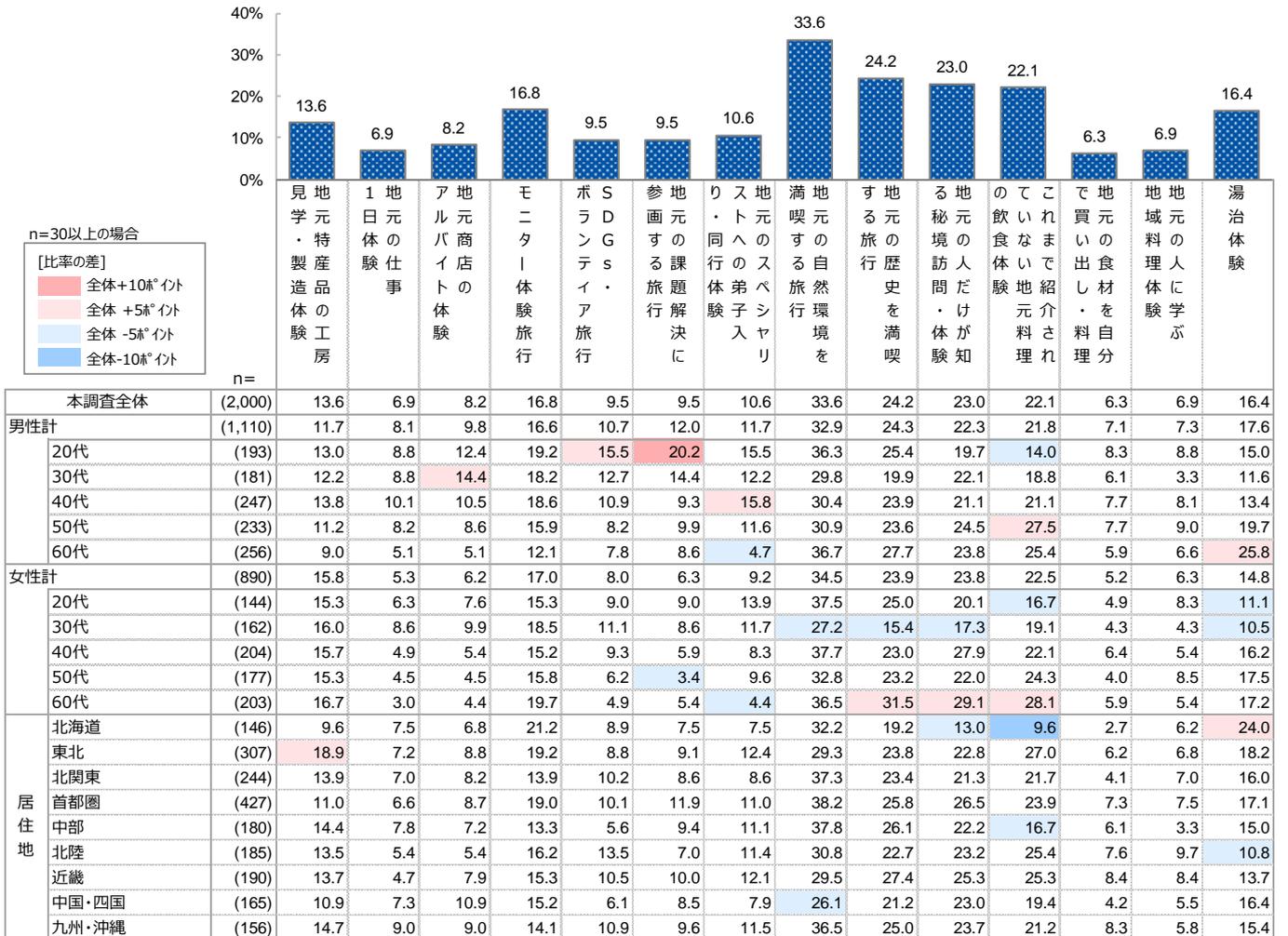


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 南会津エリアについて、性年代別にみると、男性20代では、「地元の課題解決に参画する旅行」が全体よりも10pt以上高くなっている。女性60代では「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が高い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、北海道では「湯治体験」、東北では「地元特産品の工房見学・製造体験」が全体より高い傾向がみられた。

南会津エリア

(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)

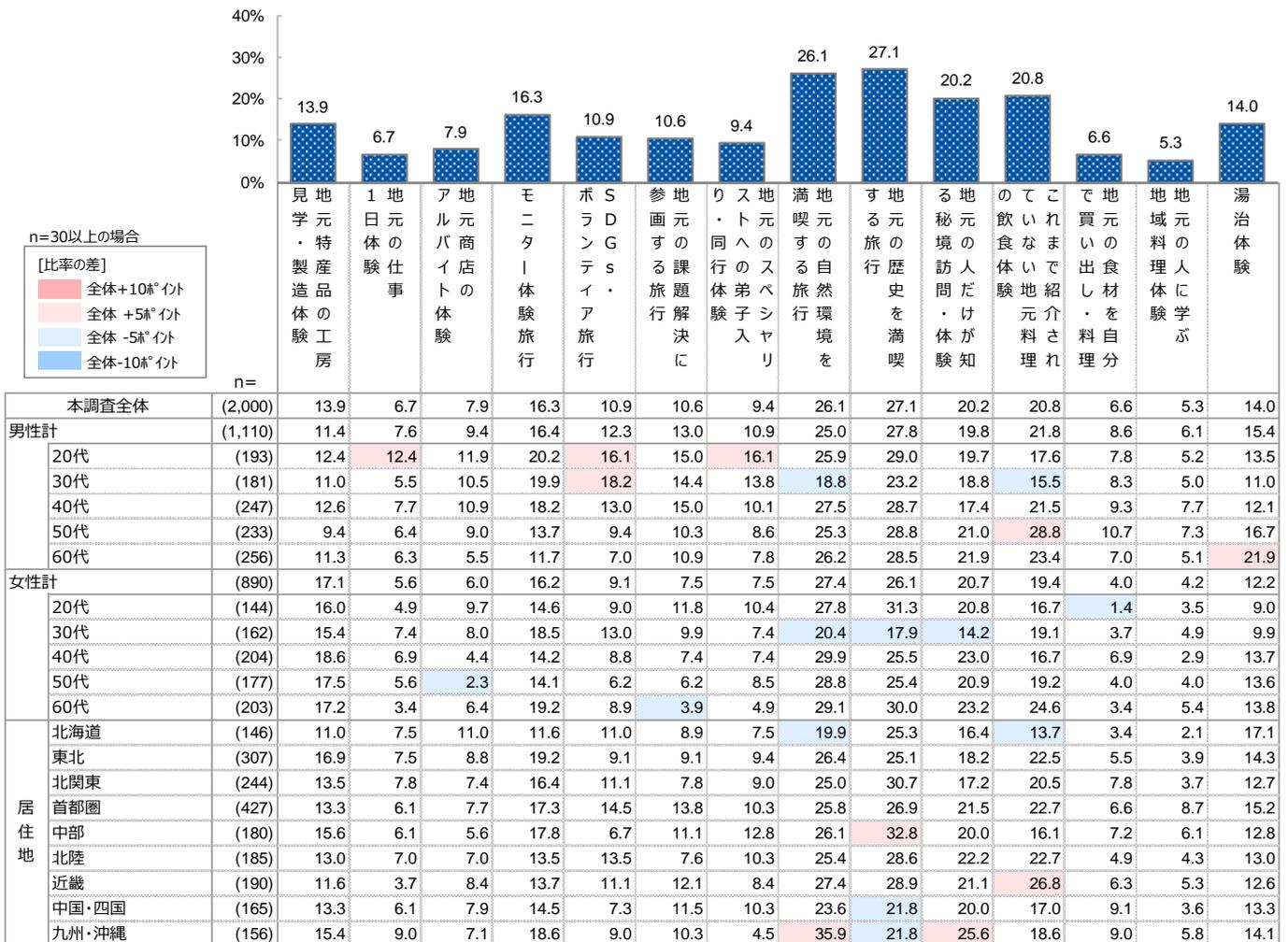


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 相双エリアについて、性年代別にみると、男性20代では「地元の仕事1日体験」「SDG s ボランティア旅行」「地元のスペシャリストへの弟子入り・同行体験」への意向が全体と比べて高い。女性30代では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」が低い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、中国・四国、九州・沖縄では「地元の歴史を満喫する旅行」が全体より低い傾向がみられた。

相双エリア

(相馬市周辺：J ヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災・原子力災害伝承館など)

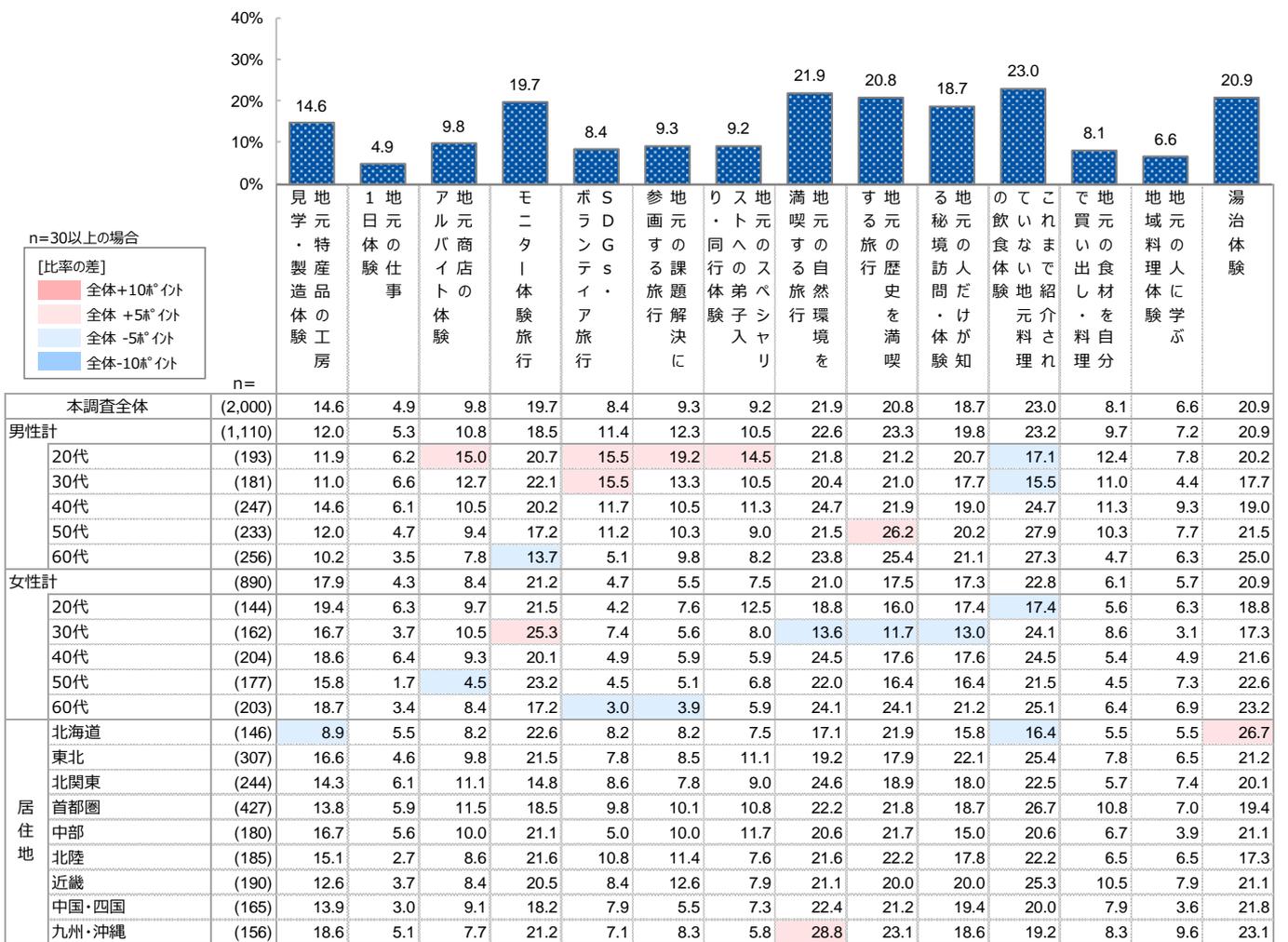


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- いわきエリアについて、性年代別にみると、男性20代では、「地元商店のアルバイト体験」「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」「地元のスペシャリストへの弟子入り・同行体験」への意向が全体と比べて高い。女性30代では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」が低い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、北海道では「湯治体験」、九州・沖縄では「地元の自然環境を満喫する旅行」が高い傾向がみられた。

いわきエリア

(いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)



調査票

スクリーニング調査

観光に関するアンケート

下記アンケートにご協力お願いいたします。

アンケート開始時のお願い

- 🔒 「調査についての守秘義務」の徹底をお願いしています。決して第三者に口外しないよう、ご協力をお願いします。
- ❗ アンケート中は、ブラウザの「戻る」ボタンは押さぬようご注意ください。
- ❗ 回答内容は調査依頼元に提供されます。設問とは関係のない情報が入力されていないかご確認ください。
- ❗ 回答内容の取扱いは、[プライバシーポリシー](#)をご確認ください。

主催：株式会社マクロミル

Q1 100%

あなたは、最近ではいつ日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。
※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（単一回答）

単一回答 必須回答 ▲ とじる

- ① 2025年（今年）
- ② 2024年（1年以内）
- ③ 2023年（2年以内）
- ④ 2022年（3年以内）
- ⑤ 2021年（4年以内）
- ⑥ 2020年4月～12月（5年以内）
- ⑦ 2020年1月～3月（5年以内）
- ⑧ それ以前
- ⑨ 国内旅行に行ったことがない

.....  [ここで改ページ](#)

Q2

あなたが、今までに日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがあるエリアをすべてお選びください。
※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

複数回答 必須回答 ▲ とじる

- ① 北海道（北海道）
- ② 東北（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）
- ③ 北関東（茨城、栃木、群馬）
- ④ 首都圏（埼玉、千葉、東京、神奈川）
- ⑤ 中部（山梨、長野、岐阜、静岡、愛知）
- ⑥ 北陸（新潟、富山、石川、福井）
- ⑦ 近畿（三重、滋賀、奈良、和歌山、京都、大阪、兵庫）
- ⑧ 中国（岡山、広島、鳥取、島根、山口）
- ⑨ 四国（香川、徳島、愛媛、高知）
- ⑩ 九州（福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島）
- ⑪ 沖縄（沖縄）

.....  [ここで改ページ](#)

Q3

東北地方、北関東地方、中部地方、北陸地方の中から、あなたが今までに旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがある県をすべてお選びください。
※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

✔ 複数回答 ★ 必須回答

▲ とじる

1 青森県

2 岩手県

3 宮城県

4 秋田県

5 山形県

6 福島県

7 茨城県

8 栃木県

9 群馬県

10 山梨県

11 長野県

12 岐阜県

13 静岡県

14 愛知県

15 新潟県

16 富山県

17 石川県

18 福井県



ここで改ページ

Q4

あなたは、今までに福島県に何回旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがありますか。

※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。

※ 行ったことがない方は、旅行を検討したことがあるかどうかをお答えください。
（単一回答）

◎ 単一回答 ★ 必須回答

▲ とじる

① 1回

② 2回

③ 3回

④ 4回

⑤ 5回

⑥ 6回以上

⑦ 旅行に行ったことはないが検討したことはある

⑧ 旅行に行ったことも検討したこともない



ここで改ページ

Q5

あなたは、福島県にいつ旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。
※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

▼ 複数回答 ★ 必須回答

▲ とじる

- 1 2025年（今年）
- 2 2024年（1年以内）
- 3 2023年（2年以内）
- 4 2022年（3年以内）
- 5 2021年（4年以内）
- 6 2020年4月～12月（5年以内）
- 7 2020年1月～3月（5年以内）
- 8 それ以前



ここで改ページ

Q6

次の福島県のエリアについて、それぞれあてはまるものをすべてお選びください。
（複数回答）

※ 知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

▼ 複数回答 ★ 必須回答

▲ とじる

0/3

- 1 知っているエリア ▼
 - 2 行ったことがあるエリア ▼
 - 3 関心があるエリア ▲
- 1 県北エリア（福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、轟ヶ城、土湯温泉など）
 - 2 県中エリア（郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など）
 - 3 県南エリア（白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河闘跡、白河小峰城など）
 - 4 会津エリア（会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など）
 - 5 南会津エリア（南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など）
 - 6 相双エリア（相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災・原子力災害伝承館など）
 - 7 いわきエリア（いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ファンダーファームなど）
 - 8 あてはまるものはない／わからない

🗋 閉じる



ここで改ページ

Q7

あなたが、国内旅行で重視することは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 温泉がある
- 2 その土地ならではのグルメがある
- 3 その土地ならではの地酒がある
- 4 有名な観光地
- 5 交通費が安い
- 6 目的地までの交通手段が便利
- 7 目的地内の交通手段が便利
- 8 移動が少なくゆっくりした日程
- 9 とにかく宿泊費が安い
- 10 短い期間で観光地を効率的にめぐれる日程
- 11 歴史ある建造物や街並みがある
- 12 忍者・侍体験や舞妓体験などの歴史文化体験ができる
- 13 駅やインターチェンジから近くて便利な場所にある
- 14 花の名所
- 15 Wi-Fiが利用できる
- 16 マリンスポーツや自然を生かした体験ができる
- 17 泊まりたい宿泊施設がある
- 18 インスタ映える風景・施設がある
- 19 四季折々の絶景を味わうことができる
- 20 スポーツや歌手などの大きなイベントがある
- 21 映画やアニメなどの舞台となった場所(聖地)である
- 22 バリアフリー対応
- 23 その他 (必須入力)
- 24 あてはまるものはない

本調査

観光に関するアンケート

下記アンケートにご協力お願いいたします。

アンケート開始時のお願い

- 🔒 「調査についての守秘義務」の徹底をお願いしています。決して第三者に口外しないよう、ご協力をお願いします。
- ❗ アンケート中は、ブラウザの「戻る」ボタンは押さぬようご注意ください。
- ❗ 回答内容は調査依頼元に提供されます。設問とは関係のない情報が入力されていないかご確認ください。
- ❗ 回答内容の取扱いは、[プライバシーポリシー](#)をご確認ください。

主催：株式会社マクロミル

AC1

100%

割付条件設定 (回答者には表示されません)

▼ 複数回答

- 1 過去3年以内に福島県を旅行し、福島県を2回以上旅行した人
- 2 過去3年以内に福島県を初めて旅行した人
- 3 福島県を旅行したことはないが、検討したことがある人
- 4 福島県を旅行したことも、検討したこともない人

Q1

あなたと福島県との関係について、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 家族・親族が住んでいる
- 2 友人・知人がいる
- 3 居住している・したことがある
- 4 勤務している・したことがある
- 5 ビジネスで行き来したことがある
- 6 余暇活動(旅行含む)で行き来したことがある
- 7 地域ボランティアで行き来したことがある
- 8 あてはまるものはない



ここで改ページ

Q2

「福島県」と聞いて、イメージするもの、イメージがうかぶものは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 白虎隊
- 2 戊辰戦争
- 3 会津藩
- 4 野口英世
- 5 智恵子抄
- 6 円谷英二
- 7 古閑裕而
- 8 磐梯山
- 9 猪苗代湖
- 10 安達太良山
- 11 五色沼

12	磐梯高原
13	尾瀬
14	あぶくま洞
15	大内宿
16	相馬野馬追
17	白河の関
18	温泉
19	スキー
20	桜
21	スパリゾートハワイアンズ
22	アクアマリンふくしま
23	フラガール
24	東日本大震災
25	原発事故
26	ホープツーリズム (震災復興ツーリズム)
27	忍耐強い県民性
28	赤べこ
29	ふくしまプライド
30	喜多方ラーメン
31	美味しい地酒がある
32	果物(もも、梨、りんご等)
33	食材がおいしい
34	おもてなしが良い
35	文化資源がある、歴史がある
36	豊かな自然
37	ブルー・ツーリズム (海、海産物、マリンレジャー等)
38	発酵ツーリズム (味噌、醤油等の発酵食・文化)
39	その他 <small>(必須入力)</small> <input type="text"/>
40	特になし

.....  [ここで改ページ](#)

Q3

福島県観光に関して、見たことがある情報源をすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答 ★ 必須回答

- 1 インターネット
- 2 家族や友人の勧め(口コミ)
- 3 旅行ガイドブック
- 4 旅行雑誌
- 5 行政の観光キャンペーン等のパンフレット
- 6 テレビやラジオの番組、CM
- 7 旅行会社のパンフレット
- 8 SNS(X (旧Twitter)、Facebook、YouTube、Instagramなど)
- 9 タウン誌、フリーペーパー
- 10 駅や車内のポスター
- 11 旅行会社店舗での情報
- 12 新聞の記事・広告
- 13 一般雑誌
- 14 メールマガジン
- 15 その他 (必須入力)
- 16 特になし



ここで改ページ

Q4

福島県観光に関して、見たことがある情報の内容であてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答 ★ 必須回答

▲ とじる

- 1 桜や紅葉などの絶景
- 2 寺社仏閣・城などの歴史
- 3 温泉
- 4 スキー場
- 5 果実・野菜狩り
- 6 グルメ
- 7 地酒
- 8 宿泊施設
- 9 祭りやイベント
- 10 ホープツーリズム（震災復興ツーリズム）
- 11 ブルー・ツーリズム（海、海産物、マリンレジャー等）
- 12 発酵ツーリズム（味噌、醤油等の発酵食・文化）
- 13 エクストリームツーリズム（スリルや冒険心あふれるアクティビティ）
- 14 その他 (必須入力)
- 15 特になし



ここで改ページ

Q5

あなたが直近の福島県旅行に行くキッカケになったことは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 家族や友人に誘われたから
- 2 復興を応援しようと思ったから
- 3 福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たら
- 4 プライベートな用事があったから
- 5 福島県の旅行パンフレットやチラシを見たから
- 6 福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから
- 7 定期的に出かけているグループ旅行があったから
- 8 宿泊割引があったから
- 9 記念・お祝いがあったから
- 10 鉄道の通員フリーパス(大人の休日など)があったから
- 11 旅行積立が貯まったから
- 12 高速道路のフリーパス(東北周遊プランなど)があったから
- 13 航空券の割引クーポンがあったから
- 14 その他 (必須入力)



ここで改ページ

Q6

あなたが直近の旅行で「福島県」を選んだ・訪問した目的は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 温泉を楽しむ
- 2 自然や風景を楽しむ
- 3 おいしいものを食べ歩く
- 4 参拝・歴史・文化観光
- 5 特産品の購入(買い物)
- 6 街や都市で楽しむ
- 7 地酒を楽しむ
- 8 テーマパークや水族館
- 9 家族・親戚・知人訪問
- 10 水辺や高原でゆっくり過ごす
- 11 花を楽しむ
- 12 祭りやイベント
- 13 スキー
- 14 スポーツ
- 15 登山やキャンプなどアウトドアを楽しむ
- 16 フルーツ狩りや農業・漁業体験をする
- 17 伝統工芸体験やものづくり体験をする
- 18 記念日を祝う
- 19 被災地支援(ボランティア)
- 20 帰省・自宅に戻る
- 21 海水浴・海浜レジャー・湖水浴
- 22 その他 (必須入力)



ここで改ページ

Q7

直近の福島県旅行で、ご自宅から福島県の目的地までに利用した交通手段をすべてお選びください。（複数回答）

✓ 複数回答 ★ 必須回答

▲ とじる

- 1 自家用車
- 2 J R新幹線・特急
- 3 J R在来線
- 4 バスツアー／貸切バス
- 5 飛行機
- 6 レンタカー
- 7 高速バス・夜行バス
- 8 路線バス
- 9 東武・野岩・会津鉄道線
- 10 福島交通飯坂線
- 11 阿武隈急行線
- 12 その他



ここで改ページ

Q8

直近の福島県旅行は、誰と一緒に行了きましたか。（複数回答）

✓ 複数回答 ★ 必須回答

- 1 家族
- 2 夫婦
- 3 友人
- 4 一人旅
- 5 恋人
- 6 職場や団体など
- 7 その他



ここで改ページ

Q9

直近の福島県旅行に行った季節はいつ頃ですか。（単一回答）

○ 単一回答 ★ 必須回答

- ① 春
- ② 夏
- ③ 秋
- ④ 冬



ここで改ページ

Q10

直近の福島県旅行でトータルでお使いになった1人当たりの金額はいくら位でしたか。(単一回答)

① 単一回答 ★ 必須回答

↑ とじる

- ① 5千円未満
- ② 5千円以上1万円未満
- ③ 1万円以上2万円未満
- ④ 2万円以上3万円未満
- ⑤ 3万円以上4万円未満
- ⑥ 4万円以上5万円未満
- ⑦ 5万円以上10万円未満
- ⑧ 10万円以上



ここで改ページ

Q11

直近の福島県旅行で、他に訪問した隣接県をすべてお選びください。(複数回答)

✓ 複数回答 ★ 必須回答

- ① 宮城県(仙台市、白石市、蔵王、角田市など)
- ② 山形県(米沢市周辺、蔵王など)
- ③ 栃木県(那須、塩原、日光、きぬがわなど)
- ④ 茨城県(北茨城、日立、大洗など)
- ⑤ 新潟県
- ⑥ 群馬県(片品村、沼田市など)
- ⑦ その他
- ⑧ 福島県以外は行っていない



ここで改ページ

Q12

直近の福島県旅行では、福島県で何泊しましたか。(単一回答)

① 単一回答 ★ 必須回答

- ① 福島県内では宿泊しなかった(日帰り)
- ② 福島県内では宿泊しなかった(他都道府県で宿泊)
- ③ 1泊
- ④ 2泊
- ⑤ 3泊
- ⑥ 4泊
- ⑦ 5泊
- ⑧ 6泊
- ⑨ それ以上



ここで改ページ

Q13

直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。(複数回答)

✔ 複数回答 ★ 必須回答

▲ とじる

0/2

- 1 訪問したエリア ▼
- 2 特に楽しかったエリア ▲
- 1 県北エリア(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、轟ヶ城、土湯温泉など)
 - 2 県中エリア(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)
 - 3 県南エリア(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)
 - 4 会津エリア(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)
 - 5 南会津エリア(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)
 - 6 相双エリア(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)
 - 7 いわきエリア(いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)
 - 8 あてはまるものはない/わからない

✕ 閉じる



ここで改ページ

Q14

直近の福島県旅行で満足した内容・不満だった内容についてそれぞれ3つまでお選びください。

✔ 複数回答 (3個まで選択)

★ 必須回答

▲ とじる

0/2

- 1 満足した内容 (3つまで) ▼
- 2 不満だった内容 (3つまで) ▲
- 1 自然・風景
 - 2 温泉
 - 3 食・食べ歩き
 - 4 宿泊施設
 - 5 街並み・景観
 - 6 名所・旧跡
 - 7 特産品・土産物の購入
 - 8 レジャー施設
 - 9 景勝地
 - 10 地酒
 - 11 祭り・イベント
 - 12 花の名所
 - 13 アクティビティ
 - 14 スキー
 - 15 美術館・博物館
 - 16 繁華街
 - 17 その他
(必須入力)
 - 18 特にない

✕ 閉じる



ここで改ページ

Q15

直近の福島県旅行で、不便に感じたことをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答 ★ 必須回答

- 1 交通機関の運行本数が少ない
- 2 移動手段が少ない
- 3 観光ルートの移動に時間がかかる
- 4 食事処が少ない
- 5 Wi-Fiが利用できない
- 6 早くに土産処が閉店し、夜は買物できない
- 7 情報が少ない
- 8 お土産処が少ない
- 9 交通費が高い
- 10 観光スポットの説明が少ない
- 11 入場・入館・拝観料が高い
- 12 宿泊施設が少ない
- 13 駐車場が少ない
- 14 その他
- 15 特になし

.....  [ここで改ページ](#)

Q16

直近の福島県旅行について、全体としてあなたはどの程度満足しましたか。
それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

○ 単一回答 ★ 必須回答

▲ とじる

0/8

- 1 福島県全体 ▼
 - 2 県北エリア(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、轟ヶ城、土湯温泉など) ▼
 - 3 県中エリア(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など) ▼
 - 4 県南エリア(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河闘跡、白河小峰城など) ▼
 - 5 会津エリア(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など) ▼
 - 6 南会津エリア(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など) ▼
 - 7 相双エリア(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など) ▼
 - 8 いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど) ▲
- 5点 満足した
- 4点 やや満足した
- 3点 どちらともいえない
- 2点 あまり満足しなかった
- 1点 満足しなかった

.....  [ここで改ページ](#)

Q17

福島県旅行について、満足度を伺います。下記の項目はどのように感じられましたか。

「満足した」を5点、「満足しなかった」を1点としてどのように感じましたかお答えください。

① 単一回答 ★ 必須回答

とじる

0/20

【1】 景観・雰囲気

1	自然景観や雰囲気	▼
2	街並みや雰囲気	▼

【2】 宿泊施設

3	部屋の質	▼
4	食事の質	▼
5	従業員のおもてなし	▼

【3】 観光施設

6	施設の種類や数	▼
7	施設の内容	▼
8	従業員のおもてなし	▼

【4】 飲食施設

9	食事の種類や数	▼
10	食事の美味しさ	▼
11	店員のおもてなし	▼

【5】 体験アクティビティ・スポーツ体験

12	施設・体験の種類や数	▼
13	施設・体験の内容	▼
14	従業員の質	▼

【6】 物販施設

15	商品・土産物の種類や数	▼
16	商品・土産物の内容	▼
17	店員のおもてなし	▼

【7】 移動手段・交通機関

18	便数	▼
19	情報量や入手し易さ	▼
20	費用の適切さ	▲

<input type="radio"/>	5点 満足した
<input type="radio"/>	4点 やや満足した
<input type="radio"/>	3点 どちらともいえない
<input type="radio"/>	2点 あまり満足しなかった
<input type="radio"/>	1点 満足しなかった

.....  [ここで改ページ](#)

Q18

実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。
また、こういうモノ・改善があればより魅力的に感じる、こういったお土産があれば買いたい！という点があればご回答ください。※特にない場合は、特になしとご記入ください。（自由記述）

★ 必須回答

とじる

0/500文字



ここで改ページ

Q19

福島県にどのような魅力があれば、さらにもう一泊したいと思いますか。
※直近の福島県旅行で1泊の方は2泊するための魅力、2泊の方は3泊するための魅力とお考えください。
※日帰りの方は、どのような魅力があれば宿泊したいと思いますか。
(複数回答)

✓ 複数回答

★ 必須回答

とじる

- 1 様々な観光地を巡ることができる
- 2 泊まっていたい宿泊施設がある
- 3 健康的な体験ができる
- 4 観光地点間の交通アクセスが便利である
- 5 四季折々の絶景を味わうことができる
- 6 歴史ある建造物や街並みがある
- 7 その土地ならではの地酒がある
- 8 そこでしか食べられないグルメがある
- 9 複数の温泉を楽しむことができる
- 10 連泊する際に割引サービスがある
- 11 複数の観光地や交通手段が連携した共通割引サービスがある
- 12 その他



ここで改ページ

Q20

あなたが、これまでに福島県を旅行先として検討しなかった理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 自宅からのアクセスが良くない
- 2 どのような観光地があるのかわからない
- 3 行きたいと思う観光地がない
- 4 観光地として話題にならない
- 5 どのような旅行ルートがあるのかわからない
- 6 震災の影響が残っている
- 7 家族や友人で行った経験がある人がいない
- 8 福島県内の移動が不便そう
- 9 どのような体験ができるのかわからない
- 10 魅力的な宿泊施設を知らない
- 11 どのような食や特産品があるのかわからない
- 12 どのような地域独自の文化や歴史があるのかわからない
- 13 旅行ガイドや雑誌であまり見かけない
- 14 旅行ツアーがあまりない
- 15 旅行ルートを作りづらい
- 16 ブログ、SNSで評判が良くなかった
- 17 その他 (必須入力)

●●●●●●●●●●  [ここで改ページ](#) ●●●●●●●●●●

Q21

過去に、あなたが福島県旅行を検討したとき、実行に至らなかった理由をすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 自宅からのアクセスが良くなかった
- 2 他県のほうがより魅力的だった
- 3 交通費・宿泊費など、予算オーバーだった
- 4 魅力的な観光スポットが見つからなかった
- 5 福島県内の移動が不便そうだった
- 6 震災の影響が残っている
- 7 希望する内容の旅行ツアーがなかった
- 8 魅力的な宿泊施設が見つからなかった
- 9 どのような地域独自の文化や歴史があるのかわからない
- 10 魅力的な温泉が見つからなかった
- 11 旅行ガイドや雑誌であまり見かけない
- 12 魅力的な食や特産品が見つからなかった
- 13 ブログ、SNSで評判が良くなかった
- 14 その他 (必須入力)

●●●●●●●●●●  [ここで改ページ](#) ●●●●●●●●●●

Q22

今後あなたは、福島県に旅行に行きたいと思いますか。(単一回答)

単一回答 必須回答

- ① 行きたいと思う
- ② やや行きたいと思う
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり行きたいと思わない
- ⑤ 行きたいと思わない



ここで改ページ

Q23

福島県および以下のエリアをまた旅行したいと思いますか。それぞれについて、あてはまる選択肢をお選びください。(それぞれ単一回答)

単一回答 必須回答

▲ とじる

0/8

1	福島県全体	▼
2	県北エリア(福島市周辺: 飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)	▼
3	県中エリア(郡山市周辺: 磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)	▼
4	県南エリア(白河市周辺: 南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河闘跡、白河小峰城など)	▼
5	会津エリア(会津若松市周辺: 会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)	▼
6	南会津エリア(南会津町周辺: 大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)	▼
7	相双エリア(相馬市周辺: Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)	▼
8	いわきエリア (いわき市: スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)	▲

- 5点 行きたいと思う
- 4点 やや行きたいと思う
- 3点 どちらともいえない
- 2点 あまり行きたいと思わない
- 1点 行きたいと思わない



ここで改ページ

Q24

今後あなたは、福島県旅行に行くなら、どのようなことを期待しますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

✔ 複数回答 ★ 必須回答

とじる

- 1 色々な温泉を楽しむこと
- 2 四季折々の自然や風景を楽しむこと
- 3 おいしいものを食べ歩くこと
- 4 泊まってみたい宿泊施設に滞在すること
- 5 歴史ある街並み・景観を楽しむこと
- 6 名所・旧跡をめぐること
- 7 特産品や土産物を購入すること
- 8 レジャー施設を訪れること
- 9 様々な景勝地を巡ること
- 10 福島ならではの地酒を楽しむこと
- 11 祭り・イベントを見学・参加すること
- 12 花を楽しむこと
- 13 健康的なアクティビティをすること
- 14 スキーを楽しむこと
- 15 美術館・博物館を観覧すること
- 16 繁華街でナイトライフを楽しむこと
- 17 ホープツーリズム（震災復興ツーリズム）
- 18 ブルー・ツーリズム（海、海産物、マリンレジャー等）
- 19 発酵ツーリズム（味噌、醤油等の発酵食・文化）
- 20 その他
- 21 特になし



ここで改ページ

Q25

今後あなたが、旅行において、お金をかけたいものは何ですか。それぞれについてあてはまるものをお選びください。（それぞれ単一回答）

○ 単一回答 ★ 必須回答

▲ とじる

0/6

- 1 宿泊費（アップグレードした客室の予約・利用など含む） ▼
 - 2 飲食費（高級レストランやミシュランの星付きレストランで食事など含む） ▼
 - 3 現地での体験・アクティビティ費 ▼
 - 4 交通費（アップグレードしたフライトの予約・利用など含む） ▼
 - 5 お土産代 ▼
 - 6 準備にかかる費用（ガイドブック等）旅行の情報収集 ▲
- ① 今まで以上にお金を掛けたい
 - ② 今までに比べれば少しはお金を掛けたい
 - ③ 今までと変わらず
 - ④ 今までに比べれば少しはお金を減らしたい
 - ⑤ 今までよりもお金を減らしたい



ここで改ページ

Q26

旅行先でのサービスやお土産について、あなたはどの程度お金を使っても良いと思いますか。それぞれあてはまるものをお選びください。

① 単一回答 ★ 必須回答

▲ とじる

0/18

- 1 温泉付き客室や露天風呂付き客室へのアップグレード ▼
- 2 高層階・眺望確約の客室へのアップグレード ▼
- 3 広めの客室へのアップグレード ▼
- 4 食事のアップグレード（地元食材を使った料理など） ▼
- 5 飲み放題付プランへのアップグレード ▼
- 6 貸切温泉 ▼
- 7 夕食の客室・個室での提供 ▼
- 8 朝食の客室・個室での提供 ▼
- 9 レイトチェックアウト（通常10時→12時まで） ▼
- 10 館内利用券付きプラン（マッサージ・エステなど） ▼
- 11 記念日特典（ケーキ・花束・記念写真など） ▼
- 12 選べる特典付きプラン（アメニティ・ドリンク・スイーツなど） ▼
- 13 地酒・ワイン ▼
- 14 会津塗などの伝統工芸品 ▼
- 15 高級果物（桃、梨など）詰め合わせ ▼
- 16 銘菓・菓子類の詰め合わせ ▼
- 17 地元の特産品セット ▼
- 18 オリジナルグッズ（地域限定・ご当地キャラクターの商品など） ▲

- ① 0円（支払意思なし）
- ② 3,000円未満
- ③ 3,000円～5,000円未満
- ④ 5,000円～1万円未満
- ⑤ 1万円以上



ここで改ページ

Q27

東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出についてどう感じているか、お答えください（単一回答）

① 単一回答 ★ 必須回答

▲ とじる

- ① 福島県への旅行には影響しない
- ② 福島県への旅行にはあまり影響しない
- ③ 福島県への旅行には多少影響する
- ④ 福島県への旅行は当面控えようと思う
- ⑤ どちらともいえない



ここで改ページ

Q28

あなたの国内旅行への考え方についてお伺いします。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

✓ 複数回答 ★ 必須回答

▲ とじる

0/2

- 1 コロナ蔓延直後（2020年～2021年） ▼
 - 2 現在（2024年～2025年） ▲
- 1 近場への旅行を増やしたい
 - 2 混雑を避けてオフシーズンに旅行したい
 - 3 自家用車で移動できる場所に行きたい
 - 4 短期の旅行を増やしたい
 - 5 ワークेशनやプレジャーをしたい

6 旅行支援キャンペーンがあれば積極的に活用したい

7 遠距離の旅行を増やしたい

8 混雑しない場所に行きたい

9 感染症対策を徹底している場所に行きたい

10 長期の旅行を増やしたい

11 旅行の回数を増やしたい

12 感染対策をした上で、旅行に行きたい

13 混雑してもシーズンに旅行したい

14 イベントや行事に参加したい

15 アウトドア等のアクティビティを楽しみたい

16 自然や風景を楽しみたい

17 家族や地元の人と触れ合いたい

18 一人の時間を楽しみたい

19 リフレッシュしたい

20 コロナが落ち着くまでは、旅行を控えたい

21 その他

閉じる

.....  [ここで改ページ](#)

Q29

福島県で体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、それぞれの程度体験したいか、お答えください。（それぞれ単一回答）

① 単一回答 ★ 必須回答

▲ とじる

0/15

1	地元特産品の工房見学・製造体験	▼
2	地元の仕事（農業／林業／漁業）1日体験	▼
3	地元商店（居酒屋・お土産屋等）のアルバイト体験（まかない付き）	▼
4	モニター体験旅行（地元の商品・サービスをその場で使用・体験して感想を伝え改善に役立ててもらおう）	▼
5	SDGs・ボランティア旅行（環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行）	▼
6	地元の課題解決に参画する旅行（地元の企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアを一緒に考える）	▼
7	地元のスペシャリスト（奥会津のマガギ・地元漁師・環境レンジャー等）への弟子入り・同行体験（2-3日の宿泊体験）	▼
8	地元の自然環境を満喫する旅行（環境レンジャー等が同行・案内）	▼
9	地元の歴史を満喫する旅行（歴史研究家等が同行・案内）	▼
10	地元の人だけが知る秘境訪問・体験（地元の人案内付き）	▼
11	これまで紹介されていない地元料理の飲食体験	▼
12	地元の食材を自分で買い出し・料理（福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で）	▼
13	地元の人に学ぶ地域料理体験（一緒に買い出し・調理・飲食）	▼
14	湯治体験（昔ながらの温泉場への長期滞在）	▼
15	復興の状況を知るための旅行	▲

① 自分が是非体験したい

② 機会があれば自分が体験したい

③ 自分ではなく家族（夫や妻・子ども・両親など）に体験させたい

④ あまり体験したいとは思わない

⑤ 体験したいとは思わない

.....  [ここで改ページ](#)

Q30

福島県は7つのエリアに分かれており、それぞれ魅力のある観光資源を有しています。それぞれのエリアで体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、体験したいものをそれぞれ、5つ以内でお答えください。

▼ 画像をクリックして、別画面で表示される画像をご覧ください。 ▼

※クリック必須

福島県7エリアの特長



エリア	特長	観光資源
東北エリア	花と動物を満喫できる農村観光	福島市・二本松市・会津市・伊達市・喜多川市・須賀川市・田代町・大玉町
郡山エリア	県庁中核にある観光・交通の要衝	郡山市・須賀川市・白河市・三春町・小野町・楳橋町・天栄町・黒川町・平田町
奥会津エリア	歴史・自然・グルメが魅力の観光地	会津若松市・喜多方市・南会津郡・磐梯町・会津美津子町・柳井町・三島町・会津坂本町・須賀川町・北会津郡・清川町
会津若松エリア	歴史・自然・グルメが魅力の観光地	会津若松市・喜多方市・南会津郡・磐梯町・会津美津子町・柳井町・三島町・会津坂本町・須賀川町・北会津郡・清川町
郡山エリア	県庁中核にある観光・交通の要衝	郡山市・須賀川市・白河市・三春町・小野町・楳橋町・天栄町・黒川町・平田町
福島エリア	県庁中核にある観光・交通の要衝	郡山市・須賀川市・白河市・三春町・小野町・楳橋町・天栄町・黒川町・平田町
いわきエリア	福島県の観光・経済の拠点となるエリア	いわき市

▼ 複数回答 (5個まで選択) ★ 必須回答 ▲ とじる

1 東北エリア(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、巖ヶ城、土湯温泉など)



2 奥中エリア(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)



3 奥南エリア(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)



4 会津エリア(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)



5 南会津エリア(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)



6 相双エリア(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)



7 いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)



- 1 地元特産品の工房見学・製造体験
- 2 地元の仕事（農業／林業／漁業）1日体験
- 3 地元商店（居酒屋・お土産屋等）のアルバイト体験（まかない付き）
- 4 モニター体験旅行（地元の商品・サービスをその場で使用・体験して感想を伝え改善に役立ててもらおう）
- 5 SDGs・ボランティア旅行（環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行）
- 6 地元の課題解決に参画する旅行（地元の企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアを一緒に考える）
- 7 地元のスペシャリスト（奥会津のマタギ・地元漁師・環境レンジャー等）への弟子入り・同行体験（2-3日の宿泊体験）
- 8 地元の自然環境を満喫する旅行（環境レンジャー等が同行・案内）
- 9 地元の歴史を満喫する旅行（歴史研究家等が同行・案内）
- 10 地元の人だけが知る秘境訪問・体験（地元の人案内付き）
- 11 これまで紹介されていない地元料理の飲食体験
- 12 地元の食材を目分で買い出し・料理（福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で）
- 13 地元の人に学ぶ地域料理体験（一緒に買い出し・調理・飲食）
- 14 湯治体験（昔ながらの温泉場への長期滞在）

アンケートは以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。
送信ボタンを押してください。

**令和6年度
福島県観光地実態WEB調査
調査結果報告書**

令和7年3月

調査主体

**「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16
福島県観光交流課 内
TEL 024-521-7398**